

第28回 県民意識調査報告書

調査テーマ

「地域の魅力づくり」

令和4年度

兵 庫 県

目次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査概要	1
3	回収結果	1
4	標本抽出および集計方法	2
5	回答者のプロフィール	3
6	標本誤差	5

II 調査の結果

1 年次テーマ項目

問1	住んでいる市町について	6
問2	住み続けている（転居した）理由	10
問3	不安に感じていること	14
問4	定期的な往来のある市町	18
問5	関心のある市町	22
問6	観光地としての認識	26
問7	観光が果たす役割	30
問8	観光客増加の影響	34
問9	体験して欲しいもの	38
問10	体験して欲しいもの（記述）	42
問11	自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」の参加	43
問12	地域ボランティア活動の参加	47
問13	農業との関わり	51
問14	県から提供して欲しい情報	55
問15	少子化の原因	59
問16	地域の子育て環境	64
問17	SDGsの認知度	87
問18	SDGsの重要なゴール	91

2 毎年調査項目

問19	今の生活全般での満足度	95
問20	今の生活の項目別での満足度	99
問21	去年と比べた生活の向上感	126
問22	大地震発生の可能性	130
問23	県政への関心	134
問24	県政への評価	138
問25	県民局・県民センターの認知度	171

Ⅲ 調査票

第28回 県民意識調査「地域の魅力づくり」調査票…………… 175

調査結果を読む際の注意

結果数値（％）は0.1％未満を四捨五入しているため、内訳の合計が計に一致しないことがある。

グラフ中のカテゴリーの順番が、調査票と異なることがある。

グラフ・表中での選択肢表記は、語句を短縮・簡略化していることがある。

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は県民の価値観や行動志向、行政への評価・要望など、県民生活の基本的な意識の経年変化を大きな潮流として捉えることにより、政策形成、施策運営の基礎資料を得ることを目的としている。

今回は、年次テーマを「地域の魅力づくり」とし、新たな地域振興施策の検討に活用する。

2 調査概要

- (1) 調査地域 県下全域
- (2) 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 5,000人
- (4) 調査方法 郵送法（ハガキによる督促1回）
- (5) 調査時期 令和4年11月17日(木)～12月13日(火)
- (6) 県民意識調査有識者会議

設問作成にあたり、県民意識調査有識者会議を開催して、下記の学識経験者から指導・助言を得た。

鳥越 皓之 (大手前大学教授)

吉田 三千代 (公益財団法人 関西消費者協会 理事)

[五十音順]

3 回収結果

回収数 2,863件(回収率57.3%)

地域	標本数	回収数	回収率	無効票	有効回答
神戸	500	265	53.0%		265
阪神南	500	240	48.0%		240
阪神北	500	282	56.4%		282
東播磨	500	278	55.6%	1	277
北播磨	500	289	57.8%		289
中播磨	500	287	57.4%		287
西播磨	500	303	60.6%	1	302
但馬	500	312	62.4%		312
丹波	500	306	61.2%	3	303
淡路	500	301	60.2%	1	300
不明					0
全県	5,000	2,863	57.3%	6	2,857

※無効票は属性不明等

4 標本抽出および集計方法

- (1) 母集団 住民基本台帳（R4. 1. 1）に記載された県民数
- (2) 標本配分 10の地域毎に500の標本数を市町別・男女別・年齢10歳階級別の母集団構成比に応じて配分（合計5,000人）
- (3) 抽出方法 層化無作為抽出法
- (4) 集計方法 地域ごとの回収数について、重み付け集計により、全県内の母集団構成比を復元

地域区分



県民局・ 県民センター	該当市町
神戸	神戸市
阪神南	尼崎市、西宮市、芦屋市
阪神北	伊丹市、宝塚市、川西市、 三田市、猪名川町
東播磨	明石市、加古川市、高砂市、 稲美町、播磨町
北播磨	西脇市、三木市、小野市、 加西市、加東市、多可町
中播磨	姫路市、神河町、市川町、 福崎町
西播磨	相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、 太子町、上郡町、 佐用町
但馬	豊岡市、養父市、朝来市、 香美町、新温泉町
丹波	丹波篠山市、丹波市
淡路	洲本市、南あわじ市、淡路市

5 回答者のプロフィール

○ 性別 (%)

	男性	女性	答えたくない	不明
全県	40.8	52.7	2.3	4.1
神戸	40.8	54.0	2.3	3.0
阪神南	40.8	51.7	2.5	5.0
阪神北	41.8	54.6	0.7	2.8
東播磨	39.7	51.6	3.2	5.4
北播磨	43.9	49.8	1.7	4.5
中播磨	40.4	52.3	2.8	4.5
西播磨	41.4	52.6	3.0	3.0
但馬	39.4	52.2	2.9	5.4
丹波	40.9	52.5	3.0	3.6
淡路	38.7	51.7	3.3	6.3

○ 年齢 (%)

	18歳以上	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	不明
全県	7.8	8.5	13.5	16.8	18.6	20.1	13.0	1.8
神戸	8.3	9.1	13.6	15.5	19.6	20.8	12.1	1.1
阪神南	8.8	7.9	13.3	20.0	15.0	18.8	14.2	2.1
阪神北	8.2	8.2	12.1	17.4	19.5	20.2	13.8	0.7
東播磨	6.9	10.8	13.4	17.3	18.8	17.7	12.3	2.9
北播磨	5.9	9.0	11.8	17.0	18.3	22.8	13.1	2.1
中播磨	8.4	6.6	17.8	15.3	17.8	20.6	11.5	2.1
西播磨	7.0	8.3	10.3	14.9	20.2	21.9	14.9	2.6
但馬	4.5	6.7	12.5	16.7	21.5	20.8	15.1	1.9
丹波	5.0	7.6	13.2	11.6	22.4	23.8	14.2	2.3
淡路	5.3	6.7	14.0	14.7	22.0	22.0	12.3	3.0

○ 職業 (%)

	職業別								不明
	自営業	正規社員 (職員)	会社等の 役員	契約・ 派遣社員	パート・ アルバイト	主婦 (主夫)	学生	その他 無職	
全県	8.5	24.8	3.2	5.0	14.0	12.9	3.5	26.2	1.9
神戸	8.3	26.8	3.0	5.3	12.1	12.1	3.4	27.5	1.5
阪神南	7.5	29.6	3.3	2.9	13.3	12.9	3.3	26.3	0.8
阪神北	5.3	23.0	4.3	5.3	14.2	12.8	2.8	30.5	1.8
東播磨	5.8	21.7	1.8	5.4	15.2	17.7	5.4	23.5	3.6
北播磨	11.8	25.3	2.8	4.5	14.5	10.4	4.5	24.6	1.7
中播磨	11.1	20.6	4.2	7.3	18.5	11.8	3.1	21.3	2.1
西播磨	6.6	22.8	3.0	4.6	13.2	12.9	3.6	30.1	3.0
但馬	12.5	20.5	3.5	5.8	14.4	13.8	1.3	26.3	1.9
丹波	16.5	21.1	2.6	6.9	12.9	10.9	2.3	24.4	2.3
淡路	24.0	19.7	2.7	4.3	16.0	9.3	1.3	19.7	3.0

○ 世帯構成 (%)

	1人世帯	夫婦だけ (1世代)	親と子ども (2世代)	親と子と孫 (3世代)	その他	不明
全県	13.2	29.8	47.5	5.6	2.5	1.5
神戸	15.8	35.5	42.3	2.3	3.4	0.8
阪神南	17.9	27.1	50.4	2.1	1.7	0.8
阪神北	13.8	30.1	46.5	6.4	1.8	1.4
東播磨	6.1	30.0	53.1	5.4	2.5	2.9
北播磨	9.3	28.4	48.1	11.8	1.4	1.0
中播磨	10.8	21.3	54.7	8.4	2.4	2.4
西播磨	11.6	29.5	42.7	11.6	2.6	2.0
但馬	10.3	25.6	43.6	14.7	3.5	2.2
丹波	7.3	26.1	48.2	15.5	2.0	1.0
淡路	11.3	29.7	42.7	12.0	2.0	2.3

○ 在住年数 (%)

	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	不明
全県	2.0	3.5	4.4	8.3	9.5	8.3	62.4	1.4
神戸	2.3	5.7	5.7	9.4	15.1	6.8	54.0	1.1
阪神南	3.3	3.8	5.0	13.3	7.1	10.4	56.7	0.4
阪神北	1.4	3.5	6.4	8.9	10.3	8.2	60.6	0.7
東播磨	1.4	1.1	4.0	5.1	7.2	12.6	66.1	2.5
北播磨	1.0	2.8	2.1	3.1	4.8	6.6	77.5	2.1
中播磨	2.1	2.8	2.4	7.0	9.1	5.9	68.3	2.4
西播磨	0.0	1.3	1.0	4.6	4.3	7.0	78.8	3.0
但馬	1.3	1.0	3.8	2.9	3.5	5.8	79.5	2.2
丹波	0.7	3.3	1.7	4.0	4.6	6.6	78.2	1.0
淡路	2.7	2.7	0.7	4.0	5.3	7.3	75.3	2.0

○ インターネット利用環境 (%)

	パソコン	スマートフォン	持っていない	不明
全県	18.1	64.5	15.7	1.7
神戸	20.0	63.4	15.1	1.5
阪神南	18.8	66.7	13.8	0.8
阪神北	18.1	68.1	12.8	1.1
東播磨	16.6	66.1	14.4	2.9
北播磨	16.3	63.7	18.7	1.4
中播磨	15.7	64.8	17.1	2.4
西播磨	14.9	59.6	22.2	3.3
但馬	19.2	55.4	23.7	1.6
丹波	20.5	55.8	22.1	1.7
淡路	15.3	59.7	21.3	3.7

6 標本誤差

世論調査で無作為抽出法をとった場合は、数学的に標本誤差を計算することが可能であり、誤差の幅はサンプル数と得られた結果の比率などによって異なる。

今回の調査のサンプル数についての標本誤差の幅は、以下のとおりである。

誤差の算出 (層化抽出、信頼度95%の場合)

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N : 母集団 n : 回答者 P : 回答比率 (%)

〈例 : サンプル数 2,863 の場合〉

回答比率 (%)	10% (または90%)	20% (または80%)	30% (または70%)	40% (または60%)	50%
誤差 (%)	±1.12	±1.49	±1.71	±1.83	±1.87

Ⅱ 調査結果

1 年次テーマ項目

問1 住んでいる市町について

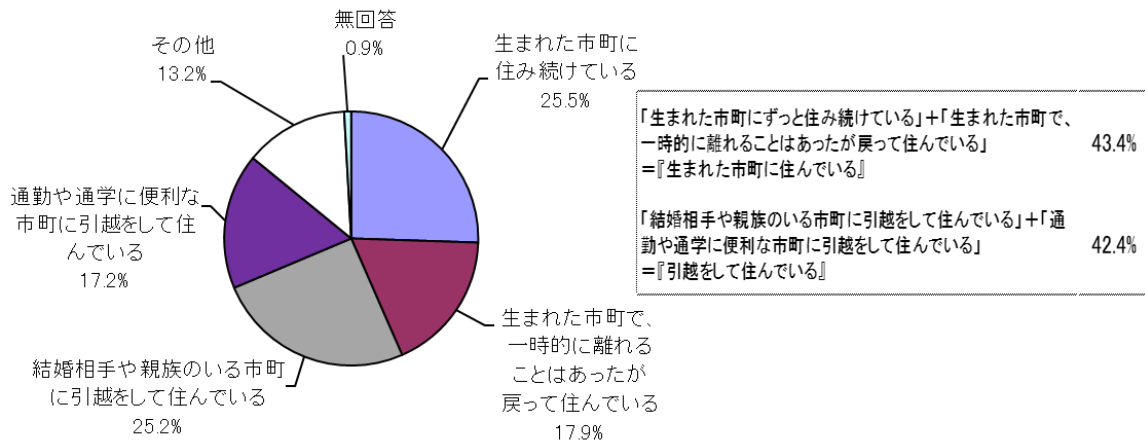
問1

お住まいの市町について、次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 生まれた市町にずっと住み続けている
- 2 生まれた市町で、一時的に離れることはあったが戻って住んでいる
- 3 結婚相手や親族のいる市町に引越をして住んでいる
- 4 通勤や通学に便利な市町に引越をして住んでいる
- 5 その他

【全 県】

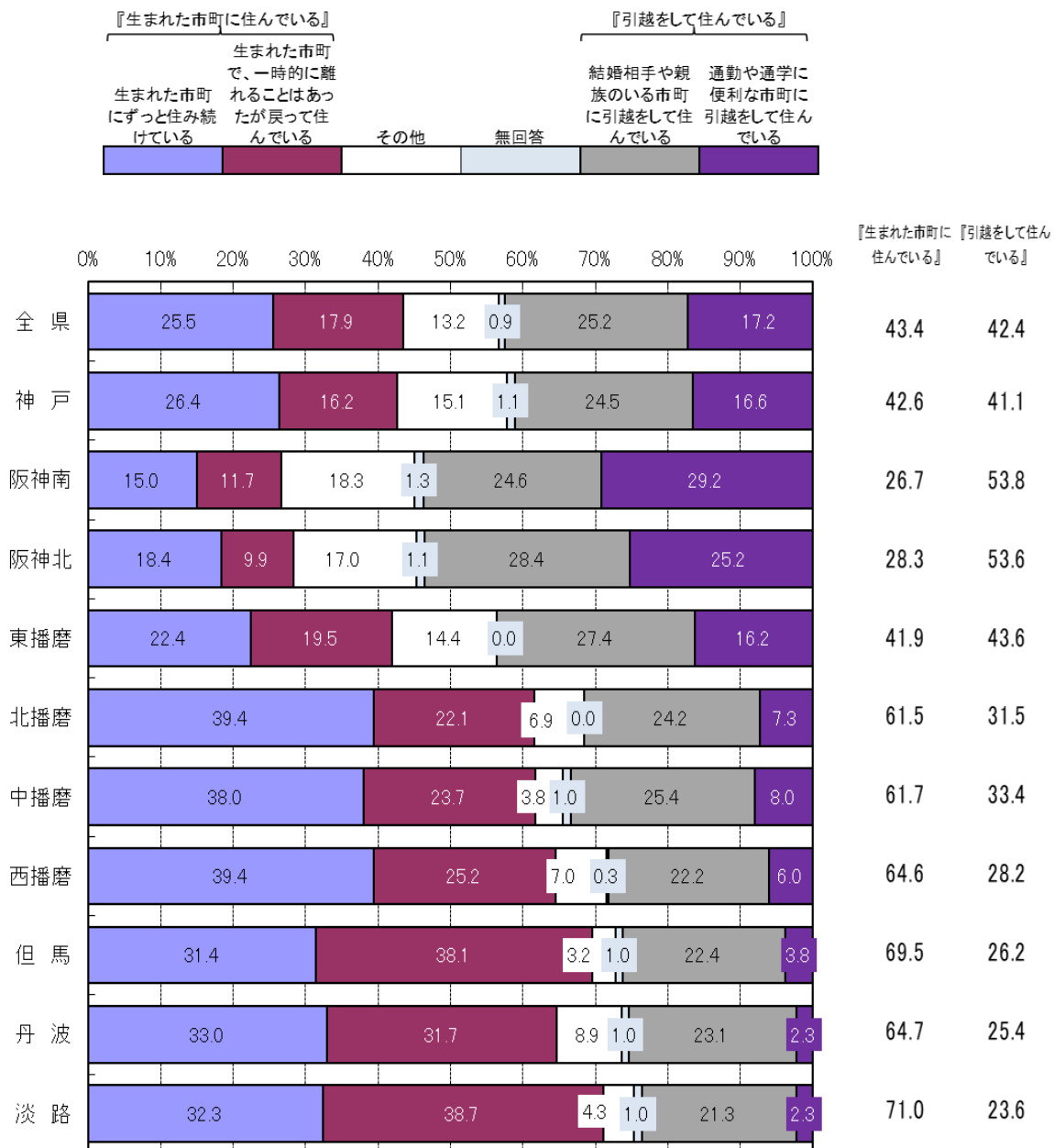
「生まれた市町にずっと住み続けている」と「生まれた市町で、一時的に離れることはあったが戻って住んでいる」を合わせた『生まれた市町に住んでいる』は、43.4%となった。
 「結婚相手や親族のいる市町に引越をして住んでいる」と「通勤や通学に便利な市町に引越をして住んでいる」を合わせた『引越をして住んでいる』は、42.4%となった。



住んでいる市町について

【地域別】

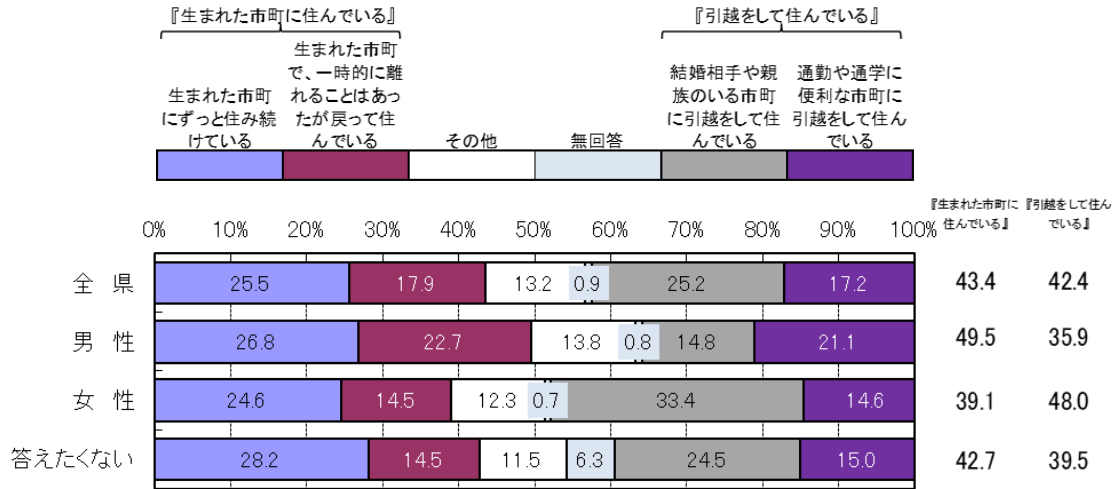
『生まれた市町に住んでいる』は淡路が最も高く、『引越をして住んでいる』は阪神南が最も高い。



住んでいる市町について

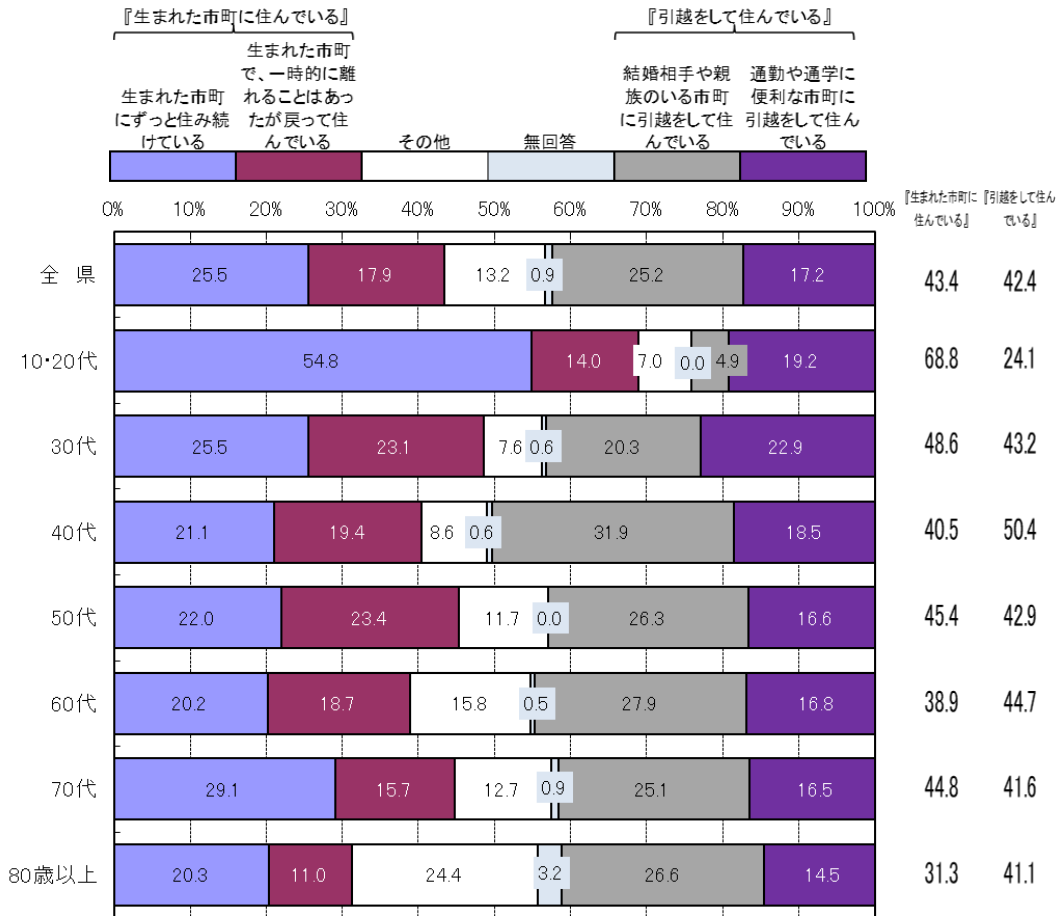
【性別】

『生まれた市町に住んでいる』は男性の方が女性より10.4ポイント高い。



【年代別】

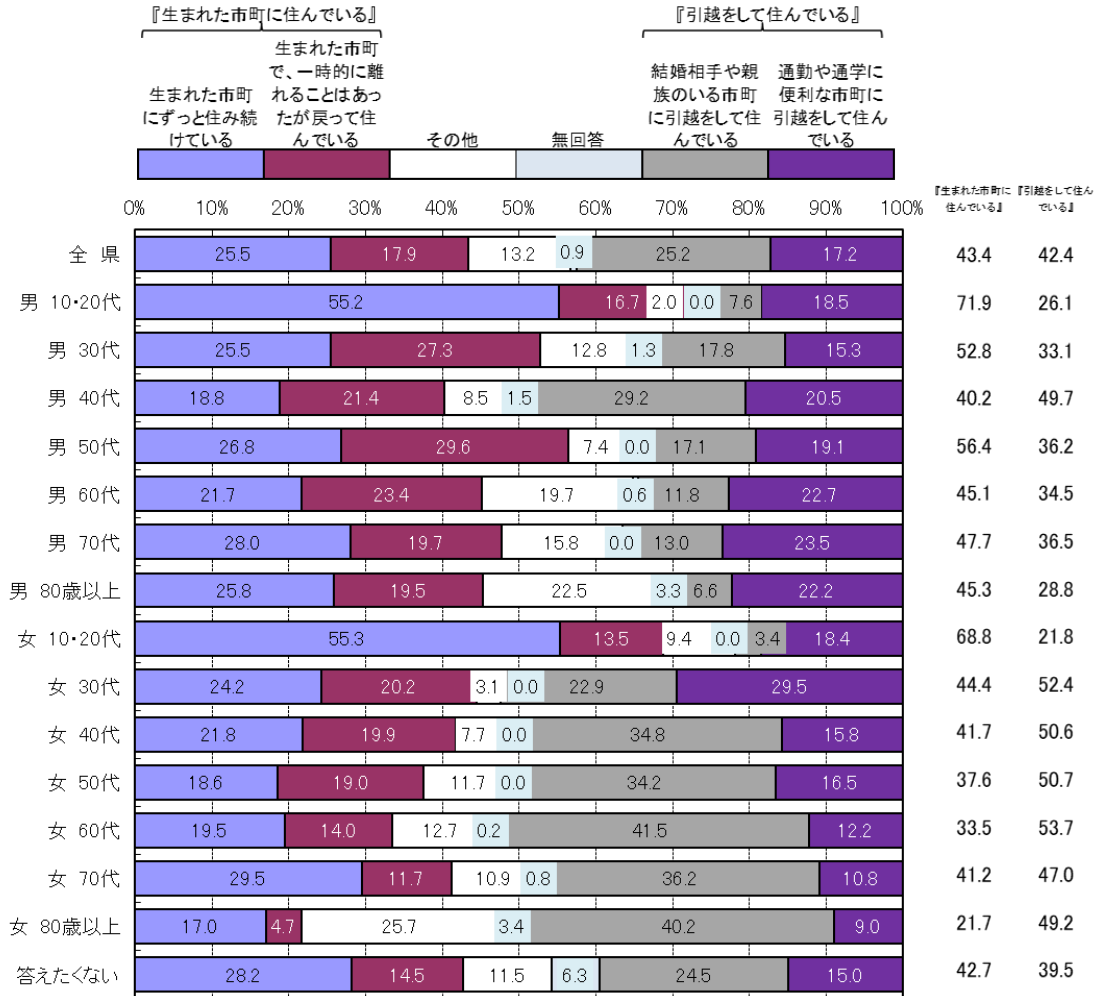
『生まれた市町に住んでいる』は10・20代が最も高い。『引越をして住んでいる』は40代が最も高い。



住んでいる市町について

【性・年代別】

『生まれた市町に住んでいる』は男女ともに10・20代が最も高い。『引越をして住んでいる』は男性が40代、女性は60代が最も高い。



問2 住み続けている（転居した）理由

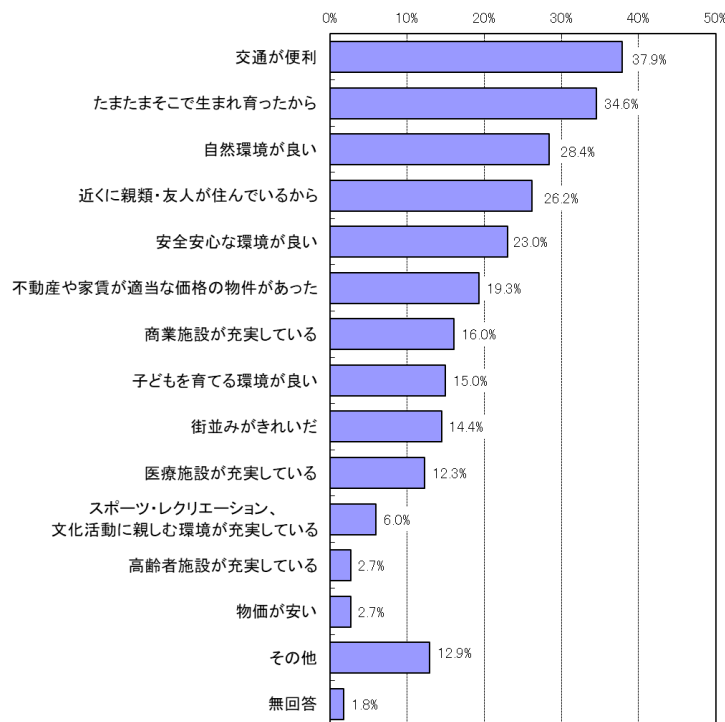
問2

お住まいの市町に住み続けている（転居した）理由について、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 たまたまそこで生まれ育ったから
- 2 近くに親類・友人が住んでいるから
- 3 交通が便利
- 4 商業施設が充実している
- 5 スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実している
- 6 高齢者施設が充実している
- 7 医療施設が充実している
- 8 子どもを育てる環境が良い
- 9 自然環境が良い
- 10 安全安心な環境が良い
- 11 街並みがきれいだ
- 12 不動産や家賃が適当な価格の物件があった
- 13 物価が安い
- 14 その他

【全県】

「交通が便利(37.9%)」が最も多い。「たまたまそこで生まれ育ったから(34.6%)」が続いている。



住み続けている（転居した）理由

【地域別】

「交通が便利(55.0ポイント差)」「たまたまそこで生まれ育ったから(41.6ポイント差)」
で地域間の差が大きくなっている。

区分	交通が便利	たまたまそこで生まれ育った	自然環境が良い	近から親類・友人が住んでいる	安全安心な環境が良い	不動産や家賃が適当な価格の物件があった	商業施設が充実している	子どもを育てる環境が良い	街並みがきれい	医療施設が充実している	最大値		最小値		無回答	
											スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実している	高齢者施設が充実している	物価が安い	その他		
全 県	37.9	34.6	28.4	26.2	23.0	19.3	16.0	15.0	14.4	12.3	6.0	2.7	2.7	12.9	1.8	
地域別	神 戸	44.5	29.4	30.6	25.3	23.8	19.6	20.0	17.0	20.8	14.7	8.7	2.6	2.6	13.6	1.9
	阪神南	60.4	22.5	24.6	21.7	32.5	26.7	25.0	15.8	22.5	16.7	5.8	3.8	5.8	11.7	1.3
	阪神北	35.5	23.4	40.1	26.6	27.7	28.7	15.2	17.4	20.6	9.2	7.8	2.8	1.1	8.5	1.8
	東播磨	38.3	33.9	23.8	28.5	15.2	23.8	12.3	14.8	4.3	11.2	4.3	0.7	2.5	12.3	1.1
	北播磨	8.0	52.6	28.0	31.1	17.6	10.4	5.5	15.2	3.5	8.3	4.2	1.7	0.3	16.6	1.4
	中播磨	31.0	50.5	15.7	34.1	16.0	7.3	13.2	7.3	4.9	11.5	3.5	2.4	2.1	16.0	1.4
	西播磨	7.6	52.6	29.8	24.8	18.5	6.3	3.6	11.6	5.3	6.0	2.6	2.3	1.0	14.6	4.6
	但 馬	5.4	64.1	30.8	21.5	17.9	5.8	4.5	13.1	1.6	4.5	1.9	4.5	0.6	12.8	1.9
	丹 波	7.9	59.7	40.6	23.8	18.8	5.6	4.3	13.9	5.6	9.2	2.6	5.9	1.7	16.5	2.0
淡 路	7.0	57.0	34.3	22.3	16.7	5.3	5.0	14.3	2.7	7.7	3.0	3.0	1.0	16.7	5.0	
地域間の差	55.0	41.6	24.9	12.6	17.3	23.4	21.4	10.1	20.9	12.2	6.8	5.2	5.5	8.2	3.9	

住み続けている（転居した）理由

【性別】

「たまたまそこで生まれ育ったから（7.5ポイント差）」で性別の差が大きくなっている。

区分	交通が便利	たまたまそこで生まれ育ったから	自然環境が良い	近くに親類・友人が住んでいるから	安全安心な環境が良い	不動産や家賃が適当な価格の物件があった	商業施設が充実している	子どもを育てる環境が良い	街並みがきれいだ	医療施設が充実している	スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実している	高齢者施設が充実している	物価が安い	その他	無回答	(%)	
全 県	37.9	34.6	28.4	26.2	23.0	19.3	16.0	15.0	14.4	12.3	6.0	2.7	2.7	12.9	1.8		
性別	男性	37.8	38.6	31.3	26.9	21.1	19.7	15.9	13.1	15.4	13.0	7.2	1.6	2.1	12.2	1.0	
	女性	38.8	31.1	26.4	26.2	24.8	19.3	15.6	16.3	13.7	12.0	5.1	3.5	2.8	13.6	2.2	
	答えたくない	33.0	38.0	19.1	18.4	16.3	10.8	11.4	13.5	6.1	5.4	0.0	3.6	4.6	13.3	6.0	
男女間の差	1.0	7.5	4.9	0.7	3.7	0.4	0.3	3.2	1.7	1.0	2.1	1.9	0.7	1.4	1.2		

【年代別】

「たまたまそこで生まれ育ったから（37.4ポイント差）」「自然環境が良い（26.7ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	交通が便利	たまたまそこで生まれ育ったから	自然環境が良い	近くに親類・友人が住んでいるから	安全安心な環境が良い	不動産や家賃が適当な価格の物件があった	商業施設が充実している	子どもを育てる環境が良い	街並みがきれいだ	医療施設が充実している	スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実している	高齢者施設が充実している	物価が安い	その他	無回答	(%)	
																最大値	最小値
全 県	37.9	34.6	28.4	26.2	23.0	19.3	16.0	15.0	14.4	12.3	6.0	2.7	2.7	12.9	1.8		
年代別	10・20代	32.5	63.3	12.5	24.6	15.5	7.6	9.9	5.2	9.1	5.1	1.5	0.0	2.7	10.2	0.0	
	30代	41.3	35.9	20.2	33.4	15.2	22.5	16.5	20.3	13.0	5.0	1.7	0.1	1.1	11.6	2.4	
	40代	39.7	28.1	21.4	33.9	18.6	25.0	16.9	18.4	15.1	5.8	5.4	1.4	2.6	12.5	2.8	
	50代	37.3	35.4	23.9	26.8	20.4	23.8	13.3	16.1	14.8	3.9	2.6	0.7	1.9	16.2	1.3	
	60代	37.3	31.9	29.7	21.7	21.3	23.2	19.1	15.3	14.1	11.6	4.9	2.5	2.6	13.9	0.6	
	70代	41.9	35.5	38.5	22.7	29.0	12.7	18.0	13.3	16.1	22.3	11.6	4.8	3.4	10.6	2.0	
	80歳以上	35.5	25.9	39.2	25.2	35.4	19.0	15.4	14.5	17.1	24.0	9.1	6.8	4.0	14.1	3.2	
年代間の差	9.4	37.4	26.7	12.2	20.2	17.4	9.2	15.1	8.0	20.1	10.1	6.8	2.9	6.0	3.2		

住み続けている（転居した）理由

【性・年代別】

区分	交通が便利	から たまたまそこで生まれ育った	自然環境が良い	近くに親類・友人が住んでいる	安全安心な環境が良い	不動産や家賃が適当な価格の物件があった	商業施設が充実している	子どもを育てる環境が良い	街並みがきれいだ	医療施設が充実している	最大値		最小値		無回答	
											スポーツ・レクリエーション・文化活動に親しむ環境が充実している	高齢者施設が充実している	物価が安い	その他		
全 県	37.9	34.6	28.4	26.2	23.0	19.3	16.0	15.0	14.4	12.3	6.0	2.7	2.7	12.9	1.8	
男性・年代別	10・20代	45.3	66.7	12.5	33.1	9.1	10.7	11.6	4.1	11.1	8.6	3.9	0.0	2.7	6.9	0.0
	30代	33.4	35.5	24.3	26.6	13.7	26.9	12.6	27.0	13.9	5.3	0.5	0.2	1.5	7.6	1.3
	40代	33.9	28.2	17.7	35.2	15.9	23.8	11.7	17.7	16.5	5.4	6.9	1.6	5.3	13.0	0.9
	50代	37.0	41.6	23.1	31.4	15.4	22.1	10.6	8.0	13.3	5.3	3.4	0.0	0.0	13.5	1.9
	60代	32.5	37.8	32.7	19.8	17.8	21.4	21.8	11.3	14.8	7.7	5.7	1.9	1.4	16.2	0.4
	70代	45.3	37.0	43.8	24.6	32.5	11.3	20.4	12.8	17.2	25.1	12.9	2.6	2.9	9.5	1.2
	80歳以上	38.5	36.2	49.9	23.0	32.9	25.1	15.9	12.6	19.4	26.5	12.1	3.8	1.6	14.4	1.2
男性・年代間の差	12.8	38.5	37.4	15.4	23.8	16.2	11.2	22.9	8.3	21.2	12.4	3.8	5.3	9.3	1.9	
女性・年代別	10・20代	23.2	63.1	13.7	19.2	20.8	3.7	7.2	6.5	8.4	2.4	0.0	0.0	2.6	11.3	0.0
	30代	48.2	36.0	16.2	39.2	16.6	19.7	18.4	15.5	12.9	4.4	2.8	0.1	0.8	14.9	3.0
	40代	44.2	27.6	26.1	34.1	20.4	25.1	19.9	18.7	14.2	6.9	3.6	1.5	0.9	14.0	3.2
	50代	39.5	30.3	22.8	25.1	24.4	23.3	15.8	22.6	17.2	3.4	2.3	1.3	2.6	16.6	1.1
	60代	39.8	26.2	26.4	23.5	22.8	25.4	16.0	18.3	12.2	13.7	4.6	3.2	3.2	12.8	0.8
	70代	41.3	32.1	35.4	20.8	26.8	15.4	15.7	13.8	14.7	21.1	10.8	7.1	2.7	11.0	2.9
	80歳以上	33.1	18.6	33.0	28.0	37.5	16.6	14.9	14.7	14.7	23.0	7.7	8.0	5.8	13.7	4.6
女性・年代間の差	25.0	44.5	21.7	20.0	20.9	21.7	12.7	16.1	8.8	20.6	10.8	8.0	5.0	5.6	4.6	
答えたくない	33.0	38.0	19.1	18.4	16.3	10.8	11.4	13.5	6.1	5.4	0.0	3.6	4.6	13.3	6.0	

問3 不安に感じていること

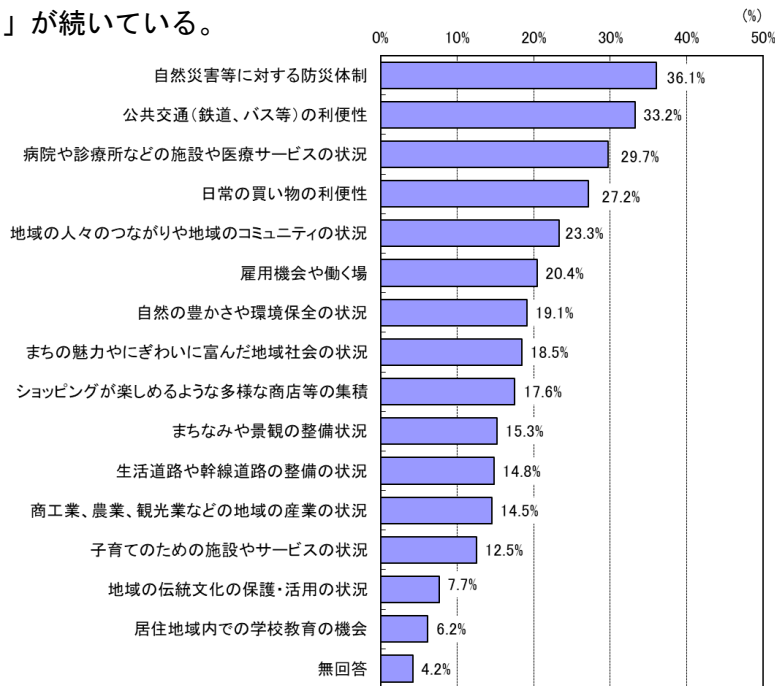
問3

お住まいの市町の将来について不安に感じていることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 自然の豊かさや環境保全の状況
- 2 まちなみや景観の整備状況
- 3 まちの魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況
- 4 自然災害等に対する防災体制
- 5 雇用機会や働く場
- 6 商工業、農業、観光業などの地域の産業の状況
- 7 日常の買い物の利便性
- 8 ショッピングが楽しめるような多様な商店等の集積
- 9 病院や診療所などの施設や医療サービスの状況
- 10 公共交通（鉄道、バス等）の利便性
- 11 生活道路や幹線道路の整備の状況
- 12 子育てのための施設やサービスの状況
- 13 居住地域内での学校教育の機会
- 14 地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況
- 15 地域の伝統文化の保護・活用の状況

【全県】

「自然災害等に対する防災体制(36.1%)」が最も多い。「公共交通（鉄道、バス等）の利便性(33.2%)」が続いている。



不安に感じていること

【地域別】

「雇用機会や働く場(39.3ポイント差)」「公共交通(鉄道、バス等)の利便性(37.2ポイント差)」で地域間の差が大きくなっている。

区分	自然災害等に対する防災体制	公共交通(鉄道、バス等)の利便性	病院や診療所などの施設や医療サービスの状況	日常の買い物の利便性	地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況	雇用機会や働く場	自然の豊かさや環境保全の状況	まちの魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況	ショッピングが楽しめるような多様な商店等の集積	まちなみや景観の整備状況	生活道路や幹線道路の整備の状況	最大値	最小値	(%)			
												商工業、農業、観光業などの地域の産業の状況	子育てのための施設やサービスの状況	地域の伝統文化の保護・活用の状況	居住地域内での学校教育の機会	無回答	
全 県	36.1	33.2	29.7	27.2	23.3	20.4	19.1	18.5	17.6	15.3	14.8	14.5	12.5	7.7	6.2	4.2	
地域別	神 戸	31.3	28.7	24.5	27.5	28.3	15.5	23.0	22.3	20.4	19.2	14.0	13.6	12.8	7.2	4.5	4.5
	阪神南	50.0	21.3	27.9	19.2	22.5	11.7	21.7	13.8	13.3	16.7	12.1	5.8	10.4	6.7	5.8	5.0
	阪神北	34.0	31.2	38.3	27.3	18.1	19.1	19.1	16.7	13.1	17.4	20.6	14.5	11.0	6.4	5.0	4.3
	東播磨	36.1	29.6	24.2	21.7	22.0	15.9	14.8	17.7	16.2	11.6	13.4	10.8	9.7	5.8	4.3	5.8
	北播磨	24.2	58.5	37.0	35.3	22.8	39.4	17.0	23.2	24.9	6.9	14.5	27.7	15.9	11.8	13.8	2.4
	中播磨	35.5	37.3	25.8	30.0	22.3	20.9	14.3	16.0	13.2	14.3	12.9	12.9	15.3	9.1	5.9	2.8
	西播磨	34.1	55.6	38.7	42.7	20.9	41.4	14.2	21.9	31.8	9.3	17.2	30.1	13.2	8.9	9.9	2.6
	但 馬	27.6	54.5	50.3	38.5	21.5	51.0	14.1	19.6	20.8	6.7	20.8	32.7	18.6	11.5	12.8	2.9
	丹 波	34.3	56.1	45.5	33.7	23.8	37.3	17.2	15.5	20.5	7.9	13.9	31.7	18.5	15.5	14.2	3.3
淡 路	33.7	55.7	33.3	38.0	19.7	47.3	20.0	21.0	20.0	15.0	19.7	28.3	15.7	11.3	8.3	2.0	
地域間の差	25.8	37.2	26.1	23.5	10.2	39.3	8.9	9.4	18.7	12.5	8.7	26.9	8.9	9.7	9.9	3.8	

【性別】

「まちの魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況(8.6ポイント差)」で男女間の差が大きくなっている。

区分	自然災害等に対する防災体制	公共交通(鉄道、バス等)の利便性	病院や診療所などの施設や医療サービスの状況	日常の買い物の利便性	地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況	雇用機会や働く場	自然の豊かさや環境保全の状況	まちの魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況	ショッピングが楽しめるような多様な商店等の集積	まちなみや景観の整備状況	生活道路や幹線道路の整備の状況	商工業、農業、観光業などの地域の産業の状況	子育てのための施設やサービスの状況	地域の伝統文化の保護・活用の状況	居住地域内での学校教育の機会	無回答	
																	(%)
全 県	36.1	33.2	29.7	27.2	23.3	20.4	19.1	18.5	17.6	15.3	14.8	14.5	12.5	7.7	6.2	4.2	
性別	男 性	33.6	31.7	28.4	24.9	25.2	20.4	19.9	23.4	16.2	16.0	16.9	17.7	13.1	9.4	7.8	4.0
	女 性	36.9	33.9	30.1	28.0	22.8	19.5	17.7	14.8	18.3	14.4	13.0	11.3	12.1	5.8	5.1	4.4
	答えたくない	49.0	47.3	31.9	36.3	12.2	34.6	31.3	16.2	19.2	18.0	19.5	20.7	16.6	8.4	5.2	0.3
男女間の差	3.3	2.2	1.7	3.1	2.4	0.9	2.2	8.6	2.1	1.6	3.9	6.4	1.0	3.6	2.7	0.4	

不安に感じていること

【年代別】

「子育てのための施設やサービスの状況（33.2ポイント差）」「地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況（21.3ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	自然災害等に対する防災体制	公共交通（鉄道、バス等）の利便性	病院や診療所などの施設や医療サービスの状況	日常の買い物の利便性	地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況	雇用機会や働く場	自然の豊かさや環境保全の状況	地域の魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況	多様な商店等の集積	まちなみや景観の整備状況	生活道路や幹線道路の整備の状況	最大値		最小値		無回答	
												商工業、農業、観光業などの地域の産業の状況	子育てのための施設やサービスの状況	地域の伝統文化の保護・活用	居住地域内での学校教育の機会		
全 県	36.1	33.2	29.7	27.2	23.3	20.4	19.1	18.5	17.6	15.3	14.8	14.5	12.5	7.7	6.2	4.2	
年代別	10・20代	38.6	29.4	18.3	21.5	11.4	23.8	13.6	17.4	25.9	15.9	14.0	14.0	25.0	4.6	7.4	2.4
	30代	34.6	31.1	23.8	30.7	15.2	30.1	15.9	21.3	23.6	16.1	16.6	11.7	38.2	3.3	16.0	5.6
	40代	35.8	33.4	27.0	24.9	15.2	20.7	19.7	19.3	14.7	15.4	13.8	14.0	16.7	9.7	9.2	3.3
	50代	36.3	36.8	33.4	25.3	20.7	23.6	14.0	24.7	17.8	17.2	15.4	15.4	7.5	7.4	4.2	2.1
	60代	40.8	30.7	32.5	24.9	28.3	20.4	22.8	20.5	15.3	15.3	15.3	16.6	8.6	8.2	3.3	3.2
	70代	33.7	32.0	31.7	28.7	29.0	16.9	22.3	14.7	18.3	14.5	12.9	15.5	7.0	10.1	5.6	5.0
	80歳以上	32.8	38.4	32.7	33.6	32.7	14.5	20.3	11.8	14.3	12.3	17.8	11.8	5.0	7.1	3.9	6.7
年代間の差	8.0	9.0	15.1	12.1	21.3	15.6	9.0	12.9	11.6	4.9	4.9	4.9	33.2	6.8	12.7	4.6	

不安に感じていること

【性・年代別】

区分	自然災害等に対する防災体制	公共交通（鉄道、バス等）の利便性	病院や診療所などの施設や医療サービスの状況	日常の買い物の利便性	地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況	雇用機会や働く場	自然の豊かさや環境保全の状況	地域の魅力やにぎわいに富んだまちの状況	多様な商店等の集積	まちなみや景観の整備状況	生活道路や幹線道路の整備の状況	商工業、農業、観光などの地域の産業の状況	子育てのための施設やサービスの状況	最大値	最小値	無回答	
														居住地域内での学校教育の機会	地域の伝統文化の保護・活用の状況		(%)
全 県	36.1	33.2	29.7	27.2	23.3	20.4	19.1	18.5	17.6	15.3	14.8	14.5	12.5	7.7	6.2	4.2	
男性・年代別	10・20代	29.2	29.3	17.2	24.8	10.9	28.1	13.0	17.2	19.2	16.8	11.1	15.3	28.1	4.2	9.2	6.0
	30代	35.9	35.2	25.7	35.0	12.1	30.5	15.8	26.6	24.7	20.7	24.9	12.7	33.0	3.8	20.9	1.4
	40代	22.7	35.7	23.8	23.3	16.3	17.7	15.2	26.7	12.7	16.4	17.6	21.2	20.3	8.8	10.7	4.4
	50代	29.4	34.9	35.4	26.2	25.0	20.3	16.2	28.7	16.9	16.8	14.2	18.1	8.5	12.9	6.0	3.4
	60代	39.7	27.3	28.3	20.1	29.2	22.2	22.6	27.3	13.2	13.2	19.1	17.2	7.0	7.2	4.4	3.7
	70代	37.0	27.5	28.6	20.8	35.4	18.5	23.0	22.3	17.1	16.7	14.9	21.2	8.6	13.9	7.3	2.8
	80歳以上	37.4	34.3	33.0	31.7	28.6	12.0	26.4	8.7	13.4	13.1	17.9	13.1	5.1	8.4	2.9	7.5
男性・年代間の差	17.0	8.4	18.2	14.9	24.5	18.5	13.4	20.0	12.0	7.6	13.8	8.5	27.9	10.1	18.0	6.1	
女性・年代別	10・20代	41.9	27.0	19.1	19.2	12.5	21.6	10.6	15.9	30.4	11.4	12.7	12.8	23.0	5.3	5.2	0.0
	30代	32.9	27.7	22.6	27.9	17.7	29.7	15.5	17.1	23.0	12.7	9.7	10.0	42.6	3.0	12.6	9.1
	40代	40.7	32.1	27.3	24.6	15.4	20.2	23.1	15.0	17.3	15.6	11.1	8.2	13.3	8.0	9.4	3.0
	50代	39.7	36.8	32.0	22.6	19.2	25.4	13.2	23.2	18.7	18.4	17.0	14.5	7.7	3.0	3.1	1.4
	60代	42.5	31.7	33.8	25.8	26.5	18.2	21.7	14.6	14.2	16.0	10.1	15.2	8.6	7.4	1.4	2.9
	70代	31.0	36.4	33.5	35.8	25.3	13.8	20.0	7.8	19.1	13.3	12.5	8.4	6.2	6.5	4.5	6.8
	80歳以上	29.7	40.9	33.1	35.6	36.0	15.3	15.0	13.7	14.6	10.4	17.8	9.7	4.2	6.3	4.5	6.6
女性・年代間の差	12.8	13.9	14.7	16.6	23.5	15.9	12.5	15.4	16.2	8.0	8.1	7.0	38.4	5.0	11.2	9.1	
答えたくない	31.3	18.0	16.2	49.0	34.6	20.7	36.3	19.2	31.9	47.3	19.5	16.6	5.2	12.2	8.4	0.3	

問 4 定期的な往来のある市町

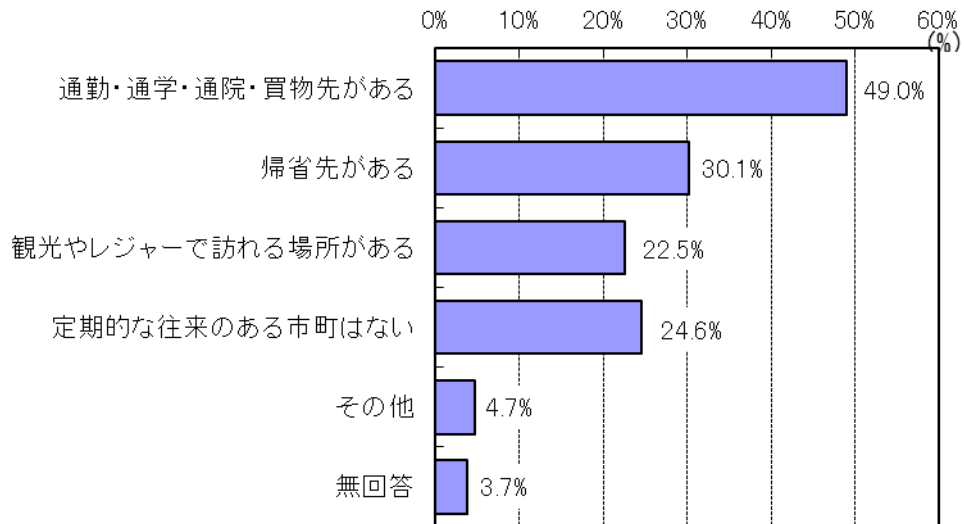
問 4

お住まいの市町以外で定期的な往来のある市町（県内外を問わない）がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 帰省先がある
- 2 通勤・通学・通院・買い物先がある
- 3 観光やレジャーで訪れる場所がある
- 4 定期的な往来のある市町はない
- 5 その他

【全県】

「通勤・通学・通院・買い物先がある(49.0%)」が最も多く、「帰省先がある(30.1%)」が続いている。



定期的な往来のある市町

【地域別】

「通勤・通学・通院・買い物先がある（26.2ポイント差）」「帰省先がある（22.6ポイント差）」で地域間の差が大きくなっている。

区分	最大値		最小値		（%）		
	あ通勤・通学・通院・買い物先がある	帰省先がある	が観光やレジャーで訪れる場所	い定期的な往来のある市町はな	その他	無回答	
全 県	49.0	30.1	22.5	24.6	4.7	3.7	
地域別	神 戸	41.9	32.1	22.3	26.8	6.0	3.8
	阪神南	56.3	38.3	23.8	19.2	2.9	3.3
	阪神北	58.5	36.9	22.0	20.6	4.3	3.2
	東播磨	49.8	27.8	20.6	25.3	4.7	2.5
	北播磨	56.7	21.5	28.0	20.8	5.5	3.5
	中播磨	33.1	23.7	20.9	32.8	3.8	5.2
	西播磨	59.3	16.6	25.8	23.5	3.6	3.3
	但 馬	48.1	17.3	19.9	29.5	6.4	3.8
	丹 波	51.5	17.5	19.5	28.7	5.0	7.6
	淡 路	51.3	15.7	24.7	24.0	5.7	7.3
地域間の差	26.2	22.6	8.5	13.6	3.5	5.1	

【性別】

「帰省先がある（6.3ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分	最大値		最小値		（%）		
	あ通勤・通学・通院・買い物先がある	帰省先がある	が観光やレジャーで訪れる場所	い定期的な往来のある市町はな	その他	無回答	
全 県	49.0	30.1	22.5	24.6	4.7	3.7	
性別	男 性	49.7	27.1	23.9	25.5	3.9	3.2
	女 性	48.1	33.4	21.7	23.3	5.3	3.9
	答えたくない	49.5	24.1	19.2	32.5	2.7	7.3
男女間の差	1.6	6.3	2.2	2.2	1.4	0.7	

定期的な往来のある市町

【年代別】

「帰省先がある（29.1ポイント差）」「通勤・通学・通院・買い物先がある（28.0ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	最大値			最小値			（%）
	る通勤・通学・通院・買い物先がある	帰省先がある	ある観光やレジャーで訪れる場所がある	定期的な往来のある市町はない	その他	無回答	
全 県	49.0	30.1	22.5	24.6	4.7	3.7	
年代別	10・20代	61.5	26.4	21.6	22.2	0.1	1.4
	30代	63.2	43.3	29.1	12.7	0.4	1.5
	40代	57.2	47.4	25.6	14.8	2.3	1.2
	50代	56.0	37.3	22.3	15.1	5.0	2.0
	60代	50.0	27.9	22.6	21.4	7.6	1.2
	70代	35.2	18.3	20.8	36.3	6.6	5.9
	80歳以上	36.8	19.6	19.2	41.0	5.2	10.4
年代間の差	28.0	29.1	9.9	28.3	7.5	9.2	

定期的な往来のある市町

【性・年代別】

区分	通勤・通学・通院・買物先がある	最大値	観る光やレジャーで訪れる場所がある	最小値	その他	無回答	
		帰省先がある	定期的な往来のある市町はない	(%)			
全 県	49.0	30.1	22.5	24.6	4.7	3.7	
男性・年代別	10・20代	55.2	22.0	20.1	24.8	0.3	3.4
	30代	68.4	30.3	30.0	14.0	0.3	1.5
	40代	66.3	48.0	24.5	10.7	2.2	0.1
	50代	62.9	33.3	23.5	15.5	3.6	2.4
	60代	49.0	25.2	26.1	22.6	5.5	1.0
	70代	28.6	15.2	24.9	37.9	6.0	4.4
	80歳以上	36.6	20.3	17.3	45.9	4.9	10.2
男性・年代間の差	39.8	32.8	12.7	35.2	5.7	10.1	
女性・年代別	10・20代	63.4	26.2	23.3	21.6	0.0	0.0
	30代	58.4	54.7	28.6	11.9	0.5	1.5
	40代	50.0	47.9	27.0	15.3	2.5	2.3
	50代	49.4	41.5	20.8	16.0	6.3	0.6
	60代	51.8	31.4	19.8	18.8	9.7	1.5
	70代	41.0	22.3	18.0	33.4	6.9	6.5
	80歳以上	35.1	20.6	21.1	39.4	5.2	10.9
女性・年代間の差	28.3	34.1	10.6	27.5	9.7	10.9	
答えたくない	49.5	24.1	19.2	32.5	2.7	7.3	

問5 関心のある市町

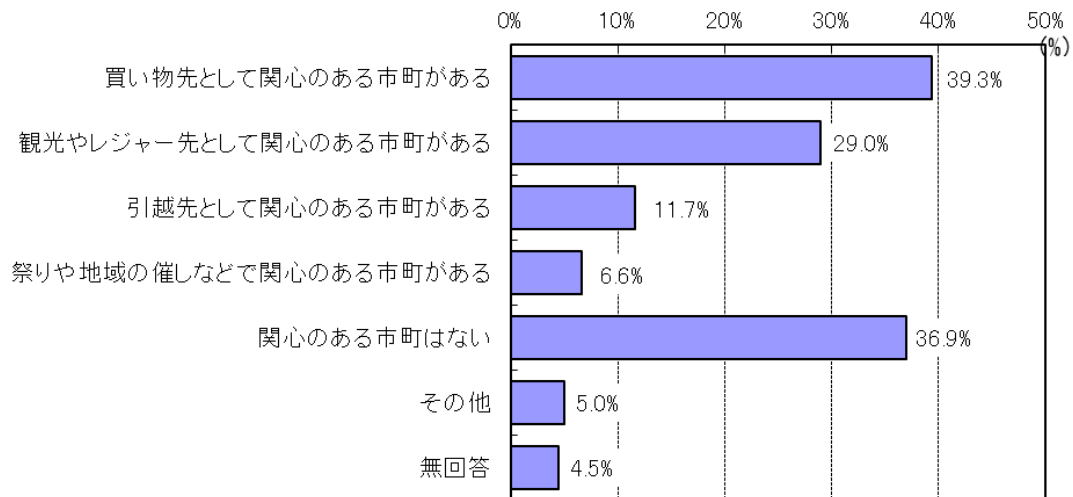
問5

お住まいの市町以外で県内で関心のある市町がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、該当する市町を（ ）内にご記入ください。

- 1 買い物先として関心のある市町がある
- 2 観光やレジャー先として関心のある市町がある
- 3 祭りや地域の催しなどで関心のある市町がある
- 4 引越先として関心のある市町がある
- 5 関心のある市町はなし
- 6 その他

【全県】

「買い物先として関心のある市町がある (39.3%)」が最も多く、「関心のある市町はない(36.9%)」が続いている。



関心のある市町

【地域別】

「買い物先として関心のある市町がある（32.2ポイント差）」で地域間の差が大きくなっている。

区分	町買 い物 先と して 関心 のある 市	の親 光や レジ ャー 先と して 関心 のある 市	最大値		最小値		無 回 答	
			が引 越先 とし て関 心の ある 市	の祭 りや 地 域の 催し など で関 心 のある 市	関心 のある 市 町は ない	そ の 他		
全 県	39.3	29.0	11.7	6.6	36.9	5.0	4.5	
地域別	神 戸	25.7	25.7	12.1	5.3	40.4	6.4	5.3
	阪神南	45.8	35.4	15.4	5.8	31.3	3.3	2.9
	阪神北	42.6	34.4	10.3	8.9	37.2	5.3	3.5
	東播磨	45.5	26.0	9.4	7.6	35.7	4.0	3.6
	北播磨	51.2	31.8	10.7	11.1	33.9	6.2	3.8
	中播磨	36.2	26.8	11.5	5.9	43.9	5.6	4.5
	西播磨	57.9	24.8	10.9	7.0	28.8	2.6	7.0
	但 馬	37.5	22.1	8.7	5.4	39.1	6.7	7.4
	丹 波	42.6	23.8	8.3	4.6	39.6	3.3	7.9
	淡 路	48.7	27.3	7.3	6.3	33.0	4.0	7.7
地域間の差	32.2	13.3	8.1	6.5	15.1	4.1	5.0	

【性別】

「買い物先として関心のある市町がある（10.2ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分	町買 い物 先と して 関心 のある 市	の親 光や レジ ャー 先と して 関心 のある 市	が引 越先 とし て関 心の ある 市	の祭 りや 地 域の 催し など で関 心 のある 市	関心 のある 市 町は ない	そ の 他	無 回 答	
								（%）
全 県	39.3	29.0	11.7	6.6	36.9	5.0	4.5	
性別	男 性	33.8	29.8	12.7	6.3	40.4	4.9	2.5
	女 性	44.0	29.1	10.9	6.9	33.8	5.3	6.0
	答えたくない	31.5	29.4	22.2	6.3	35.6	6.0	0.7
男女間の差	10.2	0.7	1.8	0.6	6.6	0.4	3.5	

関心のある市町

【年代別】

「引越先として関心のある市町がある（17.6ポイント差）」、「買い物先として関心のある市町がある（16.0ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	が あ い る 物 先 と し て 関 心 の あ る 市 町	あ る 市 町 が あ る レ ジ ヤ ー 先 と し て 関 心 の あ る 市 町	最大値		最小値		無 回 答	
			あ る 引 越 先 と し て 関 心 の あ る 市 町	あ る 祭 り や 地 域 の 催 し な ど で 関 心 の あ る 市 町	関 心 の あ る 市 町 は な い	そ の 他		
全 県	39.3	29.0	11.7	6.6	36.9	5.0	4.5	
年 代 別	10・20代	49.7	28.5	23.8	6.6	31.1	2.7	0.3
	30代	42.6	34.0	22.0	5.6	27.8	6.6	1.5
	40代	39.2	34.6	12.5	7.0	36.6	4.0	1.6
	50代	44.1	30.0	13.8	5.7	35.8	3.4	2.4
	60代	39.2	33.1	9.8	7.8	35.5	5.0	3.2
	70代	33.7	23.0	6.2	5.8	43.1	5.3	8.1
	80歳以上	34.9	23.4	6.6	7.5	39.3	8.4	9.9
年代間の差	16.0	11.6	17.6	2.2	15.3	5.7	9.6	

関心のある市町

【性・年代別】

区分	が買 い物 先と して 関心 の ある 市町	観光 やレ ジャ ー先 と して 関心 の ある 市町 が ある	ある 引越 先と して 関心 の ある 市町 が ある	最大値	最小値	その他	無 回 答	
				祭 りや 地 域 の 催 し な ど で 関 心 の ある 市 町 が ある	関 心 の ある 市 町 は な い			(%)
全 県	39.3	29.0	11.7	6.6	36.9	5.0	4.5	
男性・年代別	10・20代	46.0	27.6	27.3	5.3	29.8	4.9	0.8
	30代	40.1	28.9	26.7	4.1	26.8	8.3	2.0
	40代	35.0	26.4	12.9	6.8	43.8	3.0	0.2
	50代	34.1	34.8	10.3	5.8	43.1	1.8	0.6
	60代	31.5	33.4	11.5	7.4	38.8	5.2	2.1
	70代	30.0	29.8	5.7	7.2	46.9	5.0	3.4
	80歳以上	30.2	23.6	11.3	5.4	39.7	7.9	8.5
男性・年代間の差	16.0	11.2	21.6	3.3	20.1	6.5	8.3	
女性・年代別	10・20代	52.9	30.0	20.4	7.2	31.9	1.5	0.0
	30代	43.5	38.9	18.6	7.0	28.7	5.5	1.1
	40代	45.8	39.8	12.6	6.8	31.5	4.7	2.9
	50代	50.5	28.2	14.4	5.4	31.3	5.1	4.1
	60代	46.3	34.1	9.0	8.6	31.8	5.3	3.2
	70代	37.1	18.3	7.0	5.1	38.8	4.9	12.5
	80歳以上	38.3	22.8	4.1	9.4	37.4	9.2	11.3
女性・年代間の差	15.8	21.5	16.3	4.3	10.1	7.7	12.5	
答えたくない	31.5	29.4	22.2	6.3	35.6	6.0	0.7	

問6 観光地としての認識

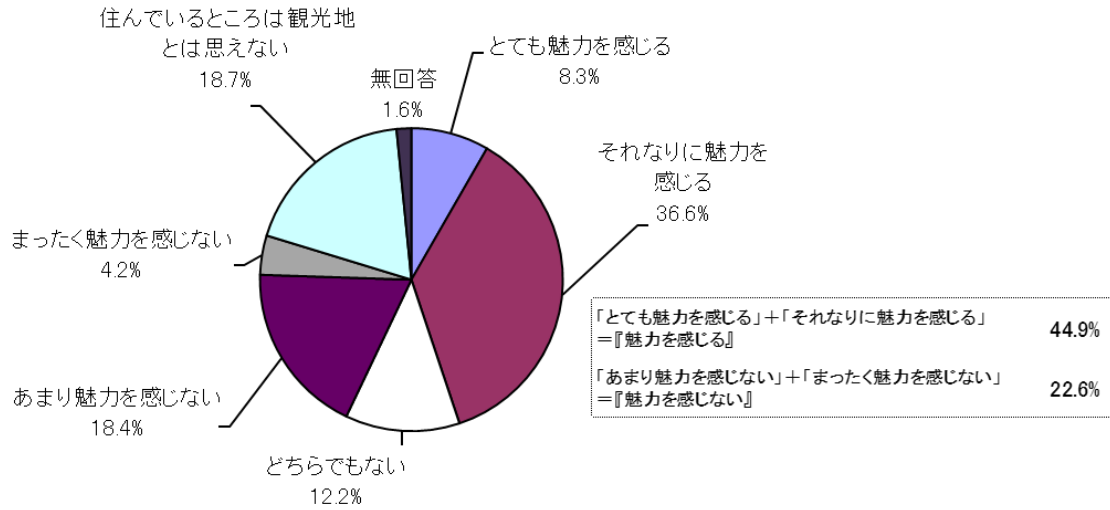
問6

お住まいの市町を観光地としてどのように思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 とても魅力を感じる
- 2 それなりに魅力を感じる
- 3 どちらでもない
- 4 あまり魅力を感じない
- 5 全く魅力を感じない
- 6 住んでいるところは観光地ではない

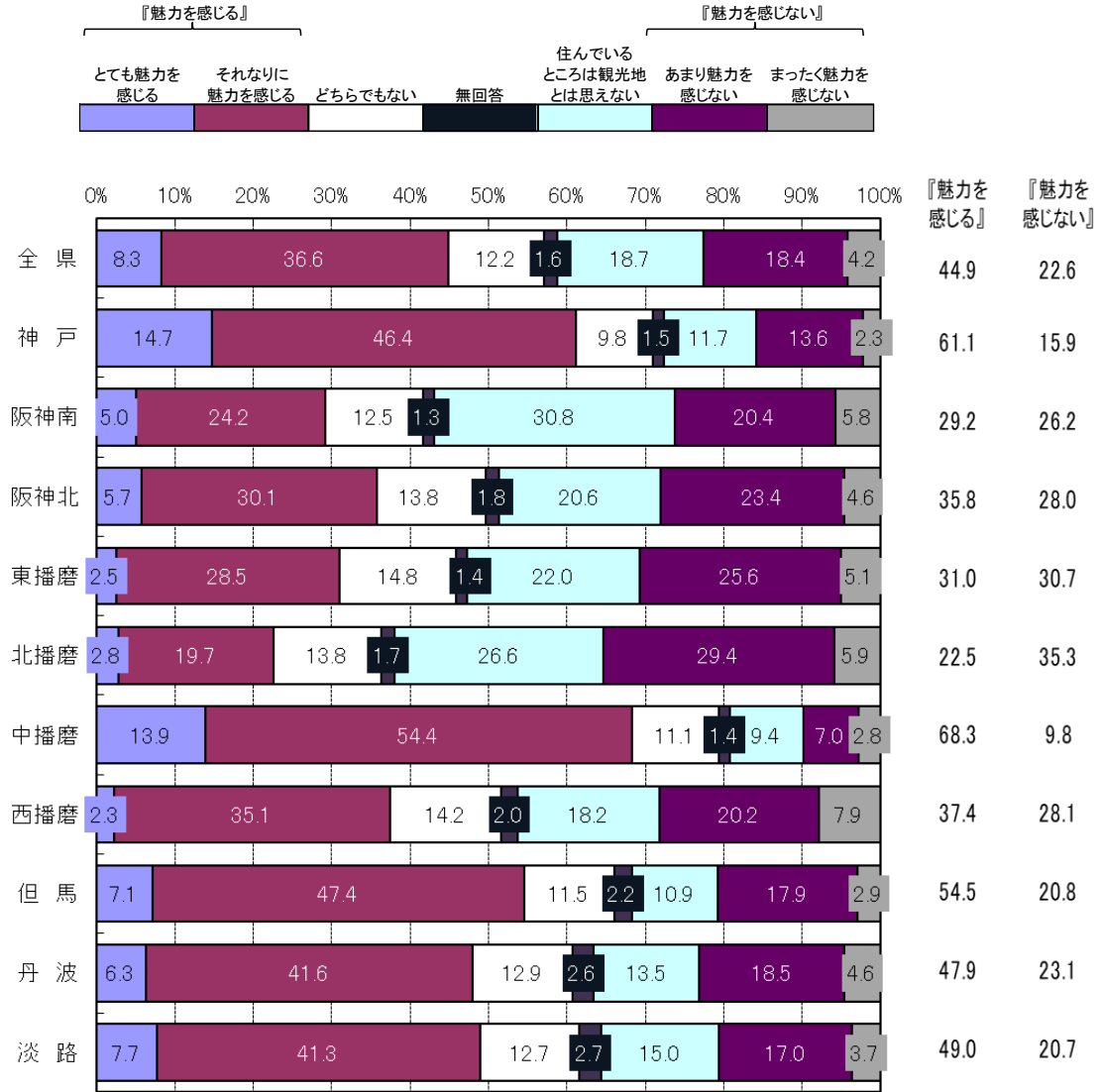
【全県】

「とても魅力を感じる」と「それなりに魅力を感じる」を合わせた『魅力を感じる』は44.9%となった。「あまり魅力を感じない」と「まったく魅力を感じない」を合わせた『魅力を感じない』は22.6%となった。



【地域別】

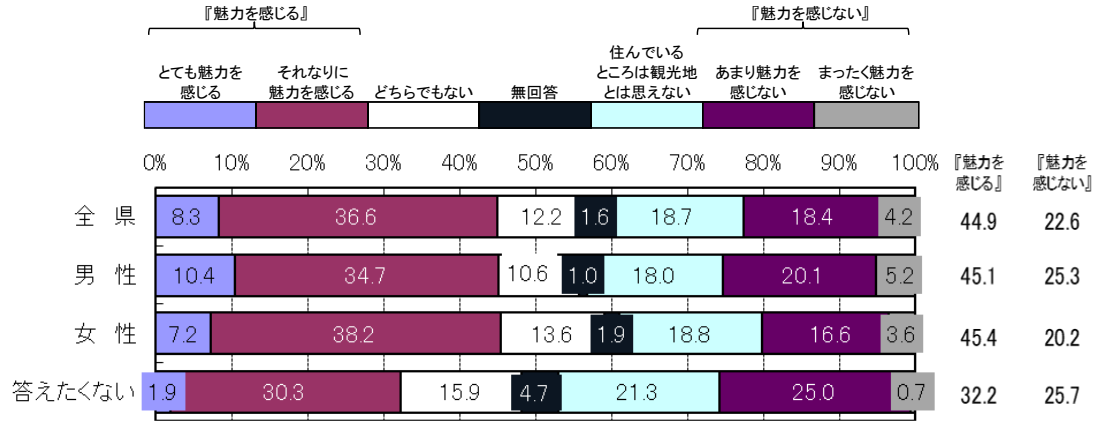
『魅力を感じる』は中播磨が最も高く、『魅力を感じない』は北播磨が最も高い。



観光地としての認識

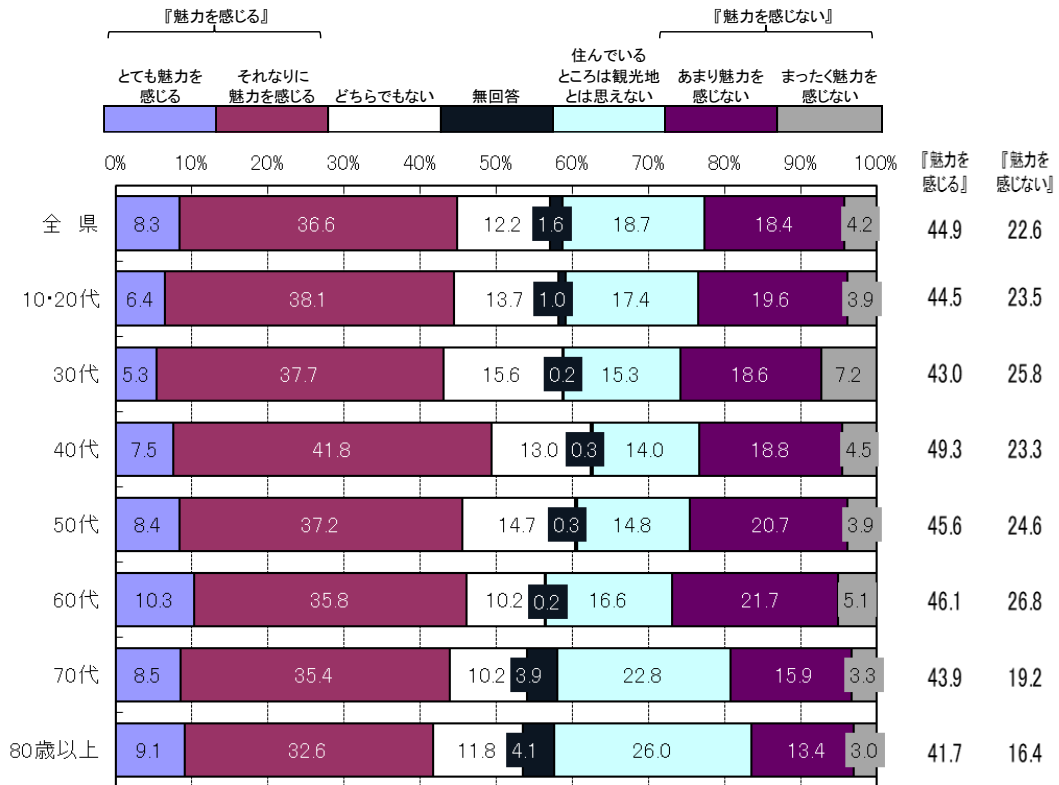
【性別】

『魅力を感じない』は男性のほうが女性よりも5.1ポイント高い。



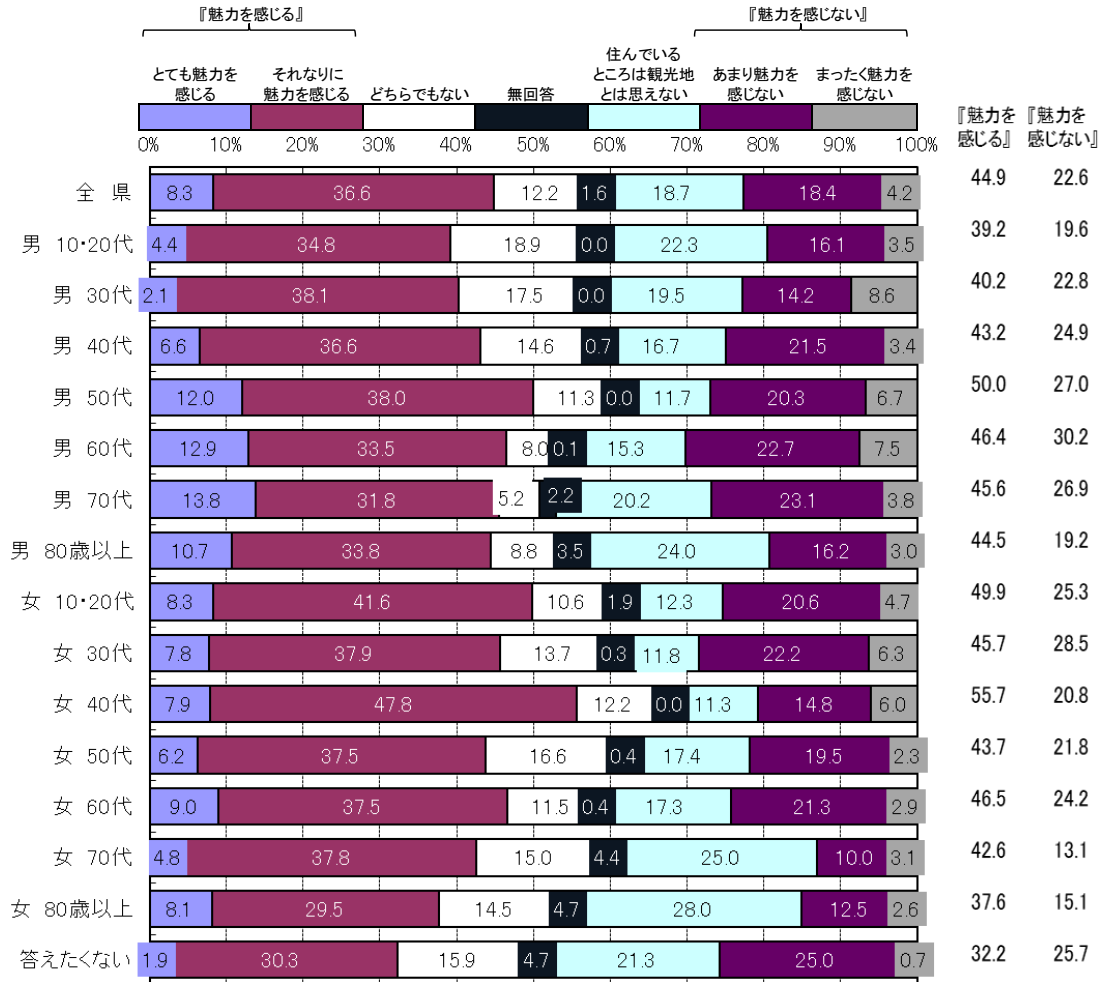
【年代別】

『魅力を感じる』は40代が最も高い。『魅力を感じない』は60代が最も高い。



【性・年代別】

『魅力を感じる』は男性は50代、女性は40代が最も高く、『魅力を感じない』は男性は60代が最も高く、女性は30代が最も高い。



問7 観光が果たす役割

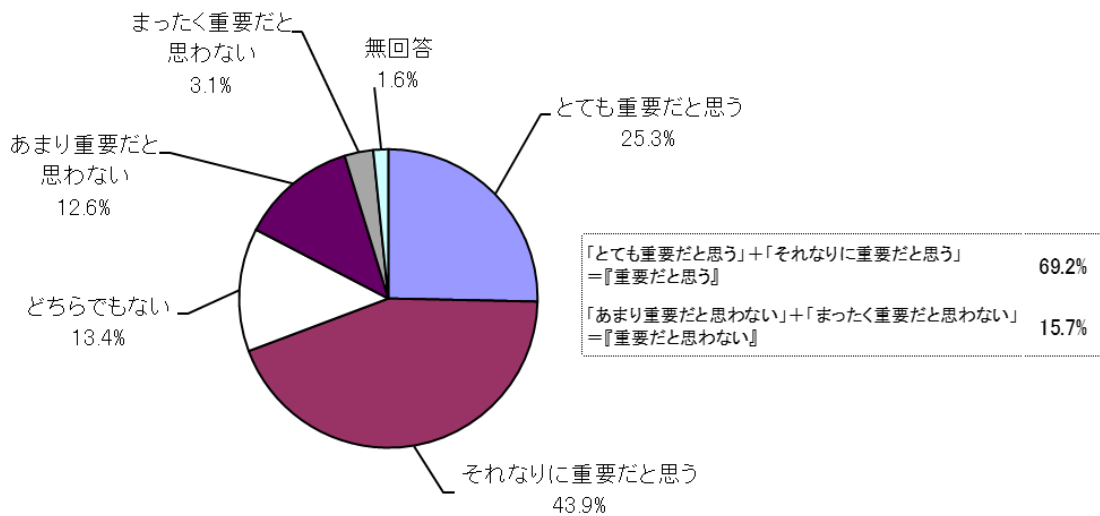
問7

お住まいの市町的发展に、観光が果たす役割をどのように思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 とても重要だと思う
- 2 それなりに重要だと思う
- 3 どちらでもない
- 4 あまり重要だと思わない
- 5 まったく重要だと思わない

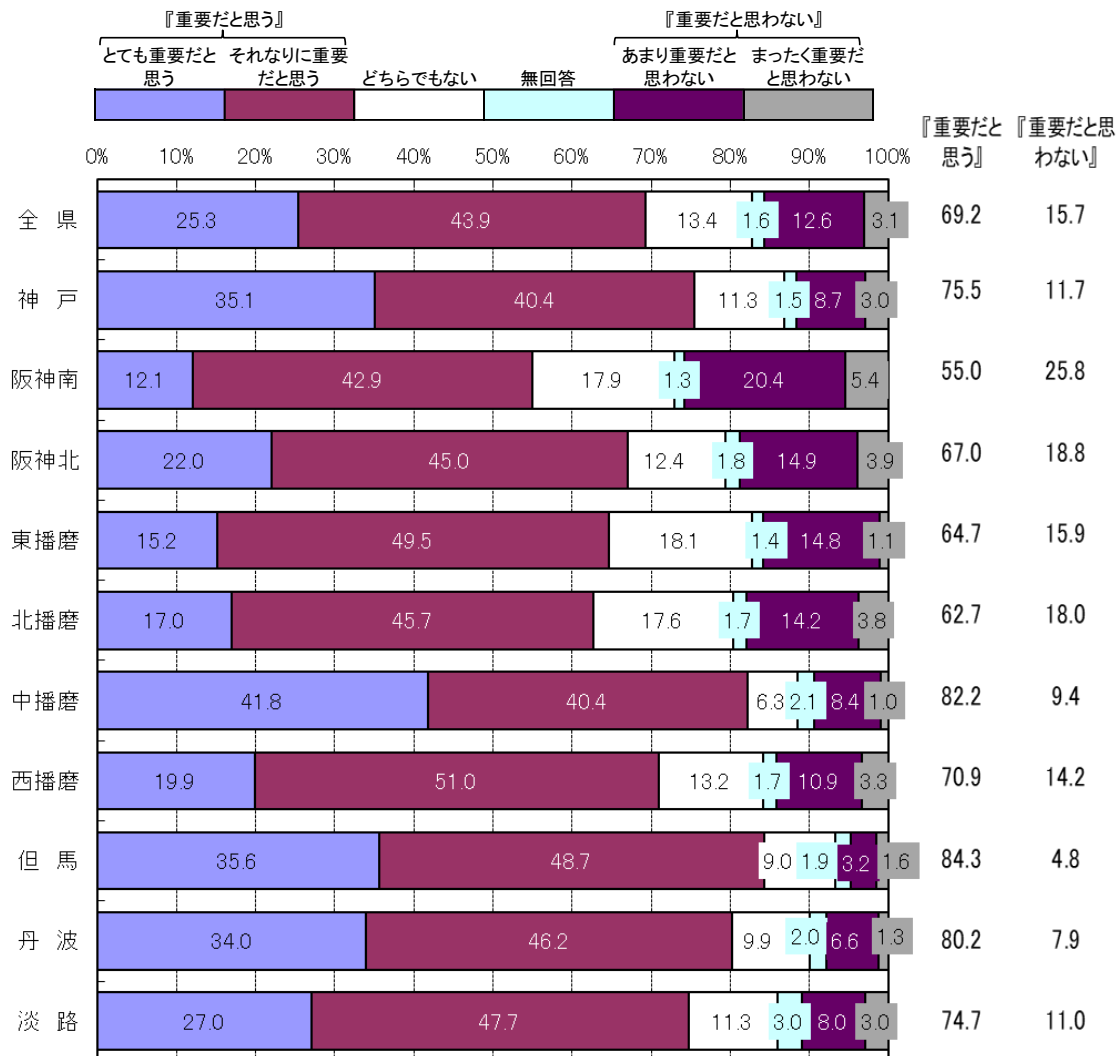
【全県】

「とても重要だと思う」と「それなりに重要だと思う」を合わせた『重要だと思う』は69.2%となった。「あまり重要だと思わない」と「まったく重要だと思わない」を合わせた『重要だと思わない』は15.7%となった。



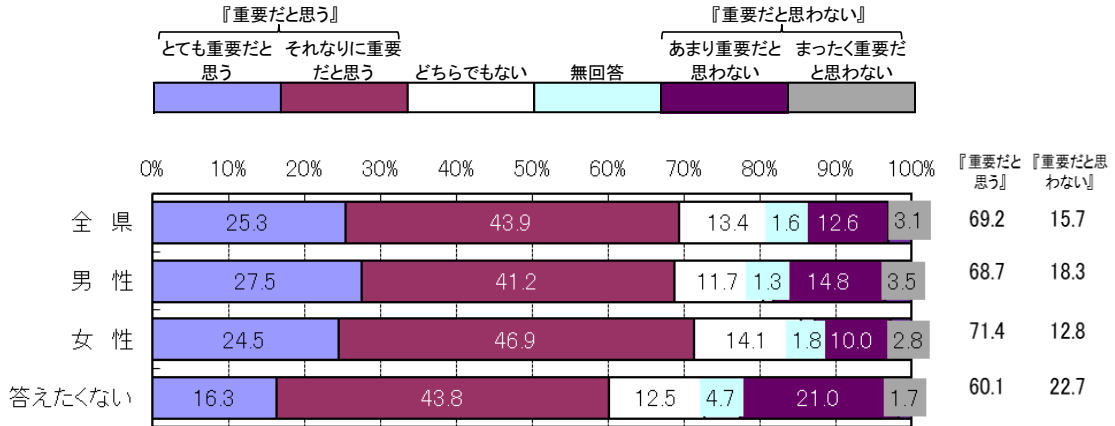
【地域別】

『重要だと思う』は但馬が最も高く、『重要だと思わない』は阪神南が最も高い。



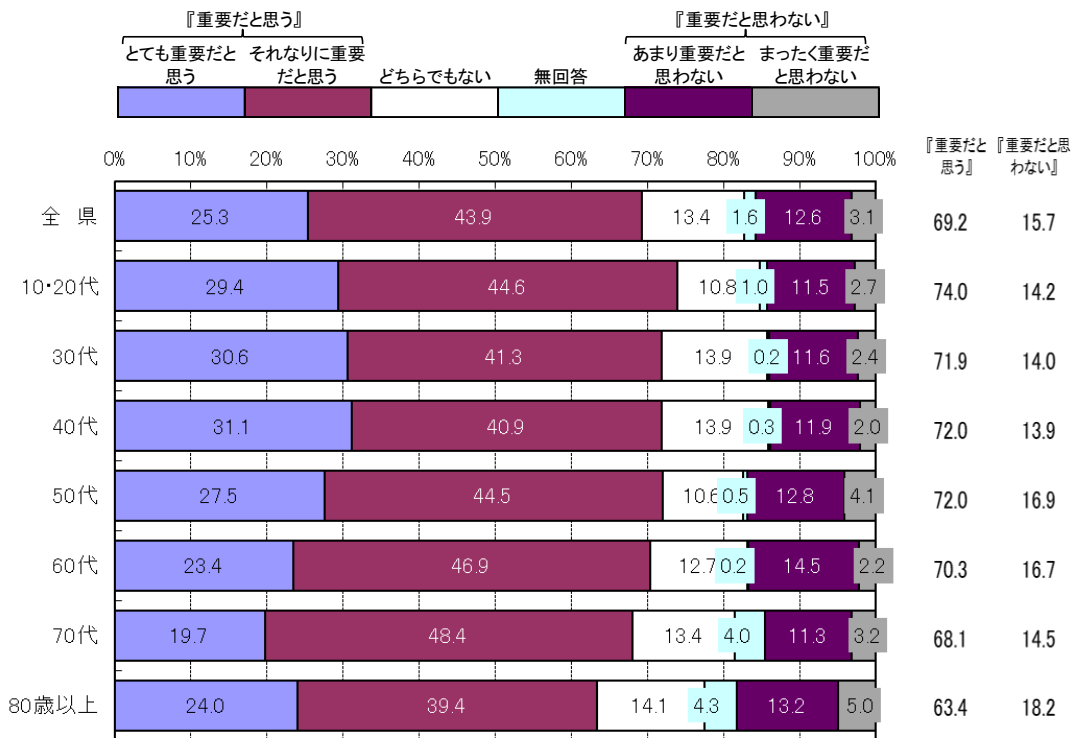
【性別】

『重要だと思う』は女性の方が男性よりも2.7ポイント高い。



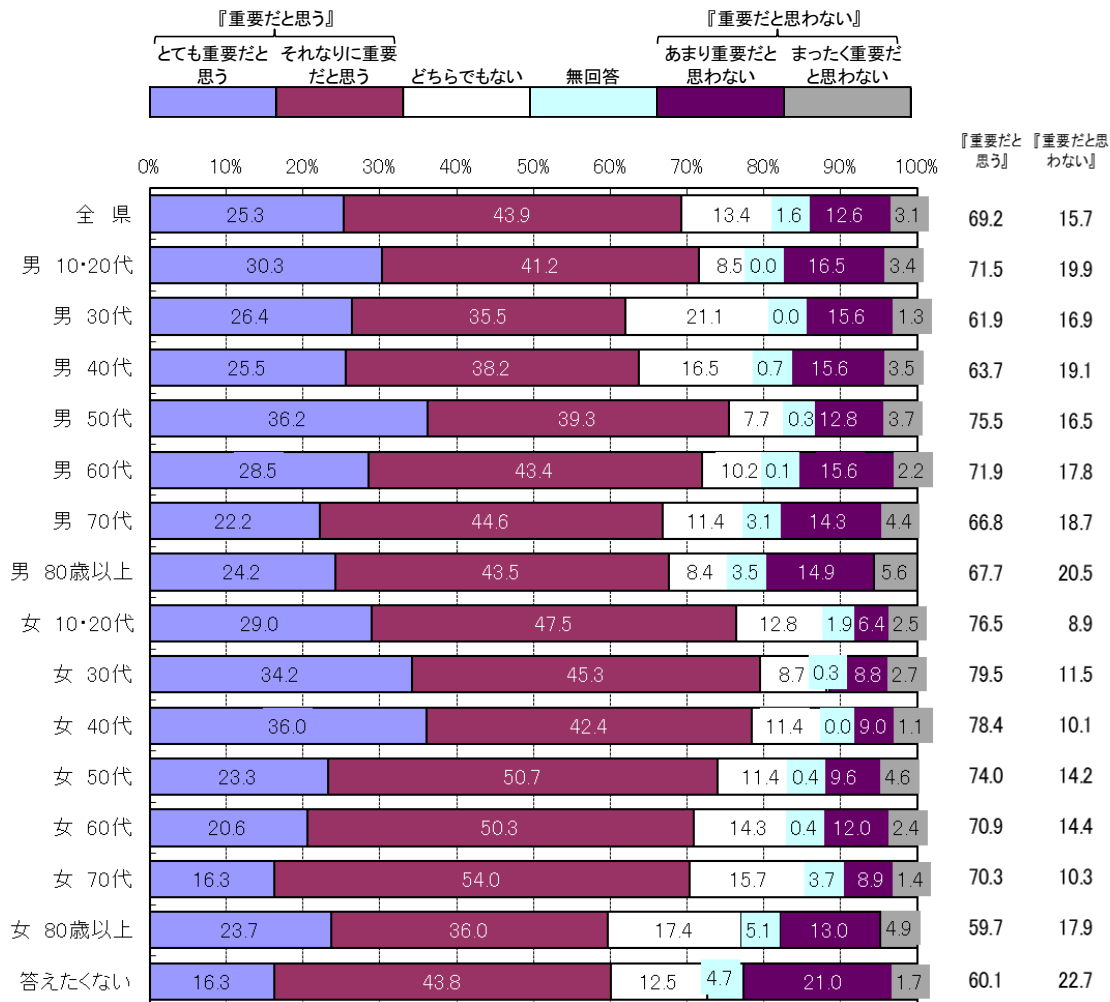
【年代別】

『重要だと思う』は10・20代が最も高い。



【性・年代別】

『重要だと思う』は男性が50代が最も高く、女性は30代が最も高い。



問 8 観光客増加の影響

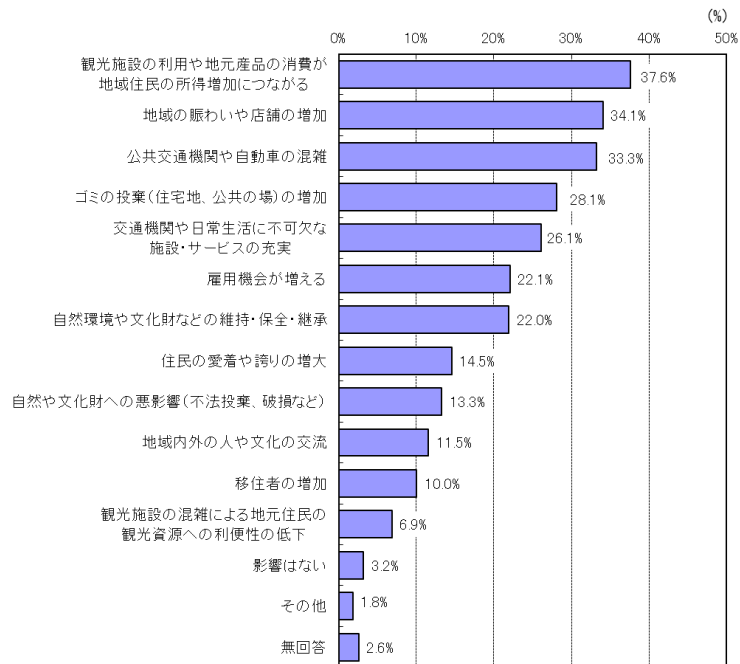
問 8

お住まいの市町を訪れる観光客の増加により、どのような影響があると思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる
- 2 雇用機会が増える
- 3 交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実
- 4 自然環境や文化財などの維持・保全・継承
- 5 地域内外の人や文化の交流
- 6 住民の愛着や誇りの増大
- 7 地域の賑わいや店舗の増加
- 8 移住者の増加
- 9 ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加
- 10 公共交通機関や自動車の混雑
- 11 観光施設の混雑による地元住民の観光資源への利便性の低下
- 12 自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）
- 13 影響はない
- 14 その他

【全県】

「観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる(37.6%)」が最も多い。「地域の賑わいや店舗の増加(34.1%)」「公共交通機関や自動車の混雑(33.3%)」が3割を超えている。



観光客増加の影響

【地域別】

「公共交通機関や自動車の混雑（25.1ポイント差）」や「観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる（23.7ポイント差）」で地域間の差が大きくなっている。

区分	観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる	地域の賑わいや店舗の増加	公共交通機関や自動車の混雑	ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加	交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実	雇用機会が増える	自然環境や文化財などの維持・保全・継承	住民の愛着や誇りの増大	自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）	地域内外の人や文化の交流	最大値		最小値		無回答	
											移住者の増加	観光施設の混雑による地元住民への利便性の低下	影響はない	その他		
全 県	37.6	34.1	33.3	28.1	26.1	22.1	22.0	14.5	13.3	11.5	10.0	6.9	3.2	1.8	2.6	
地域別	神 戸	38.9	39.2	34.7	28.7	29.8	24.9	19.6	14.3	14.3	10.2	10.9	7.9	2.3	1.5	2.3
	阪神南	27.9	30.4	45.0	37.9	23.8	20.0	20.0	9.6	18.8	11.3	7.1	9.2	4.6	2.9	1.7
	阪神北	36.5	34.8	35.5	20.9	26.2	22.7	22.0	19.1	11.0	10.6	9.6	5.0	2.1	1.4	2.1
	東播磨	35.0	36.8	27.4	28.9	27.8	18.8	22.4	17.0	8.7	10.8	11.2	5.1	3.6	1.1	3.2
	北播磨	39.1	29.8	21.8	26.3	29.8	19.7	19.7	15.9	12.5	14.5	13.8	3.1	5.9	3.1	2.8
	中播磨	47.4	31.4	25.4	19.5	23.3	18.1	33.1	18.8	11.8	12.2	5.2	7.3	3.1	2.1	3.5
	西播磨	43.0	35.4	19.9	25.8	23.5	22.8	23.2	12.3	11.6	16.9	12.6	3.6	3.6	1.3	3.3
	但 馬	51.6	23.7	21.8	21.5	20.8	34.6	22.1	11.5	8.3	15.4	10.6	4.8	2.2	1.0	3.8
	丹 波	47.2	25.7	32.7	22.1	17.5	16.8	26.4	15.5	8.6	18.2	19.5	5.6	3.3	2.0	4.0
	淡 路	40.0	21.0	40.7	38.7	13.0	29.3	12.7	3.7	16.7	9.7	18.0	11.7	2.0	2.0	3.3
地域間の差	23.7	18.2	25.1	19.2	16.8	17.8	20.4	15.4	10.5	8.5	14.3	8.6	3.9	2.1	2.3	

観光客増加の影響

【性別】

区分	観光施設の利用や地元産品に消費が地域住民の所得増加につながる	地域の賑わいや店舗の増加	公共交通機関や自動車の混雑	ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加	交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実	雇用機会が増える	自然環境や文化財などの維持・保全・継承	住民の愛着や誇りの増大	自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）	地域内外の人や文化の交流	移住者の増加	観光施設の混雑による地元住民の観光資源への利便性の低下	影響はない	その他	無回答	
																(%)
全 県	37.6	34.1	33.3	28.1	26.1	22.1	22.0	14.5	13.3	11.5	10.0	6.9	3.2	1.8	2.6	
性別	男 性	36.7	32.0	33.8	29.2	25.5	21.8	20.8	15.1	15.8	11.7	9.0	7.0	3.6	2.0	1.7
	女 性	39.3	37.1	33.2	26.3	26.5	22.1	23.6	13.8	10.4	12.2	10.8	6.4	2.6	1.4	2.8
	答えたくない	32.9	30.5	32.7	34.1	31.8	29.2	13.2	9.3	17.6	2.3	3.7	3.5	2.4	6.7	8.8
男女間の差	2.6	5.1	0.6	2.9	1.0	0.3	2.8	1.3	5.4	0.5	1.8	0.6	1.0	0.6	1.1	

【年代別】

「地域の賑わいや店舗の増加（24.5ポイント差）」や「雇用機会が増える（21.2ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	観光施設の利用や地元産品に消費が地域住民の所得増加につながる	地域の賑わいや店舗の増加	公共交通機関や自動車の混雑	ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加	交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実	雇用機会が増える	自然環境や文化財などの維持・保全・継承	住民の愛着や誇りの増大	自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）	地域内外の人や文化の交流	移住者の増加	観光施設の混雑による地元住民の観光資源への利便性の低下	影響はない	その他	無回答	最大値		最小値	
																(%)	(%)	(%)	(%)
全 県	37.6	34.1	33.3	28.1	26.1	22.1	22.0	14.5	13.3	11.5	10.0	6.9	3.2	1.8	2.6				
年代別	10・20代	31.1	41.2	41.6	27.4	33.2	17.7	15.2	20.9	13.1	8.0	9.8	4.3	0.0	0.0	1.0			
	30代	43.2	48.6	39.7	30.0	32.8	27.0	19.3	14.2	14.8	11.7	17.3	18.0	1.6	0.4	0.3			
	40代	42.5	36.8	41.3	28.4	31.7	27.8	19.0	12.3	7.5	9.2	9.1	5.3	2.6	2.4	0.3			
	50代	41.9	35.0	37.8	27.3	27.4	33.1	19.6	14.1	12.1	7.7	7.9	8.4	1.8	2.5	0.4			
	60代	41.2	32.5	34.4	34.7	26.6	20.0	25.6	11.7	15.9	12.0	9.4	6.4	2.1	1.6	1.8			
	70代	32.2	31.5	23.2	24.6	19.5	18.5	24.0	17.0	16.0	15.1	11.9	5.0	4.3	1.3	5.2			
	80歳以上	33.6	24.1	26.9	23.4	20.6	11.9	25.1	14.8	10.0	14.8	7.6	4.7	7.1	3.5	6.9			
年代間の差	12.1	24.5	18.4	11.3	13.7	21.2	10.4	9.2	8.5	7.4	9.7	13.7	7.1	3.5	6.6				

観光客増加の影響

【性・年代別】

区分	観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる	地域の賑わいや店舗の増加	公共交通機関や自動車の混雑	ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加	交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実	雇用機会が増える	自然環境や文化財などの維持・保全・継承	住民の愛着や誇りの増大	自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）	地域内外の人や文化の交流	移住者の増加	最大値		最小値		無回答
												の観光施設への混雑による地元住民の利便性の低下	影響はない	その他	(%)	
全 県	37.6	34.1	33.3	28.1	26.1	22.1	22.0	14.5	13.3	11.5	10.0	6.9	3.2	1.8	2.6	
男性・年代別	10・20代	34.4	33.1	50.2	25.0	30.0	17.5	9.9	19.3	17.1	5.0	11.2	6.4	0.0	0.0	0.0
	30代	37.3	47.3	45.8	28.1	28.6	30.5	14.8	11.6	18.4	7.7	13.3	10.0	3.1	0.5	0.0
	40代	38.1	32.6	45.7	36.4	33.4	23.2	9.6	9.1	7.1	9.9	7.4	10.9	4.2	0.7	0.7
	50代	42.4	29.5	33.4	25.3	28.5	38.5	20.5	16.3	13.1	10.0	8.9	5.8	1.6	2.9	0.0
	60代	38.6	35.8	38.1	37.2	27.6	15.3	24.5	10.8	19.7	11.7	8.5	8.1	2.1	2.0	0.1
	70代	28.8	30.4	17.5	27.2	14.0	19.3	26.0	21.1	22.1	13.8	8.9	4.0	6.3	2.4	3.6
	80歳以上	39.4	19.1	26.3	21.8	22.5	8.7	28.3	17.0	8.8	17.8	7.8	6.2	6.2	3.8	6.8
男性・年代間の差	13.6	28.2	32.7	15.4	19.4	29.8	18.7	12.0	15.0	12.8	5.9	6.9	6.3	3.8	6.8	
女性・年代別	10・20代	30.8	48.8	32.4	27.0	33.4	19.8	20.1	22.7	4.9	10.5	9.9	3.2	0.0	0.0	1.9
	30代	46.8	50.1	34.7	31.6	36.7	24.2	22.5	16.4	11.4	13.9	20.1	24.2	0.5	0.0	0.5
	40代	44.0	40.8	40.0	23.7	30.5	26.8	28.5	14.4	7.3	10.1	9.6	0.4	1.8	2.0	0.0
	50代	44.4	39.8	42.2	27.2	25.5	30.3	19.0	14.4	11.2	6.8	7.0	9.8	2.2	1.5	0.4
	60代	44.5	29.8	31.8	31.0	26.0	23.4	27.2	11.5	11.0	11.8	9.0	4.0	2.2	1.4	2.3
	70代	35.8	34.9	27.9	22.2	23.8	17.3	23.4	11.8	11.9	17.6	15.4	5.4	2.0	0.5	5.3
	80歳以上	30.0	29.1	26.1	24.2	19.6	14.4	22.4	12.2	10.2	14.0	7.9	4.0	6.9	3.7	7.5
女性・年代間の差	16.8	21.0	16.1	9.4	17.1	15.9	9.5	11.2	7.0	10.8	13.1	23.8	6.9	3.7	7.5	
答えたくない	32.9	30.5	32.7	34.1	31.8	29.2	13.2	9.3	17.6	2.3	3.7	3.5	2.4	6.7	8.8	

問9 体験して欲しいもの

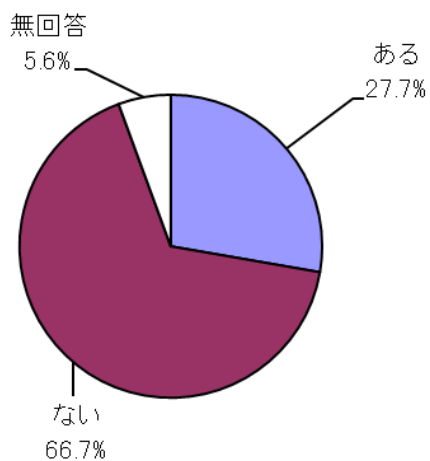
問9

あなたのお住まいの市町内に、友人や外から来た人に体験して欲しいものはありますか（食、伝統行事、地場産業、景観、その他地域に根ざしたもの）。

- 1 ある
- 2 ない

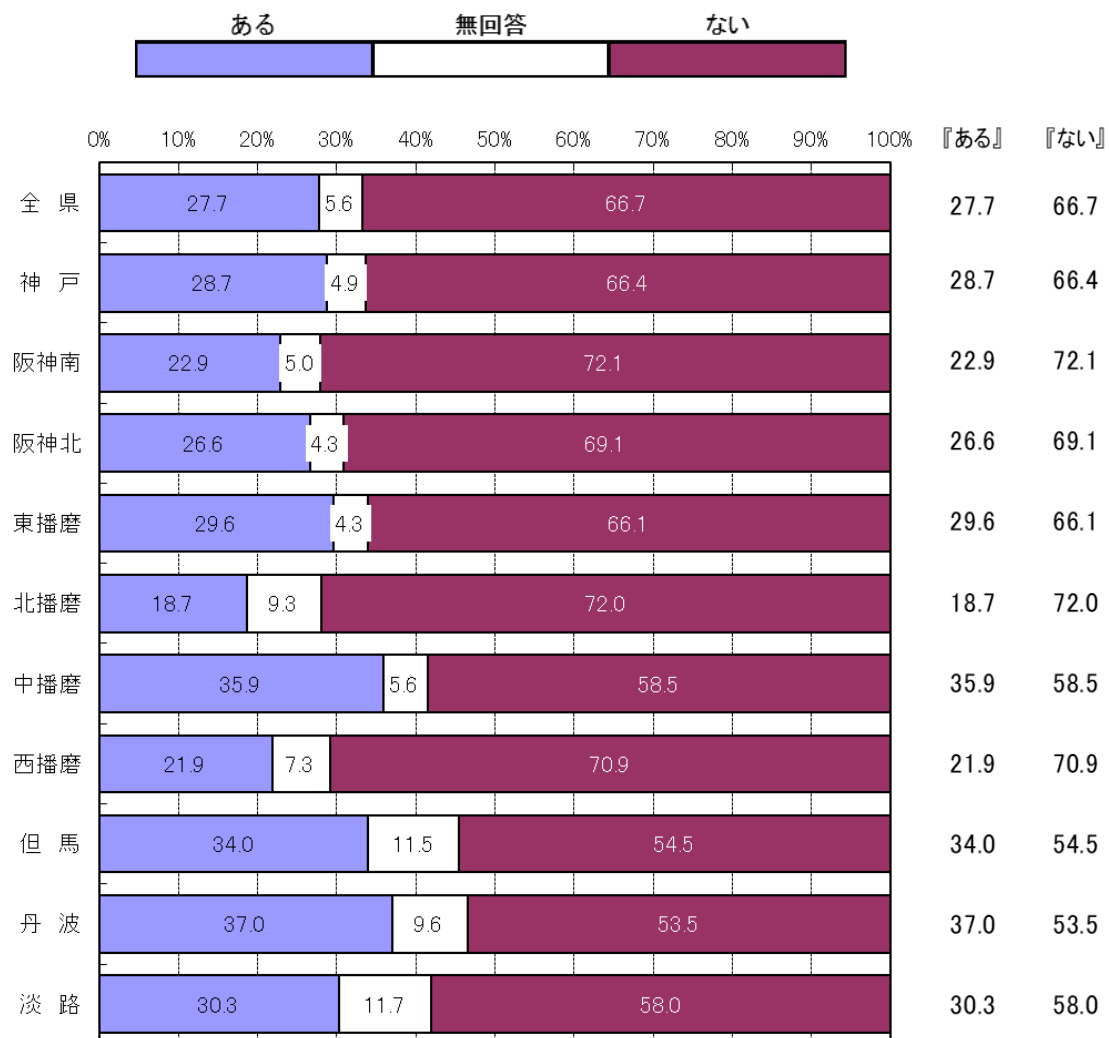
【全県】

「ある」は27.7%、「ない」は66.7%である。



【地域別】

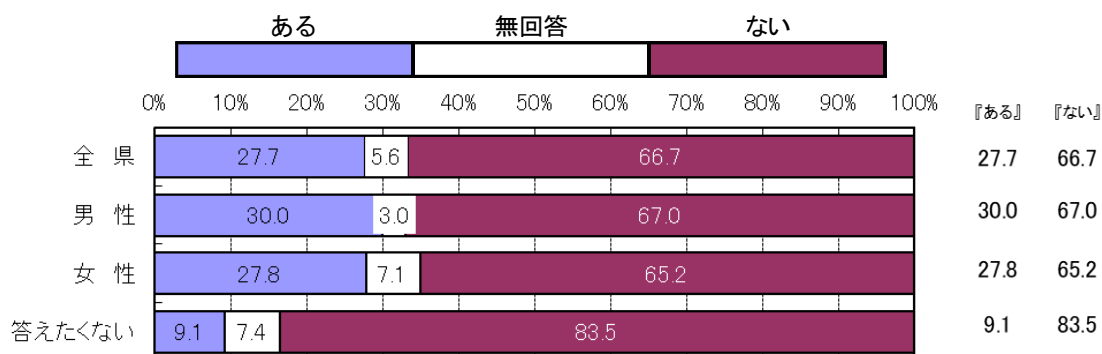
「ある」は丹波が最も高く、神戸、東播磨、中播磨、但馬、淡路が全県を上回った。



体験して欲しいもの

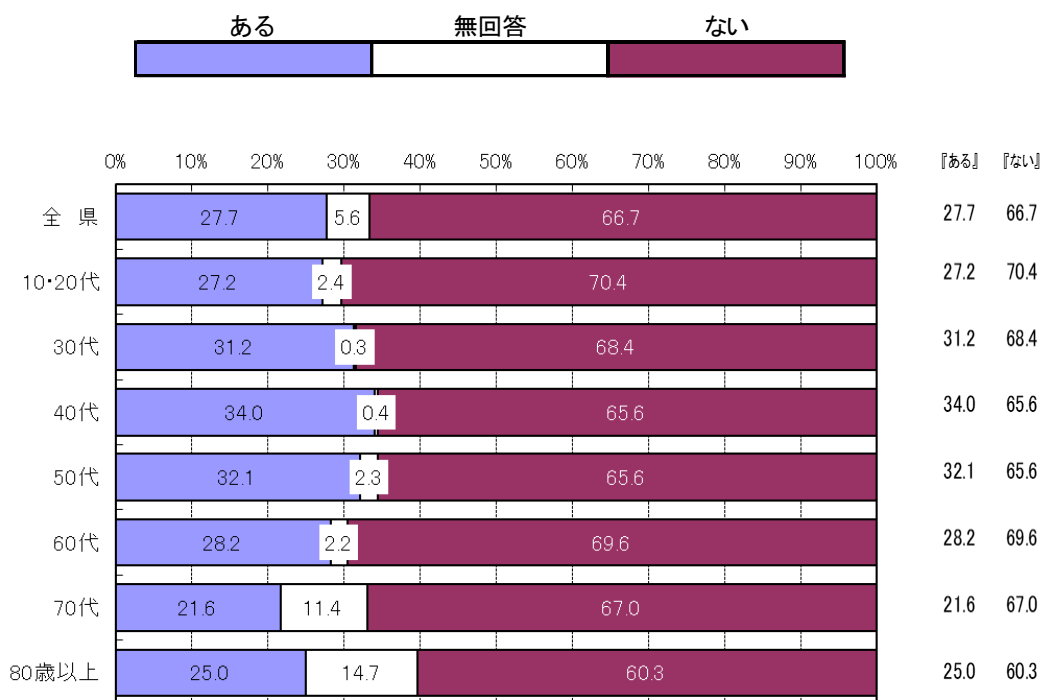
【性別】

「ある」は男性が女性より2.2ポイント高い。



【年代別】

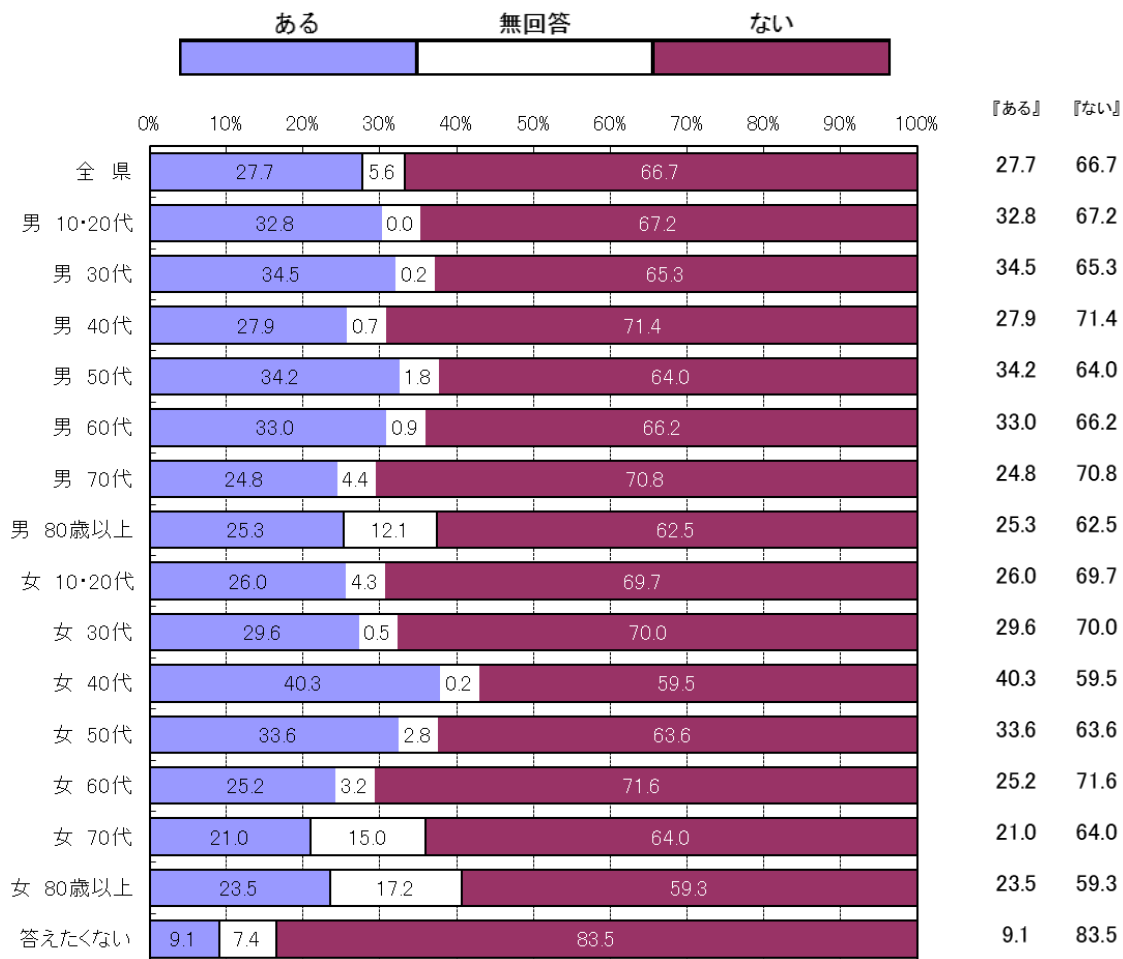
「ある」は40代が最も高い。



体験して欲しいもの

【性・年代別】

「ある」は、男性は30代が最も高く、女性は40代が最も高い。



体験して欲しいもの（記述）

問 10 体験して欲しいもの（記述）

問 10

（問 9 で「 1 ある」を選択された方）具体的にどのようなものかご記入ください。

神戸	夜景、三宮の商店街、六甲山（牧場、植物園等）、有馬、須磨海岸、ロープウェイ・ケーブルカー、明石大橋、塩屋異人館、灘の酒蔵めぐり、神戸空港、ぼっかけコロッケ、鉄人28号、三国志像巡り、くつつ子祭、さまざまな国のレストラン、ウォーターフロントエリア、ハイキング等のアウトドア
阪神南	芦屋川周辺の景観、ヨドコウ迎賓館、ロックガーデン、尼崎城、廃線跡ピクニック、北山緑化植物園、甲子園球場、甲山自然公園、西宮神社、十日戎、酒蔵、桜
阪神北	伊丹空港、スカイパーク、昆陽池公園、昆虫館、源氏祭り、多田神社、人と自然の博物館、宝塚歌劇、手塚治虫記念館、三田牛、三田米、清荒神、中山観音、鉄斎美術館、北雲雀きずきの森
東播磨	明石大橋、明石焼き、大蔵海岸、魚の棚商店街、亀の水汲み、海鮮（穴子、タコ、イカナゴ）、天文台、かつめし、にくてん、鶴林寺、加古大池、靴下、ツーデーマーチ、ため池ミュージアム、高御位山、石の宝殿、高砂神社、尉と姥、生石神社、万灯祭
北播磨	国宝浄土寺、金鐘城遺跡広場、ひまわりの丘公園、鶴野飛行場跡地、五百羅漢さん、闘竜灘、播州清水寺、東条湖、播州音頭、愛宕山音頭、播磨中央公園、乾杯祭、杉原紙、播州織、岩座神の棚田、東山古墳、西脇小学校、Y字路横尾忠則、金物、さんさん祭り、ゴルフ、ぶどう狩り
中播磨	姫路城、書写山、おでん、砥峰高原、峰山高原、好古園、地域の秋祭り、伊勢山、神座の窟、広峯神社、そうめん、もち麦、大塩天満宮獅子舞、妻鹿「灘のけんかまつり」、圓教寺
西播磨	ペーロン、赤穂義士、赤穂浪士、義士祭、牡蠣、宿場町平福、利神城、旧因幡街道、三日月藩乃井野陣屋館、ひまわり、ホルモンうどん、森林セラピー、そうめん、皮革製品、龍野公園
但馬	生野銀山、岩津ねぎ、竹田城、但馬牛、神子畑選鉱場跡、海産物（カニなど）、スキー・スノーボード、城崎温泉、カバン産業、玄武洞、出石そば、竹野海岸、こうのとり、天滝、氷ノ山、養父神社
丹波	黒大豆、枝豆、山の芋、栗、春日神社の秋祭り・元朝能、篠山城跡、デカンショ祭り、ぼたん鍋、立杭焼、農業体験、紅葉、釣り具、高源寺、パラグライダー
淡路	いざなぎ神宮、サイクリング、夕日、水仙郷、うずしお観光、だんじり唄、しし舞、玉ねぎ、淡路島3年とらふぐ、えびす鯛、ハモ、鳴門海峡大橋、人形浄瑠璃

問 11 自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」の参加

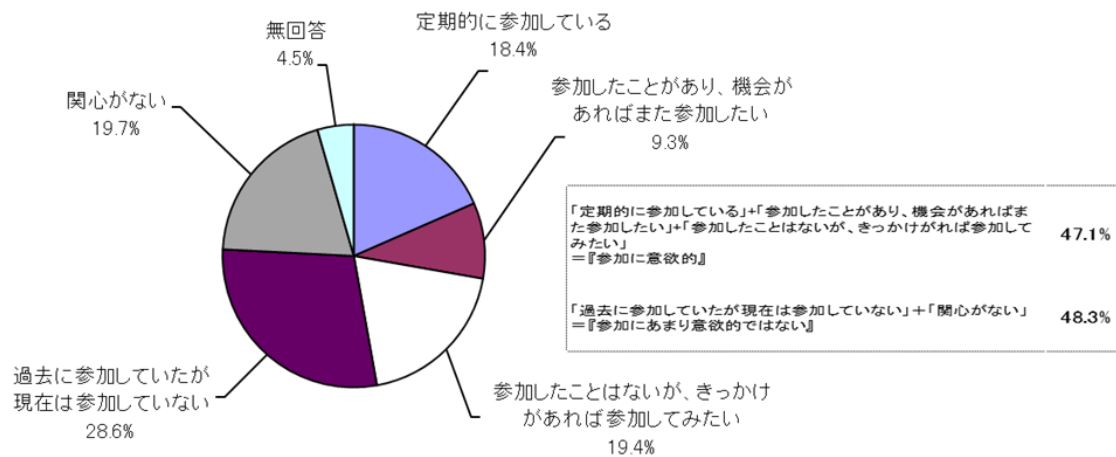
問 11

あなたは、お住まいの市町内の地区の自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」に参加されたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 定期的に参加している
- 2 参加したことがあり、機会があればまた参加したい
- 3 過去に参加していたが現在は参加していない
- 4 参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい
- 5 関心がない

【全県】

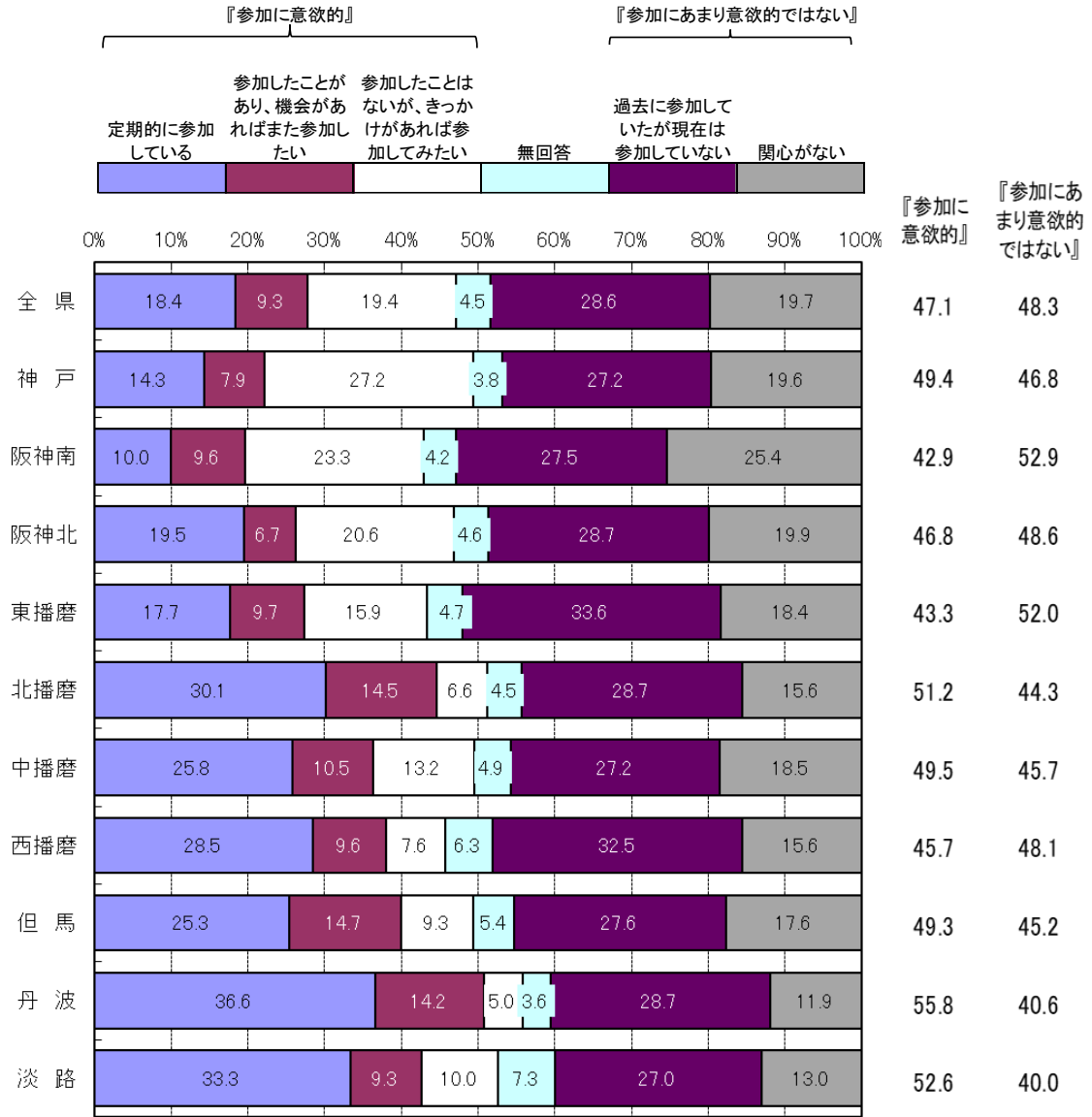
「定期的に参加している」「参加したことがあり、機会があればまた参加したい」「参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい」を合わせた『参加に意欲的』は、47.1%となった。「過去に参加していたが現在は参加していない」「関心がない」を合わせた『参加にあまり意欲的ではない』は48.3%となった。



自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」の参加

【地域別】

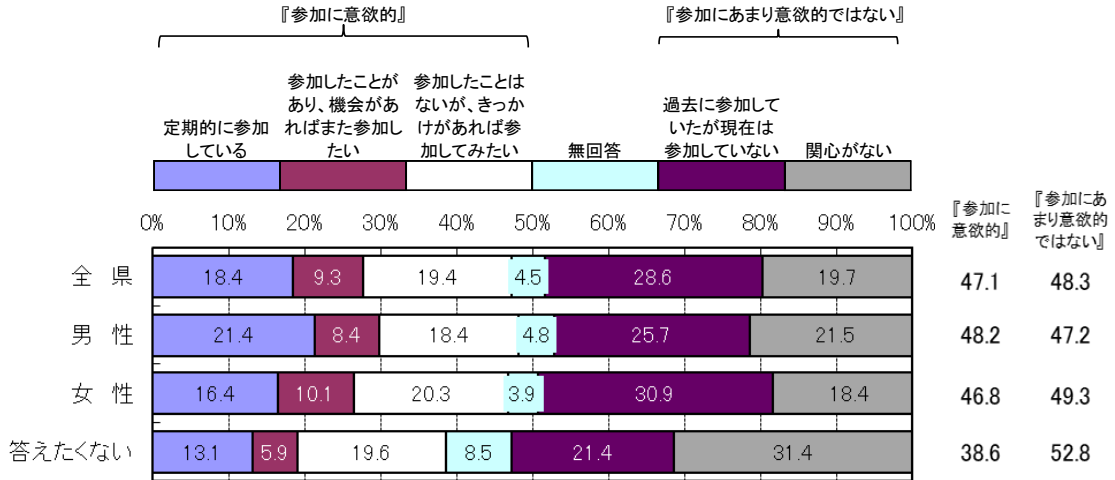
『参加に意欲的』は丹波が最も高く、淡路、北播磨が続いている。



自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」の参加

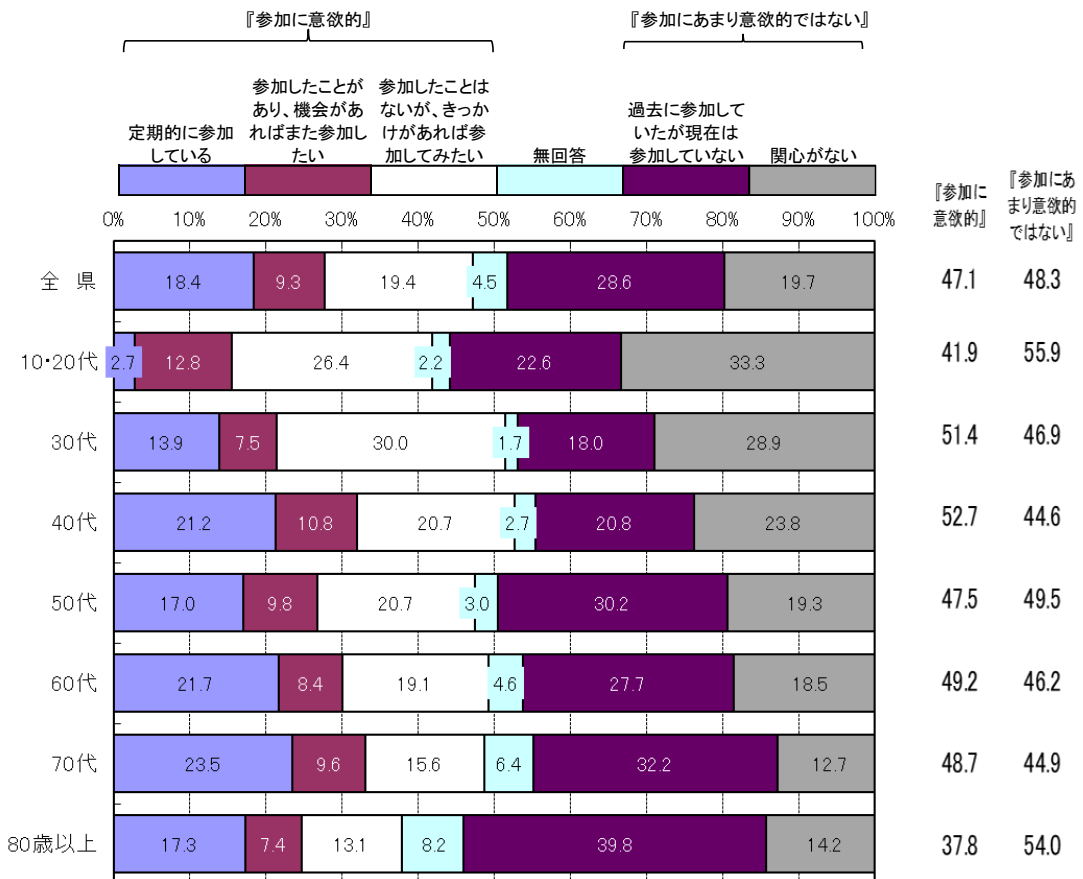
【性別】

『参加に意欲的』は男性が女性より1.4ポイント高い。



【年代別】

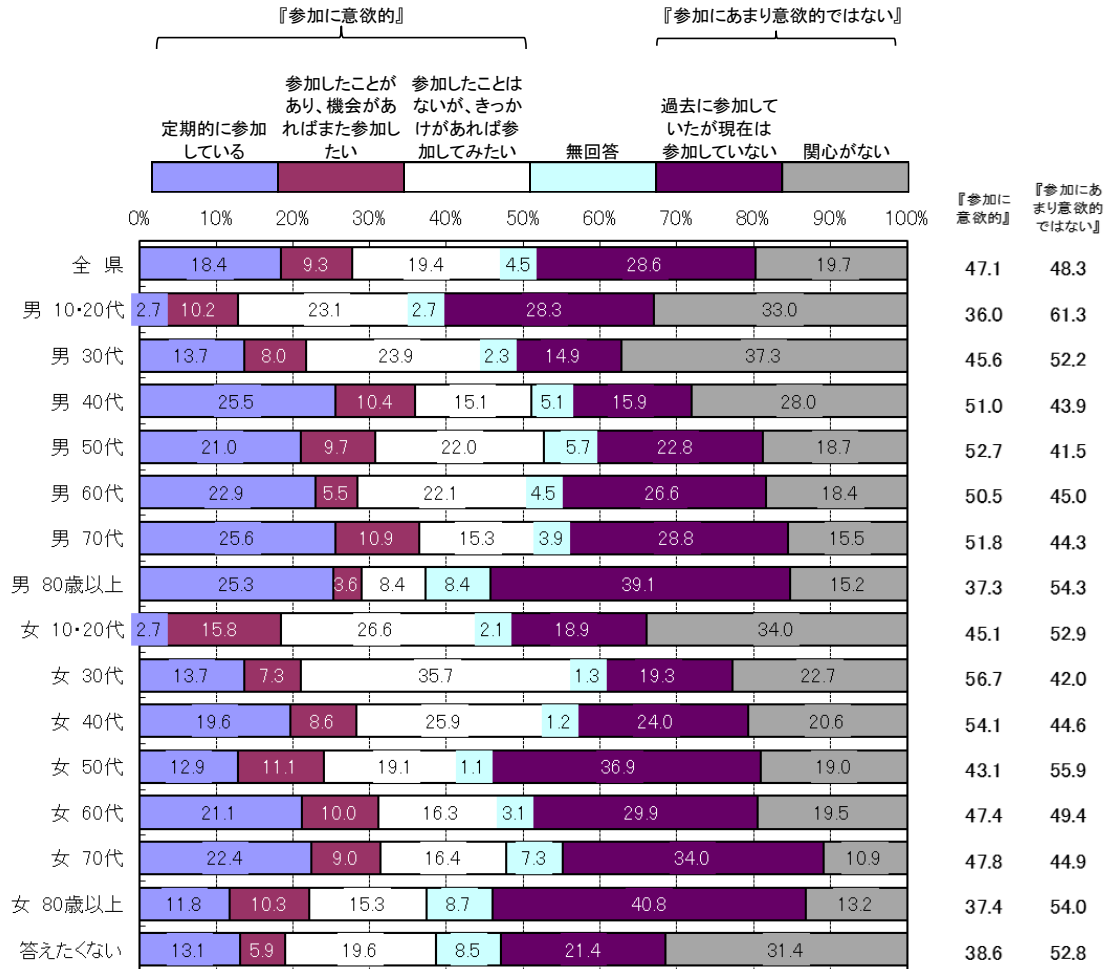
『参加に意欲的』は40代が最も高い。



自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」の参加

【性・年代別】

『参加に意欲的』は、男性は50代が最も高く、女性は30代が最も高い。



問 12 地域ボランティア活動の参加

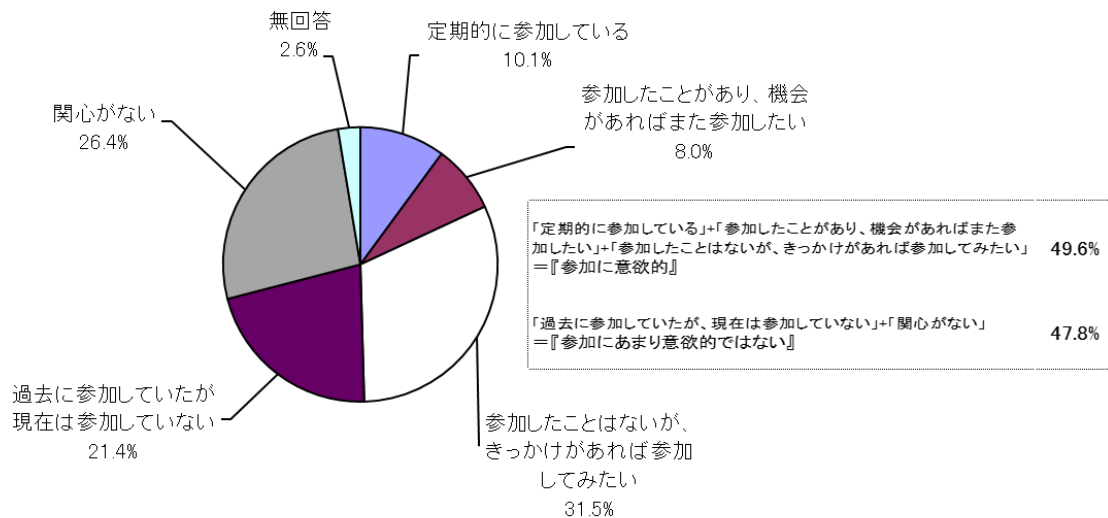
問 12

あなたは、地域ボランティア活動に参加されたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 定期的に参加している
- 2 参加したことがあり、機会があればまた参加したい
- 3 過去に参加していたが現在は参加していない
- 4 参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい
- 5 関心がない

【全県】

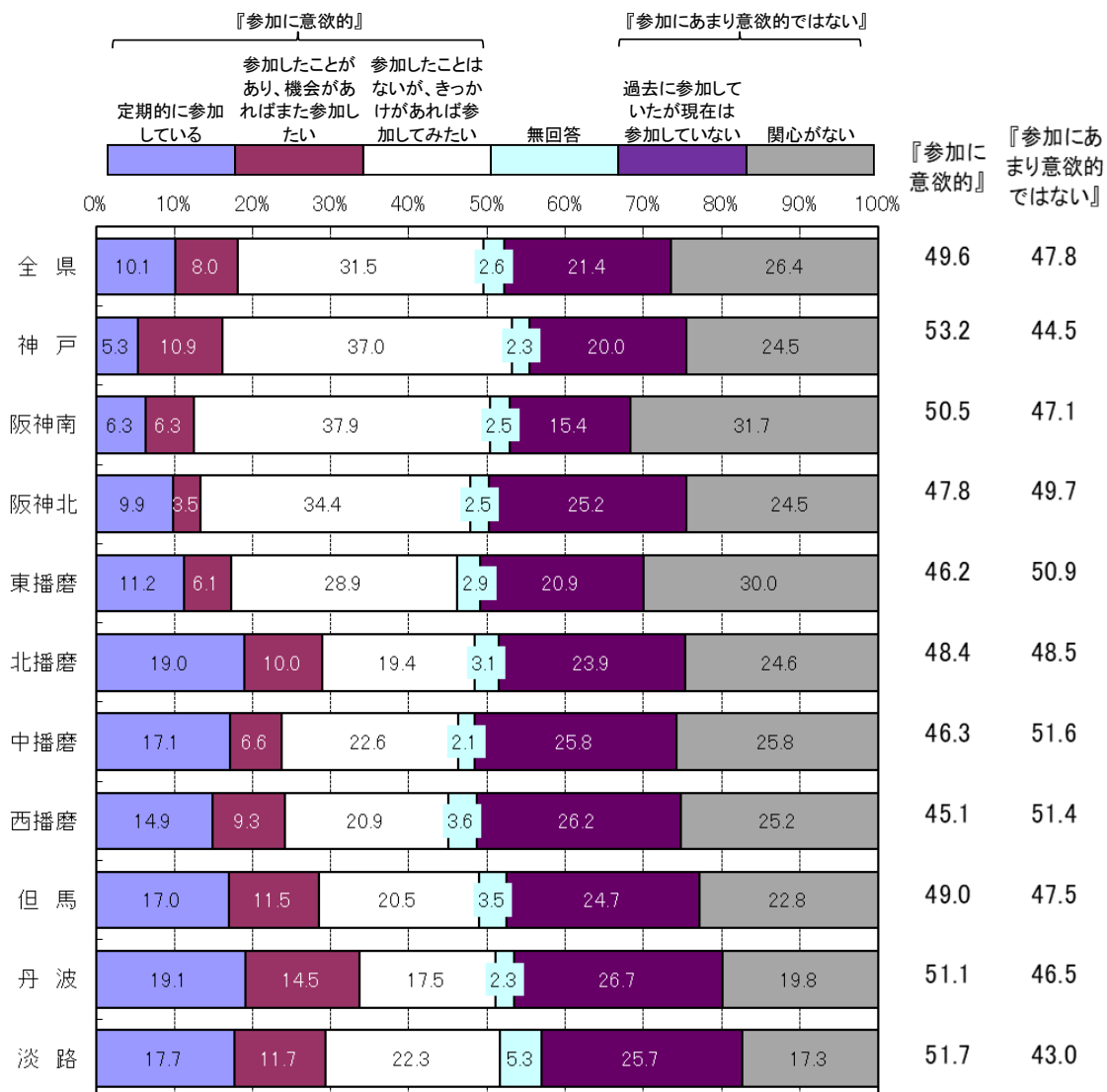
「定期的に参加している」「参加したことがあり、機会があればまた参加したい」「参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい」を合わせた『参加に意欲的』は、49.6%となった。「過去に参加していたが現在は参加していない」「関心がない」を合わせた『参加にあまり意欲的ではない』は47.8%となった。



地域ボランティア活動の参加

【地域別】

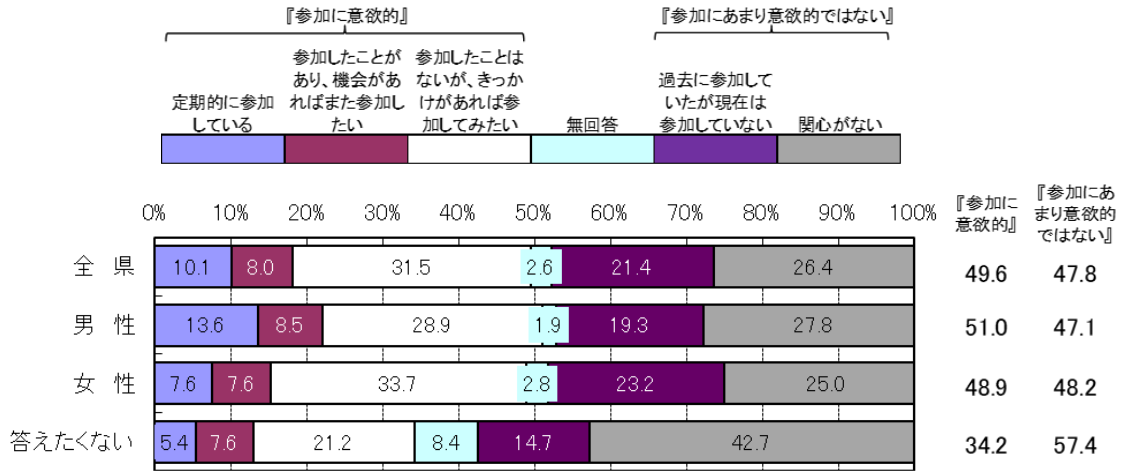
『参加に意欲的』は神戸が最も高く、淡路、丹波が続いている。



地域ボランティア活動の参加

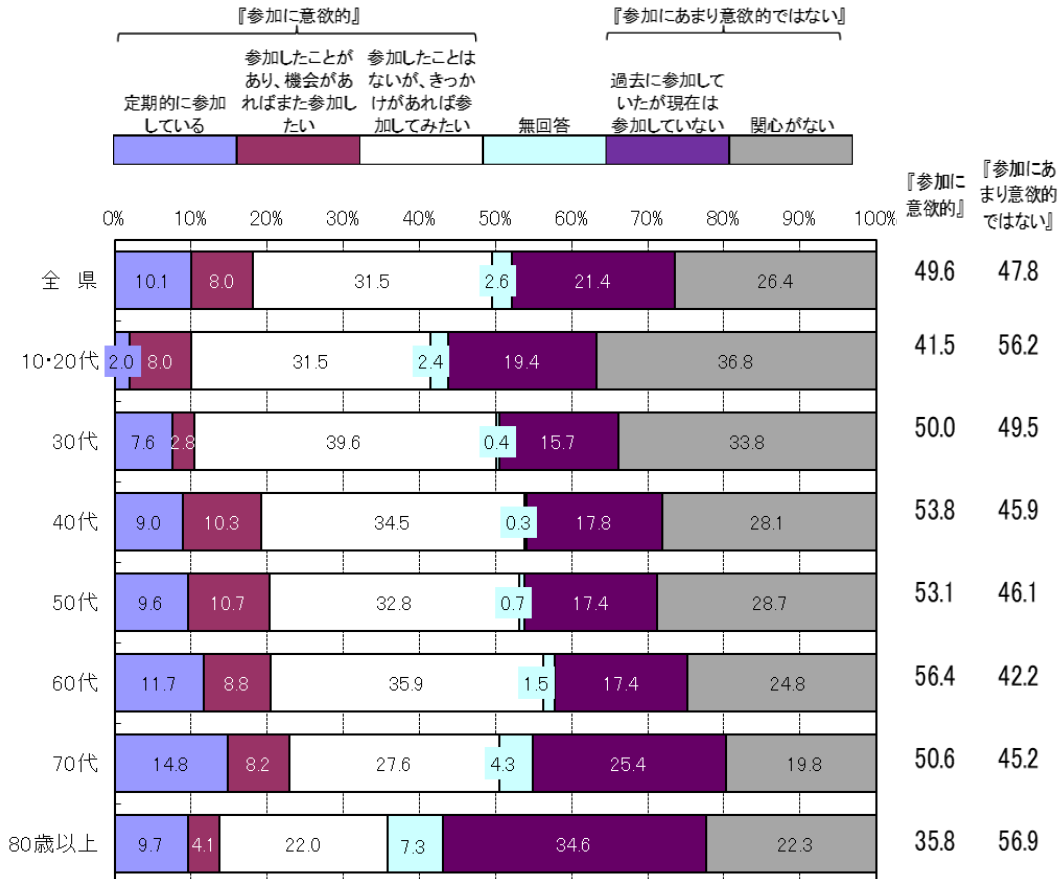
【性別】

『参加に意欲的』は、男性の方が女性より2.1ポイント高い。



【年代別】

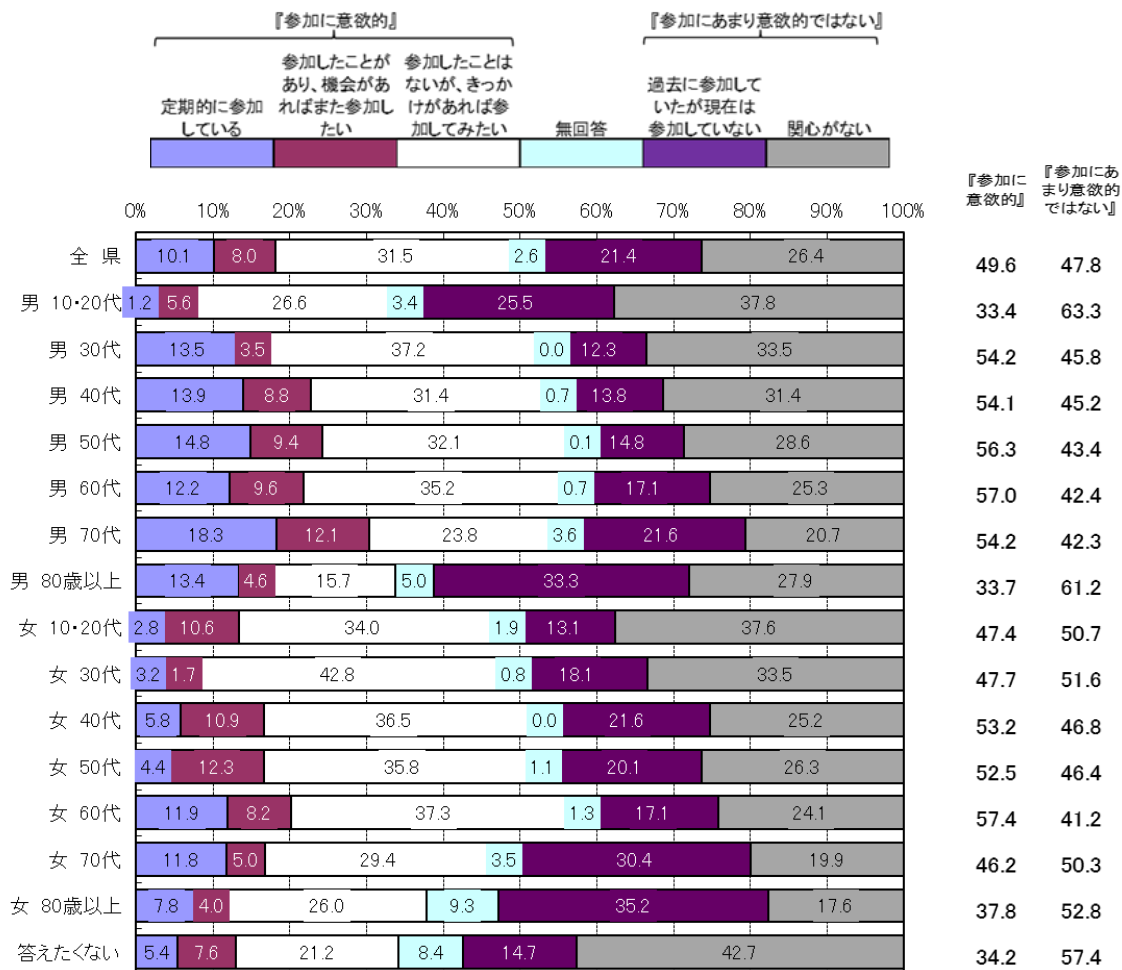
『参加に意欲的』は60代が最も高い。



地域ボランティア活動の参加

【性・年代別】

『参加に意欲的』は男性は60代が最も高く、女性も60代が最も高い。



問 13 農業との関わり

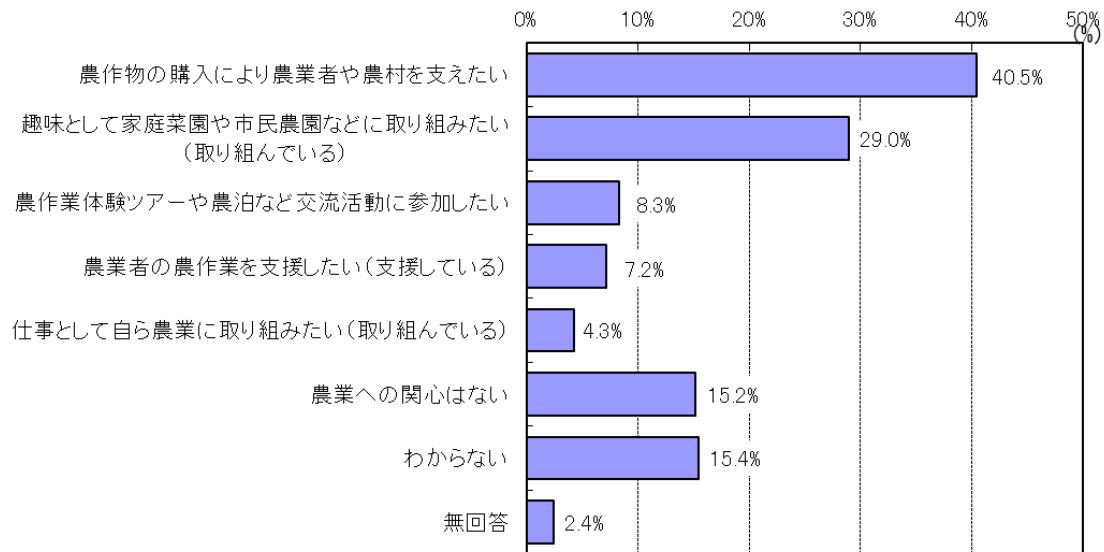
問 13

あなたは、暮らしの中で農業とどのように関わっていきたいですか（関わっていますか）。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 仕事として自ら農業に取り組みたい（取り組んでいる）
- 2 農業者の農作業を支援したい（支援している）
- 3 趣味として家庭菜園や市民農園などに取り組みたい（取り組んでいる）
- 4 農作業体験ツアーや農泊など交流活動に参加したい
- 5 農作物の購入により農業者や農村を支えたい
- 6 農業への関心はない

【全県】

「農作物の購入により農業者や農村を支えたい（40.5%）」が最も多く、「趣味として家庭菜園や市民農園などに取り組みたい（取り組んでいる）（29.0%）」が続いている。



【地域別】

「農作物の購入により農業者や農村を支えたい (23.7 ポイント差)」「仕事として自ら農業に取り組みたい (取り組んでいる) (21.3 ポイント差)」で地域の差が大きくなっている。

区分	農作物の購入により農業者や農村を支えたい	組園趣味として家庭菜園や市民農園などに組みたい(取り組んでいる)	交流活動に参加したい(農作業体験ツアーや農泊など)	最大値		最小値		無回答	
				(農業者の農作業を支援したい)	(仕事として自ら農業に取り組んでいる)	農業への関心はない	わからない		
全 県	40.5	29.0	8.3	7.2	4.3	15.2	15.4	2.4	
地域別	神 戸	43.4	25.7	9.8	6.8	1.5	14.0	19.6	2.6
	阪神南	48.8	24.6	11.3	7.1	1.7	13.3	15.4	1.7
	阪神北	42.2	30.5	7.8	5.7	4.3	18.4	11.3	2.1
	東播磨	40.1	29.6	7.9	5.1	2.5	15.9	17.0	1.8
	北播磨	29.8	37.4	4.5	10.4	11.8	13.1	12.8	3.1
	中播磨	35.2	32.1	7.3	7.7	4.2	17.1	13.6	2.8
	西播磨	28.8	32.8	3.6	7.0	8.3	20.9	13.6	3.3
	但 馬	28.2	38.8	3.2	9.6	12.2	15.1	10.3	3.2
	丹 波	25.1	40.6	4.0	16.5	22.8	11.2	7.3	2.6
淡 路	28.3	30.7	3.0	14.0	19.3	11.7	11.3	4.7	
地域間の差	23.7	16.0	8.3	11.4	21.3	9.7	12.3	3.0	

農業との関わり

【性別】

「農作物の購入により農業者や農村を支えたい（7.6 ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分	農作物の購入により農業者や農村を支えたい	園などに取り組みたい（取り組んでいる）	趣味として家庭菜園や市民農園（取り組んでいる）	農作業体験ツアーや農泊など交流活動に参加したい	農業者の農作業を支援したい（支援している）	仕事として自ら農業に取り組みたい（取り組んでいる）	農業への関心はない	わからない	無回答
									(%)
全 県	40.5	29.0	8.3	7.2	4.3	15.2	15.4	2.4	
性別	男性	36.1	29.9	9.2	7.5	6.5	17.7	14.9	1.9
	女性	43.7	29.0	7.5	6.8	2.2	13.7	15.5	2.4
	答えたくない	40.7	21.1	16.3	6.5	6.4	10.0	16.0	9.3
男女間の差	7.6	0.9	1.7	0.7	4.3	4.0	0.6	0.5	

【年代別】

「趣味として家庭菜園や市民農園などに取り組みたい（取り組んでいる）（15.7 ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分	農作物の購入により農業者や農村を支えたい	園などに取り組みたい（取り組んでいる）	趣味として家庭菜園や市民農園（取り組んでいる）	農作業体験ツアーや農泊など交流活動に参加したい	農業者の農作業を支援したい（支援している）	仕事として自ら農業に取り組みたい（取り組んでいる）	農業への関心はない	わからない	無回答
									(%)
全 県	40.5	29.0	8.3	7.2	4.3	15.2	15.4	2.4	
年代別	10・20代	33.1	19.2	6.2	7.5	1.8	22.8	23.0	2.4
	30代	43.7	31.5	9.1	7.9	2.8	20.1	10.7	0.3
	40代	42.2	28.1	11.5	10.8	5.6	14.4	15.6	0.4
	50代	44.2	29.4	10.6	6.6	3.1	13.7	12.3	0.3
	60代	41.4	29.3	9.5	6.8	5.2	14.0	15.2	1.0
	70代	41.8	34.9	6.9	7.8	5.2	14.2	12.7	5.0
	80歳以上	35.5	25.6	3.7	3.9	4.0	11.8	20.7	6.5
年代間の差	11.1	15.7	7.8	6.9	3.8	11.0	12.3	6.2	

【性・年代別】

区分	農作物の購入により農業者や農村を支えたい	趣味として家庭菜園や市民農園などに組みたい（取り組んでいる）	農作業体験ツアーや農泊など交流活動に参加したい	最大値		最小値		わからない	無回答
				（農業者の農作業を支援したい）	（支援している）	（農業者の農作業を支援したい）	（支援している）		
全 県	40.5	29.0	8.3	7.2	4.3	15.2	15.4	2.4	
男性・年代別	10・20代	23.3	18.3	4.9	10.8	1.7	28.3	31.0	0.0
	30代	36.7	30.3	4.5	8.8	4.8	24.8	6.6	0.0
	40代	34.0	25.7	8.2	7.9	6.8	19.1	18.4	1.0
	50代	38.2	29.9	13.5	6.9	5.8	14.7	12.9	0.0
	60代	40.0	27.0	11.4	7.0	7.4	14.3	14.8	0.7
	70代	36.4	38.5	11.8	8.2	7.1	18.2	12.0	3.6
	80歳以上	35.3	29.5	3.1	4.9	8.5	14.0	16.2	7.3
男性・年代間の差	16.7	20.2	10.4	5.9	6.8	14.3	24.4	7.3	
女性・年代別	10・20代	39.2	20.6	7.3	5.6	2.1	20.6	16.0	4.3
	30代	50.4	32.9	13.0	7.4	0.5	16.8	13.0	0.3
	40代	47.9	26.7	12.2	12.2	3.8	11.8	15.0	0.0
	50代	48.8	31.9	8.5	6.1	1.2	12.8	11.9	0.4
	60代	41.8	31.2	8.3	7.1	3.4	13.8	16.2	0.3
	70代	46.8	32.0	3.5	6.4	2.6	11.4	11.9	5.0
	80歳以上	34.4	24.8	3.7	3.2	1.1	10.6	23.5	6.6
女性・年代間の差	16.0	12.3	9.5	9.0	3.3	10.0	11.6	6.6	
答えたくない	40.7	21.1	16.3	6.5	6.4	10.0	16.0	9.3	

問 14 県から提供して欲しい情報

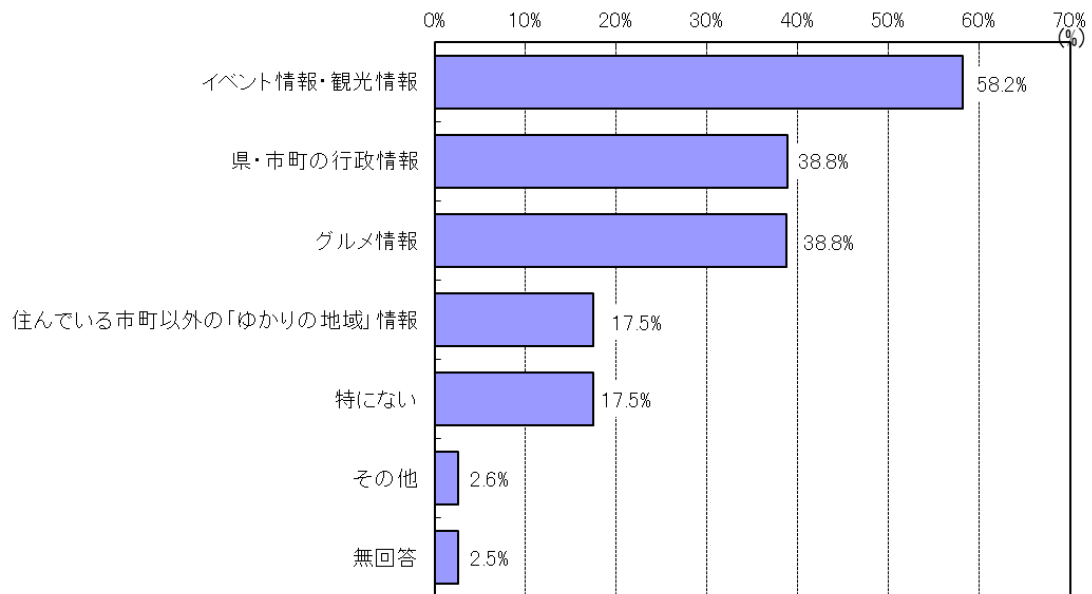
問 14

県から日常的に提供して欲しい情報について、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 イベント情報・観光情報
- 2 グルメ情報
- 3 県・市町の行政情報
- 4 住んでいる市町以外の「ゆかりの地域」情報
- 5 特にない
- 6 その他

【全県】

「イベント情報・観光情報(58.2%)」が最も多い。



【地域別】

「グルメ情報（17.3ポイント差）」で地域間の差が大きくなっている。

区分	イベント情報・観光情報	県・市町の行政情報	最大値		最小値		無回答	
			グルメ情報	住んでいる市町以外の「ゆかりの地域」情報	特になし	その他		
全 県	58.2	38.8	38.8	17.5	17.5	2.6	2.5	
地域別	神 戸	58.1	40.8	38.5	15.5	19.2	3.0	1.5
	阪神南	58.8	40.8	37.5	19.2	14.6	4.2	3.8
	阪神北	60.6	43.3	41.8	18.8	13.8	2.1	2.1
	東播磨	58.5	35.0	38.6	14.8	17.3	1.8	2.5
	北播磨	60.2	33.2	41.9	25.6	18.3	1.4	3.1
	中播磨	59.2	34.8	43.9	16.4	17.4	1.7	1.7
	西播磨	52.6	34.4	33.8	18.2	23.8	1.3	3.0
	但 馬	49.4	36.2	26.6	18.9	21.8	2.2	4.8
	丹 波	54.5	35.6	37.3	18.5	19.1	1.7	3.6
	淡 路	54.7	39.0	33.7	18.7	19.3	1.0	5.3
地域間の差	11.2	10.1	17.3	10.8	10.0	3.2	3.8	

【性別】

「県・市町の行政情報（10.4ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分		イベント情報・観光情報	県・市町の行政情報	グルメ情報	住んでいる市町以外の「ゆかりの地域」情報	特になし	その他	無回答
全 県		58.2	38.8	38.8	17.5	17.5	2.6	2.5
性別	男 性	57.0	44.8	36.8	18.9	18.0	2.2	1.8
	女 性	60.2	34.4	41.8	16.5	16.3	2.6	3.1
	答えたくない	55.9	30.8	17.8	7.0	23.7	5.5	4.0
男女間の差		3.2	10.4	5.0	2.4	1.7	0.4	1.3

【年代別】

「グルメ情報（43.8ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分		イベント情報・観光情報	県・市町の行政情報	グルメ情報	住んでいる市町以外の「ゆかりの地域」情報	特になし	その他	無回答
全 県		58.2	38.8	38.8	17.5	17.5	2.6	2.5
年代別	10・20代	62.5	23.2	60.8	6.0	13.2	0.8	1.8
	30代	70.9	44.2	56.3	11.9	10.6	4.3	0.2
	40代	66.2	36.7	44.7	14.8	12.5	2.8	0.3
	50代	65.9	40.2	46.4	12.4	14.2	5.1	0.6
	60代	69.8	41.3	38.4	19.2	14.5	1.1	1.3
	70代	47.4	41.0	28.8	26.7	21.2	1.8	5.4
	80歳以上	33.1	39.7	17.0	19.7	29.6	2.6	6.2
年代間の差		37.8	21.0	43.8	20.7	19.0	4.3	6.0

【性・年代別】

区分	イベント情報・観光情報	県・市町の行政情報	グルメ情報	住んでいる市町以外の「ゆかり」情報	最大値	最小値	無回答	
					(%)	(%)		
全 県	58.2	38.8	38.8	17.5	17.5	2.6	2.5	
男性・年代別	10・20代	55.2	29.4	47.8	5.7	22.3	1.5	1.5
	30代	58.3	44.8	49.7	8.6	13.0	2.9	0.0
	40代	60.8	39.6	45.2	15.1	16.4	0.8	0.7
	50代	60.9	50.7	38.9	14.7	17.9	4.8	0.4
	60代	70.2	44.4	41.5	20.3	16.1	1.4	1.5
	70代	49.9	47.5	26.6	29.4	18.3	1.7	3.3
	80歳以上	39.2	48.8	18.4	22.6	23.7	2.5	4.2
男性・年代間の差	31.0	21.3	31.3	23.7	10.7	4.0	4.2	
女性・年代別	10・20代	69.3	16.0	71.6	6.6	6.3	0.0	2.3
	30代	80.7	44.5	62.2	14.6	8.5	5.3	0.3
	40代	69.5	35.2	46.6	16.8	9.0	4.8	0.0
	50代	71.5	34.0	54.9	11.1	11.3	4.3	0.5
	60代	71.7	39.3	36.7	17.7	12.2	1.0	0.4
	70代	46.1	34.1	31.4	24.9	23.2	1.0	7.3
	80歳以上	28.3	33.9	16.4	16.9	32.3	2.8	7.9
女性・年代間の差	52.4	28.5	55.2	18.3	26.0	5.3	7.9	
答えたくない	55.9	30.8	17.8	7.0	23.7	5.5	4.0	

問 15 少子化の原因

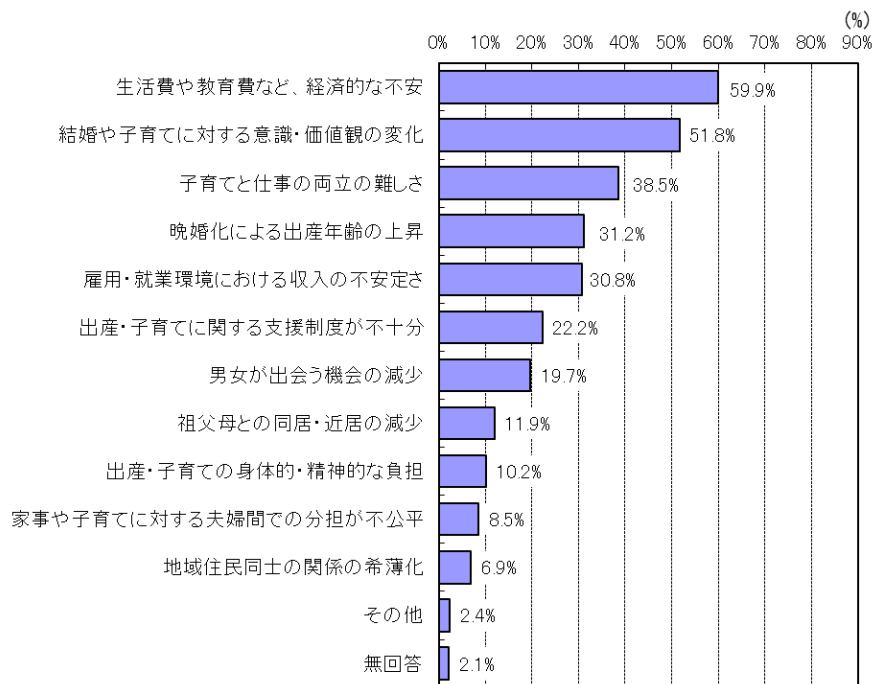
問 15

全国的に子どもの数が減少する「少子化」が進んでいる中、あなたは「少子化」となっている主な原因は何だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 結婚や子育てに対する意識・価値観の変化
- 2 男女が出会う機会の減少
- 3 晩婚化による出産年齢の上昇
- 4 家事や子育てに対する夫婦間での分担が不公平
- 5 子育てと仕事の両立の難しさ
- 6 生活費や教育費など、経済的な不安
- 7 雇用・就業環境における収入の不安さ
- 8 出産・子育ての身体的・精神的な負担
- 9 祖父母との同居・近居の減少
- 10 地域住民同士の関係の希薄化
- 11 出産・子育てなどに関する支援制度が不十分
- 12 その他

【全県】

「生活費や教育費など、経済的な不安（59.9%）」が最も高い。



少子化の原因

【地域別】

「生活費や教育費など、経済的な不安(16.0ポイント差)」「男女が出会う機会の減少(15.1ポイント差)」で地域間の差が大きくなっている。

区分	生活費や教育費など、経済的な不安	結婚や子育てに対する意識・価値観の変化	子育てと仕事の両立の難しさ	晩婚化による出産年齢の上昇	雇用・就業環境における収入の不安定さ	出産・子育てに関する支援制度が不十分	男女が出会う機会の減少	祖父母との同居・近居の減少	最大値		最小値		無回答	
									的出産・子育ての身体的・精神的な負担	家事や子育てに対する夫婦間で不公平	地域住民同士の関係の希薄化	その他		
全 県	59.9	51.8	38.5	31.2	30.8	22.2	19.7	11.9	10.2	8.5	6.9	2.4	2.1	
地域別	神 戸	63.4	51.3	32.8	31.3	35.5	27.2	16.6	12.1	7.5	9.8	7.2	1.9	1.1
	阪神南	60.0	54.2	43.3	28.8	30.8	25.8	17.1	10.0	10.8	10.0	7.1	2.5	2.9
	阪神北	62.1	50.0	42.2	28.4	25.2	19.9	16.7	12.1	15.2	6.7	5.7	3.5	2.5
	東播磨	62.1	48.7	38.6	36.5	27.8	17.0	18.1	10.8	8.7	9.4	5.4	2.9	1.8
	北播磨	54.0	57.1	37.0	32.9	27.7	14.9	29.1	15.2	10.4	8.3	8.7	3.1	2.4
	中播磨	54.7	53.0	41.5	32.4	29.6	19.9	23.3	13.2	12.9	6.3	6.6	1.4	1.7
	西播磨	57.3	56.3	36.1	26.8	31.5	18.2	27.2	13.6	8.6	6.3	10.3	2.3	2.6
	但 馬	47.4	49.7	36.2	29.5	34.0	20.8	31.7	15.4	8.3	5.4	6.1	3.5	2.9
	丹 波	53.5	50.2	40.3	34.7	32.3	18.8	29.4	12.9	7.6	7.6	8.6	3.0	2.3
	淡 路	55.0	45.7	40.0	33.3	28.0	15.3	31.3	9.7	11.0	6.0	7.3	0.3	3.7
地域間の差	16.0	11.4	10.5	9.7	10.3	12.3	15.1	5.7	7.7	4.6	4.9	3.2	2.6	

少子化の原因

【性別】

「子育てと仕事の両立の難しさ（13.6ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分		生活費や教育費など、経済的な不安	結婚や子育てに対する意識・価値観の変化	子育てと仕事の両立の難しさ	晩婚化による出産年齢の上昇	雇用・就業環境における収入の不安定さ	出産・子育てに関する支援制度が不十分	男女が出会う機会の減少	祖父母との同居・近居の減少	出産・子育ての身体的・精神的な負担	家事や子育てに対する夫婦間での負担が不公平	地域住民同士の関係の希薄化	その他	無回答	(%)
全 県		59.9	51.8	38.5	31.2	30.8	22.2	19.7	11.9	10.2	8.5	6.9	2.4	2.1	
性別	男 性	65.2	54.1	30.6	30.9	32.7	24.5	20.1	13.1	9.4	5.7	6.9	2.6	1.7	
	女 性	55.1	50.4	44.2	32.4	29.2	20.6	19.9	11.1	10.7	11.0	6.5	1.5	2.2	
	答えたくない	65.2	34.5	44.3	9.9	33.1	31.6	11.6	2.9	14.0	7.3	5.9	13.5	3.9	
男女間の差		10.1	3.7	13.6	1.5	3.5	3.9	0.2	2.0	1.3	5.3	0.4	1.1	0.5	

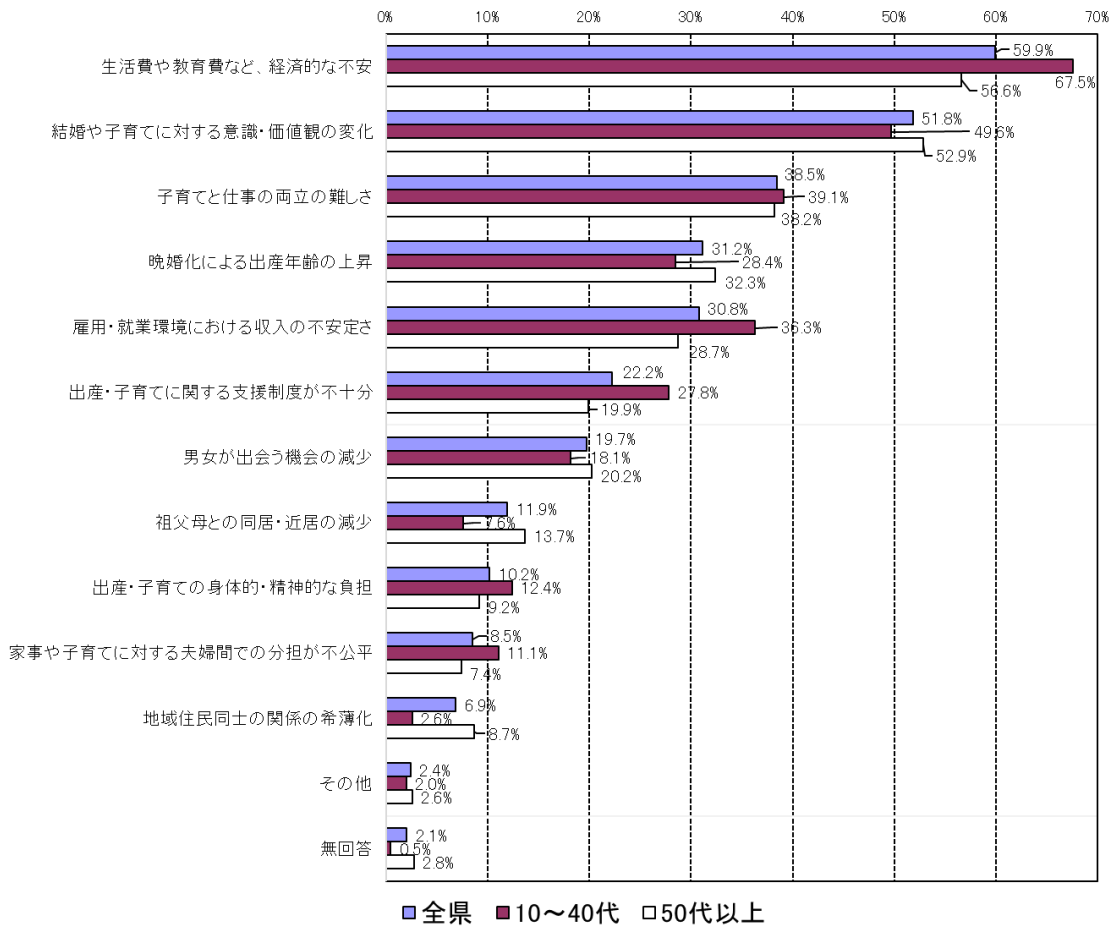
【年代別】

「生活費や教育費など、経済的な不安（20.2ポイント差）」で年代間の差が大きくなっている。

区分		生活費や教育費など、経済的な不安	結婚や子育てに対する意識・価値観の変化	子育てと仕事の両立の難しさ	晩婚化による出産年齢の上昇	雇用・就業環境における収入の不安定さ	出産・子育てに関する支援制度が不十分	男女が出会う機会の減少	祖父母との同居・近居の減少	出産・子育ての身体的・精神的な負担	家事や子育てに対する夫婦間での負担が不公平	地域住民同士の関係の希薄化	その他	無回答	(%)
															最大値
全 県		59.9	51.8	38.5	31.2	30.8	22.2	19.7	11.9	10.2	8.5	6.9	2.4	2.1	
年代別	10・20代	70.3	55.2	36.2	28.8	33.6	30.8	21.2	0.8	14.3	9.6	0.7	0.9	1.0	
	30代	68.6	46.7	37.1	27.6	36.1	32.0	19.3	11.1	11.7	10.5	3.5	3.3	0.2	
	40代	65.3	48.3	42.0	28.8	38.0	23.4	15.6	9.4	11.8	12.3	3.0	1.9	0.3	
	50代	66.4	54.8	42.7	28.8	31.1	21.4	16.0	9.6	8.5	9.7	4.5	4.4	0.3	
	60代	56.2	58.0	38.0	30.8	33.7	25.6	20.3	12.9	10.6	6.1	7.3	1.9	1.0	
	70代	53.1	50.4	37.0	38.5	24.3	14.4	22.8	17.7	9.1	7.3	9.6	1.4	3.8	
	80歳以上	50.1	46.7	34.6	29.5	25.4	18.5	21.7	14.1	8.3	6.4	14.6	3.0	6.8	
年代間の差		20.2	11.3	8.1	10.9	13.7	17.6	7.2	16.9	6.0	6.2	13.9	3.5	6.6	

少子化の原因

【年代別】



少子化の原因

【性・年代別】

区分	不安 生活費や教育費など、経済的な	結婚や子育て の観の変 化	子育てと仕事 の両立の難 しさ	晩婚化による 出産年齢の上 昇	雇用・就業環 境における収 入の不安定さ	出産・子育て に関する支援 制度が不十分	男女が出会う 機会の減少	祖父母との同 居・近居の減 少	最大値		最小値		その他	無回答
									出産・子育て の身体的・精 神的な負担	家事や子育て に対する夫婦 間での不公平	地域住民同 士の関係の希 薄化	(%)		
全 県	59.9	51.8	38.5	31.2	30.8	22.2	19.7	11.9	10.2	8.5	6.9	2.4	2.1	
男性・年代別	10・20代	76.8	58.9	23.4	25.5	39.1	32.1	26.9	1.7	16.7	11.5	1.5	1.8	0.0
	30代	78.8	46.6	24.7	19.9	45.1	33.0	12.6	9.9	3.1	5.5	4.8	4.1	0.0
	40代	68.8	49.1	29.1	33.4	43.5	27.4	22.2	10.8	9.7	3.5	2.0	1.6	0.7
	50代	73.4	63.6	28.3	26.8	29.9	20.2	19.4	12.0	4.4	6.2	3.6	4.8	0.0
	60代	60.0	55.7	34.1	29.2	32.6	31.2	19.9	13.7	13.0	4.4	7.2	1.9	0.9
	70代	56.3	54.1	33.9	40.5	25.7	17.1	20.0	18.7	9.3	7.4	10.2	2.2	2.9
	80歳以上	57.7	45.3	32.2	31.4	25.0	19.0	19.7	14.2	10.6	3.5	15.8	1.7	7.2
男性・年代間の差	22.5	18.3	10.7	20.6	20.1	15.9	14.3	17.0	13.6	8.0	14.3	3.2	7.2	
女性・年代別	10・20代	64.9	53.9	42.3	34.1	28.0	31.1	17.6	0.2	10.6	9.1	0.0	0.1	1.9
	30代	61.8	45.3	45.5	34.1	29.8	31.4	24.0	12.4	18.4	14.8	2.6	2.3	0.3
	40代	60.1	46.4	52.9	26.6	33.9	20.9	11.6	8.9	14.4	18.8	3.6	1.8	0.0
	50代	61.1	50.3	53.7	31.8	30.8	21.2	13.7	7.6	11.9	12.2	5.3	0.9	0.4
	60代	54.0	60.6	41.6	31.3	35.5	21.4	21.3	10.9	8.9	7.9	6.5	0.6	0.3
	70代	48.8	47.2	39.9	38.6	22.0	12.2	25.6	16.5	8.1	7.9	9.9	0.9	4.5
	80歳以上	44.9	47.9	33.3	29.9	27.2	17.9	22.4	14.8	7.3	8.7	12.2	4.1	7.1
女性・年代間の差	20.0	15.3	20.4	12.0	13.5	19.2	14.0	16.3	11.1	10.9	12.2	4.0	7.1	
答えたくない	65.2	34.5	44.3	9.9	33.1	31.6	11.6	2.9	14.0	7.3	5.9	13.5	3.9	

問 16 地域の子育て環境

問 16

あなたがお住まいの地域は、次のようなことが、どの程度あてはまりますか。次のア～コについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

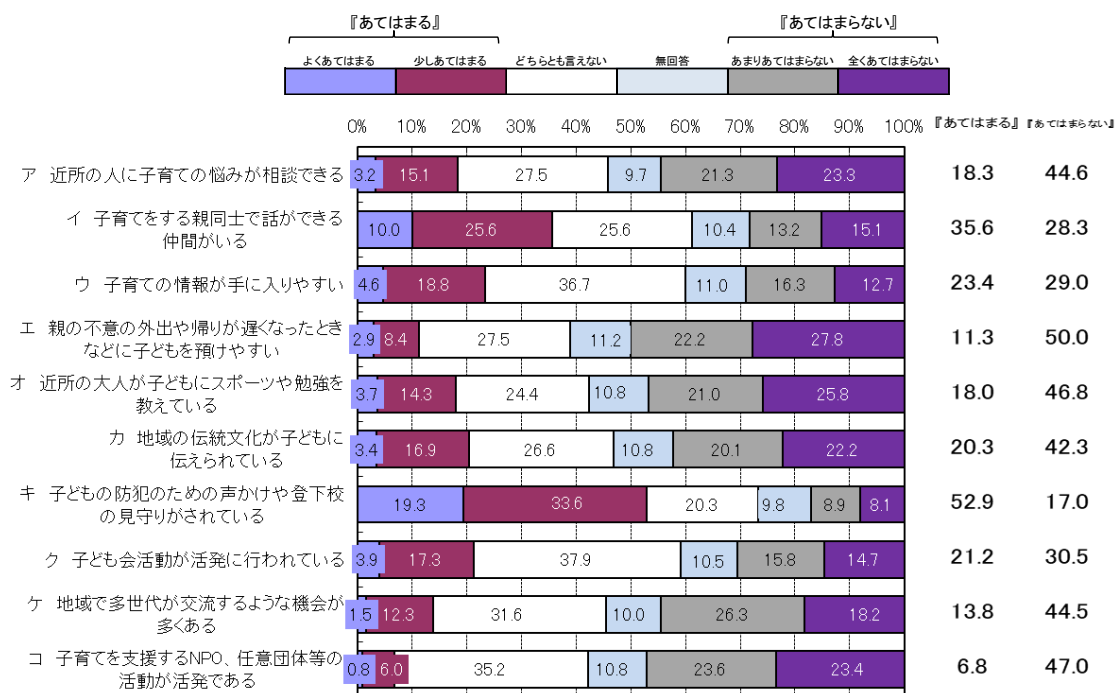
- ア 近所の人に子育ての悩みが相談できる
- イ 子育てをする親同士で話ができる仲間がいる
- ウ 子育ての情報が手に入りやすい
- エ 親の不意の外出や帰りが遅くなったときなどに子どもを預けやすい
- オ 近所の大人が子どもにスポーツや勉強を教えている
- カ 地域の伝統文化が子どもに伝えられている
- キ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りがされている
- ク 子ども会活動が活発に行われている
- ケ 地域で多世代が交流するような機会が多くある
- コ 子育てを支援する NPO、任意団体等の活動が活発である

- 1 よくあてはまる 2 少しあてはまる 3 どちらとも言えない
- 4 あまりあてはまらない 5 全くあてはまらない

【全 県】

「よくあてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』は、「キ 子どもの防犯のための声掛けや登下校の見守りがされている」が52.9%で最も高く、次いで、「イ 子育てをする親同士で話ができる仲間がいる」が35.6%となった。

「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』は「エ 親の不意の外出や帰りが遅くなったときなどに子どもを預けやすい」が50.0%で最も高く、次いで、「コ 子育てを支援するNPO、任意団体等の活動が活発である」が47.0%となった。



【『あてはまる』の地域別】

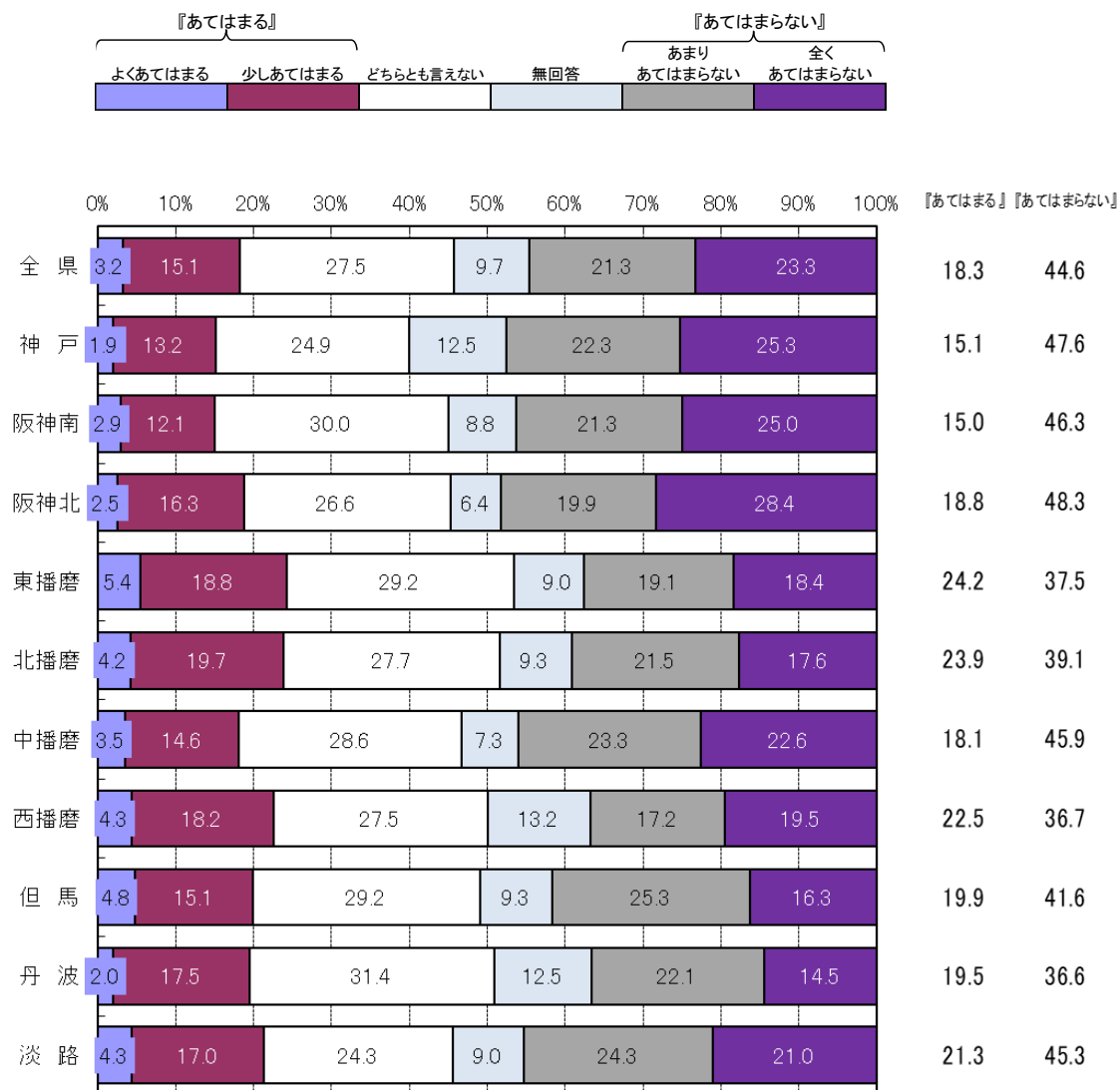
「キ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りがされている (22.4 ポイント差)」、
 「カ 地域の伝統文化が子どもに伝えられている (22.3 ポイント差)」が地域間で差が大き
 くなっている。

区分	最大値						最小値				(%)
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	
	み近 が所 相の 談人 でき るに 子育 ての 悩	話子 が育 てを する 仲親 間同 が士 いで	り子 や育 すて いの 情報 が手 に入	にが 子遅 のく 不意 のな つ外 をた 預け やす きや すな いど	てス 近所 のー 大 人 が 勉 強 を 教 え に	も地 に域 の伝 え統 れ文 化が 子 ど	り声 が子 かど けも やの 登防 校犯 のた 見め 守の	行子 わど れも 会活 動が 活 発に	ある す地 域で よ多 う世 代が 交流 く	活N 動P がO 活、 発任 意 等 の	
全 県	18.3	35.6	23.4	11.3	18.0	20.3	52.9	21.2	13.8	6.8	
地域別	神 戸	15.1	28.3	18.1	6.0	13.9	15.1	42.6	13.6	9.8	4.6
	阪神南	15.0	39.6	27.5	10.9	20.0	14.6	45.8	18.7	11.3	7.9
	阪神北	18.8	36.9	22.3	10.3	19.1	18.8	59.2	19.2	16.7	6.0
	東播磨	24.2	38.3	28.6	16.7	19.9	20.6	65.0	27.4	18.8	10.5
	北播磨	23.9	43.6	26.3	14.2	18.7	23.9	64.0	30.1	18.7	10.7
	中播磨	18.1	36.6	21.6	12.5	18.4	36.9	60.2	30.7	14.9	6.6
	西播磨	22.5	36.5	26.2	16.3	19.5	26.1	56.3	24.5	17.9	5.6
	但 馬	19.9	39.1	22.1	16.3	19.5	26.6	64.5	33.3	16.0	5.7
	丹 波	19.5	41.9	25.8	17.5	18.9	27.4	60.4	27.4	16.9	7.9
	淡 路	21.3	38.3	25.0	19.6	23.3	31.4	45.3	20.0	12.0	7.0
地域間の差	9.2	15.3	10.5	13.6	9.4	22.3	22.4	19.7	9.0	6.1	

〔ア 近所の人に子育ての悩みが相談できる〕

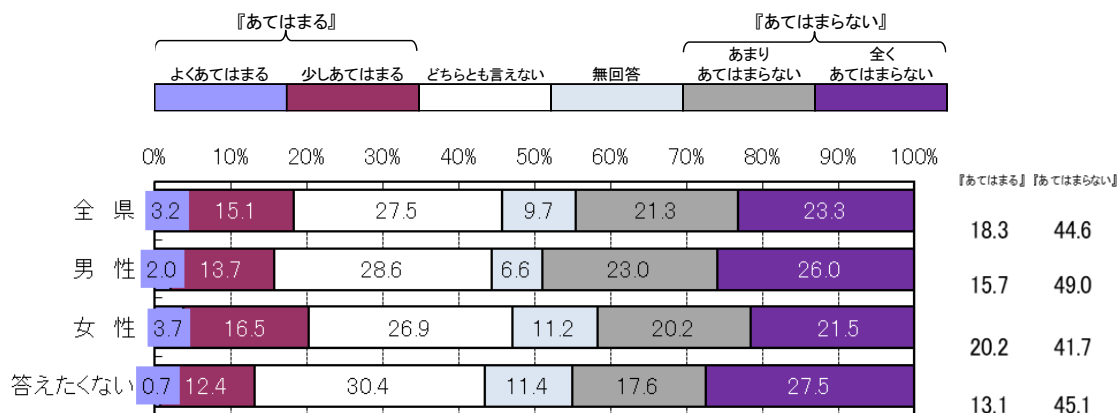
【地域別】

『あてはまる』は東播磨が最も高い（24.2%）。



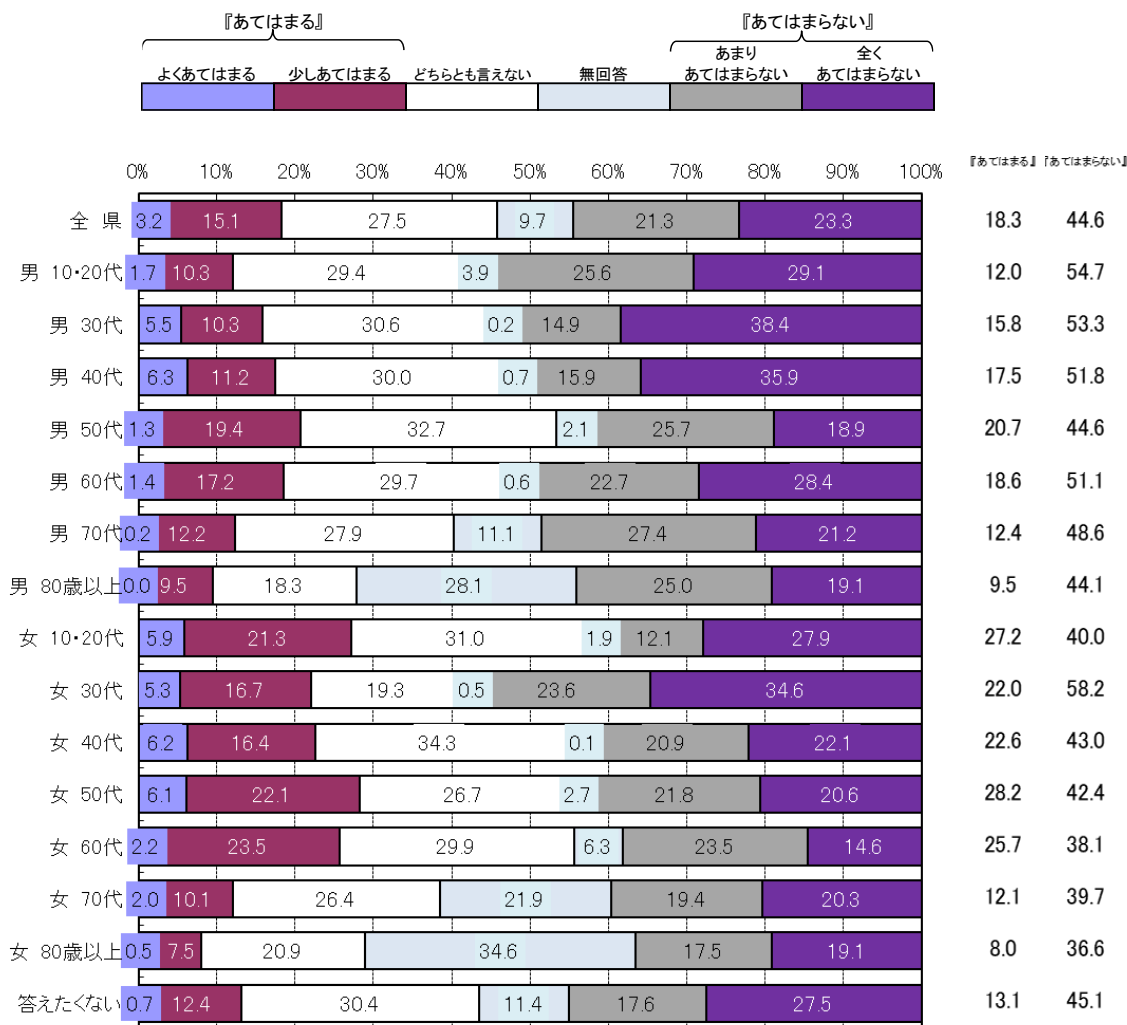
【性別】

『あてはまる』は女性が男性より4.5ポイント高い。



【性・年代別】

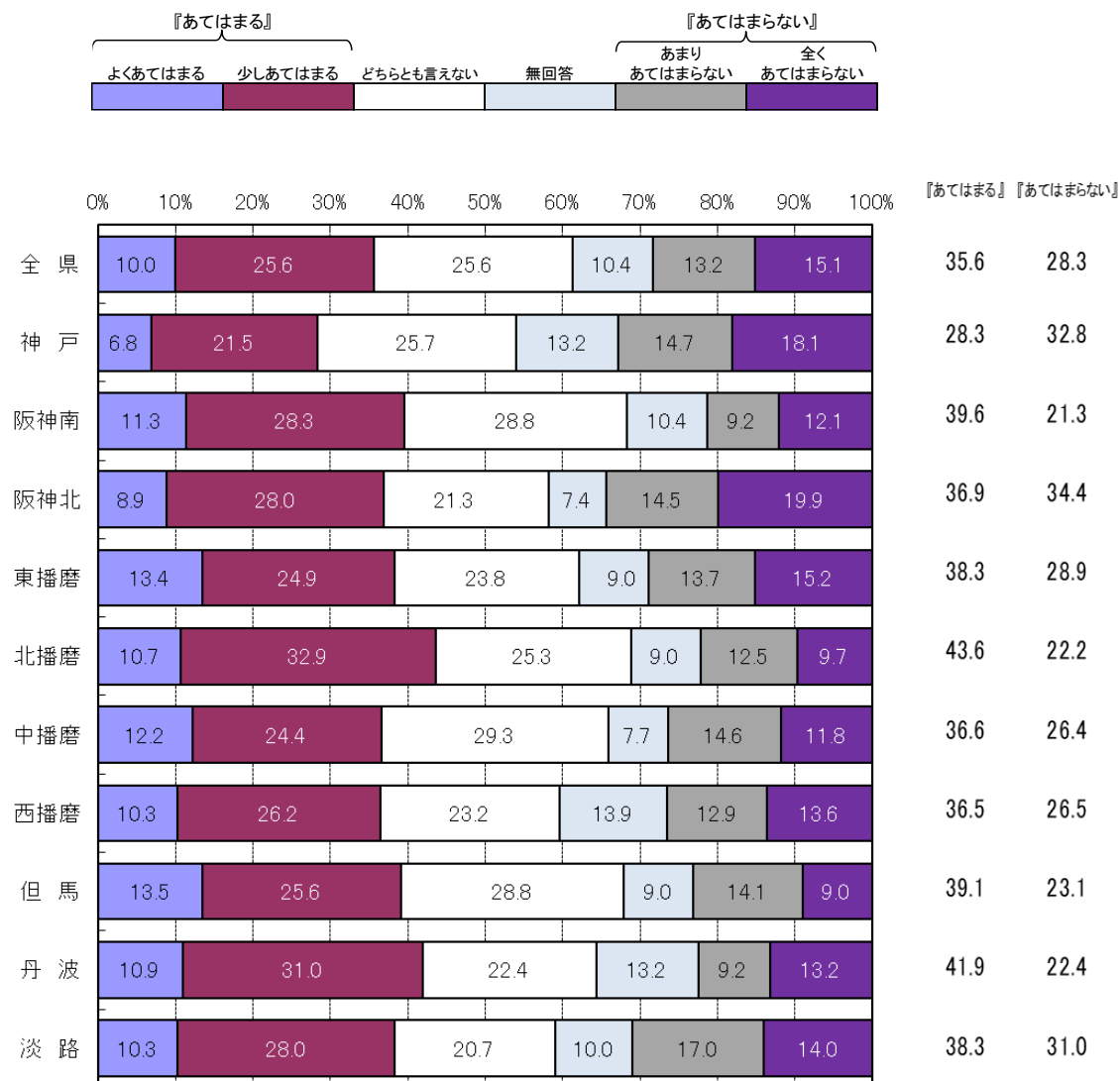
『あてはまる』は男性は50代が最も高く(20.7%)、女性も50代が最も高い(28.2%)。



〔イ 子育てをする親同士で話ができる仲間がいる〕

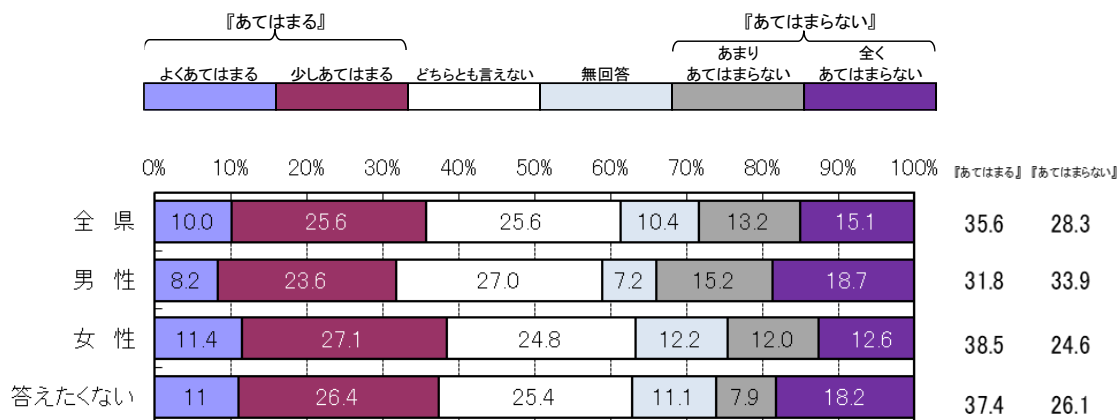
【地域別】

『あてはまる』は北播磨が最も高い（43.6%）。



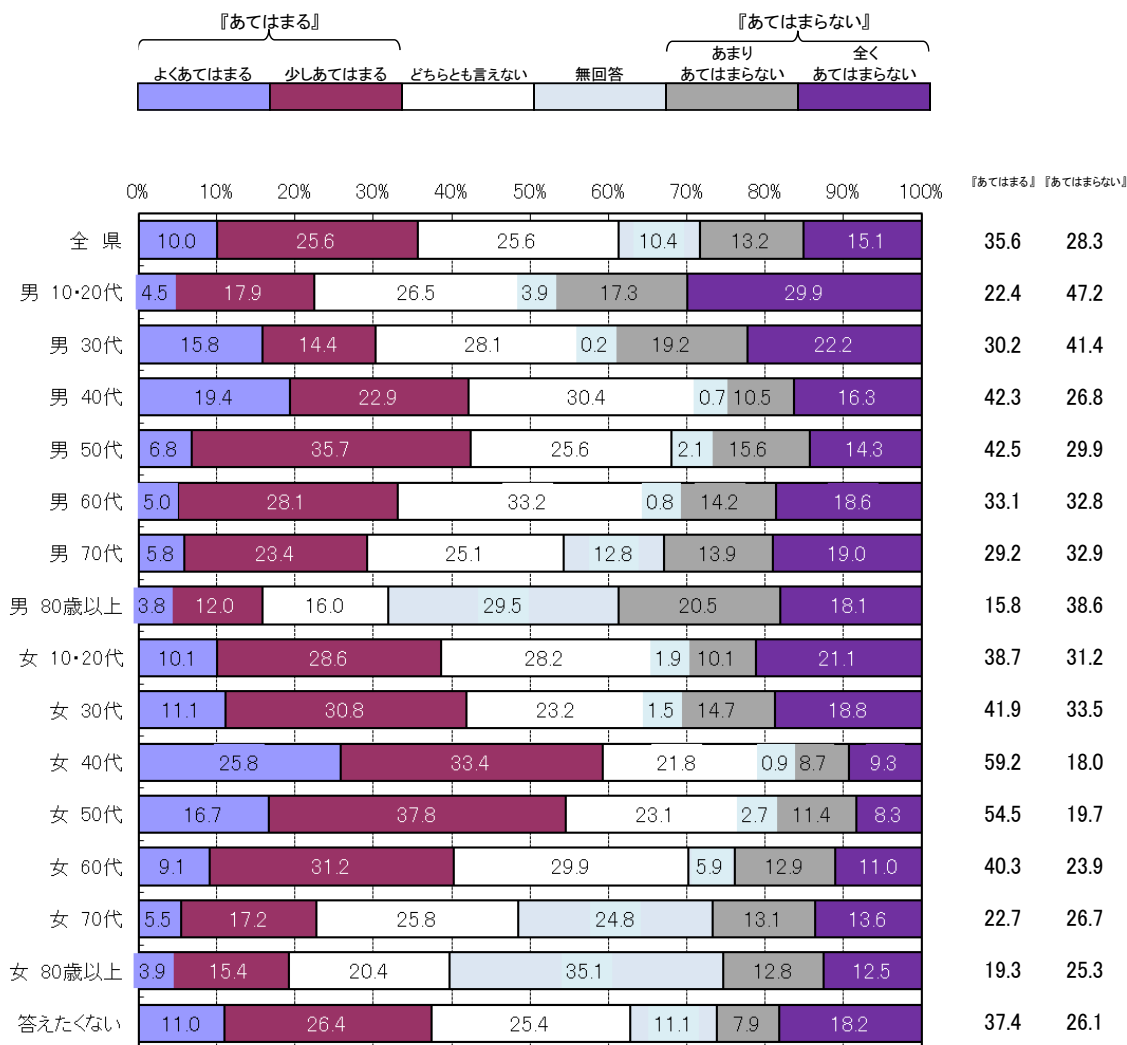
【性別】

『あてはまる』は女性が男性よりも6.7ポイント高い。



【性・年代別】

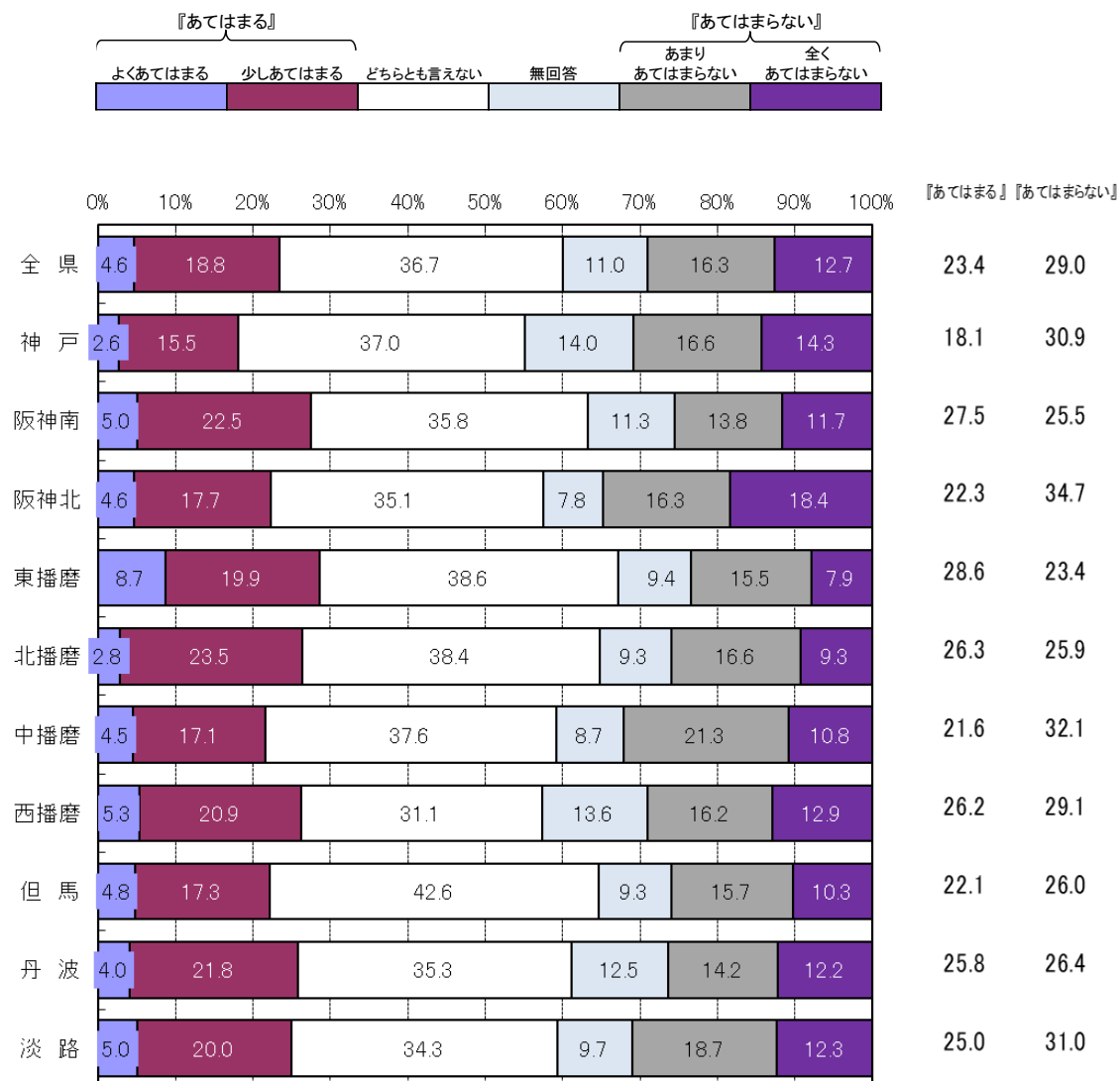
『あてはまる』は男性は50代が最も高く(42.5%)、女性は40代が最も高い(59.2%)。



〔ウ 子育ての情報が手に入りやすい〕

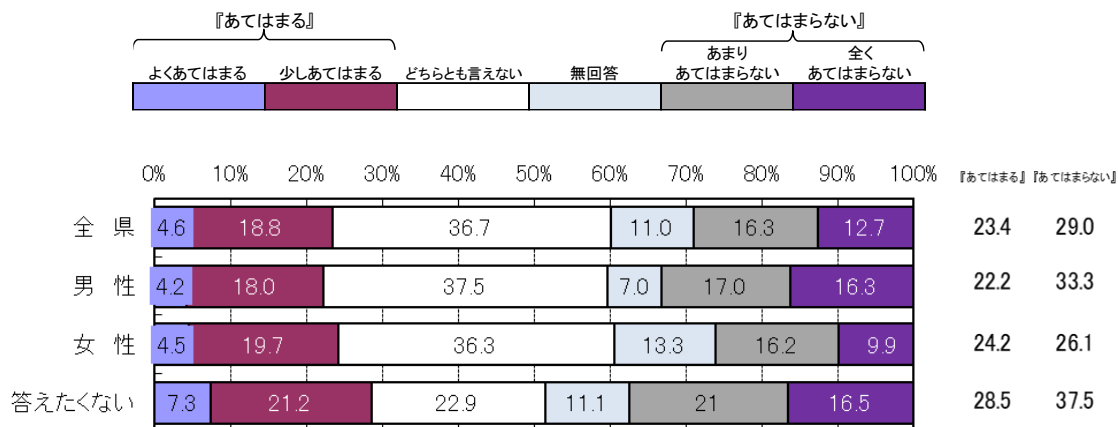
【地域別】

『あてはまる』は東播磨が最も高い（28.6%）。



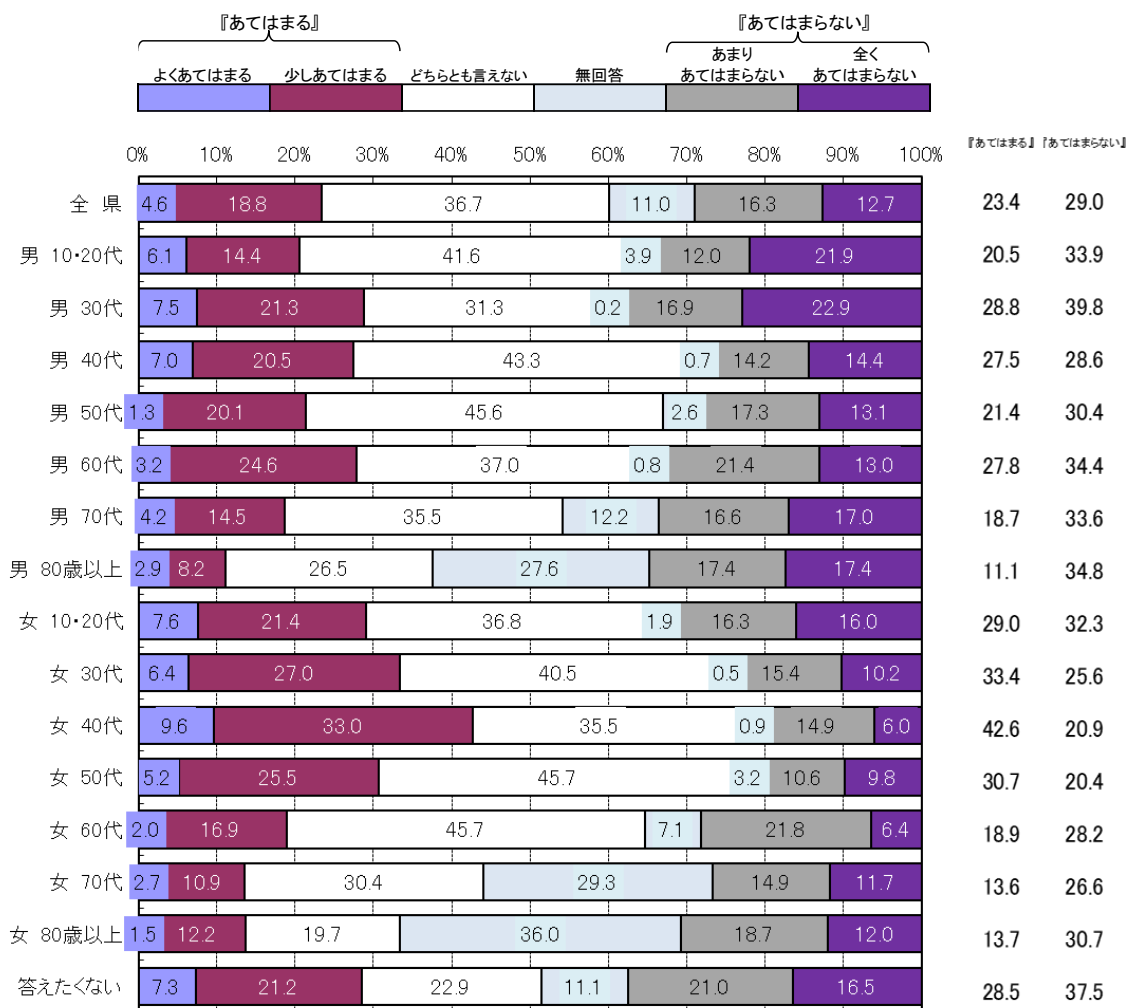
【性別】

『あてはまる』は女性が男性よりも2.0ポイント高い。



【性・年代別】

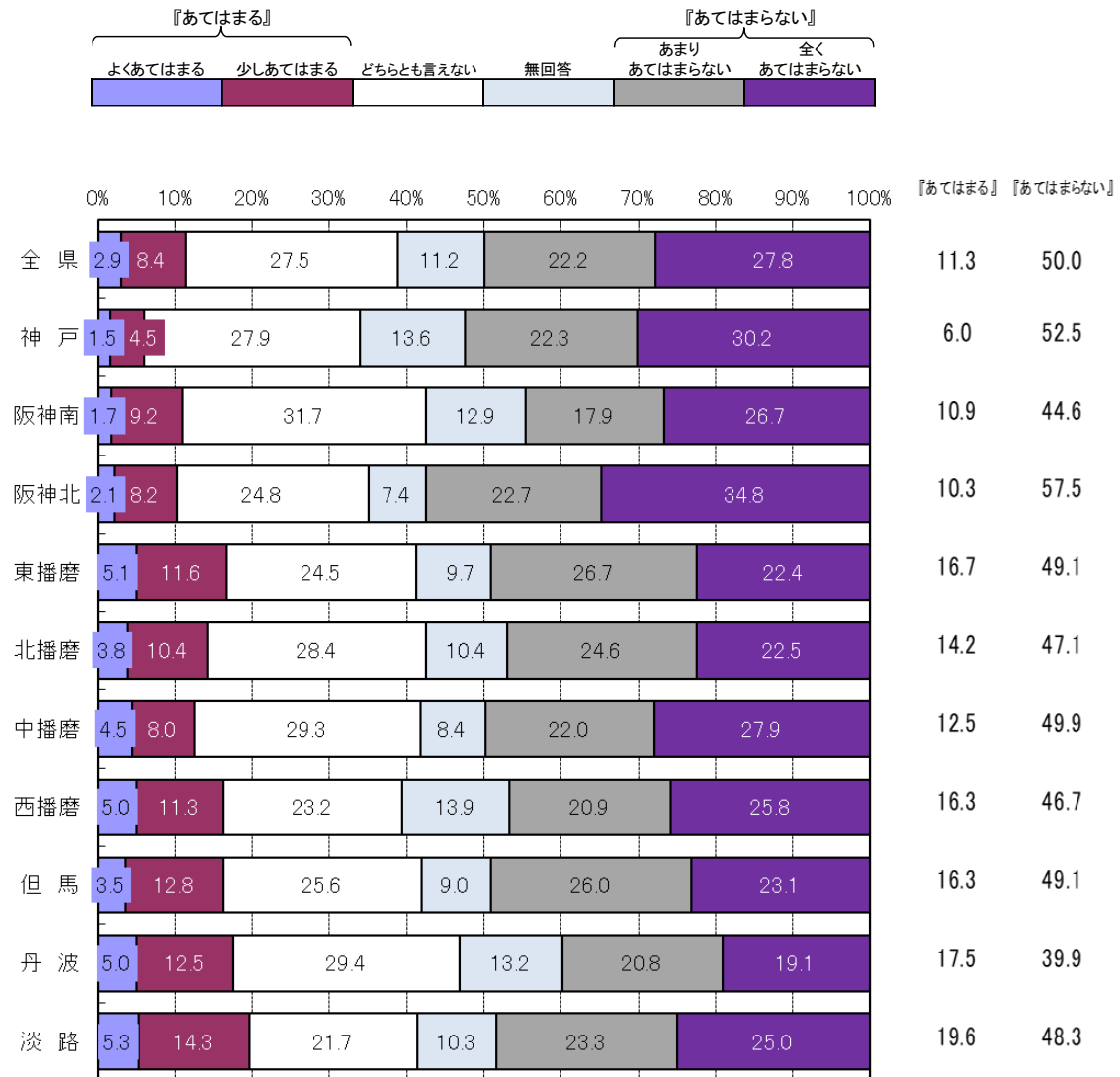
『あてはまる』は男性は30代が最も高く(28.8%)、女性は40代が最も高い(42.6%)。



[エ 親の不意の外出や帰りが遅くなったときなどに子どもを預けやすい]

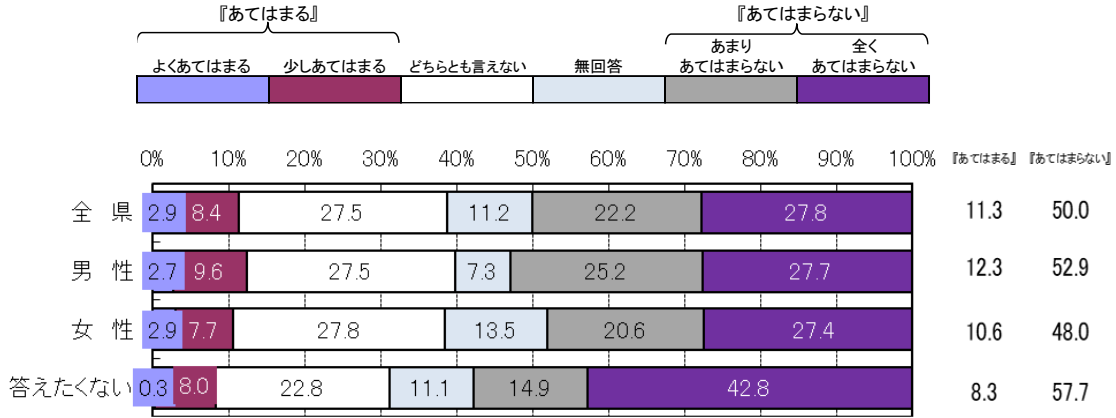
【地域別】

『あてはまる』は淡路が最も高い(19.6%)。



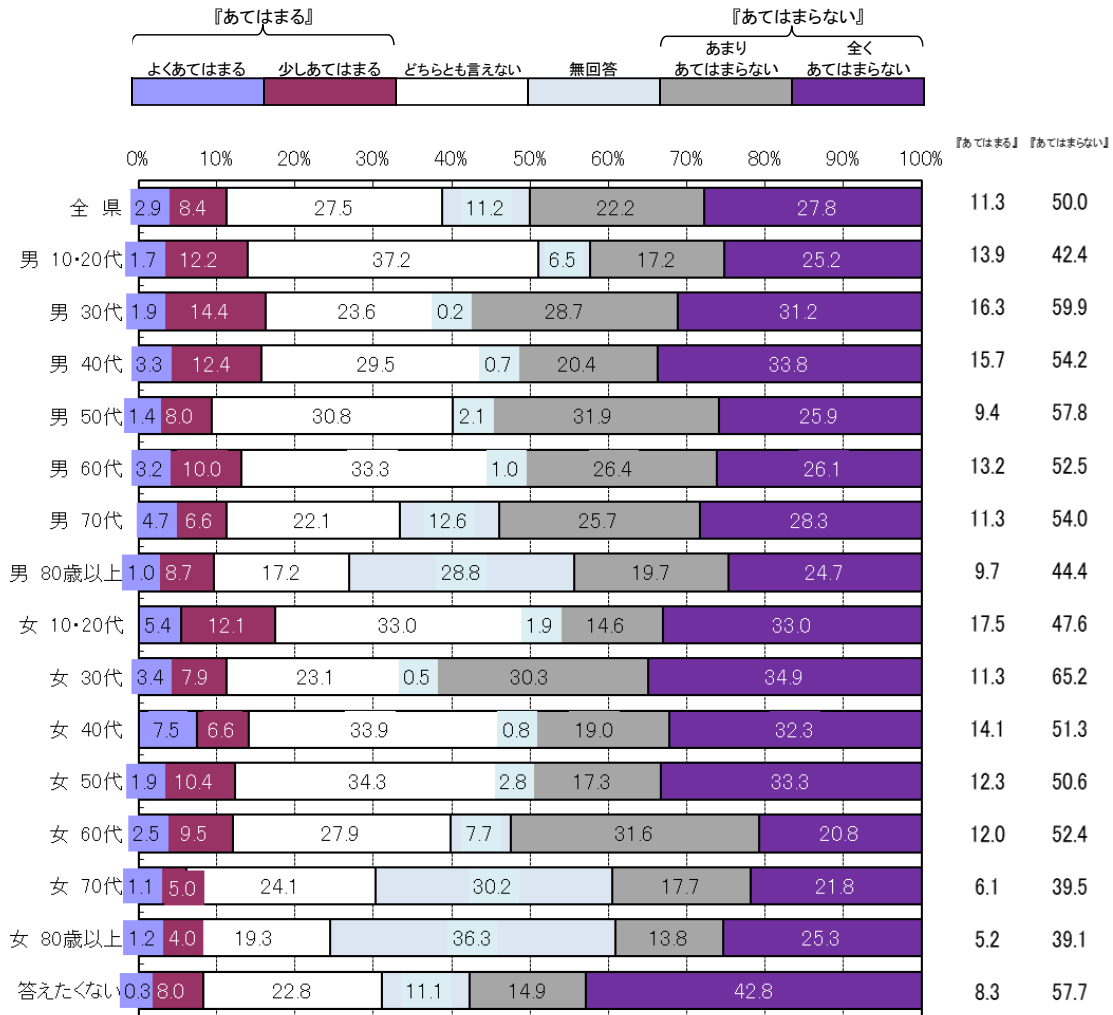
【性別】

『あてはまる』は男性の方が女性よりも1.7ポイント高い。



【性・年代別】

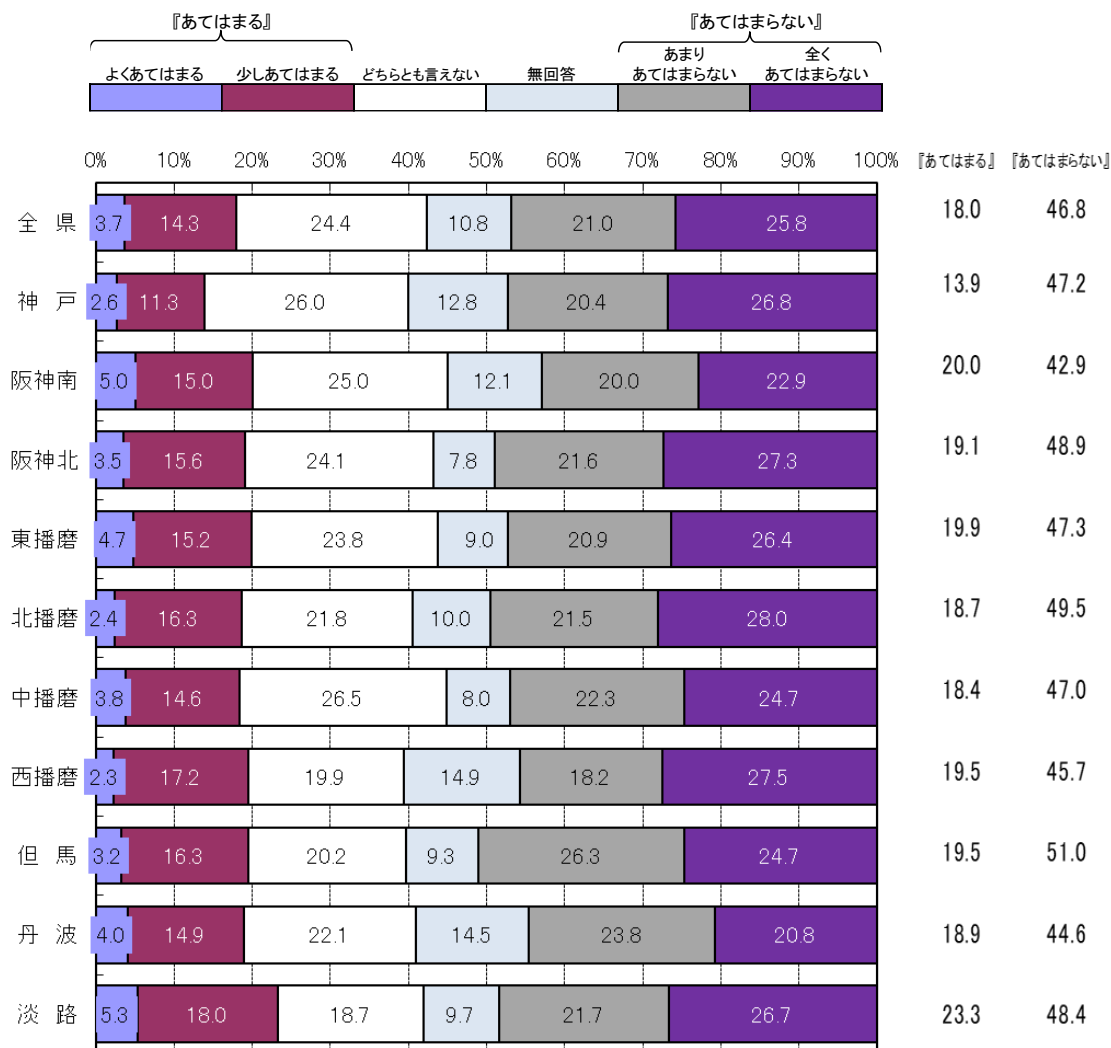
『あてはまる』は男性は30代が最も高く(16.3%)、女性は10・20代が最も高い(17.5%)。



〔オ 近所の大人が子どもにスポーツや勉強を教えている〕

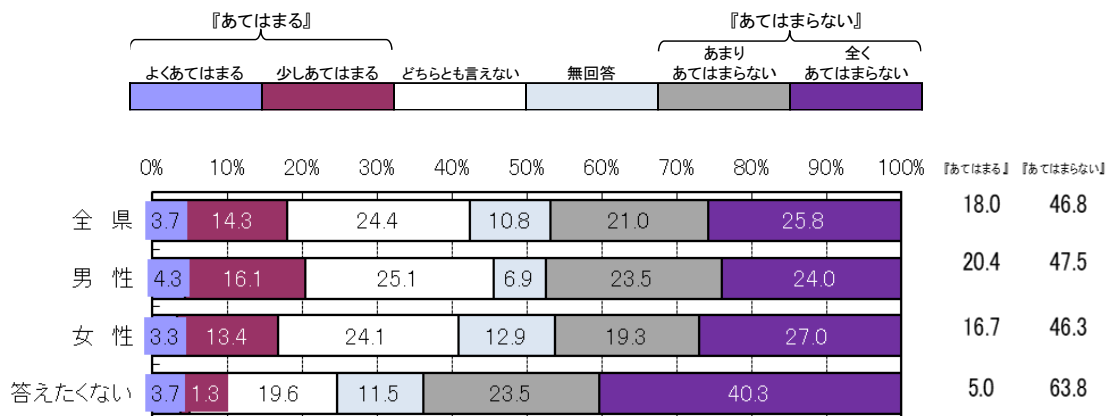
【地域別】

『あてはまる』は淡路が最も高い（23.3%）。



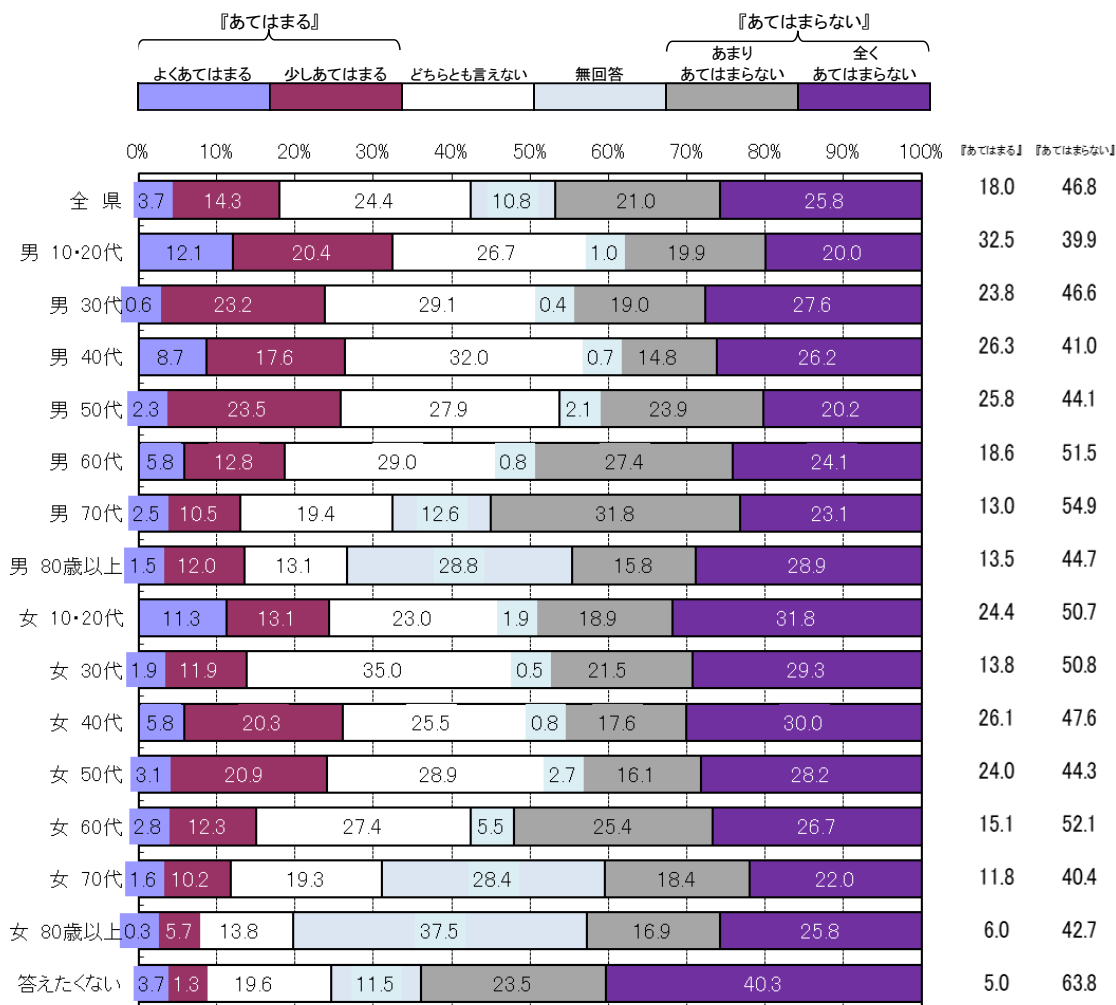
【性別】

『あてはまる』は男性の方が女性より3.7ポイント高い。



【性・年代別】

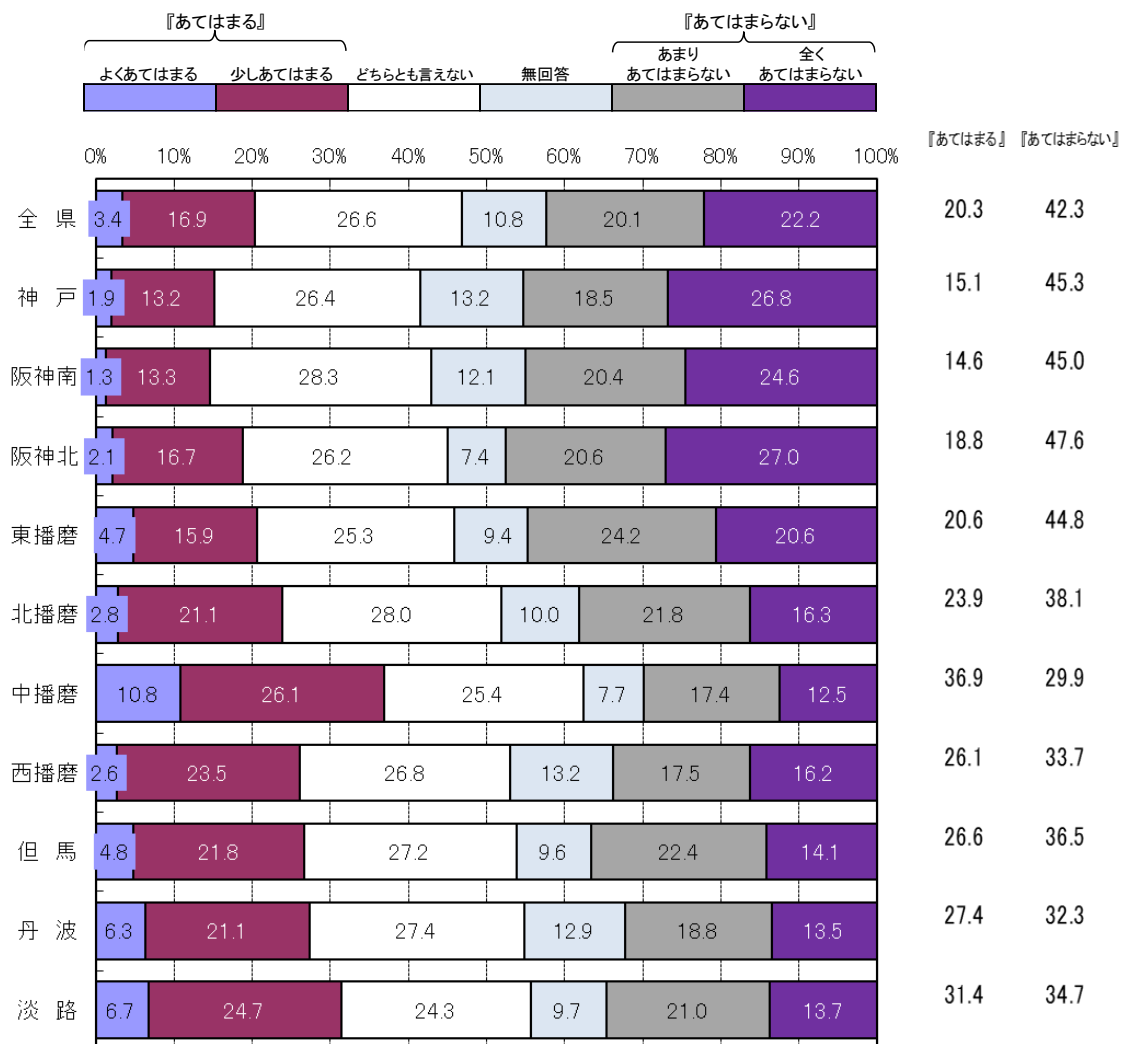
『あてはまる』は男性は10・20代が最も高く(32.5%)、女性は40代が最も高い(26.1%)。



〔カ 地域の伝統文化が子どもに伝えられている〕

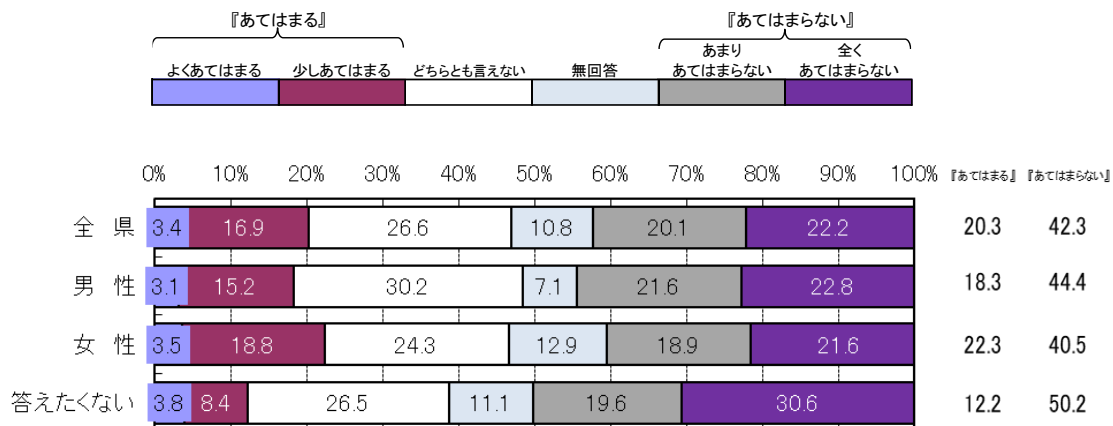
【地域別】

『あてはまる』は中播磨が最も高い（36.9%）。



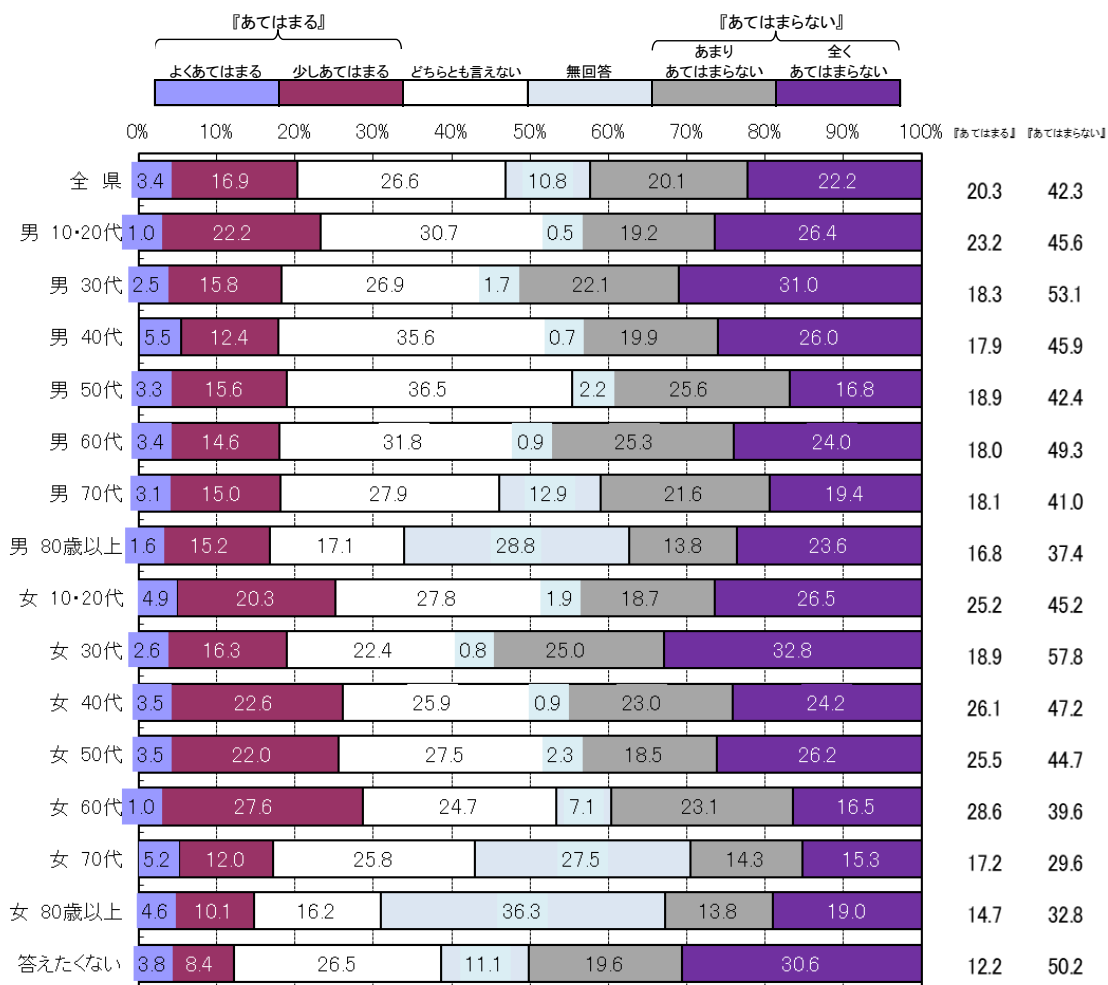
【性別】

『あてはまる』は女性が男性より4.0ポイント高い。



【性・年代別】

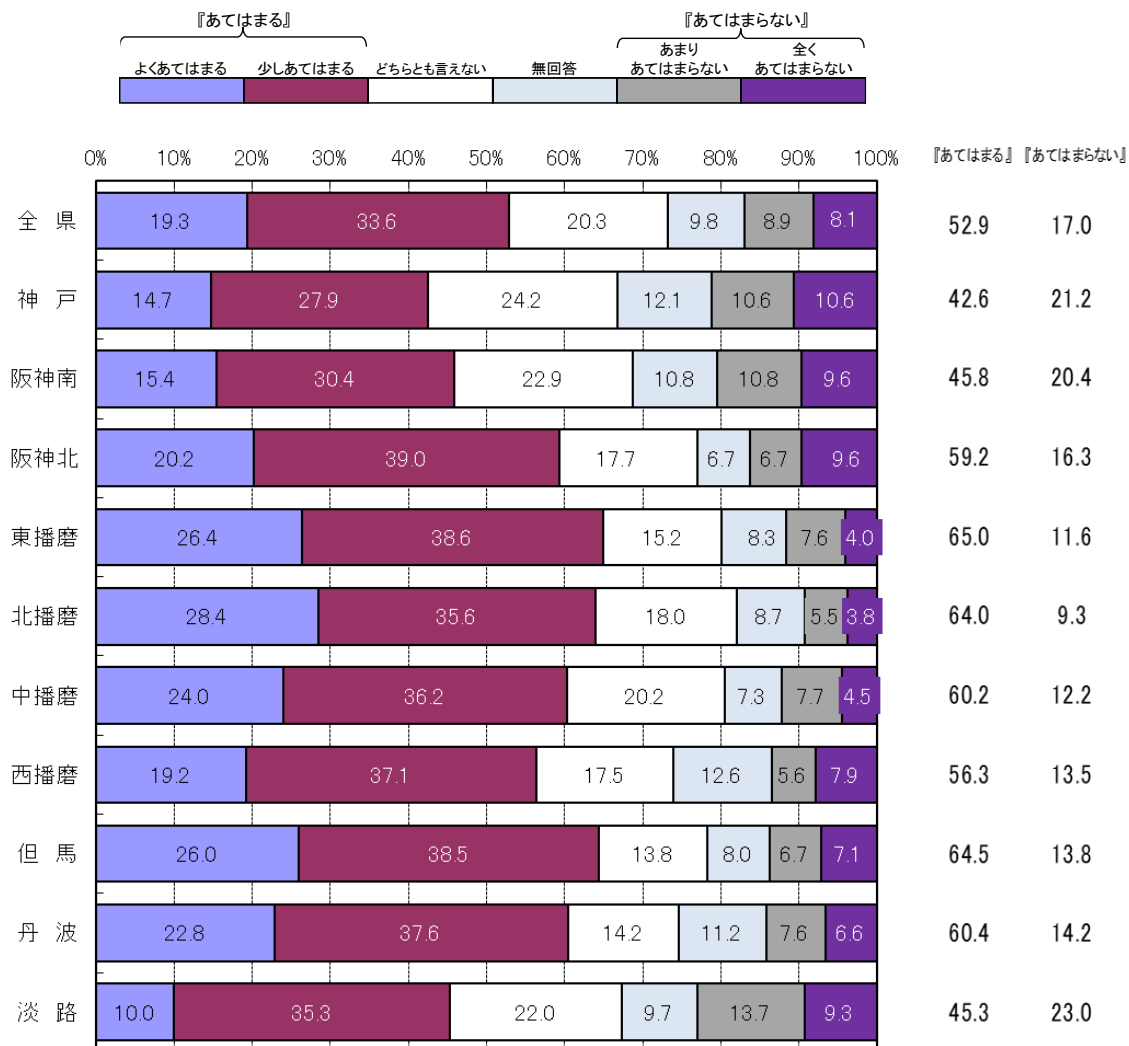
『あてはまる』は男性は10・20代が最も高く(23.2%)、女性は60代が最も高い(28.6%)。



〔キ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りがされている〕

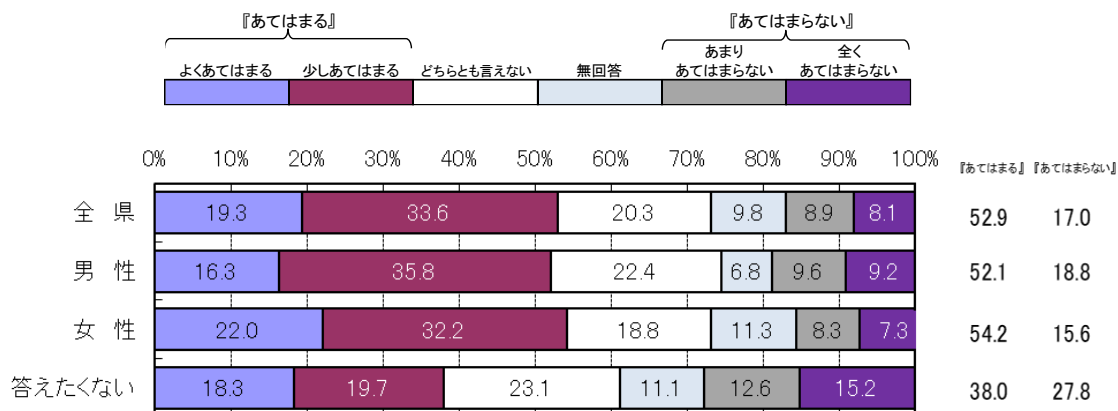
【地域別】

『あてはまる』は東播磨が最も高い（65.0%）。



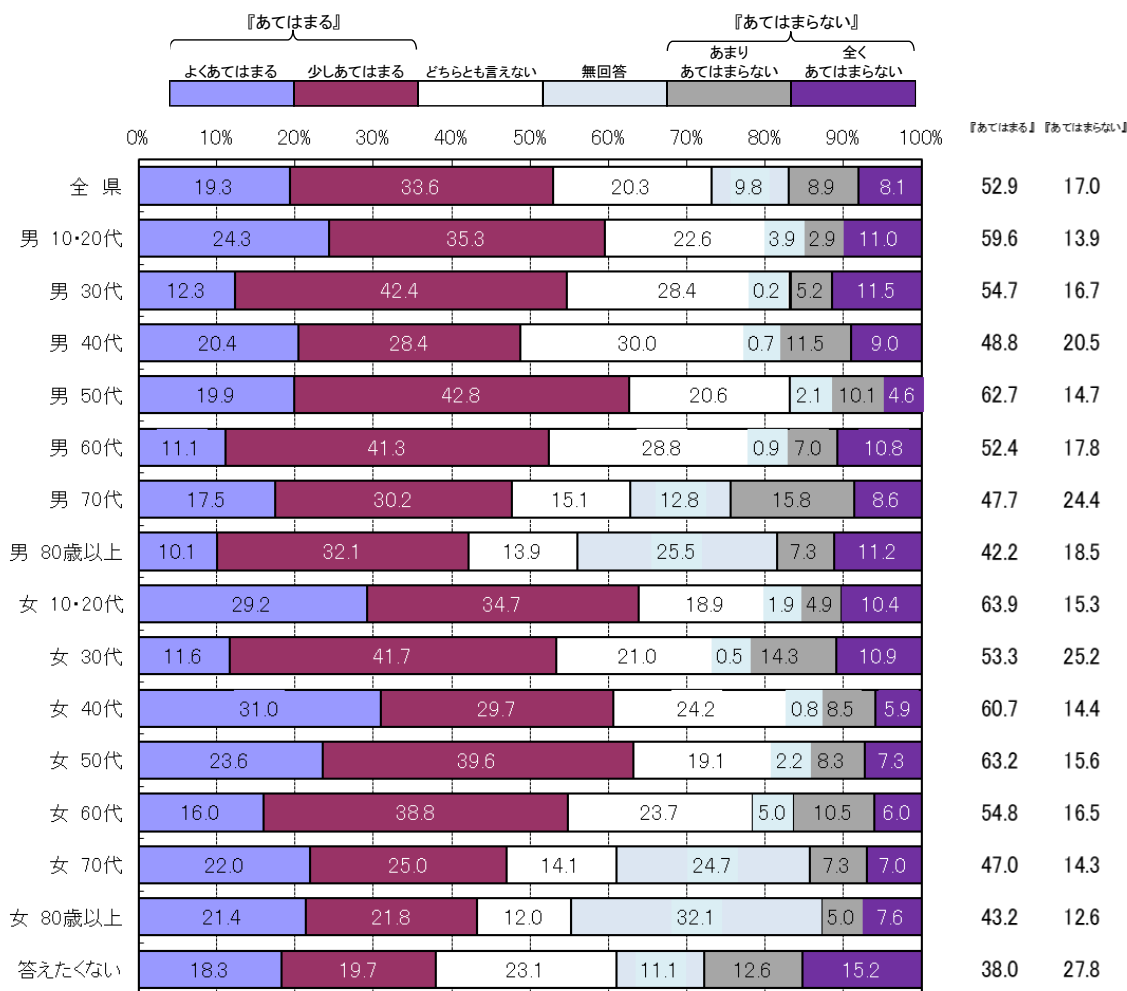
【性別】

『あてはまる』は女性が男性より2.1ポイント高い。



【性・年代別】

『あてはまる』は男性は50代(62.7%)が最も高く、女性は10・20代(63.9%)が最も高い。

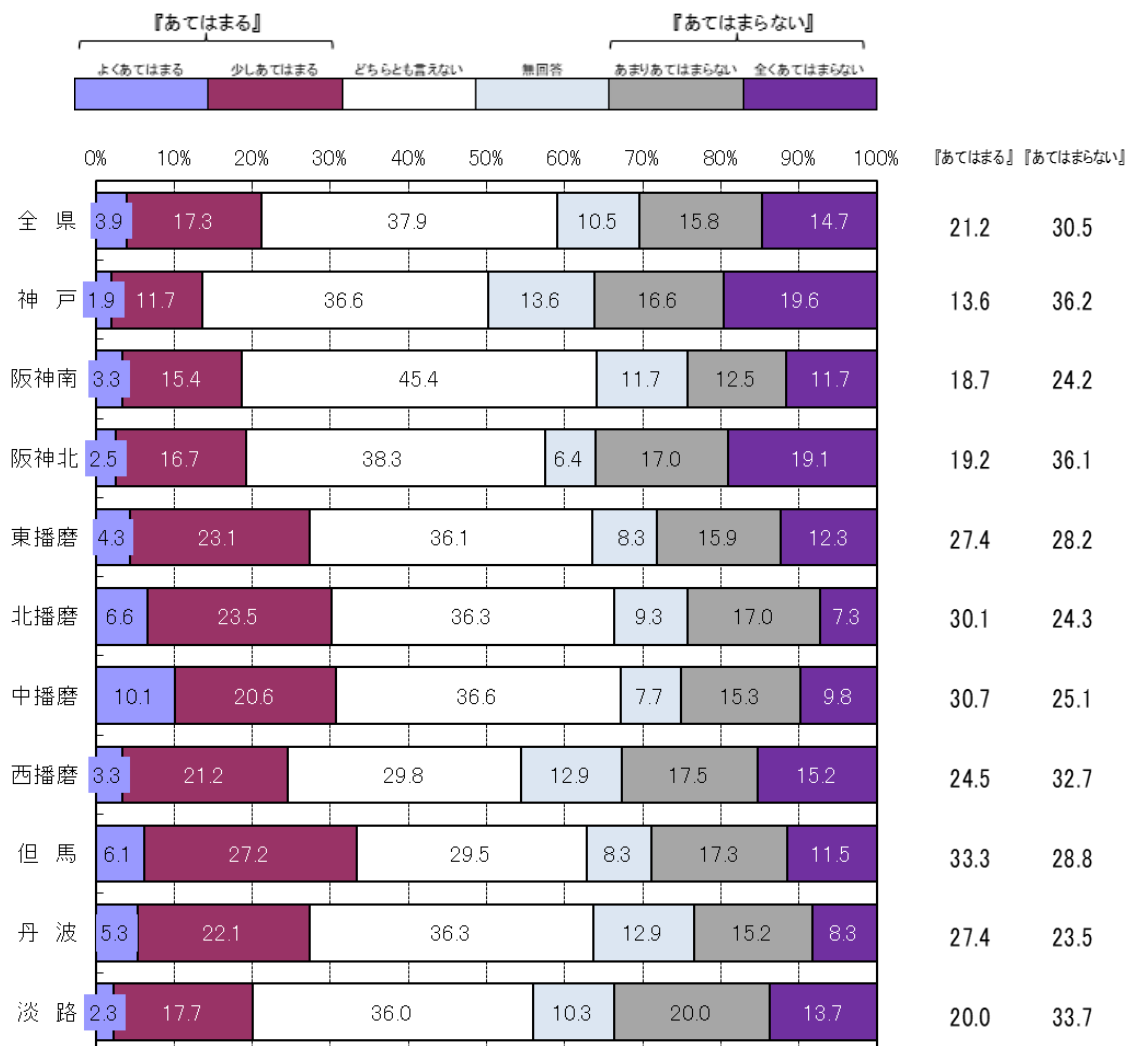


地域の子育て環境-ク 子ども会活動が活発に行われている

〔ク 子ども会活動が活発に行われている〕

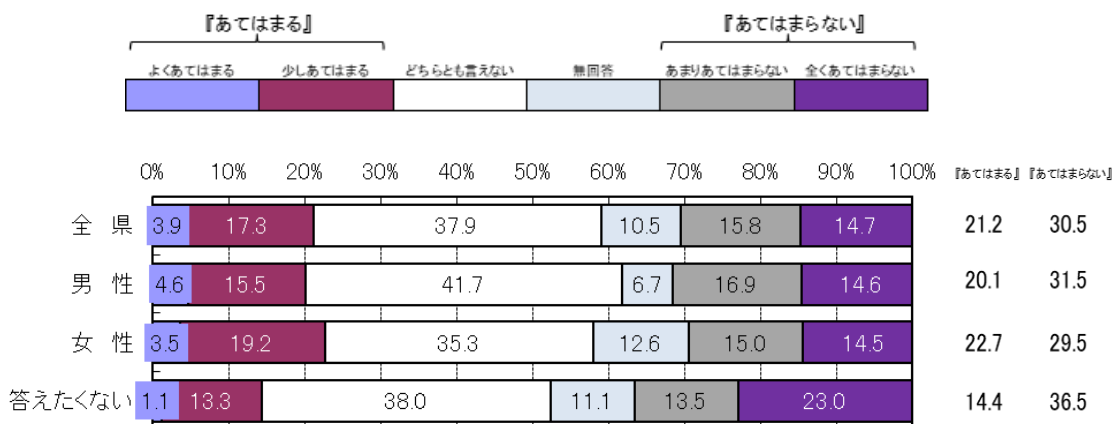
【地域別】

『あてはまる』は但馬が最も高い（33.3%）。



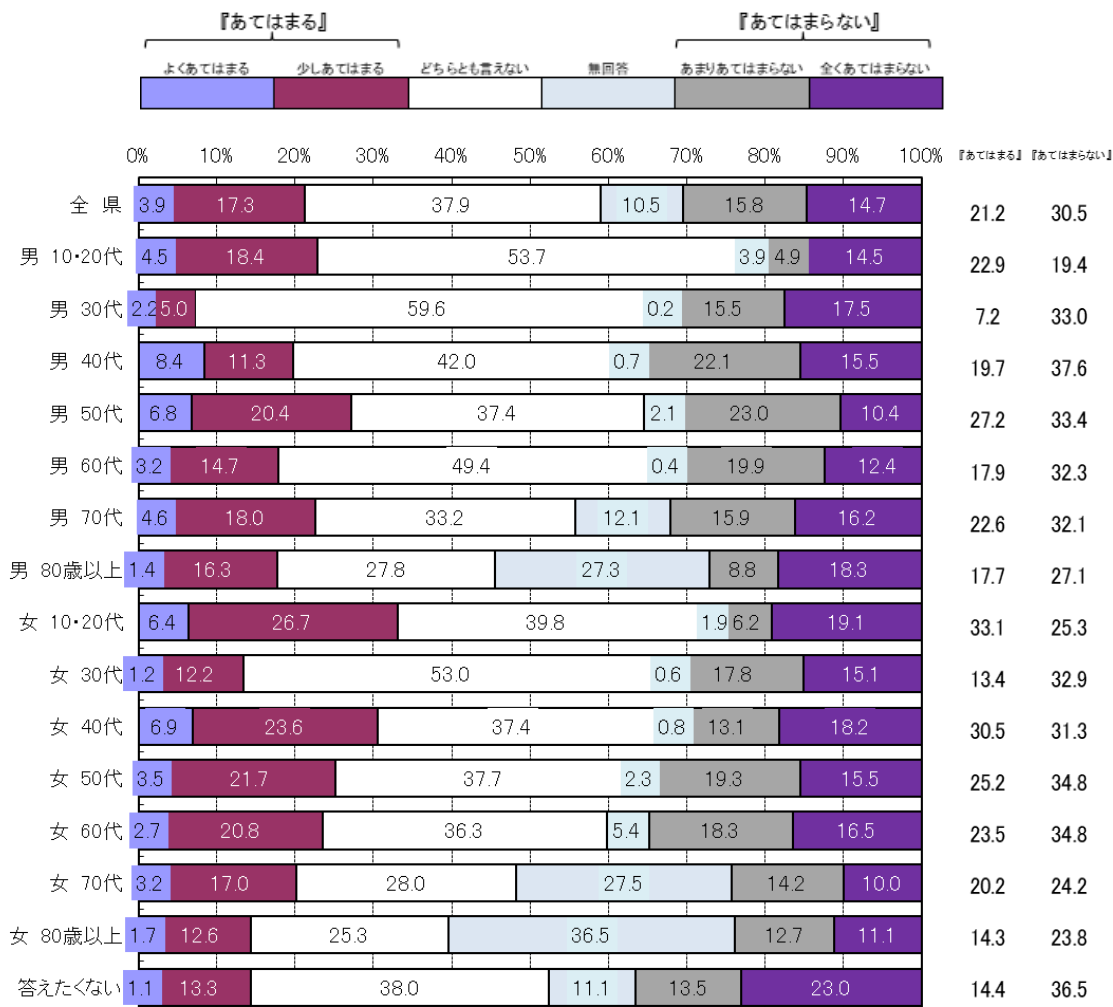
【性別】

『あてはまる』は女性が男性より2.6ポイント高い。



【性・年代別】

『あてはまる』は男性は50代が最も高く(27.2%)、女性は10・20代が最も高い(33.1%)。

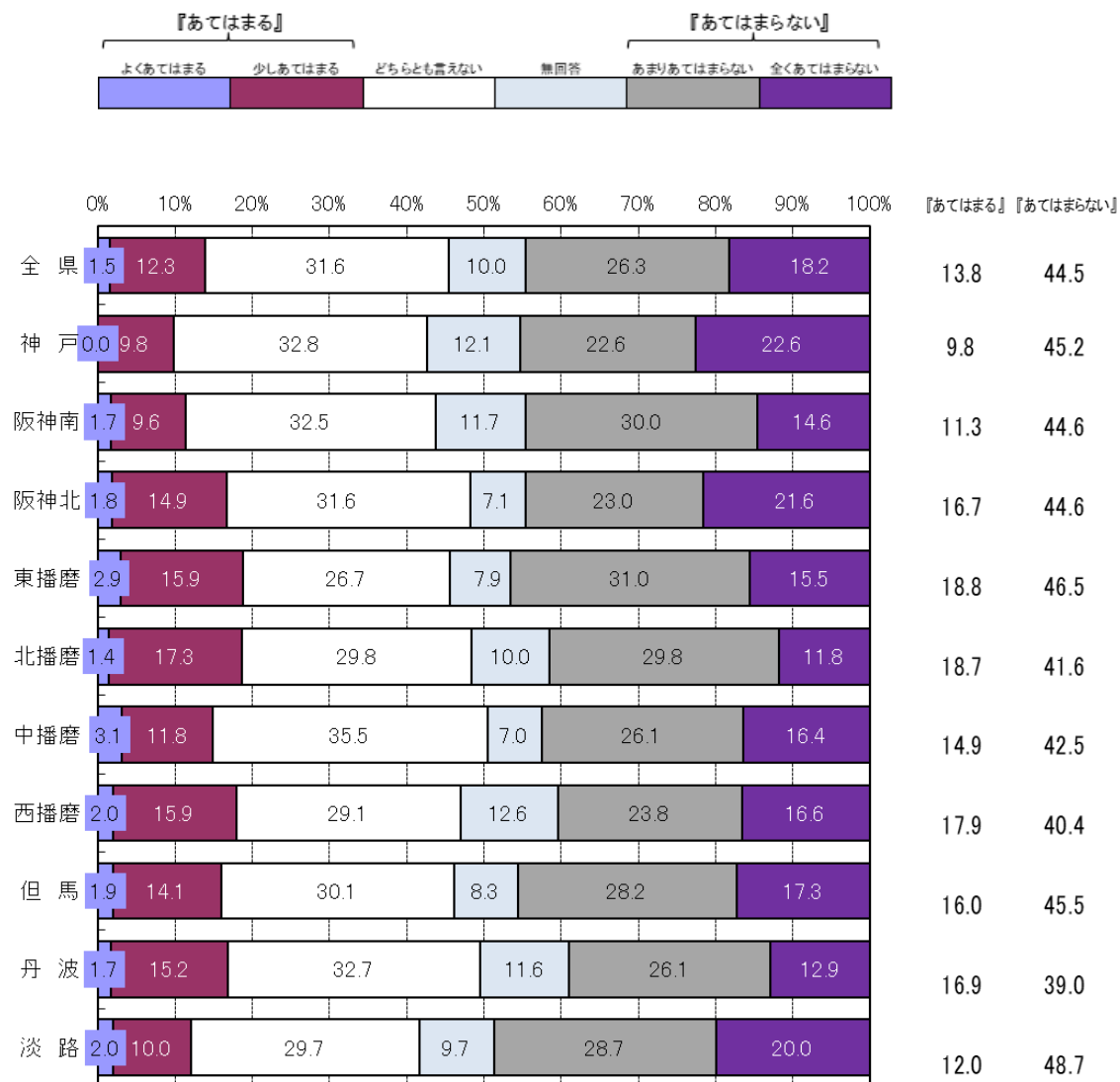


地域の子育て環境-ケ 地域で多世代が交流するような機会が多くある

〔ケ 地域で多世代が交流するような機会が多くある〕

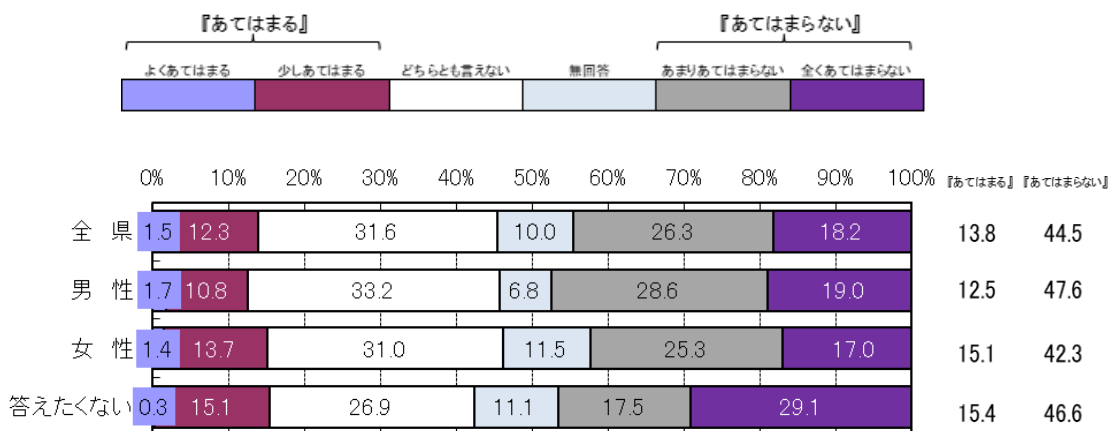
【地域別】

『あてはまる』は東播磨が最も高い（18.8%）。



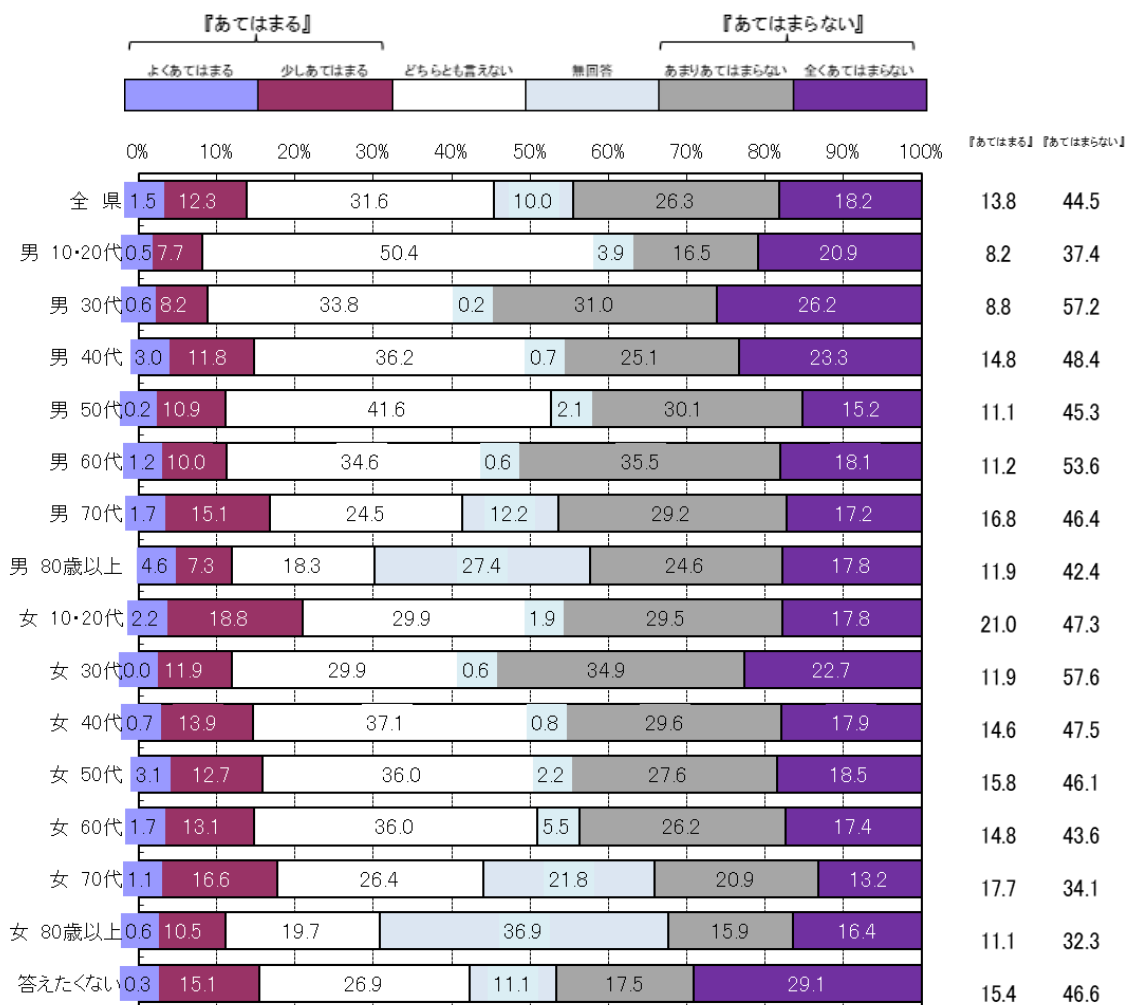
【性別】

『あてはまる』は女性が男性より2.6ポイント高い。



【性・年代別】

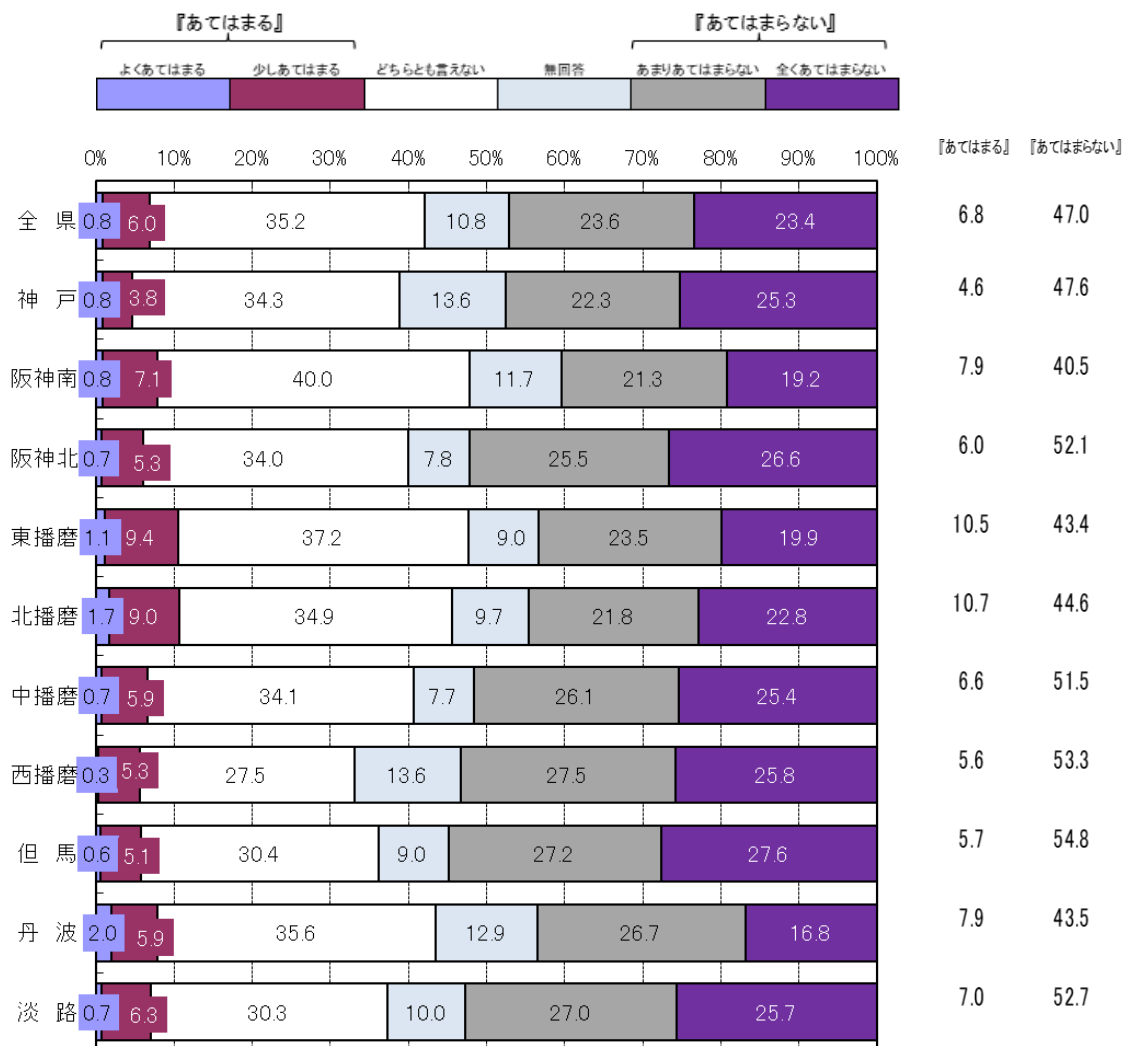
『あてはまる』は男性は70代が最も高く(16.8%)、女性は10・20代が最も高い(21.0%)。



〔コ 子育てを支援するNPO、任意団体等の活動が活発である〕

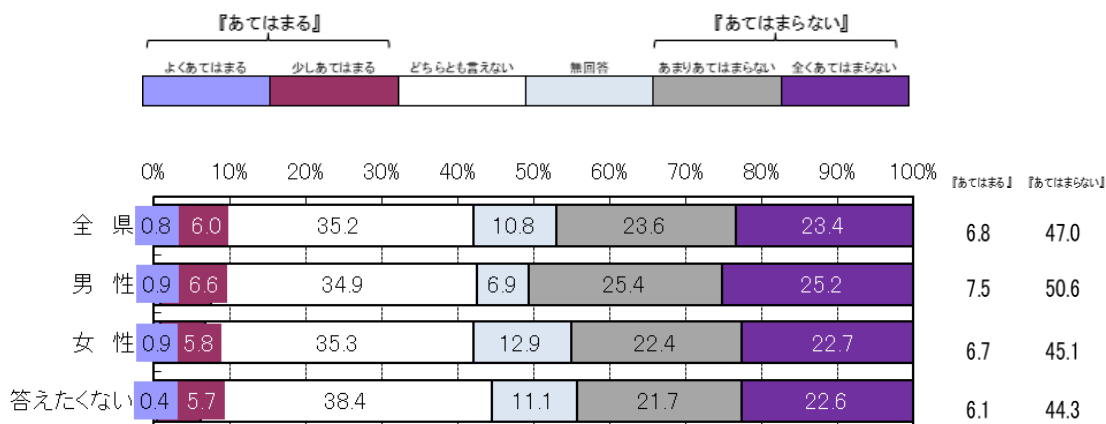
【地域別】

『あてはまる』は北播磨が最も高い（10.7%）。



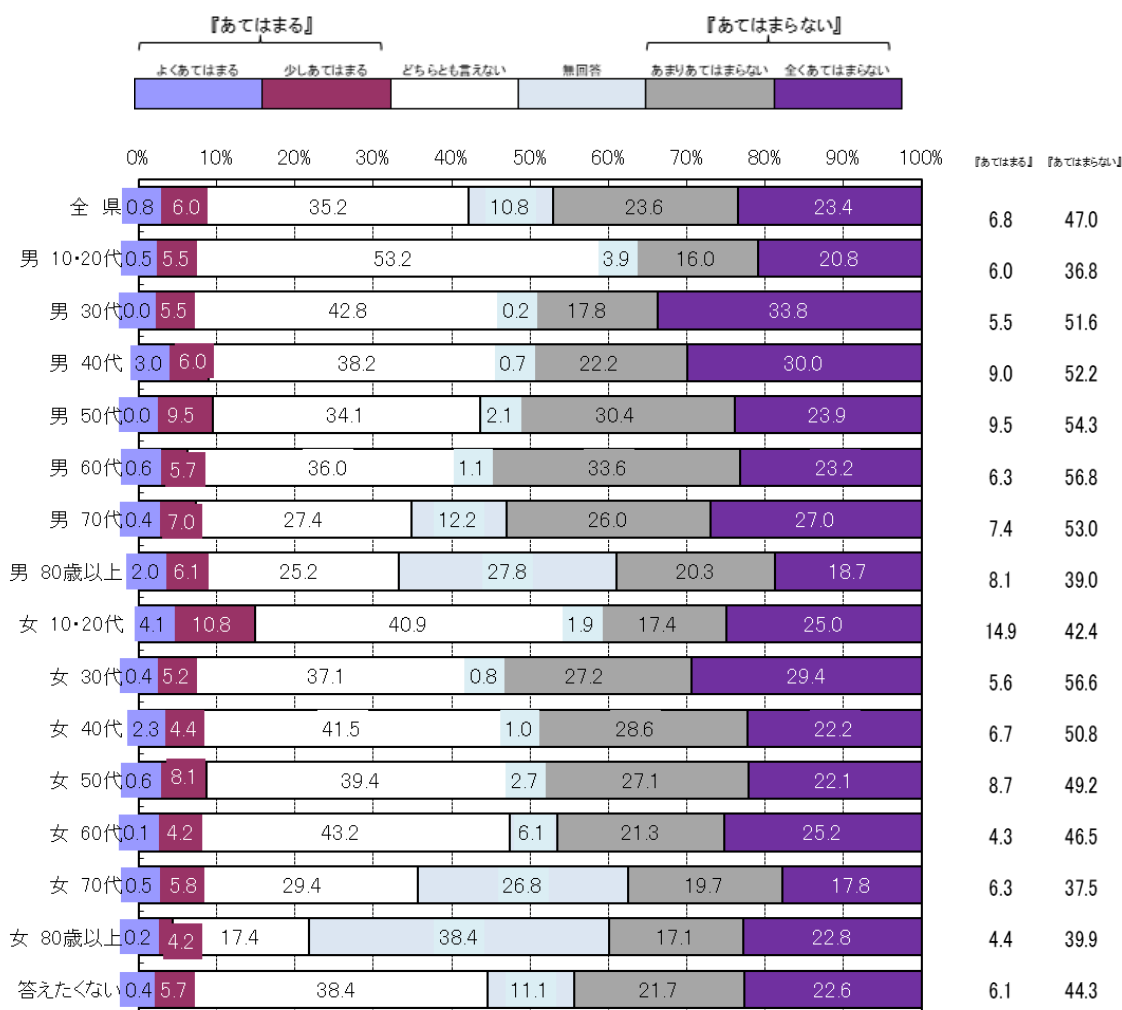
【性別】

『あてはまる』は男性の方が女性より0.8ポイント高い。



【性・年代別】

『あてはまる』は男性は50代が最も高く(9.5%)、女性は10・20代が最も高い(14.9%)。



問 17 SDGs の認知度

問 17

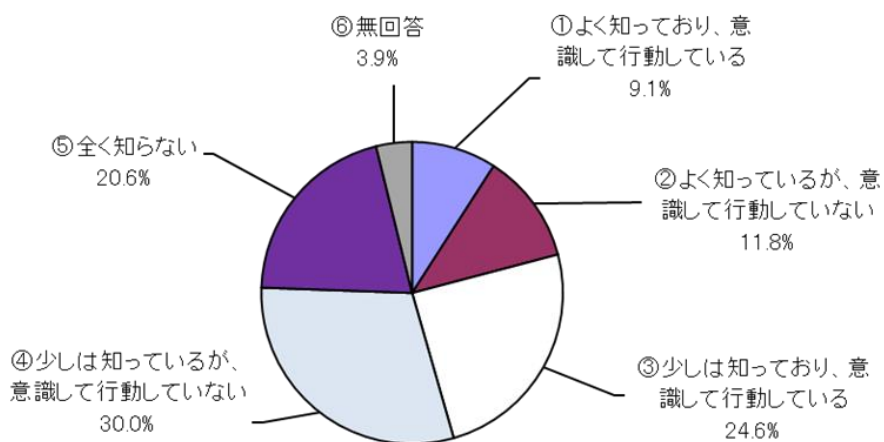
持続可能な開発目標（SDGs）という言葉を知っていますか。また、知っている方は、日常生活の中で SDGs を意識して行動していますか。

- 1 よく知っており、意識して行動している
- 2 よく知っているが、意識して行動していない
- 3 少しは知っており、意識して行動している
- 4 少しは知っているが、意識して行動していない
- 5 全く知らない

【全県】

「よく知っており、意識して行動している」と「よく知っているが、意識して行動していない」と「少しは知っており、意識して行動している」及び「少しは知っているが、意識して行動していない」を合わせた『知っている』は 75.5% となった。「全く知らない」は 20.6% となった。

『知っている』のうち、「よく知っており、意識して行動している」と「少しは知っており、意識して行動している」を合わせた『意識して行動している』は 33.7% となった。

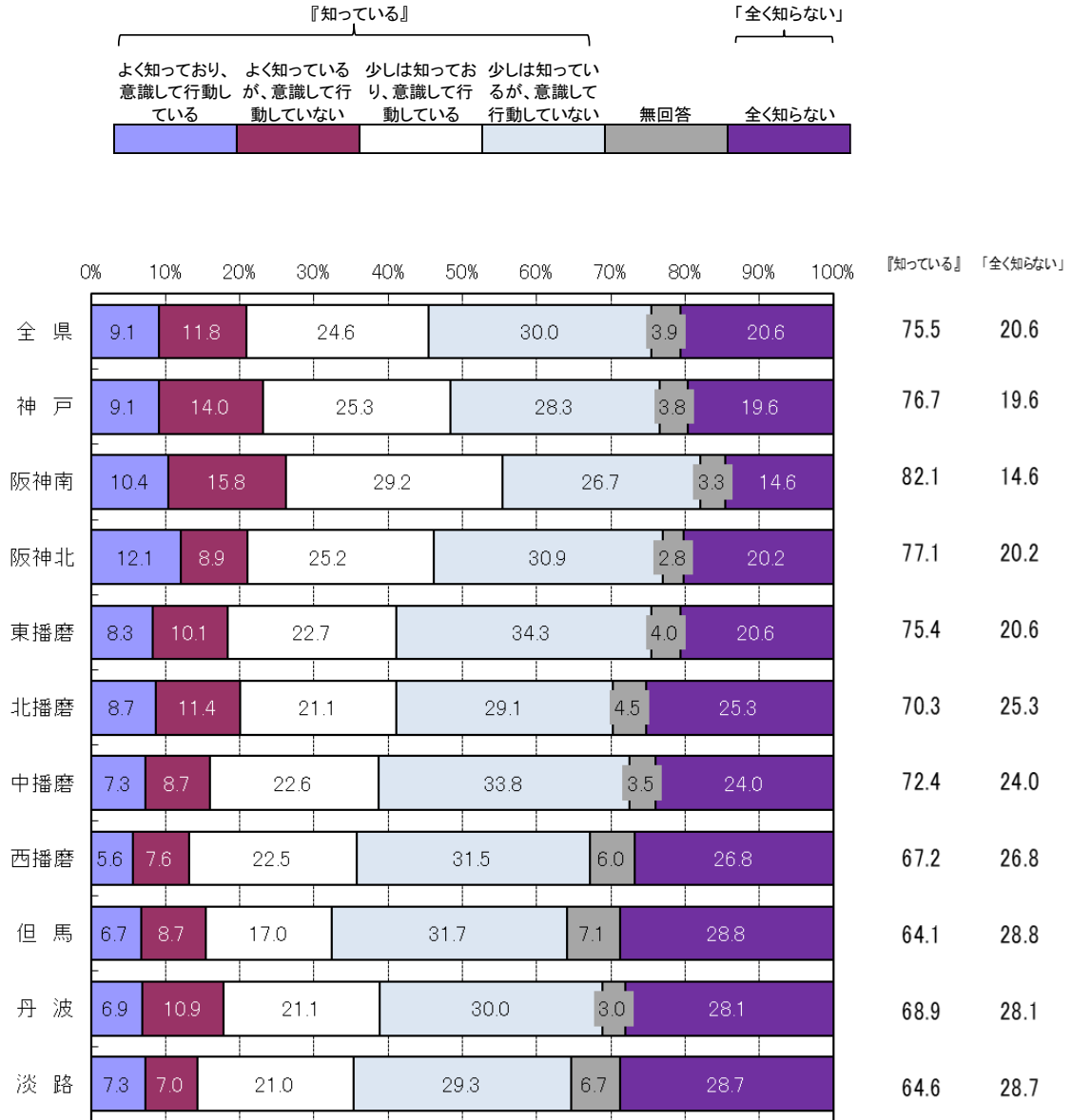


『知っている』(①+②+③+④)	75.5%
「全く知らない」(⑤)	20.6%

『意識して行動している』(①+③)	33.7%
『意識して行動していない(「全く知らない」含む)』(②+④+⑤)	62.4%

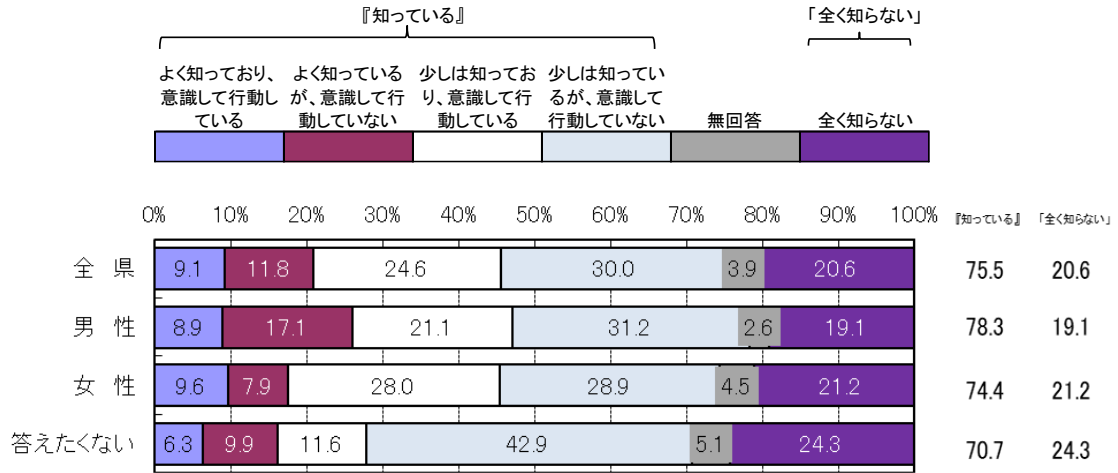
【地域別】

『知っている』は阪神南が最も高く、阪神北、神戸が続いている。



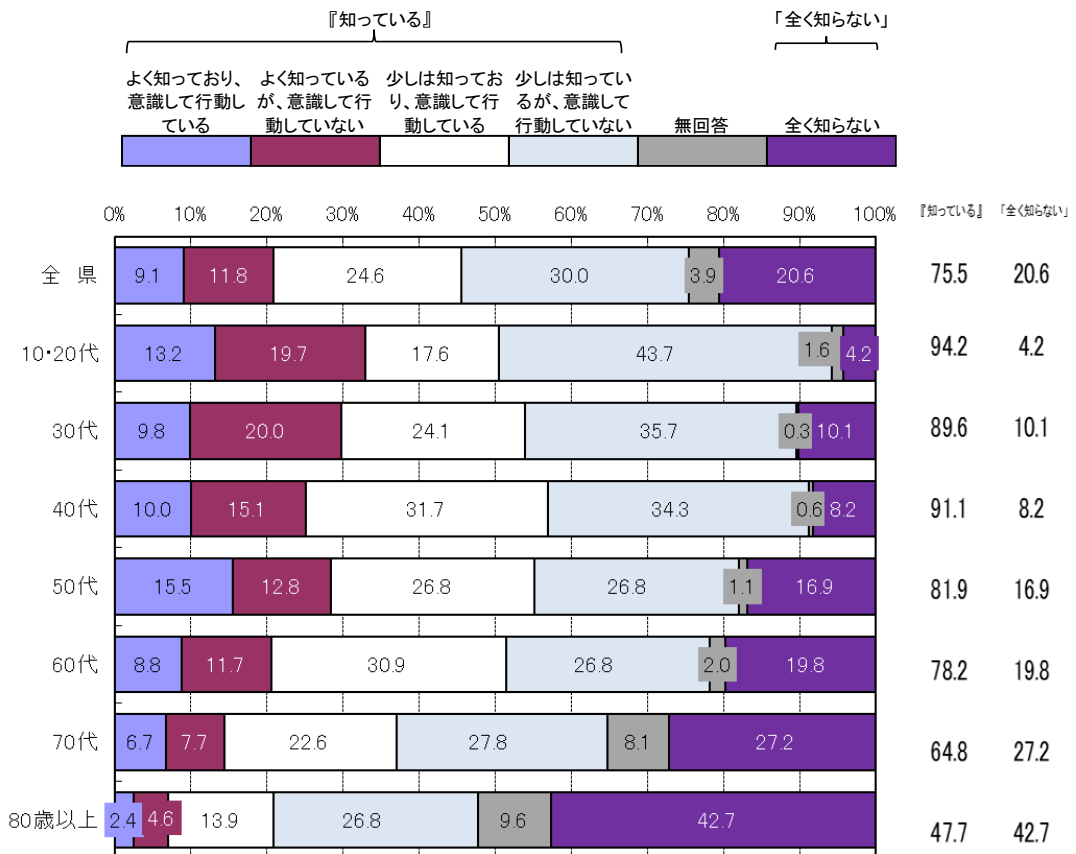
【性別】

『知っている』は男性が女性より3.9ポイント高い。



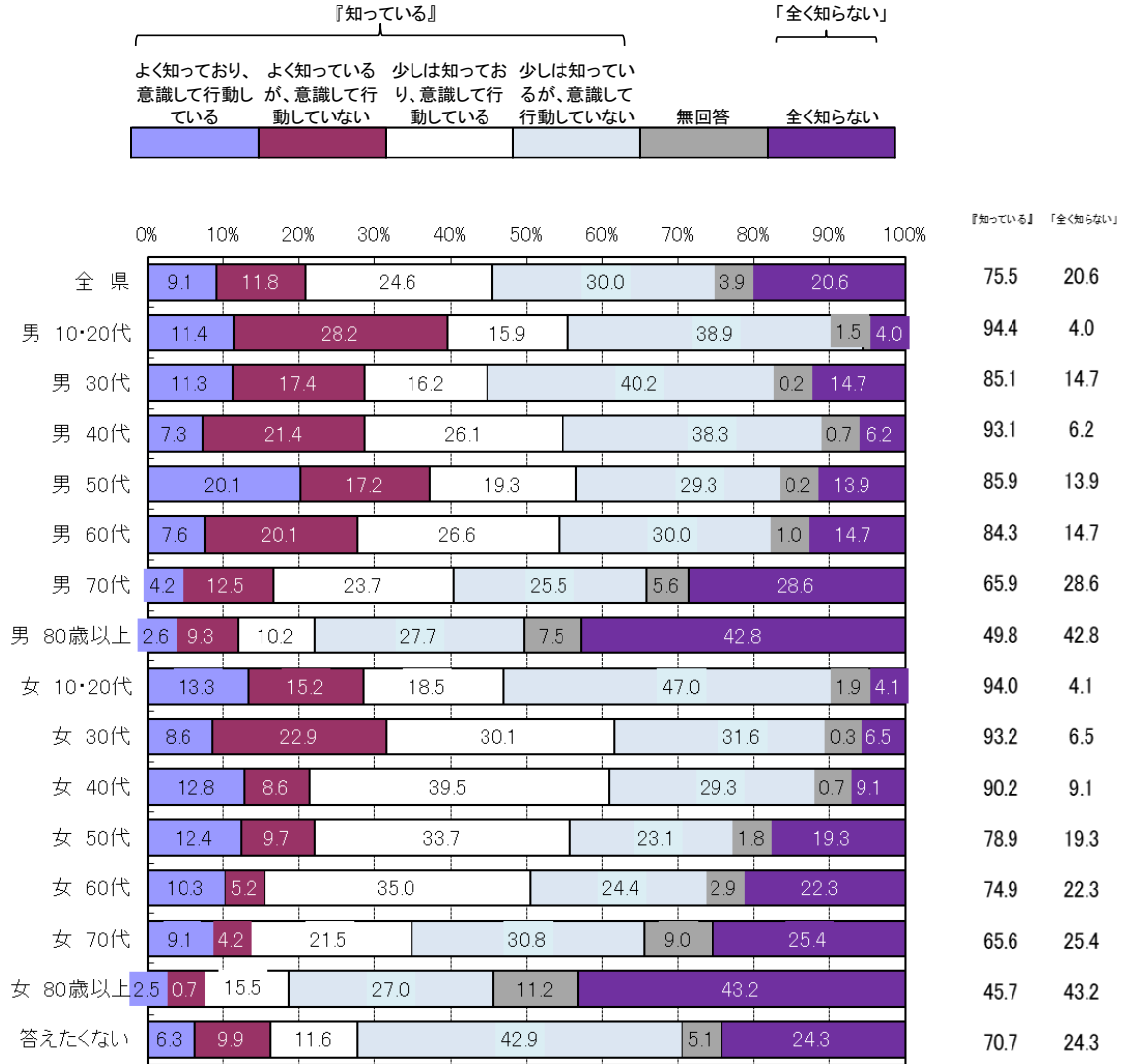
【年代別】

『知っている』は10・20代が最も高い。



【性・年代別】

『知っている』は男性は10・20代が最も高く、女性も10・20代が最も高い。



問 18 SDGs の重要なゴール

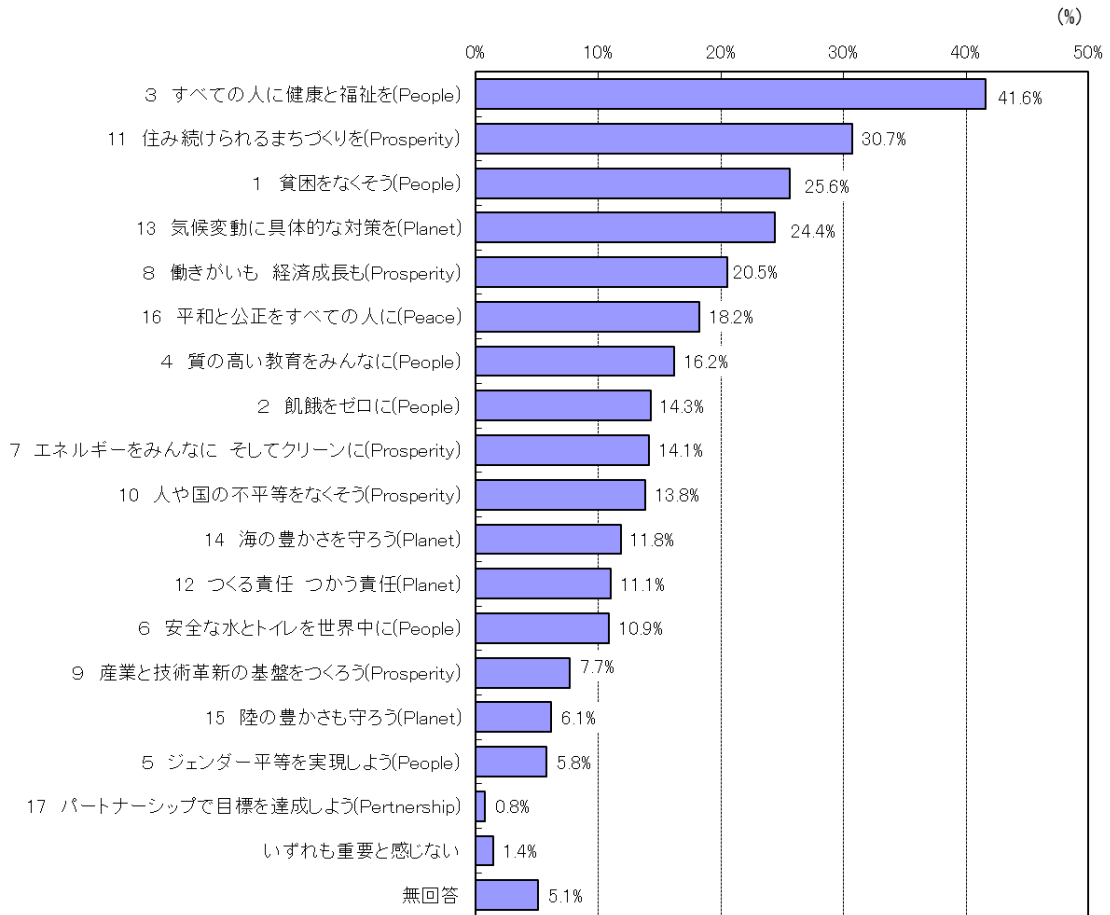
問 18

持続可能な開発目標（SDGs）における 17 のゴールがあります。そのうち、とくに重要と考えるものは次のうちどれですか。次の中から 3 つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- 8 働きがいも 経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう
- 18 いずれも重要と感じない

【全県】

「3 すべての人に健康と福祉を(41.6%)」が最も多い。



SDGs の重要なゴール

【性別】

「13 気候変動に具体的な対策を（8.0ポイント差）」で男女間の差が大きくなっている。

区分	すべての人に健康と福祉を	住み続けられるまちづくりを	貧困をなくそう	気候変動に具体的な対策を	働きがいも経済成長も	平和と公正をすべての人に	質の高い教育をみんなに	飢餓をゼロに	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	人や国の不平等をなくそう	海の豊かさを守ろう	つくる責任つかう責任	安全な水とトイレを世界中に	産業と技術革新の基盤をつくろう	陸の豊かさも守ろう	ジェンダー平等を実現しよう	パートナーシップで目標を達成しよう	いずれも重要と感じない	無回答	(%)
全 県	41.6	30.7	25.6	24.4	20.5	18.2	16.2	14.3	14.1	13.8	11.8	11.1	10.9	7.7	6.1	5.8	0.8	1.4	5.1	
性別	男性	42.4	34.6	26.1	20.1	22.9	16.7	19.8	13.4	15.8	11.7	12.0	9.5	10.4	10.1	6.5	4.3	0.9	1.4	3.7
	女性	42.1	28.4	24.2	28.1	19.2	19.7	13.7	14.2	14.1	16.2	11.5	12.5	11.1	6.2	6.1	6.5	0.7	1.0	5.3
	答えたくない	34.0	26.5	34.1	22.9	13.9	19.4	14.3	13.9	4.3	8.4	6.9	13.2	16.3	5.2	2.0	9.3	0.0	5.5	8.9
男女間の差	0.3	6.2	1.9	8.0	3.7	3.0	6.1	0.8	1.7	4.5	0.5	3.0	0.7	3.9	0.4	2.2	0.2	0.4	1.6	

【年代別】

「11 住み続けられるまちづくりを（16.5ポイント差）」で年代間での差が大きくなっている。

区分	すべての人に健康と福祉を	住み続けられるまちづくりを	貧困をなくそう	気候変動に具体的な対策を	働きがいも経済成長も	平和と公正をすべての人に	質の高い教育をみんなに	飢餓をゼロに	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	人や国の不平等をなくそう	海の豊かさを守ろう	つくる責任つかう責任	安全な水とトイレを世界中に	産業と技術革新の基盤をつくろう	陸の豊かさも守ろう	ジェンダー平等を実現しよう	パートナーシップで目標を達成しよう	いずれも重要と感じない	無回答	(%)
全 県	41.6	30.7	25.6	24.4	20.5	18.2	16.2	14.3	14.1	13.8	11.8	11.1	10.9	7.7	6.1	5.8	0.8	1.4	5.1	
年代別	10-20代	39.8	20.3	24.5	19.8	26.0	22.9	22.2	14.3	14.3	15.9	11.8	12.7	12.0	6.9	4.9	14.0	1.9	2.2	1.0
	30代	39.6	32.1	23.0	20.1	25.3	21.5	17.4	12.6	17.1	20.0	9.0	9.2	12.7	10.6	6.7	8.7	0.5	1.7	1.0
	40代	38.5	28.3	33.5	21.5	24.3	16.9	26.8	14.3	12.2	11.1	17.3	13.2	9.9	7.6	9.7	6.3	0.9	0.6	0.4
	50代	40.3	29.0	29.3	21.0	21.9	20.5	16.8	15.4	16.2	13.2	12.7	13.6	6.8	7.1	6.0	8.4	1.2	2.1	0.9
	60代	41.5	28.5	24.6	31.0	20.8	20.2	13.7	17.4	15.6	12.9	11.4	10.9	13.7	6.8	5.3	3.7	0.6	2.0	3.0
	70代	47.3	36.8	21.7	24.9	16.2	13.0	11.1	12.9	16.6	12.2	13.2	11.6	9.8	7.4	6.9	2.7	0.5	0.5	9.4
	80歳以上	40.8	34.4	23.8	26.8	16.8	17.8	11.8	10.4	7.1	15.7	5.5	6.6	12.3	9.2	3.8	2.7	0.4	1.1	14.9
年代間の差	8.8	16.5	11.8	11.2	9.8	9.9	15.7	7.0	10.0	8.9	11.8	7.0	6.9	3.8	5.9	11.3	1.5	1.7	14.5	

SDGs の重要なゴール

【性・年代別】

区分	すべての人に健康と福祉を	住み続けられるまちづくりを	貧困をなくそう	気候変動に具体的な対策を	働きがいも 経済成長も	平和と公正をすべての人に	質の高い教育をみんなに	飢餓をゼロに	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	人や国の不平等をなくそう	海の豊かさを守ろう	つくる責任 つかう責任	安全な水とトイレを世界中に	産業と技術革新の基盤をつくろう	陸の豊かさも守ろう	ジェンダー平等を実現しよう	パートナーシップで目標を達成しよう	いずれも重要と感じない	無回答	最大値		最小値		(%)
																				15.6	10.2	5.7	11.2	
全 県	41.6	30.7	25.6	24.4	20.5	18.2	16.2	14.3	14.1	13.8	11.8	11.1	10.9	7.7	6.1	5.8	0.8	1.4	5.1					
男性・年代別	10・20代	32.7	23.0	27.9	15.4	32.2	15.7	21.1	10.5	17.4	13.2	8.8	12.7	15.6	10.2	5.7	11.2	1.4	3.9	0.0				
	30代	43.5	34.1	18.6	7.4	31.1	21.7	23.1	14.8	12.1	19.4	9.4	9.8	11.8	10.7	6.9	4.0	0.3	2.9	1.8				
	40代	40.3	36.1	29.4	15.6	28.3	13.2	32.7	18.2	13.2	8.1	19.5	8.3	9.8	8.6	12.1	3.6	1.0	0.0	0.8				
	50代	39.6	31.9	30.3	20.5	19.2	21.7	19.7	15.9	17.4	11.0	12.3	7.7	6.5	10.9	8.2	6.9	2.1	1.8	0.2				
	60代	40.5	32.1	27.3	25.6	26.6	17.6	19.3	11.9	16.6	12.9	10.0	13.2	11.6	10.6	4.0	2.1	0.2	1.2	1.3				
	70代	48.0	38.6	25.0	23.2	15.9	14.3	13.4	13.4	22.2	12.0	14.8	7.5	8.2	8.2	4.9	3.7	1.1	0.3	7.6				
80歳以上	46.8	40.2	20.4	21.8	17.6	14.2	15.2	6.6	6.1	7.7	5.6	9.2	13.3	12.8	5.2	2.1	0.0	2.3	12.2					
男性・年代間の差	15.3	17.2	11.7	18.2	16.3	8.5	19.3	11.6	16.1	11.7	13.9	5.7	9.1	4.6	8.1	9.1	2.1	3.9	12.2					
女性・年代別	10・20代	44.0	17.9	23.5	19.5	22.2	26.5	22.7	15.5	12.9	19.3	14.5	14.2	8.2	5.3	4.8	15.4	2.5	1.1	1.9				
	30代	37.1	29.2	25.6	30.3	19.7	22.3	12.8	11.1	21.2	21.2	9.1	9.0	13.8	10.8	6.0	12.7	0.7	0.8	0.5				
	40代	41.0	24.2	34.3	28.0	20.6	19.5	22.7	12.9	13.3	13.6	13.1	16.1	7.7	6.6	7.6	7.8	0.9	0.6	0.1				
	50代	40.0	27.6	25.0	22.1	25.4	20.1	15.7	14.4	16.7	16.1	13.9	18.6	7.2	3.9	5.2	9.9	0.6	0.9	1.3				
	60代	43.1	24.8	21.5	36.9	17.2	23.0	10.1	20.1	15.9	12.9	13.0	9.3	14.3	4.1	6.8	5.2	1.0	2.3	3.5				
	70代	48.9	36.1	19.8	25.7	16.0	11.7	10.2	12.4	12.7	13.5	12.3	15.2	11.9	7.4	8.9	1.0	0.0	0.7	8.6				
80歳以上	36.3	32.2	25.0	30.7	16.5	20.4	8.8	11.8	8.4	20.6	5.0	5.1	12.7	7.0	2.5	2.2	0.5	0.3	16.9					
女性・年代間の差	12.6	18.2	14.5	17.4	9.4	14.8	13.9	9.0	12.8	8.3	9.5	13.5	7.1	6.9	6.4	14.4	2.5	2.0	16.8					
答えたくない	34.0	26.5	34.1	22.9	13.9	19.4	14.3	13.9	4.3	8.4	6.9	13.2	16.3	5.2	2.0	9.3	0.0	5.5	8.9					

2 毎年調査項目

問 19 今の生活全般での満足度

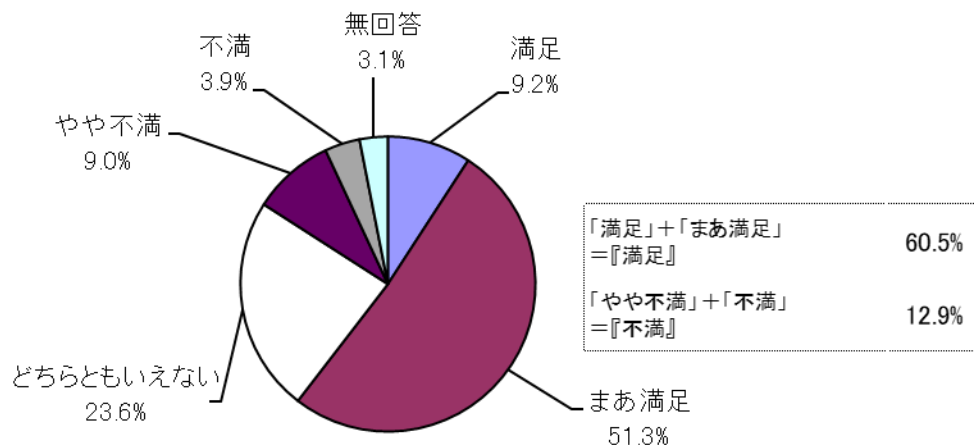
問 19

あなたは、全体として、今の生活にどの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------|-------------|
| 1 満足 | 2 まあ満足 | 3 どちらともいえない |
| 4 やや不満 | 5 不満 | |

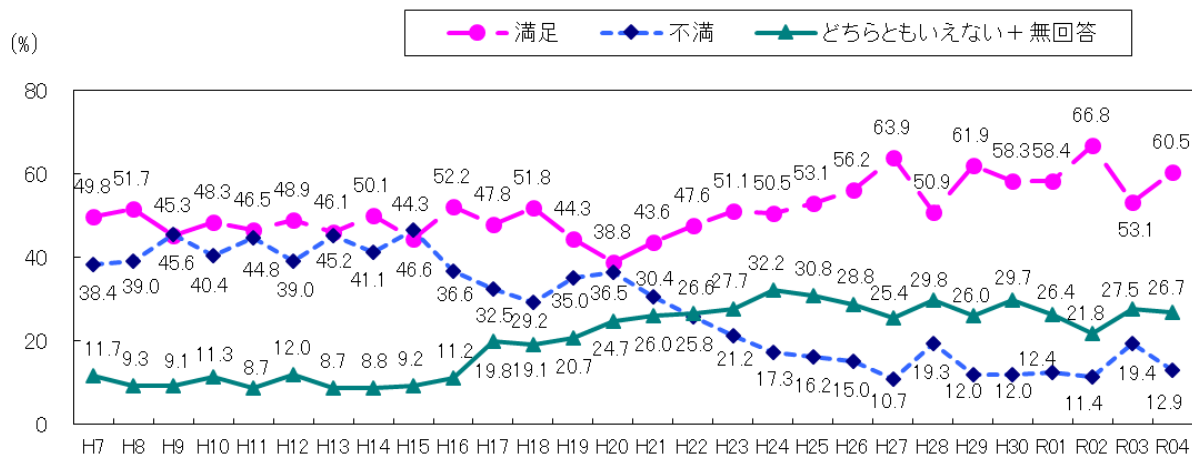
【全県】

「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足(60.5%)』が、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満(12.9%)』を47.6ポイント上回っている。



【経年比較】

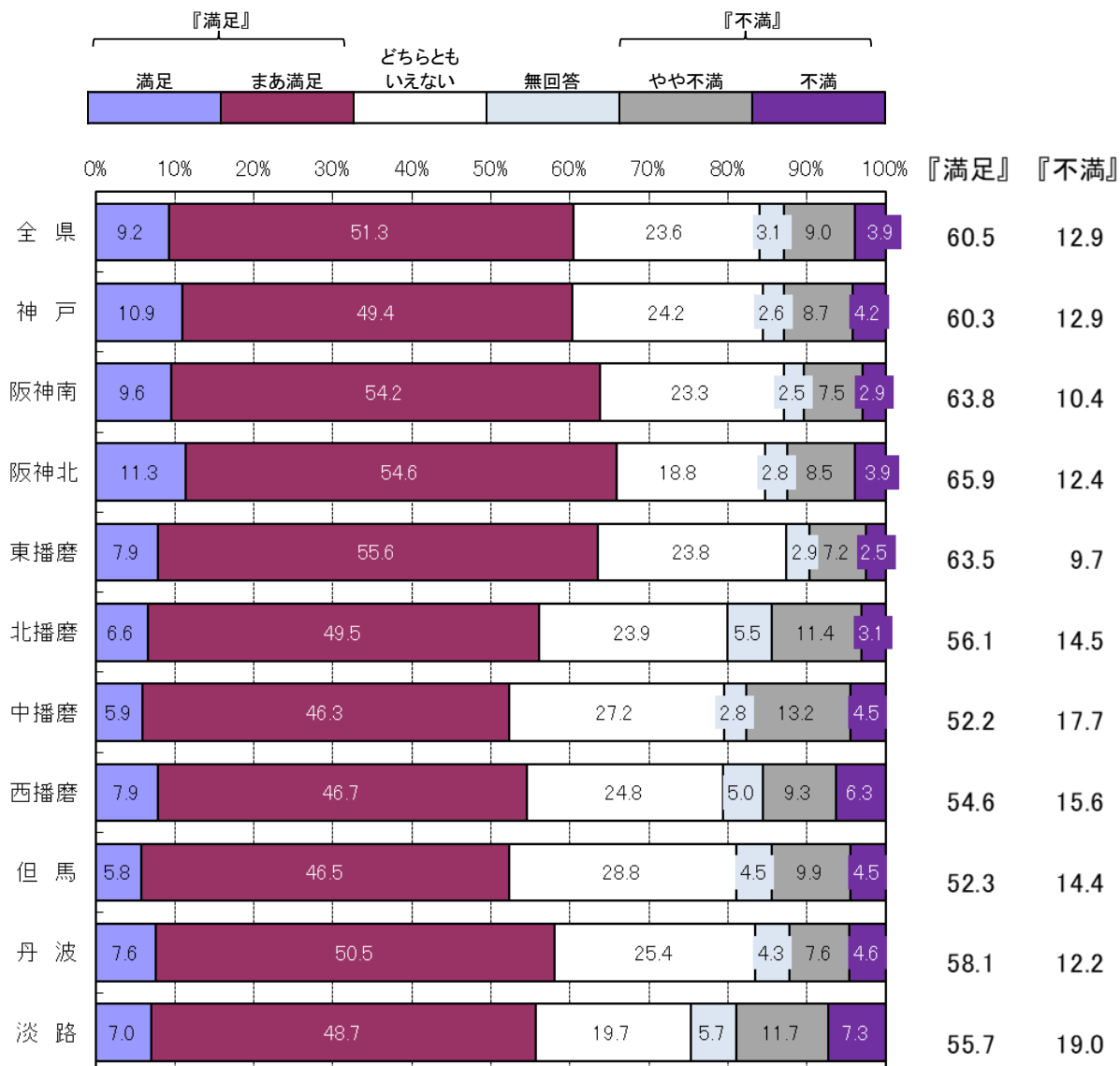
『満足』は前年より7.4ポイント増加、『不満』は6.5ポイント減少となった。



今の生活全般での満足度

【地域別】

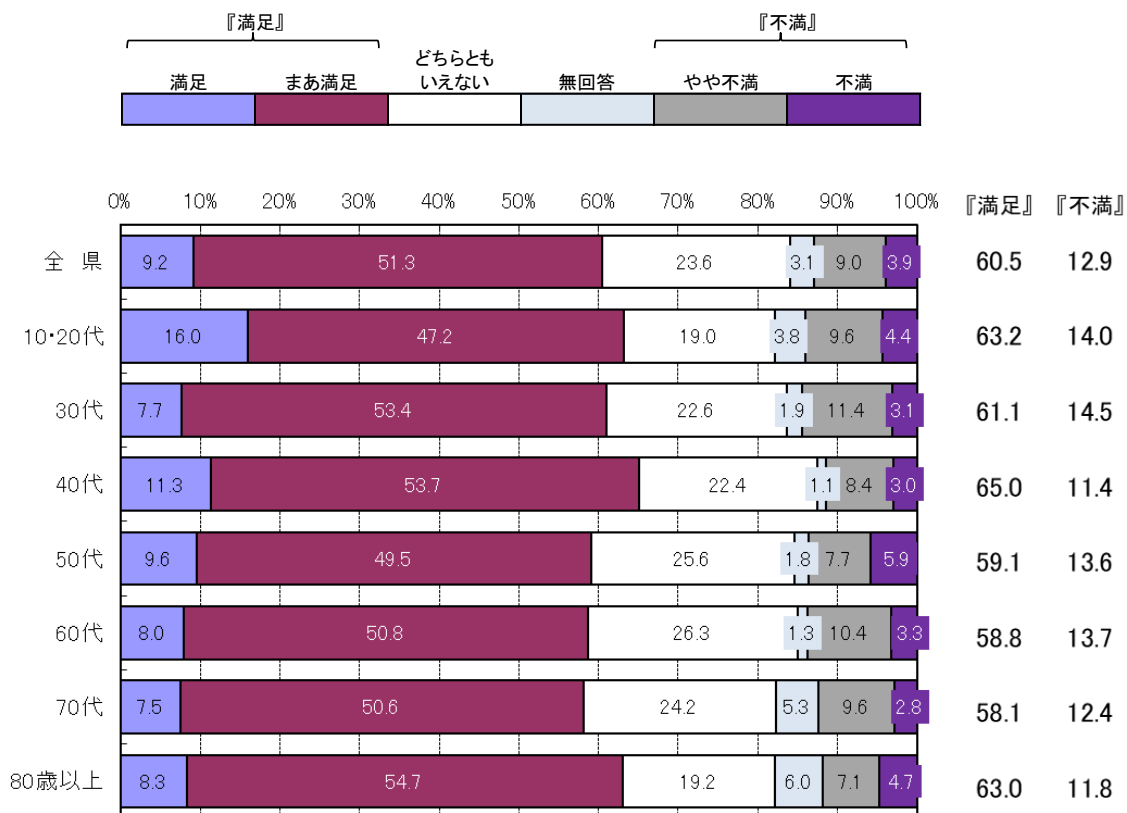
『満足』は阪神北が最も高く、阪神南、東播磨が全県を上回った。



今の生活全般での満足度

【年代別】

40代の『満足(65.0%)』が前年より最も増加し(13.1ポイント増)、10・20代の『不満(14.0%)』が前年より最も減少した(13.1ポイント減)。

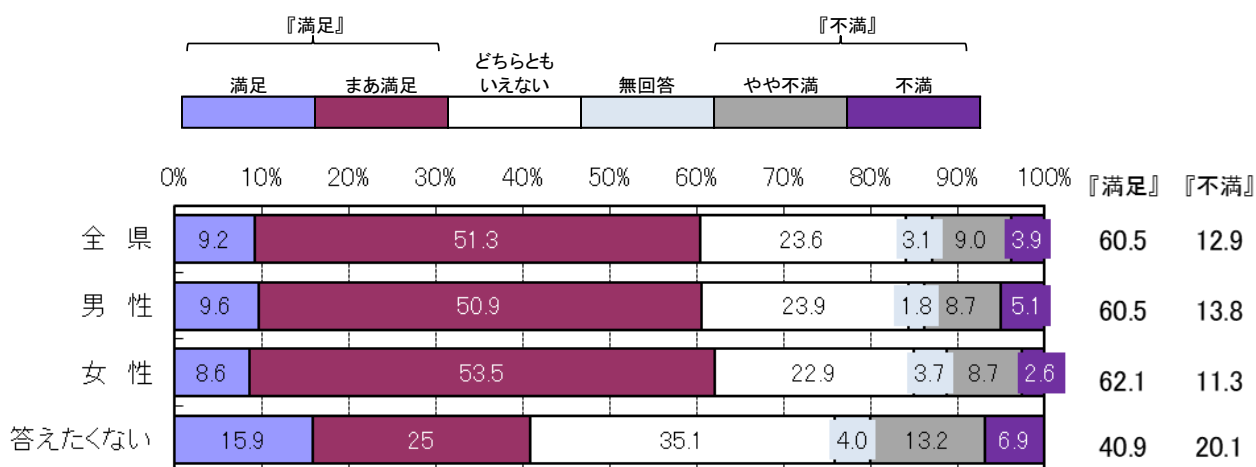


区分	『満足』		R04-R03	『不満』		R04-R03
	R04	R03		R04	R03	
全 県	60.5	53.1	7.4	12.9	19.4	-6.5
10・20代	63.2	50.7	12.5	14.0	27.1	-13.1
30代	61.1	57.6	3.5	14.5	19.4	-4.9
40代	65.0	51.9	13.1	11.4	22.4	-11
50代	59.1	54.6	4.5	13.6	17.8	-4.2
60代	58.8	54.9	3.9	13.7	21.5	-7.8
70代	58.1	50.0	8.1	12.4	17.5	-5.1
80歳以上	63.0	53.9	9.1	11.8	10.1	1.7

今の生活全般での満足度

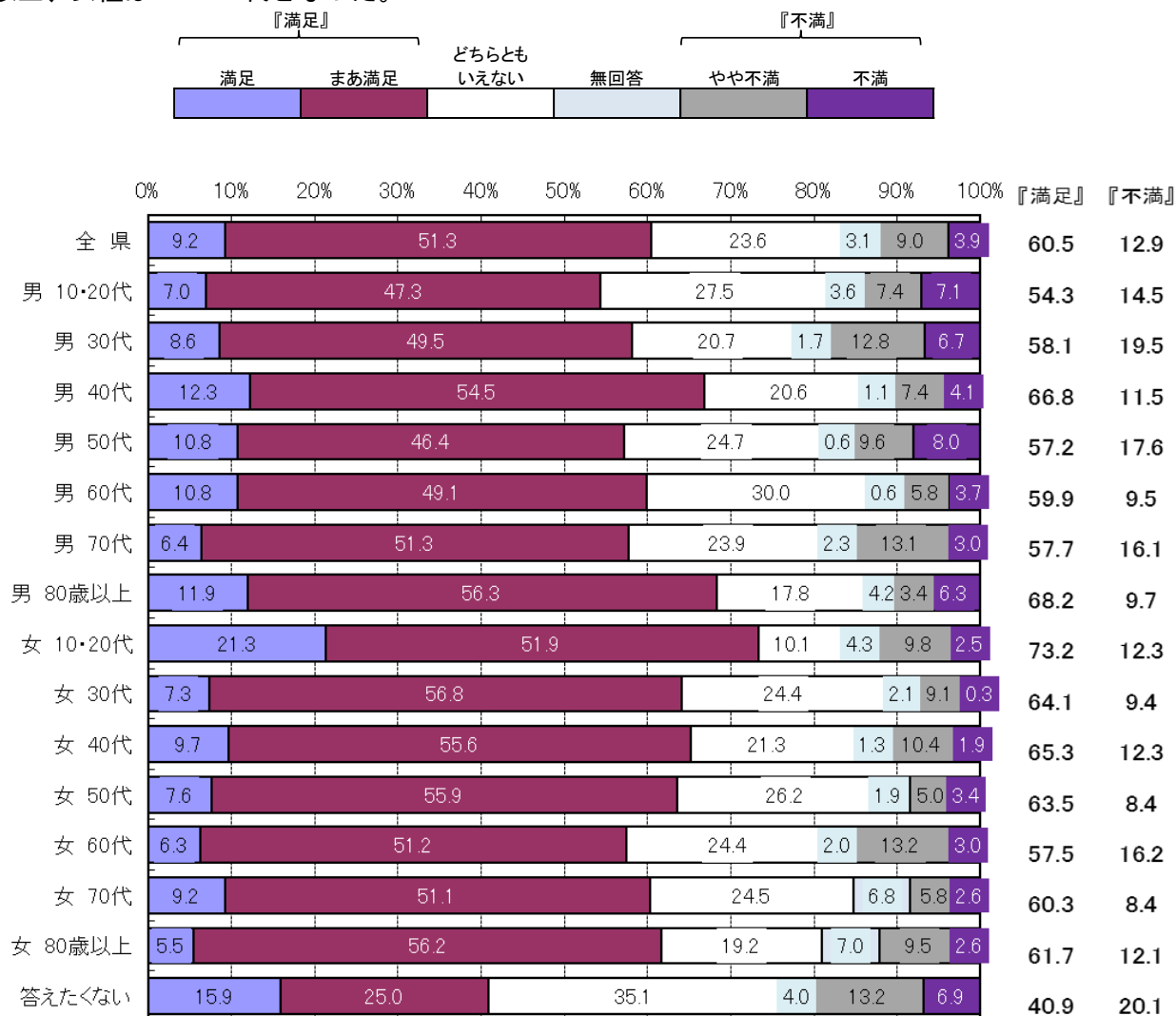
【性別】

『満足』は、女性が男性より1.6ポイント高い。



【性・年代別】

男性、女性ともに、全ての世代で『満足』が『不満』を上回り、最も『満足』が高いのは、男性は80代以上、女性は10・20代となった。



問 20 今の生活の項目別での満足度

問 20

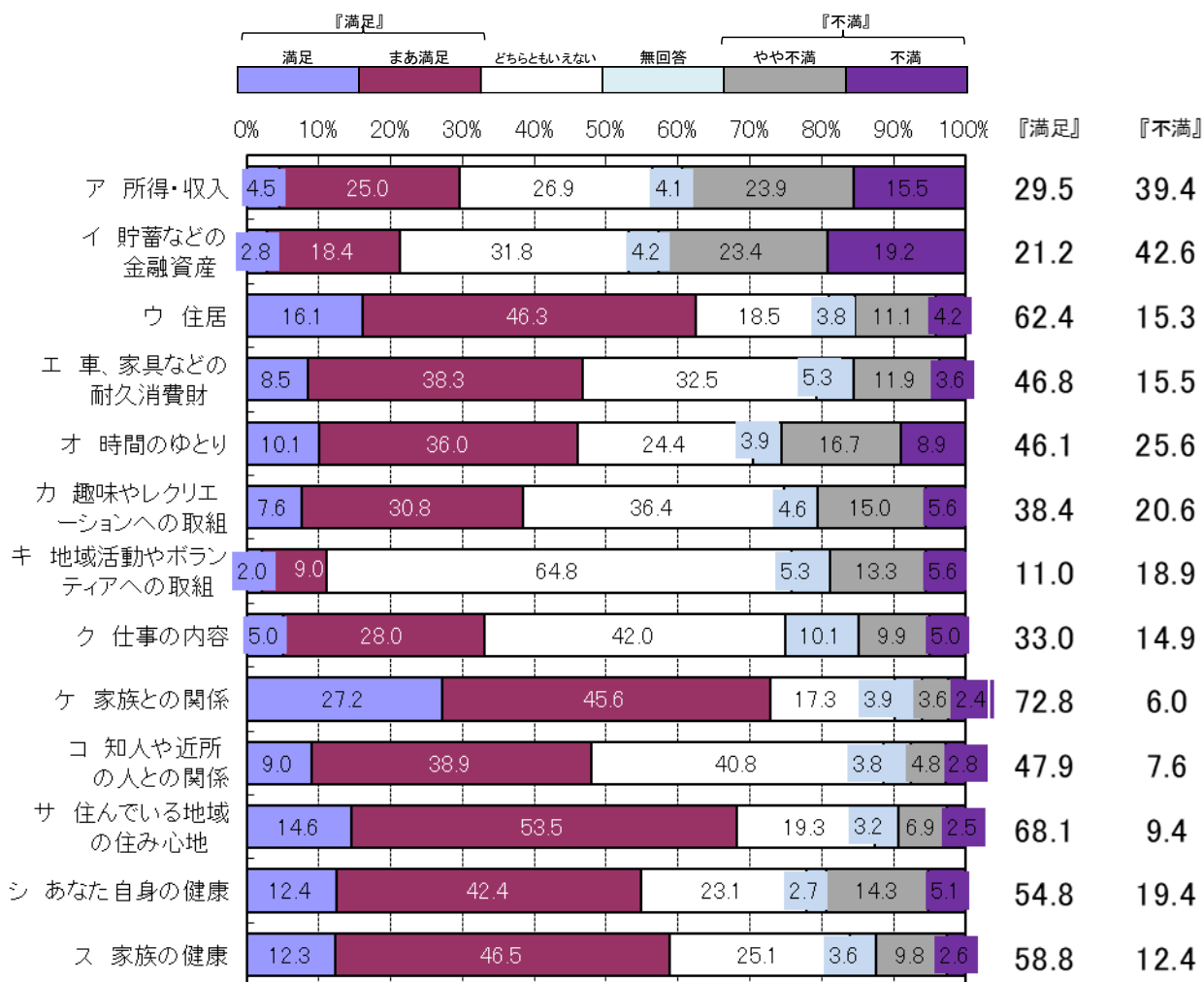
あなたは、今の生活の次のような面ではそれぞれどの程度満足していますか。次のア～スについて、それぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| ア 所得・収入 | ク 仕事の内容 |
| イ 貯蓄などの金融資産 | ケ 家族との関係 |
| ウ 住居 | コ 知人や近所の人との関係 |
| エ 車、家具などの耐久消費財 | サ 住んでいる地域の住み心地 |
| オ 時間のゆとり | シ あなた自身の健康 |
| カ 趣味やレクリエーションへの取組 | ス 家族の健康 |
| キ 地域活動やボランティアへの取組 | |

1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない 4 やや不満 5 不満

【全県】

『満足』は、「ケ 家族との関係(72.8%)」が最も高く、続いて「サ 住んでいる地域の住み心地(68.1%)」、「ウ 住居(62.4%)」と続いている。

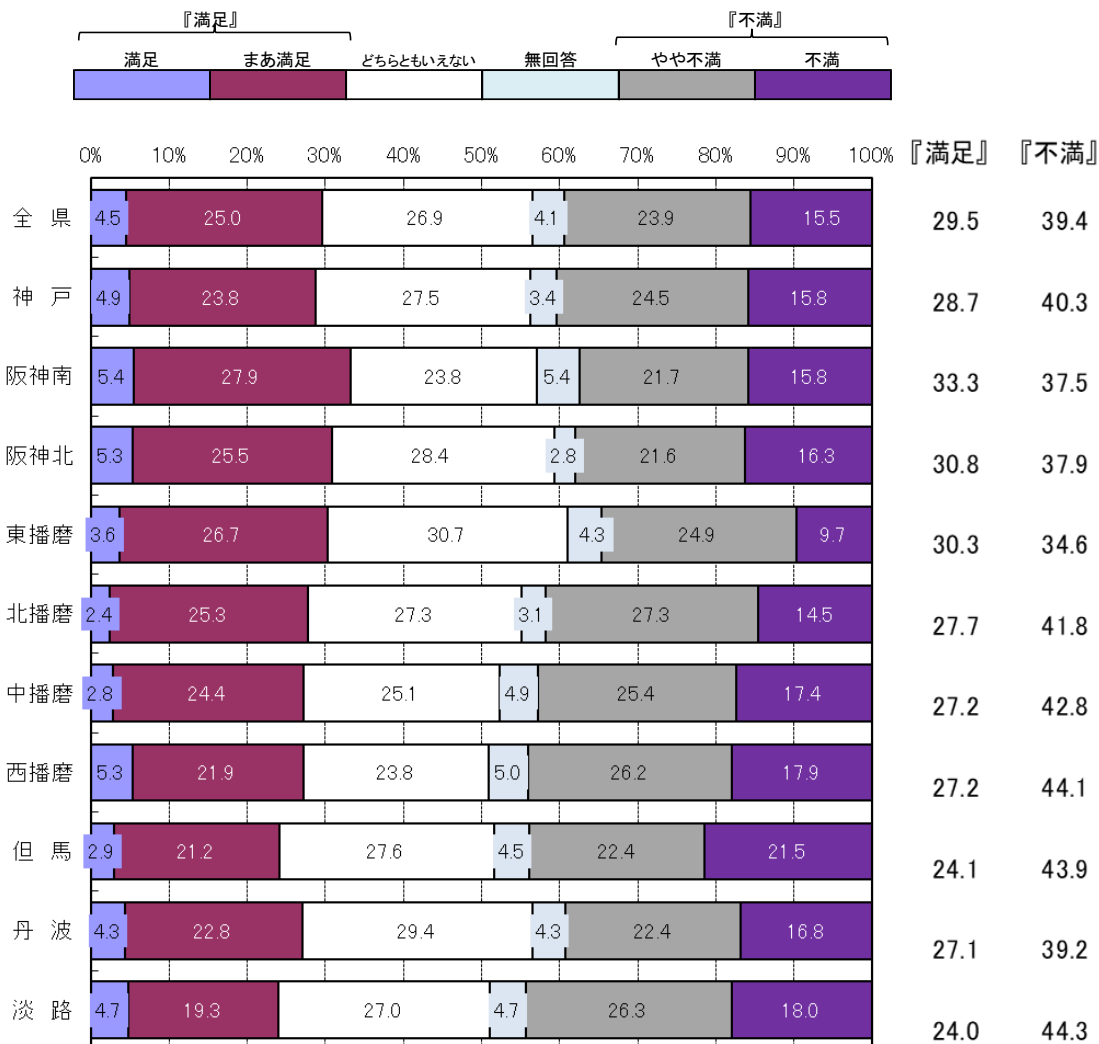


今の生活の項目別での満足度-所得・収入

〔ア 所得・収入〕

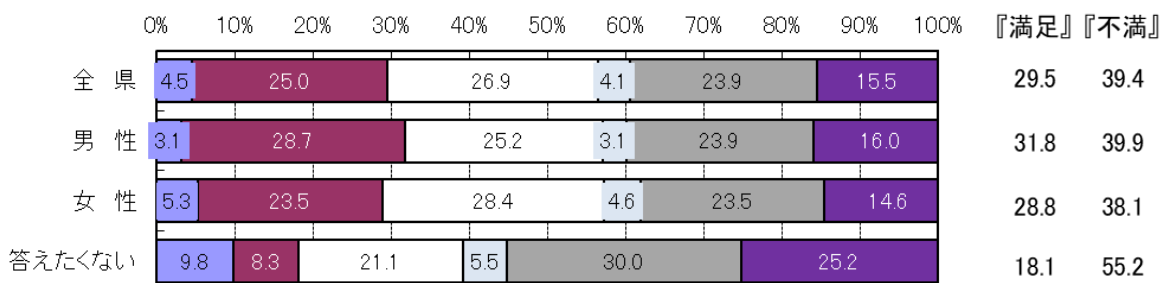
【地域別】

『満足』は阪神南が最も高く、阪神北、東播磨が続いている。



【性別】

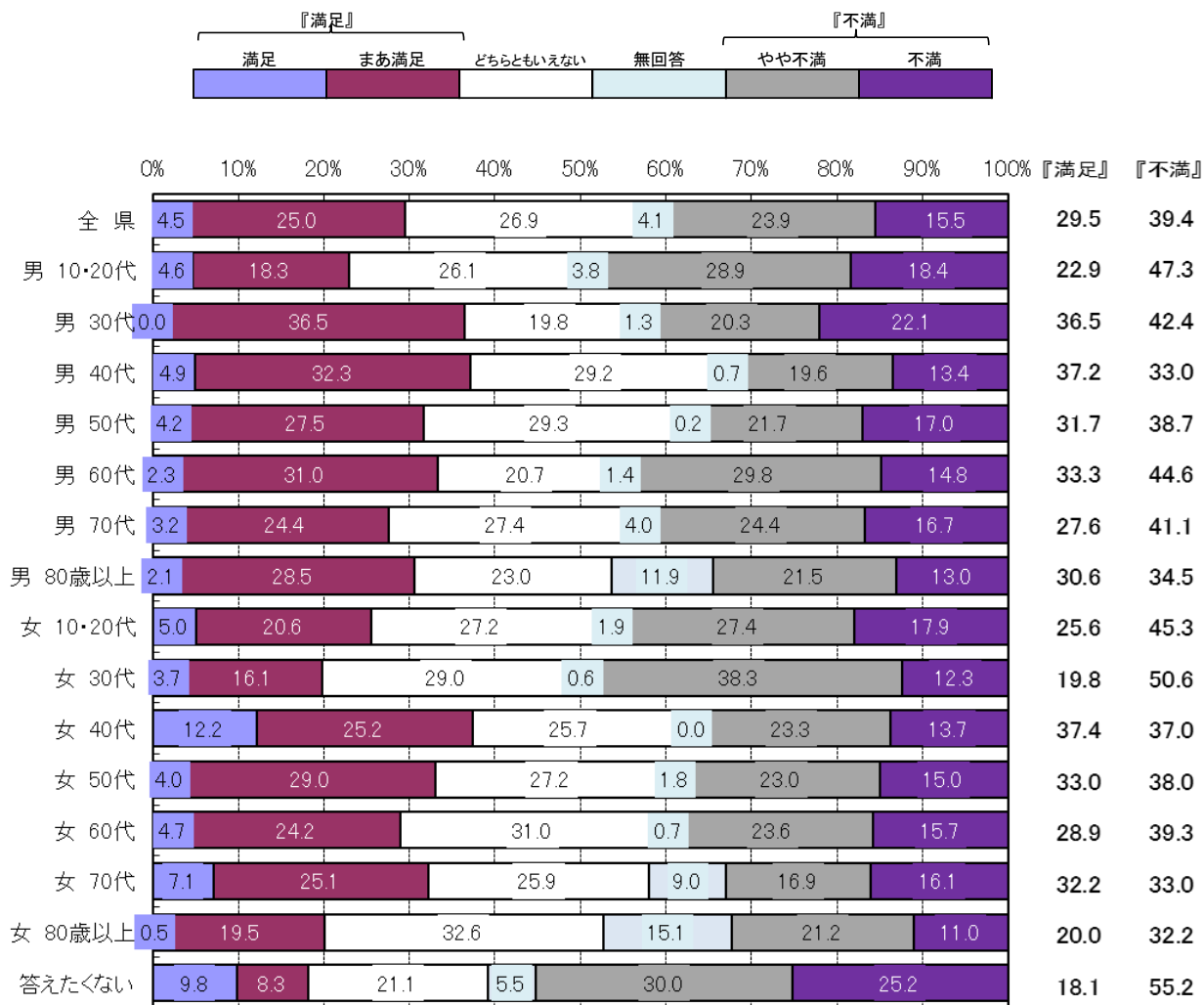
『満足』は男性が女性よりも 3.0 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-所得・収入

【性・年代別】

『満足』は、男性は40代、女性も40代が最も高い。

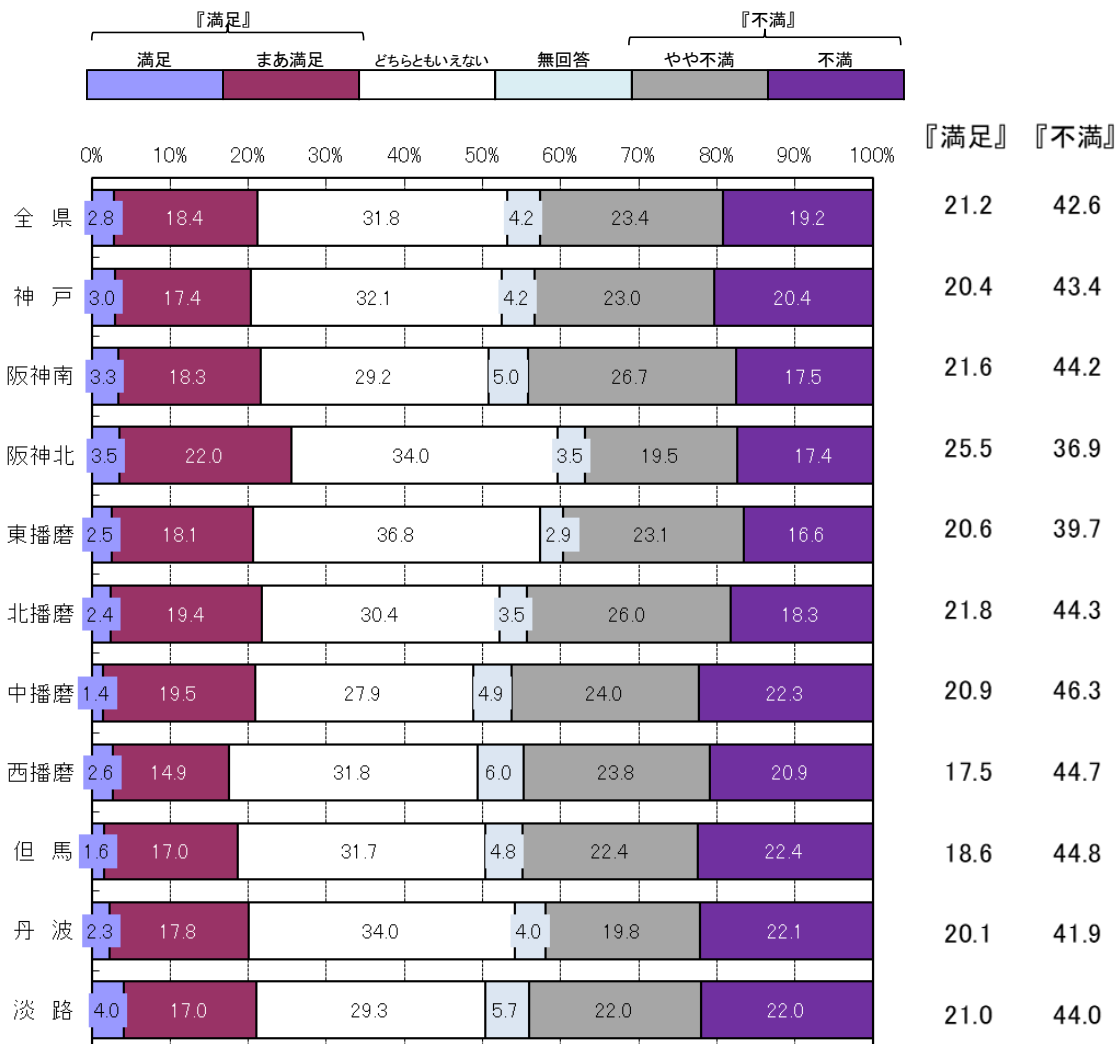


今の生活の項目別での満足度-金融資産

〔イ 貯蓄などの金融資産〕

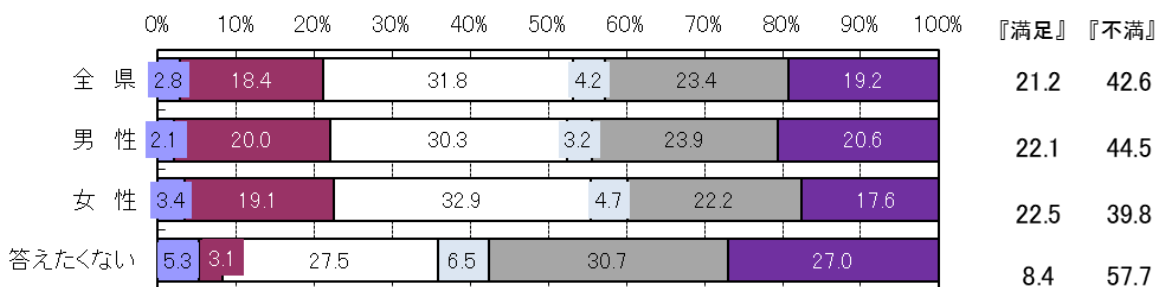
【地域別】

『満足』は阪神北が最も高く、北播磨、阪神南が続いている。



【性別】

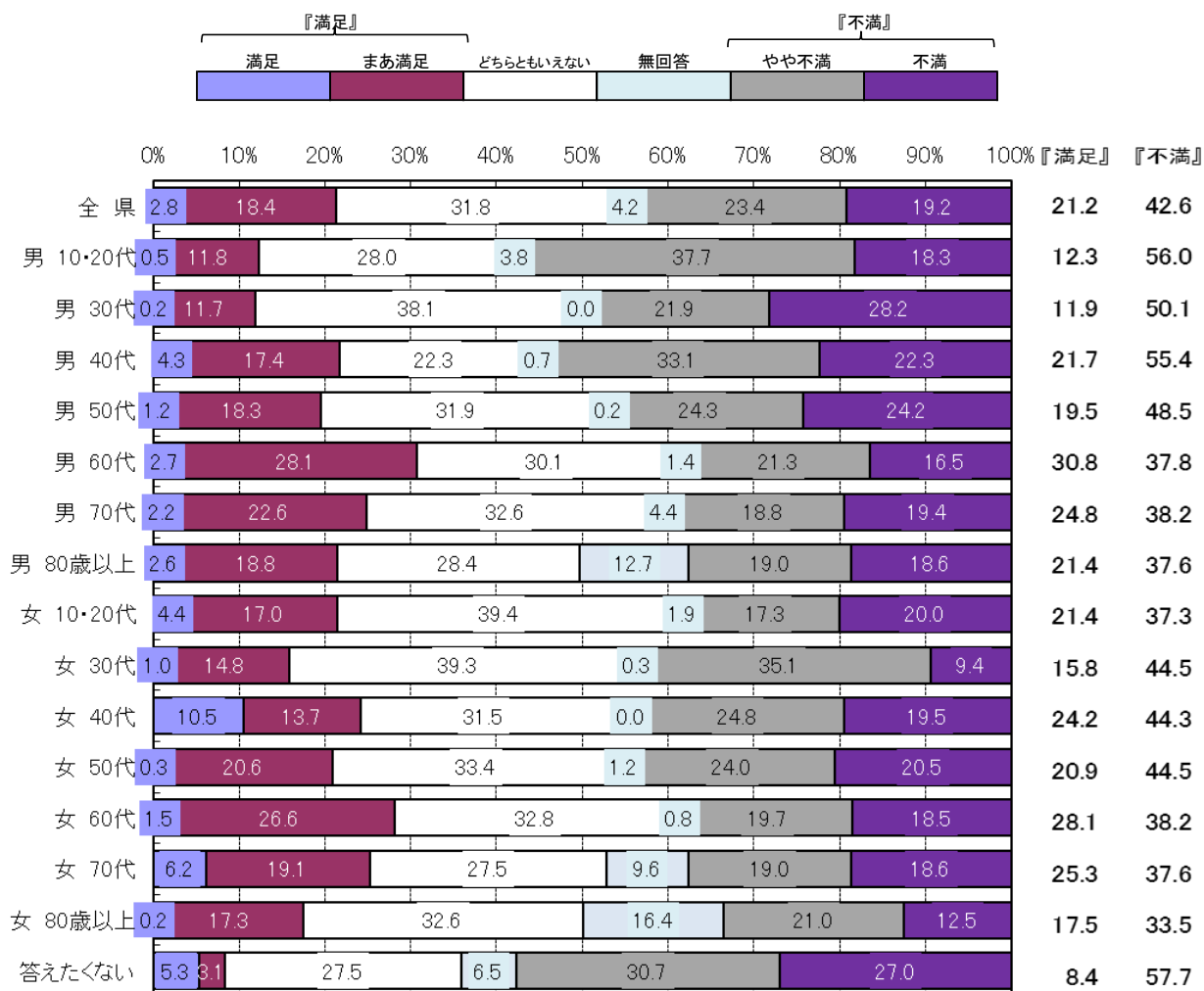
『満足』は女性の方が男性より 0.4 ポイント高く、『不満』は男性の方が女性より 4.7 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-金融資産

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代、女性も60代が最も高い。

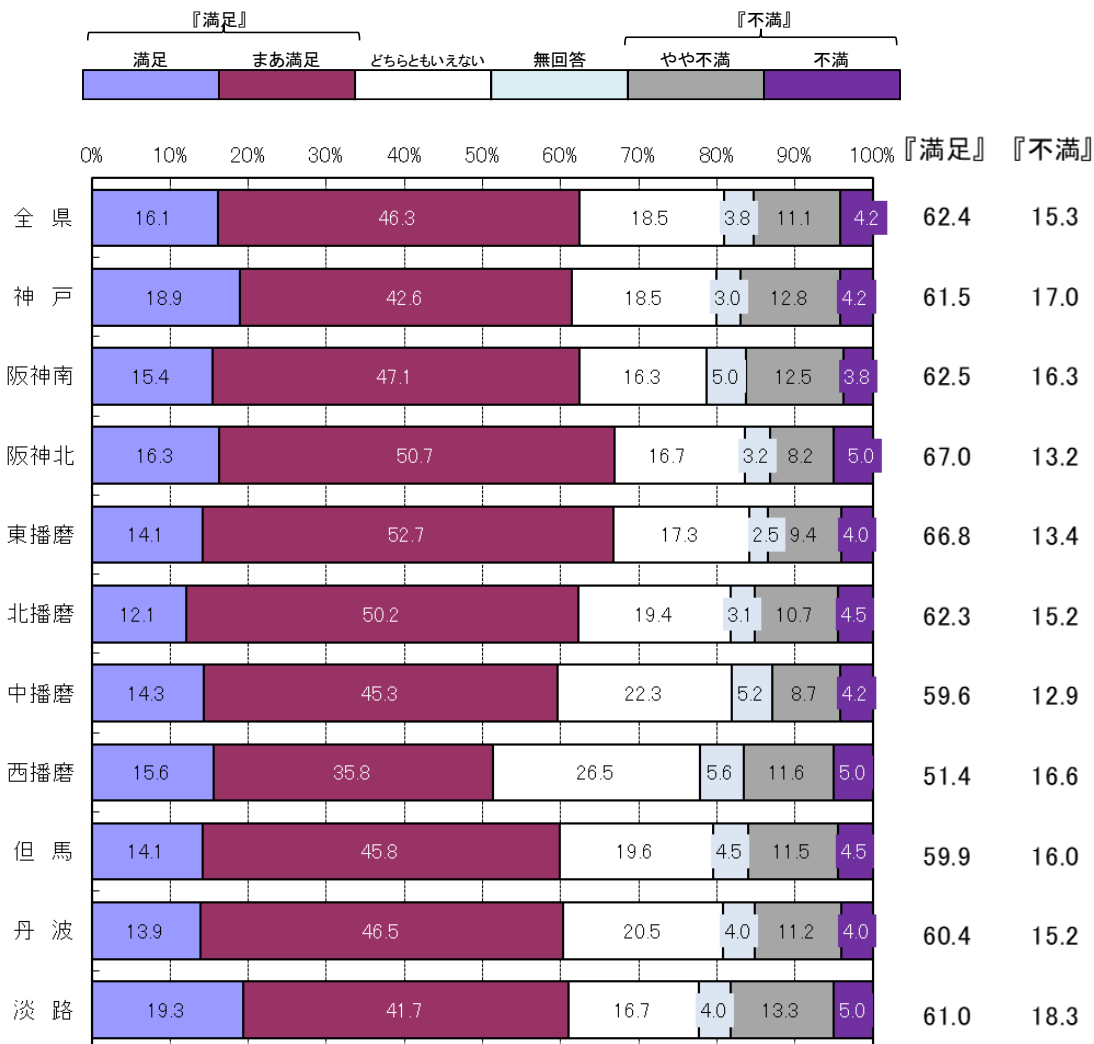


今の生活の項目別での満足度-住居

〔ウ 住居〕

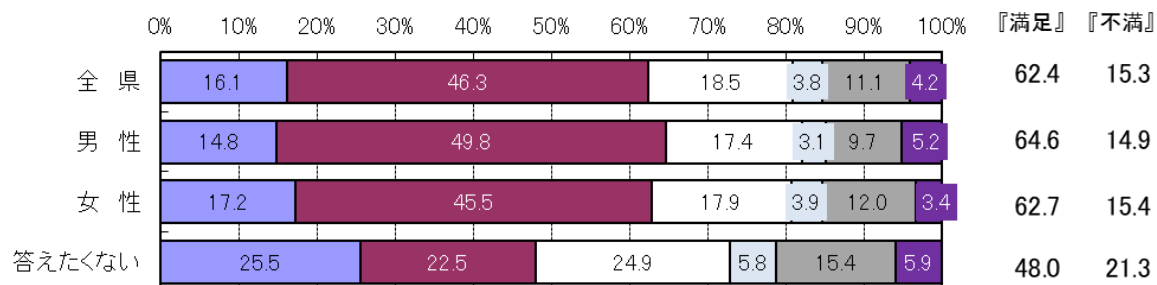
【地域別】

『満足』は阪神北が最も高く、東播磨、阪神南が続いている。



【性別】

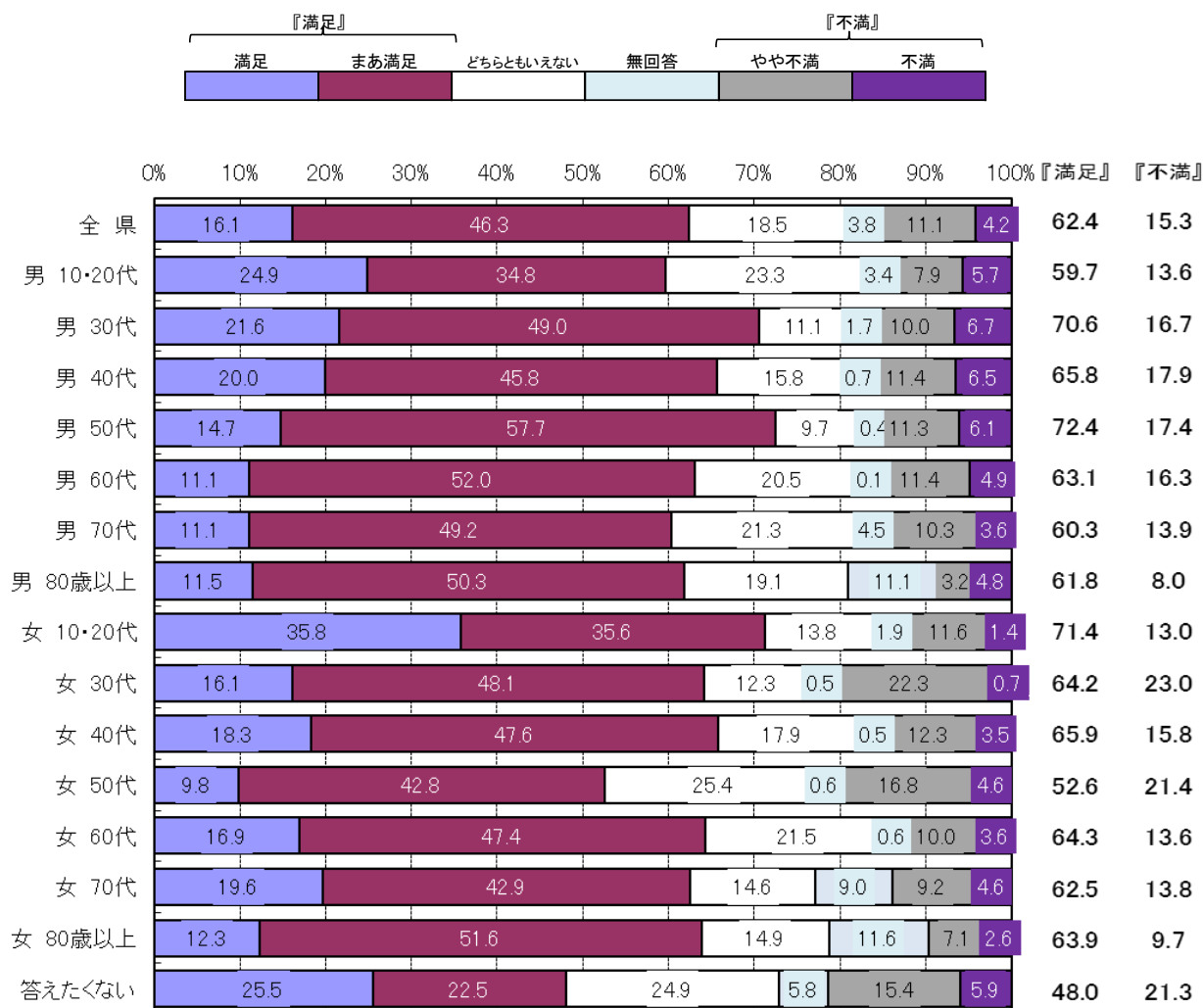
『満足』は男性の方が女性より 1.9 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-住居

【性・年代別】

『満足』は、男性は50歳以上、女性は10・20代が最も高い。

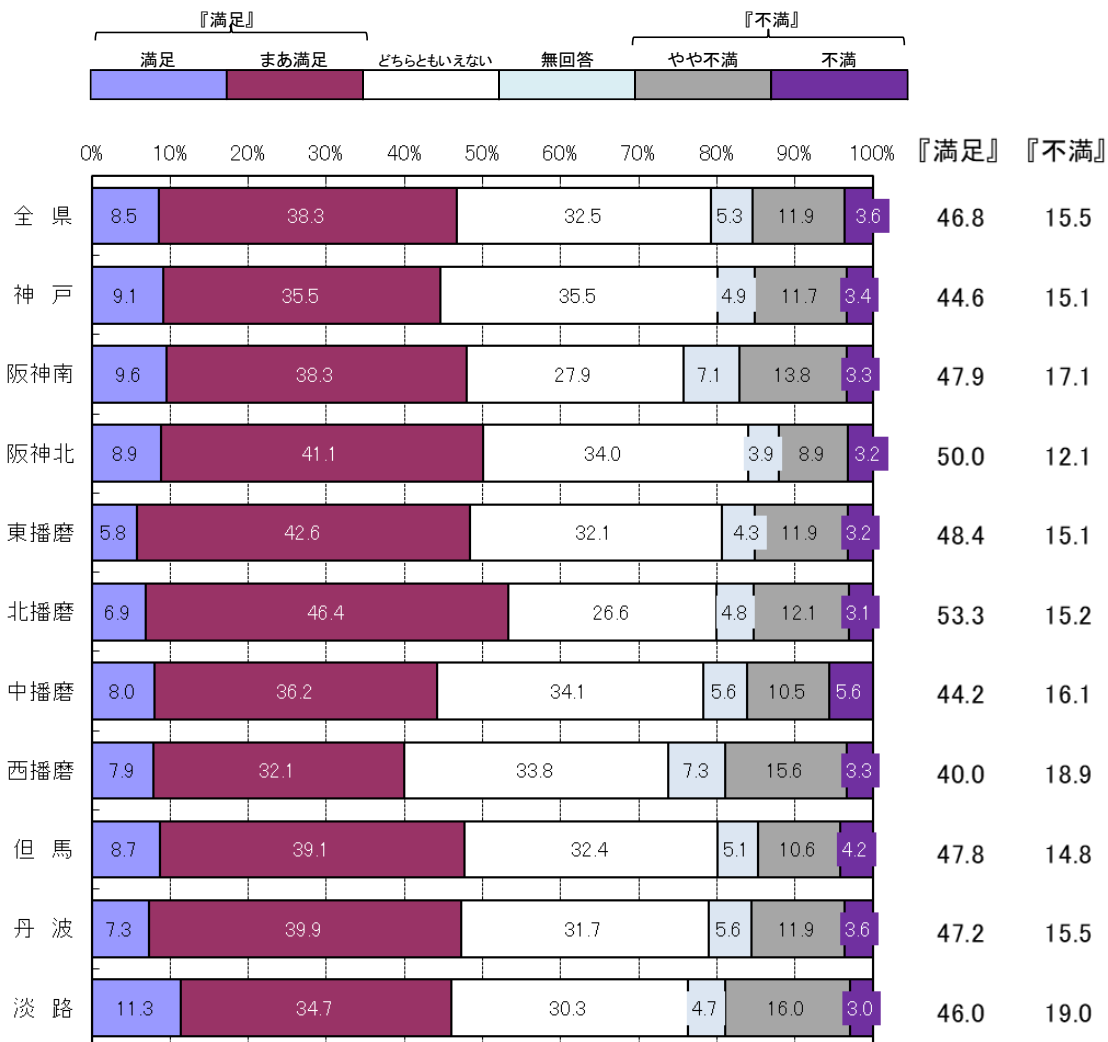


今の生活の項目別での満足度-耐久消費財

〔エ 車、家具などの耐久消費財〕

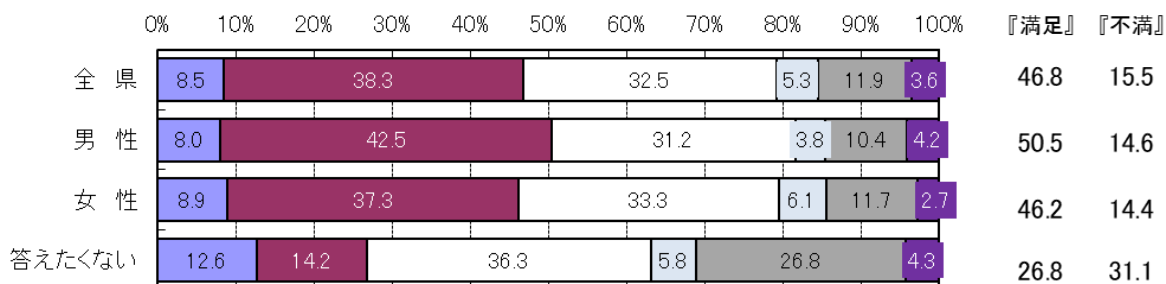
【地域別】

『満足』は北播磨が最も高く、阪神北、東播磨が続いている。



【性別】

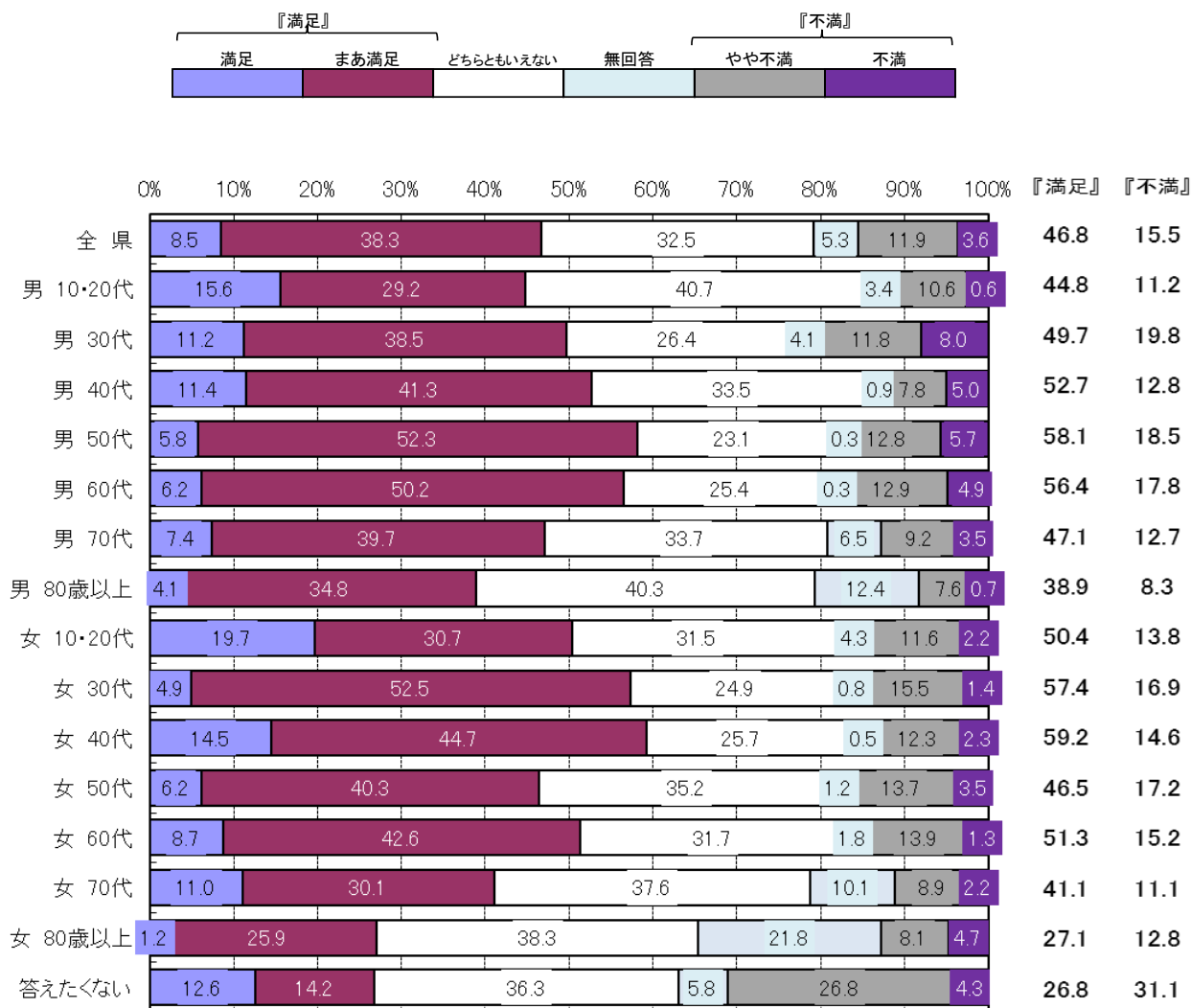
『満足』は男性の方が女性よりも4.3ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-耐久消費財

【性・年代別】

『満足』は、男性は50代、女性は40代が最も高い。

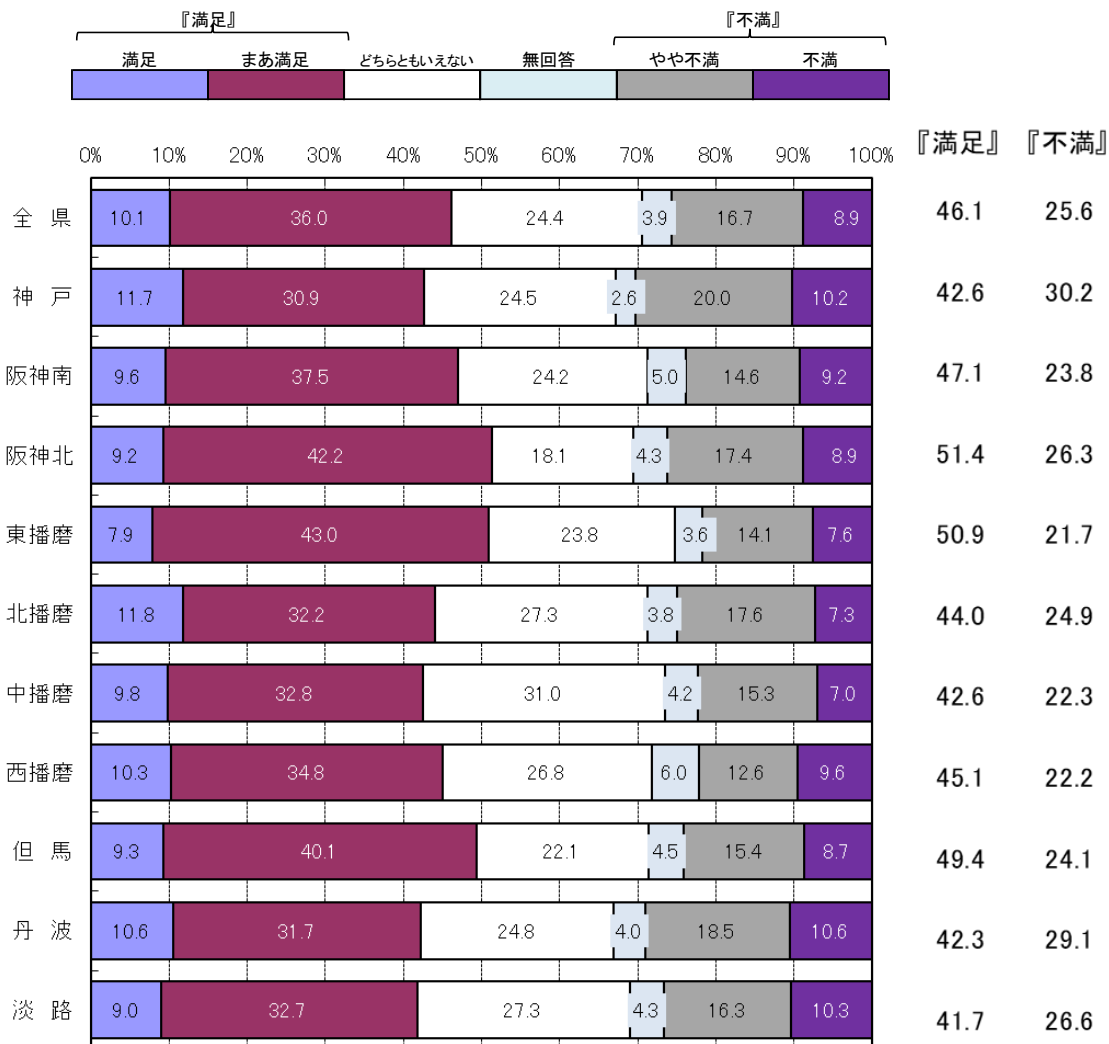


今の生活の項目別での満足度-時間のゆとり

〔オ 時間のゆとり〕

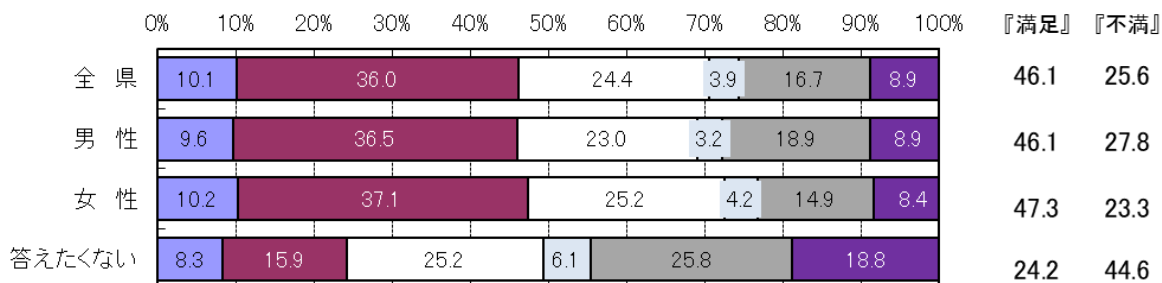
【地域別】

『満足』は阪神北が最も高く、東播磨、但馬が続いている。



【性別】

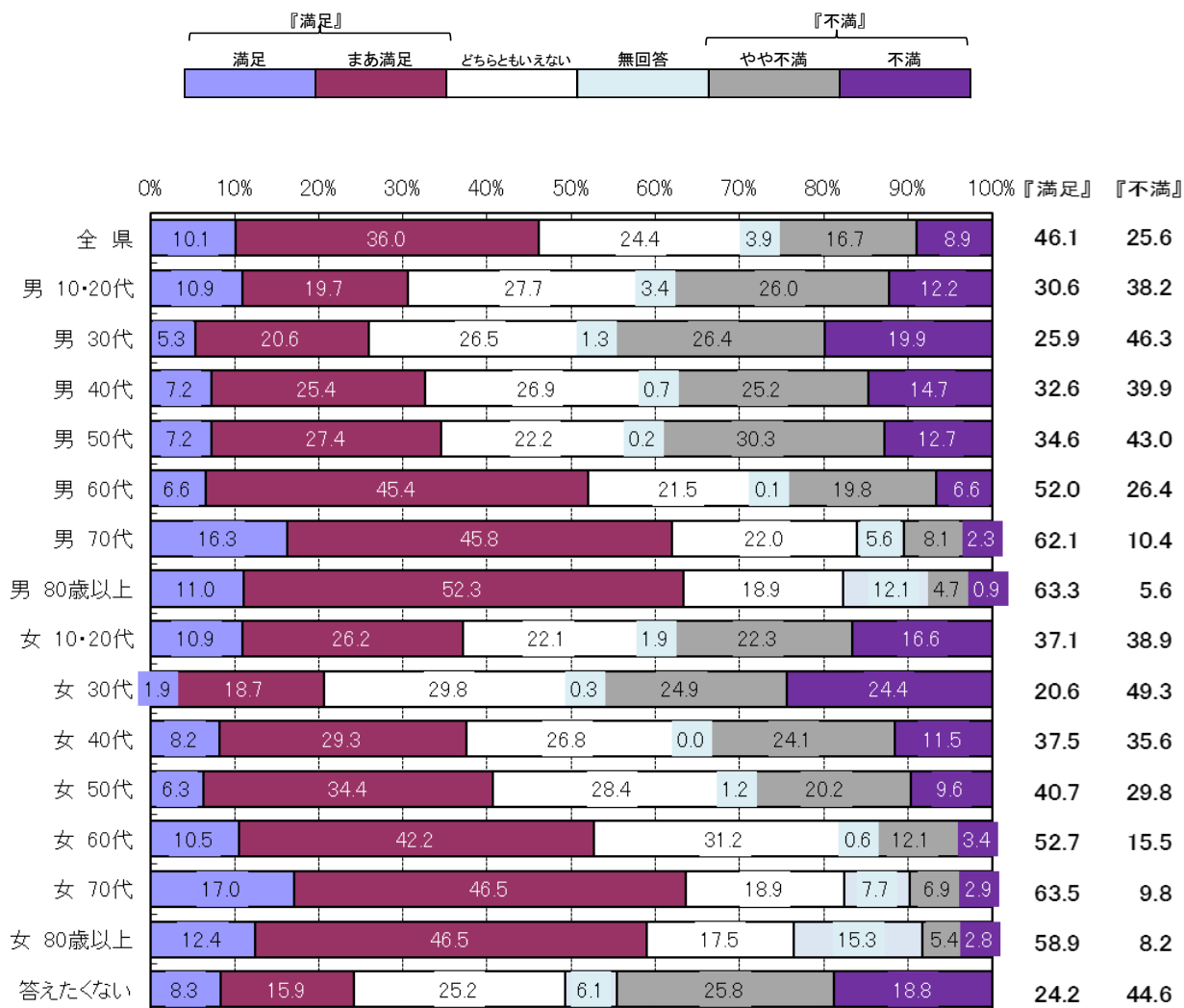
『満足』は女性が男性より 1.2 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-時間のゆとり

【性・年代別】

『満足』は、男性は80代以上が最も高く、女性は70代が最も高い。

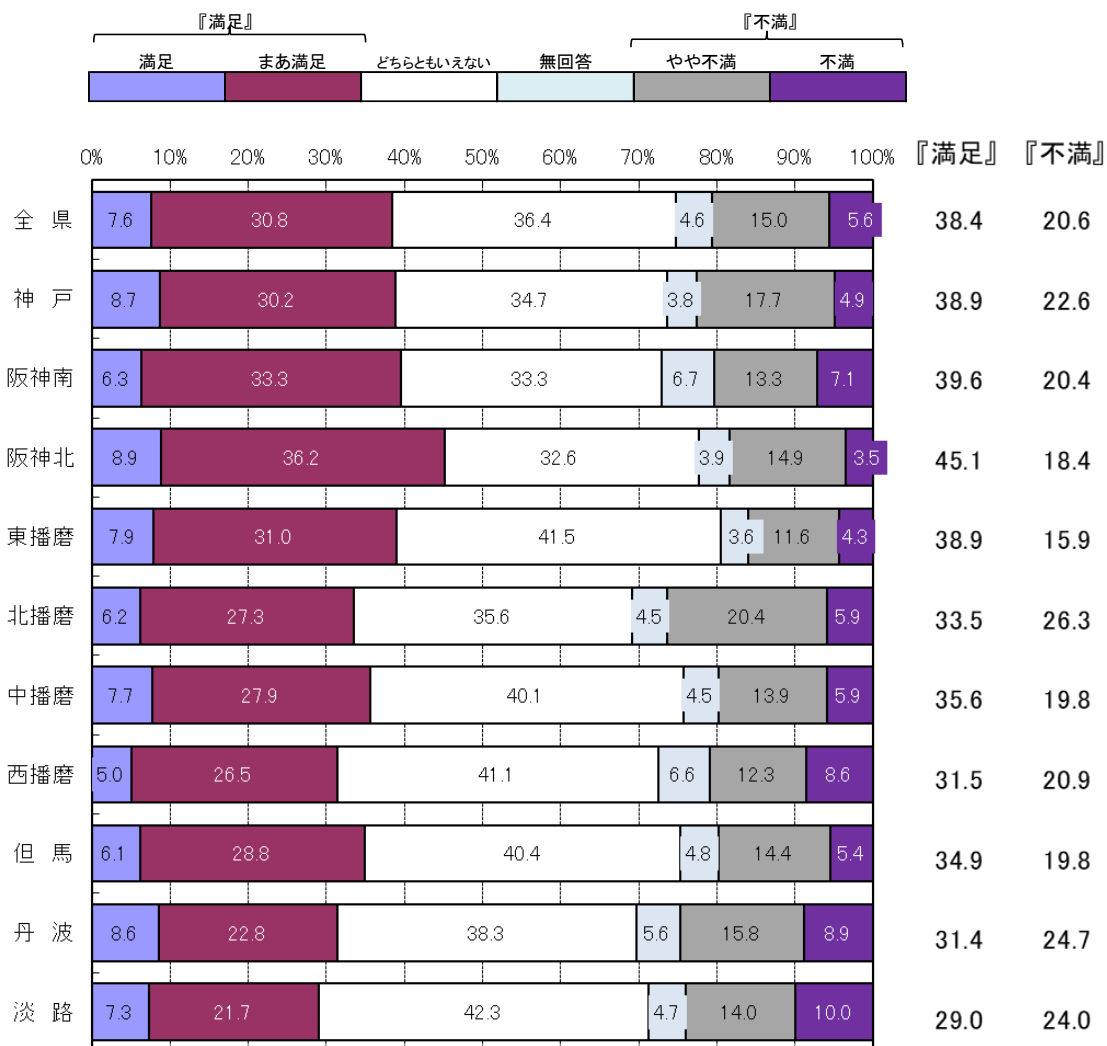


今の生活の項目別での満足度-趣味やレクリエーションの取組

〔カ 趣味やレクリエーションへの取組〕

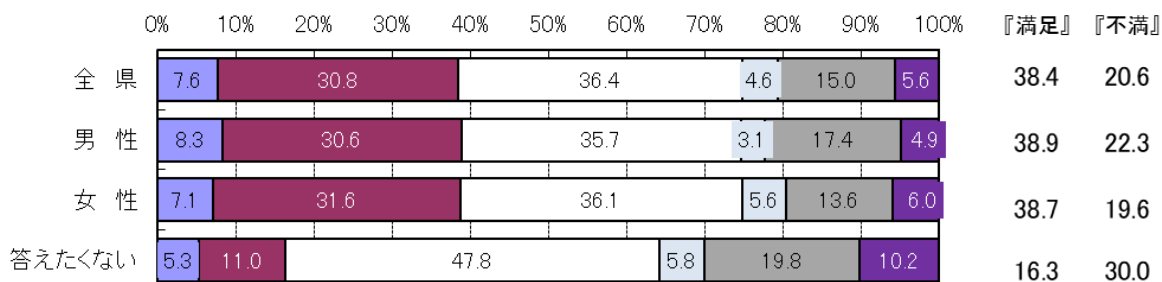
【地域別】

『満足』は阪神北が最も高く、阪神南、神戸、東播磨が続いている。



【性別】

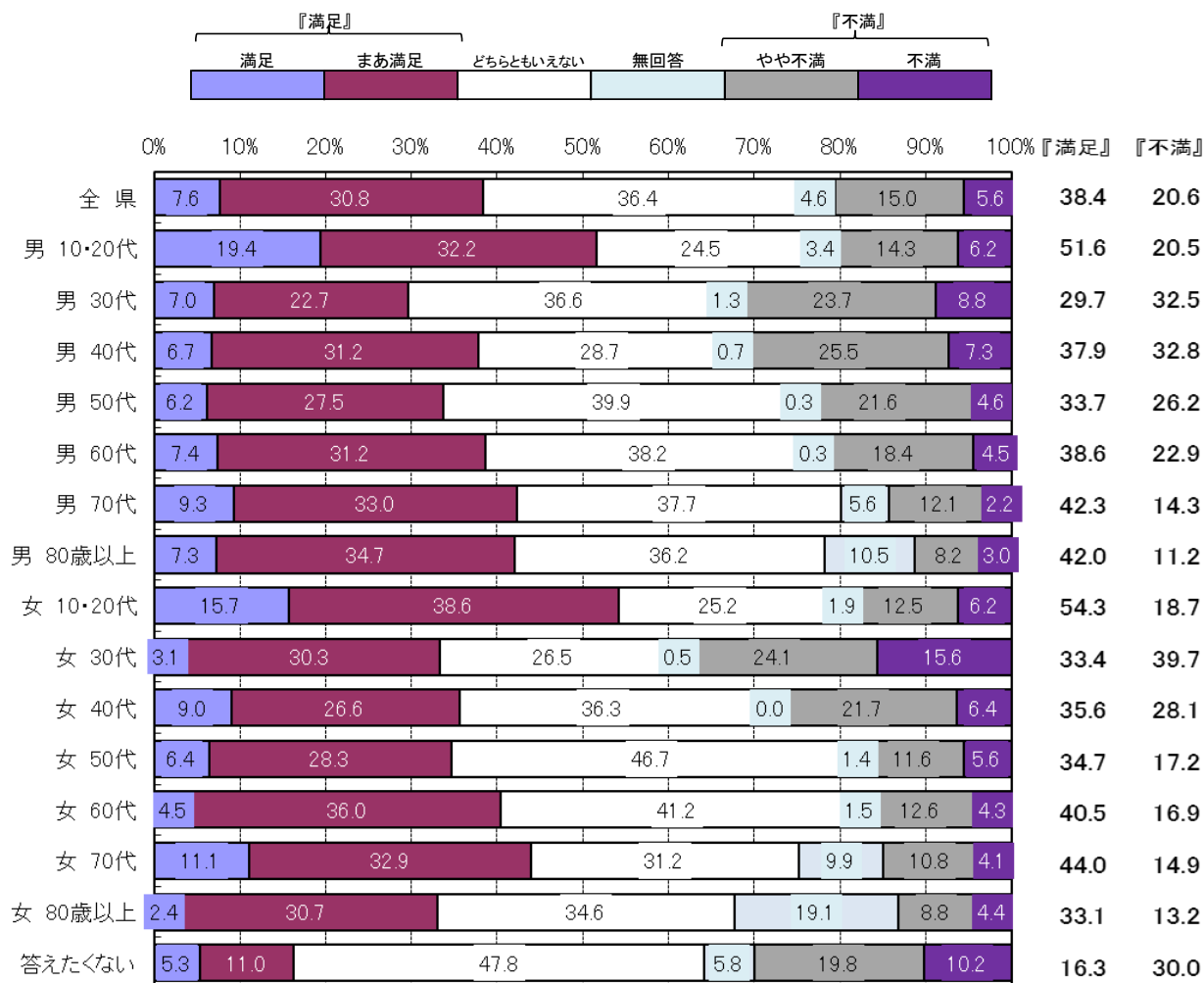
『満足』は男女間でほぼ差はみられないが、『不満』は男性が女性より 2.7 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-趣味やレクリエーションの取組

【性・年代別】

『満足』は、男性は10・20代、女性も10・20代が最も高い。

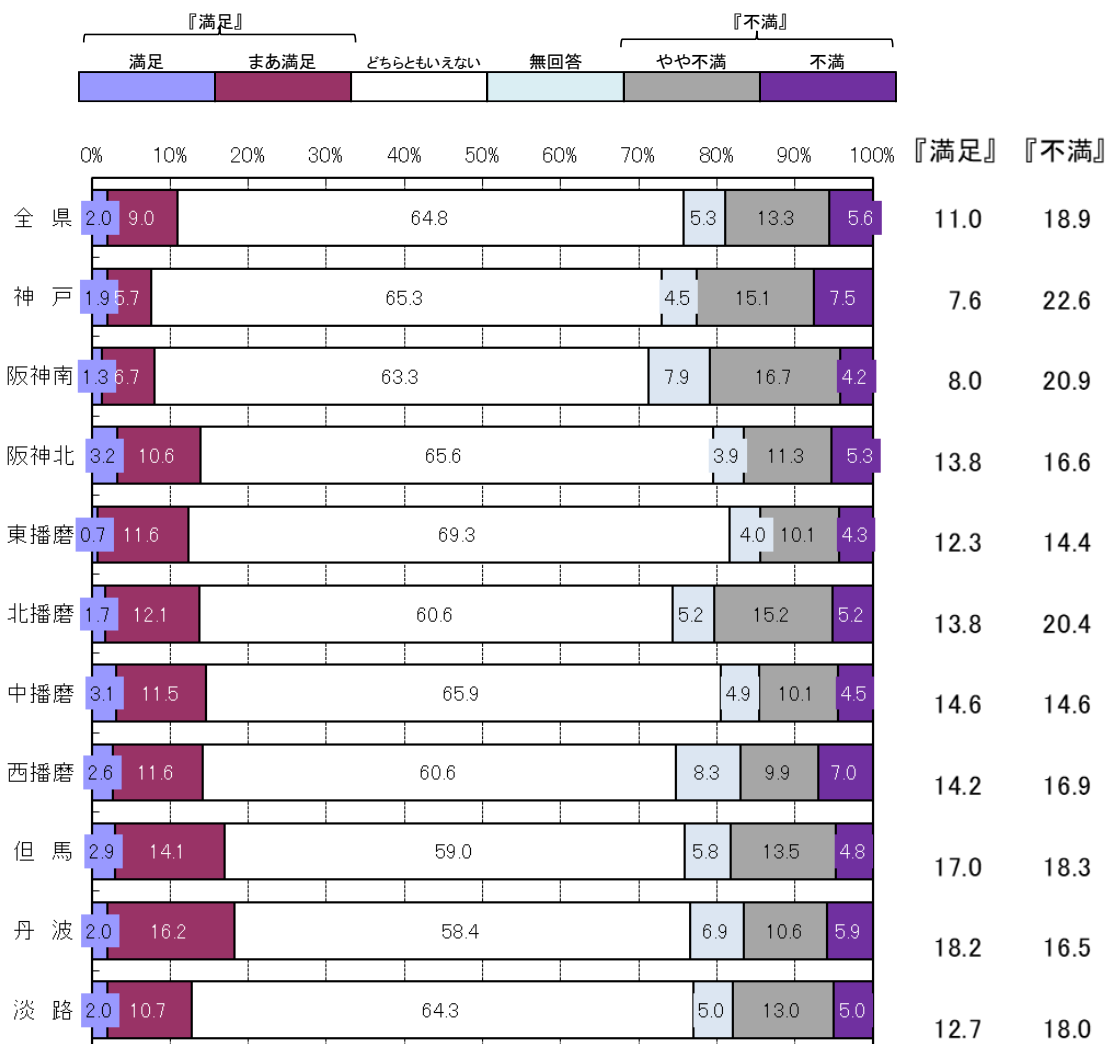


今の生活の項目別での満足度-地域活動やボランティアへの取組

〔キ 地域活動やボランティアへの取組〕

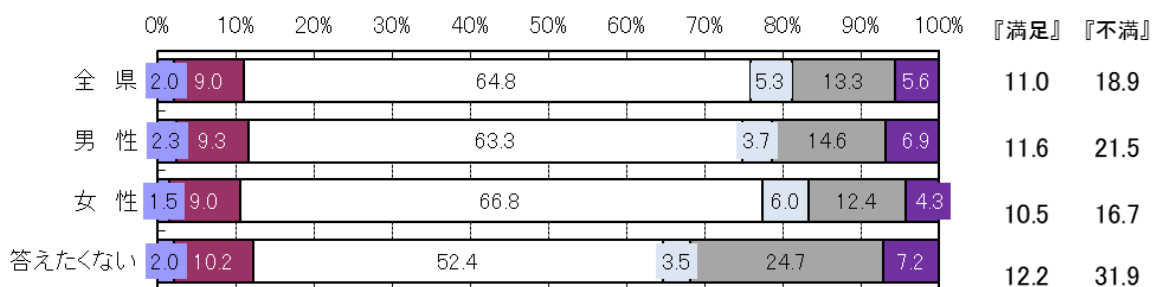
【地域別】

『満足』は丹波が最も高く、但馬、中播磨が続いている。



【性別】

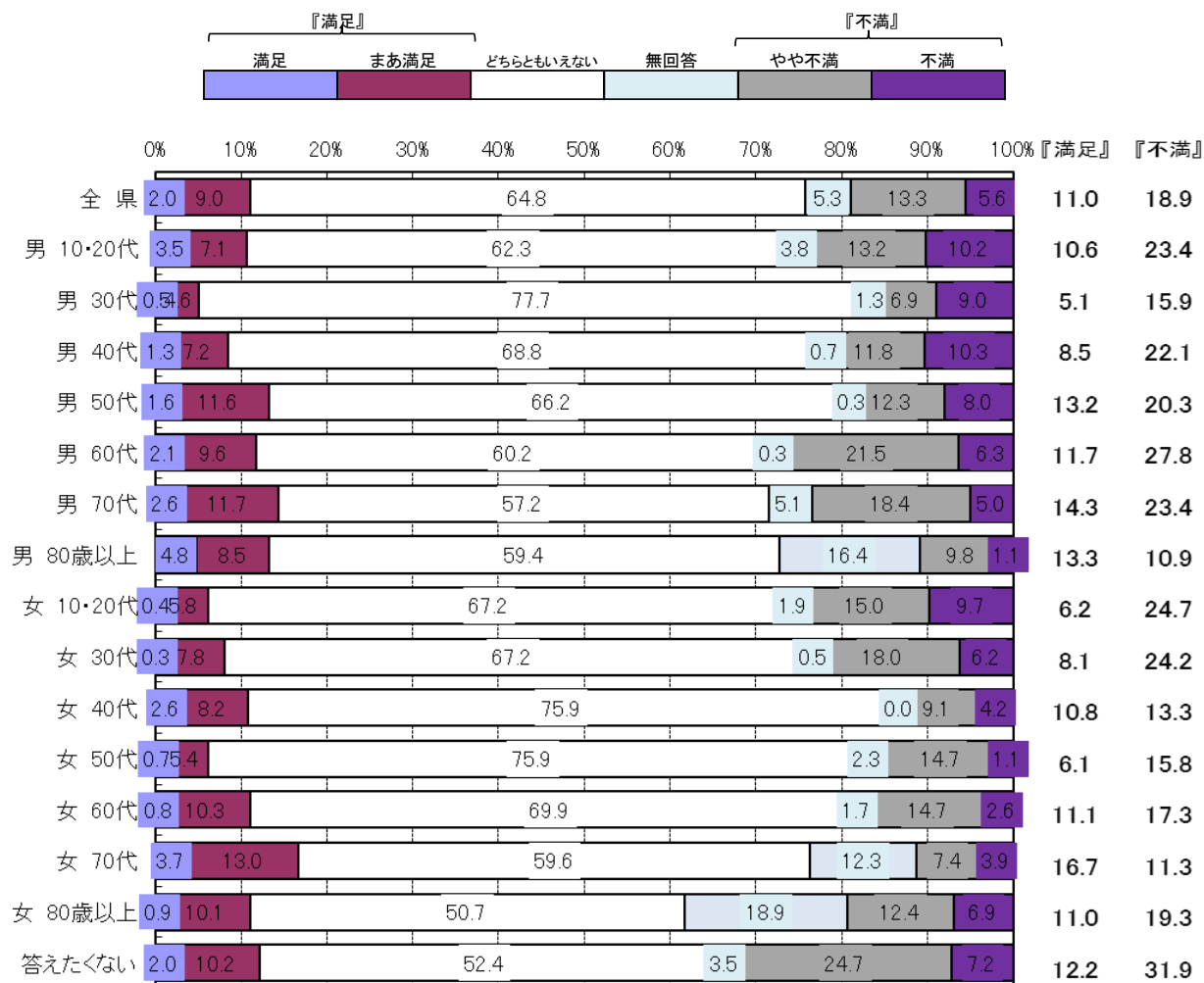
『満足』は、男性の方が女性より 1.1 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-地域活動やボランティアへの取組

【性・年代別】

『満足』は、男性は70代、女性も70代が最も高い。

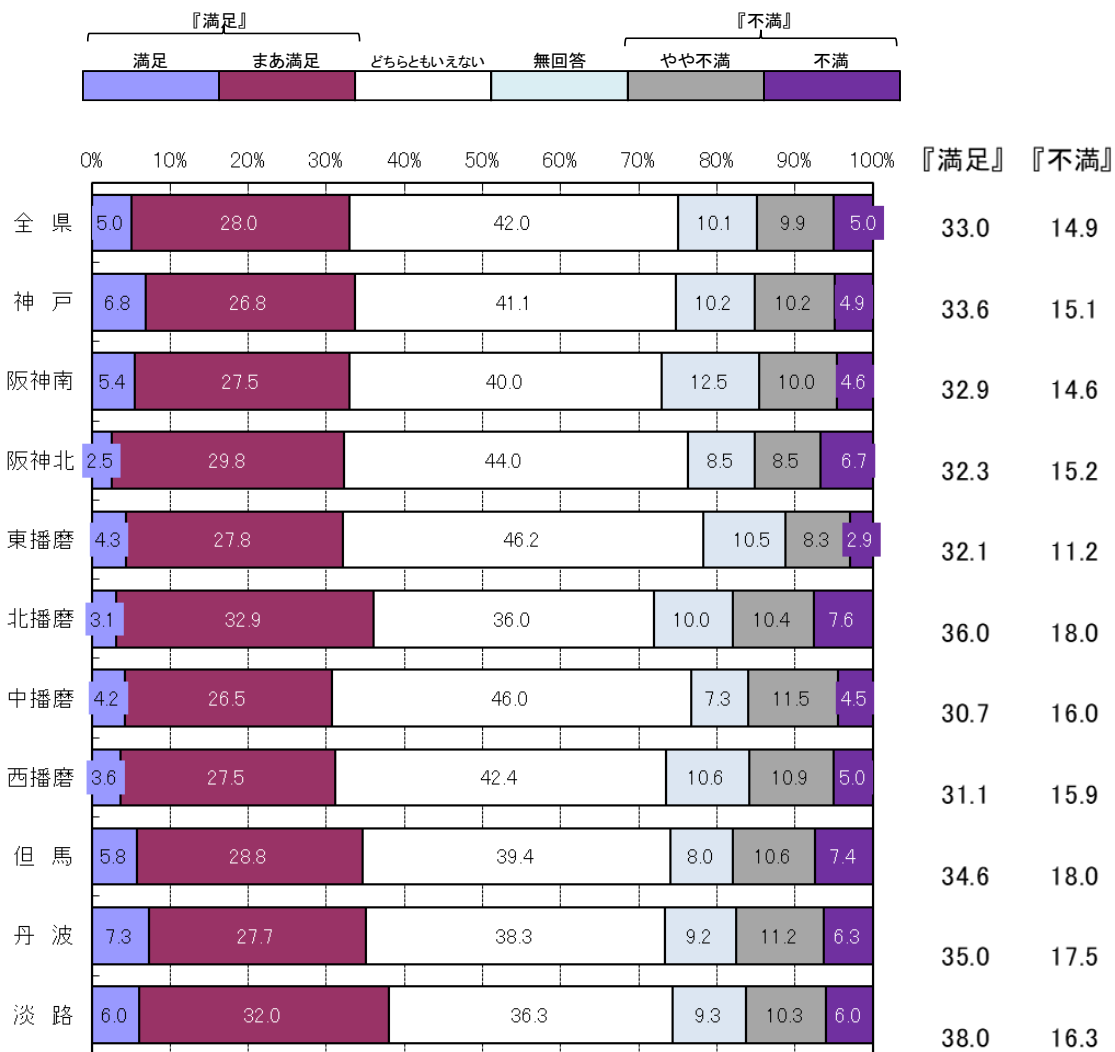


今の生活の項目別での満足度-仕事の内容

〔ク 仕事の内容〕

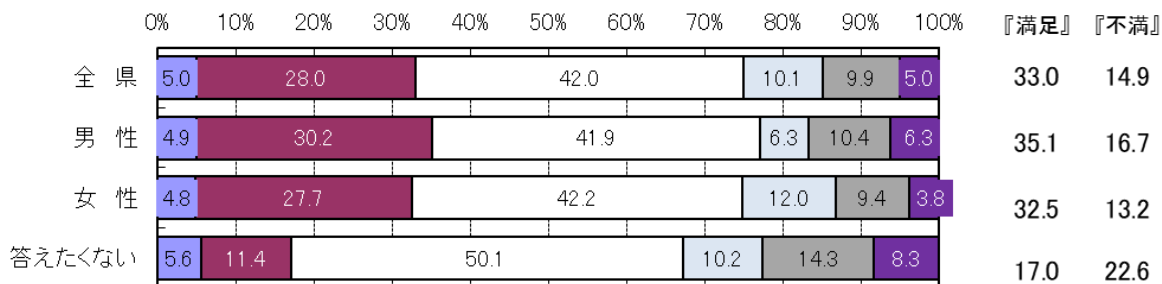
【地域別】

『満足』は、淡路が最も高く、北播磨、丹波が続いている。



【性別】

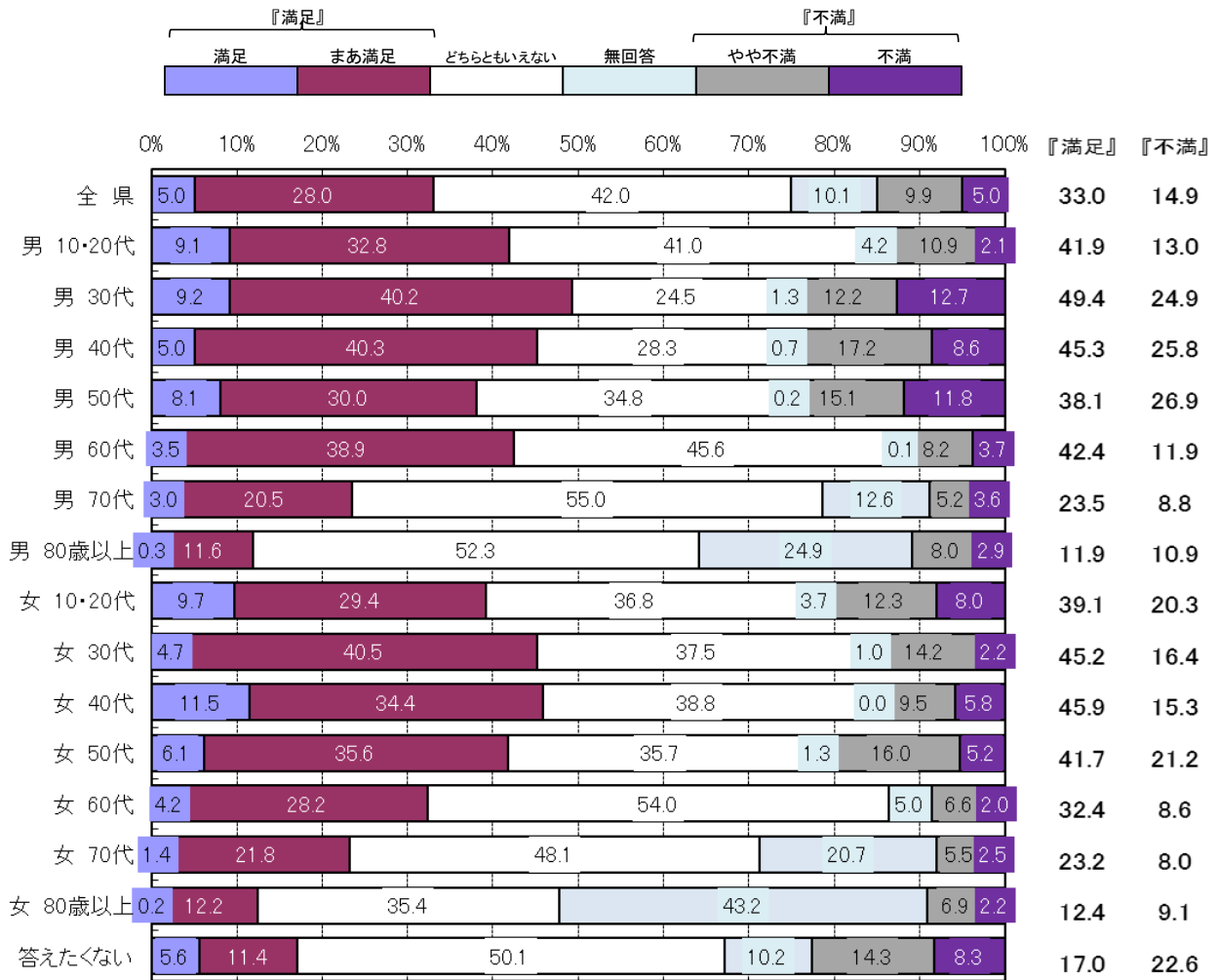
『満足』は、男性の方が女性より 2.6 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-仕事の内容

【性・年代別】

『満足』は、男性は30代、女性は40代が最も高い。

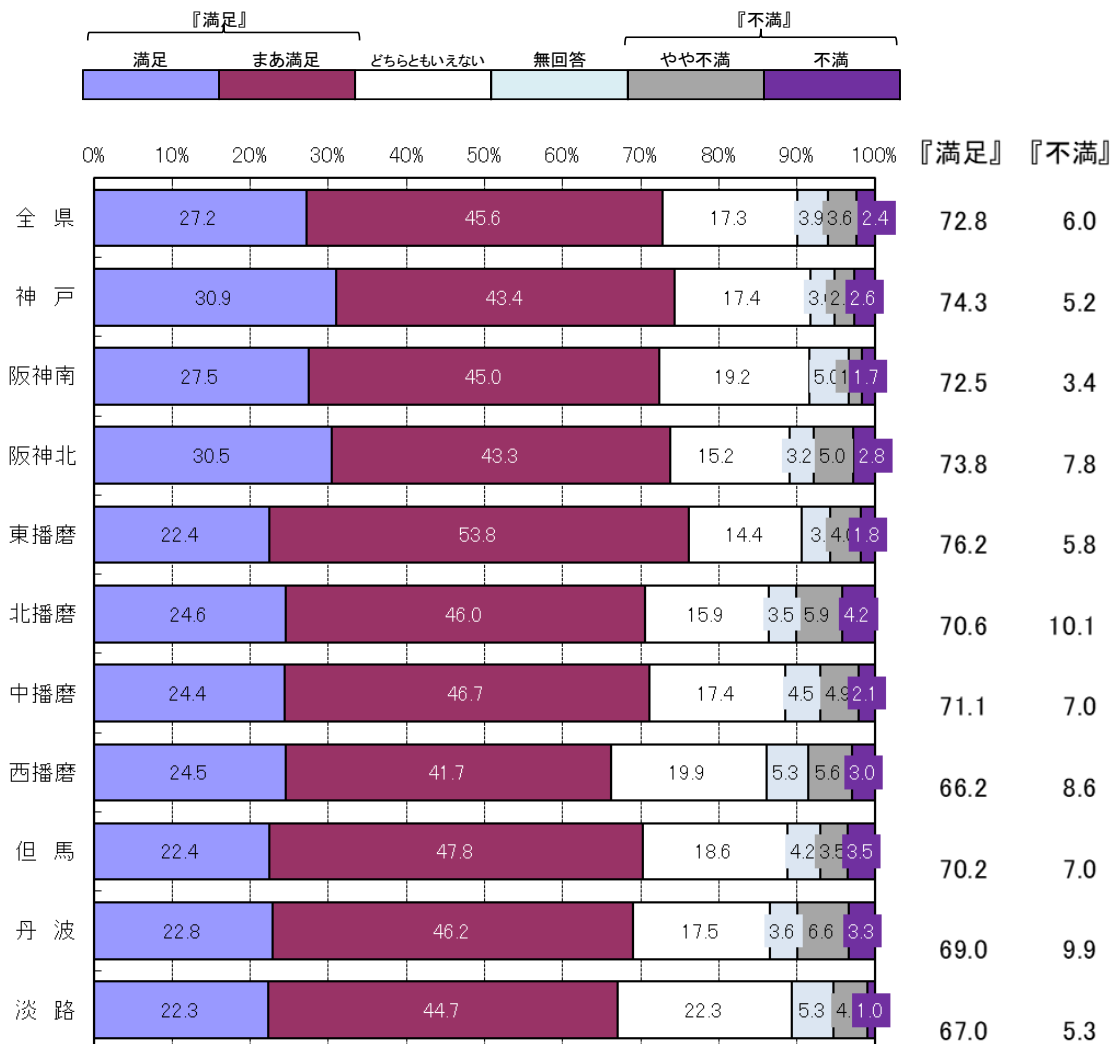


今の生活の項目別での満足度-家族との関係

〔ケ 家族との関係〕

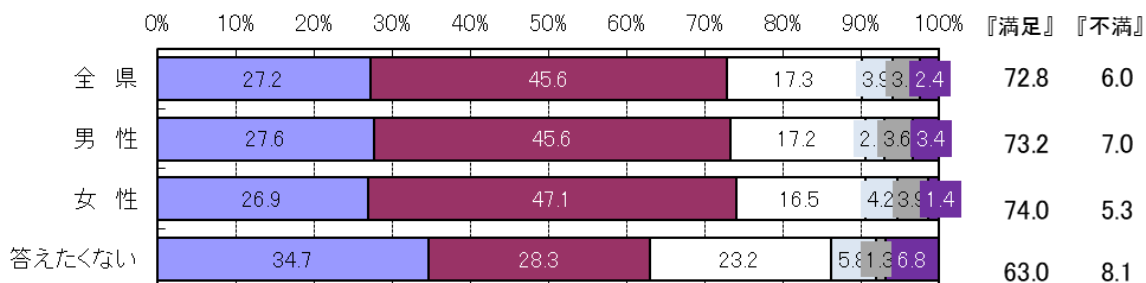
【地域別】

『満足』は、東播磨が最も高く、神戸、阪神北が続いている。



【性別】

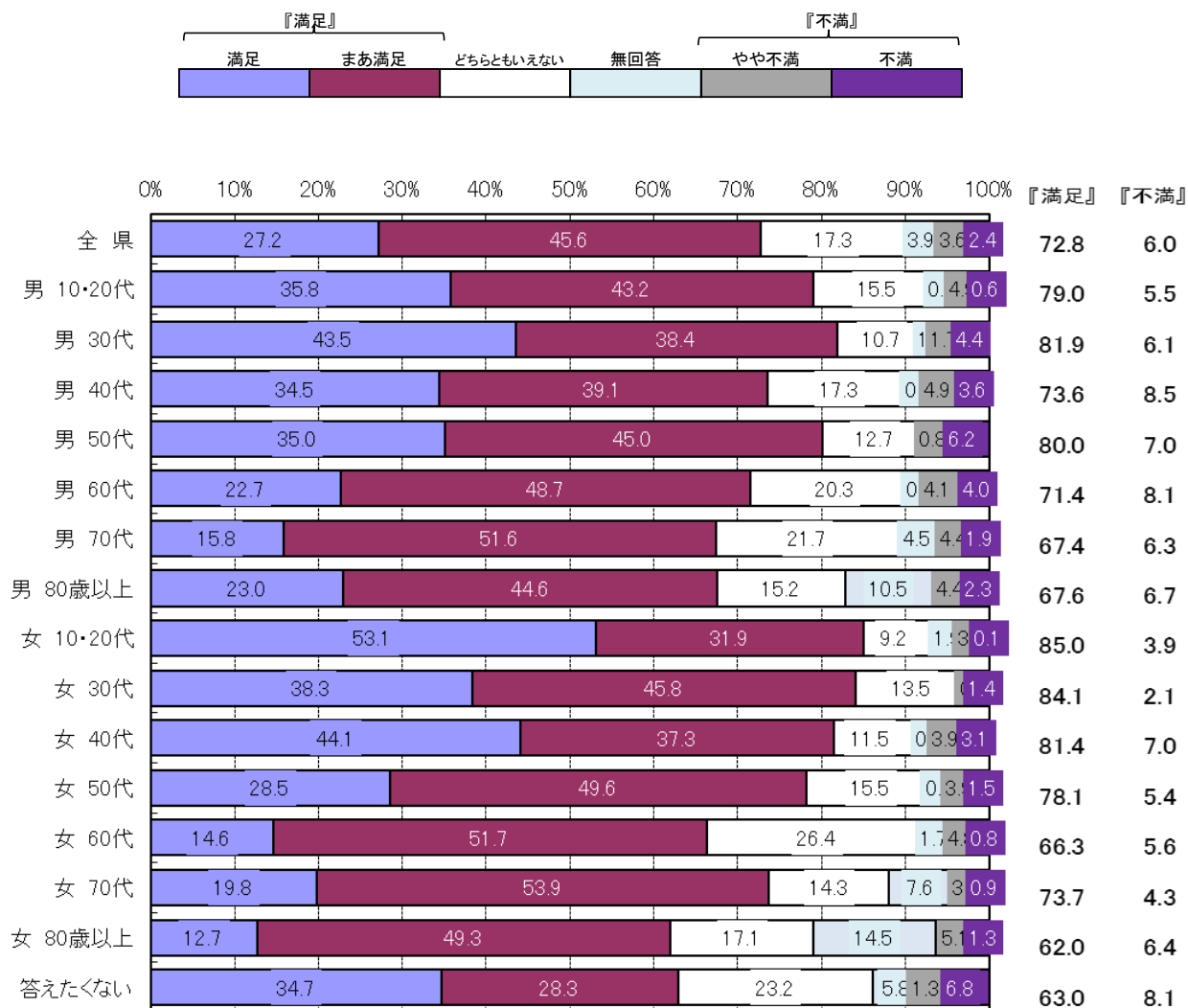
『満足』は、女性の方が男性より 0.8 ポイント高い。『不満』は男性の方が女性より 1.7 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-家族との関係

【性・年代別】

『満足』は、男性は30代が最も高く、女性は10・20代が最も高い。

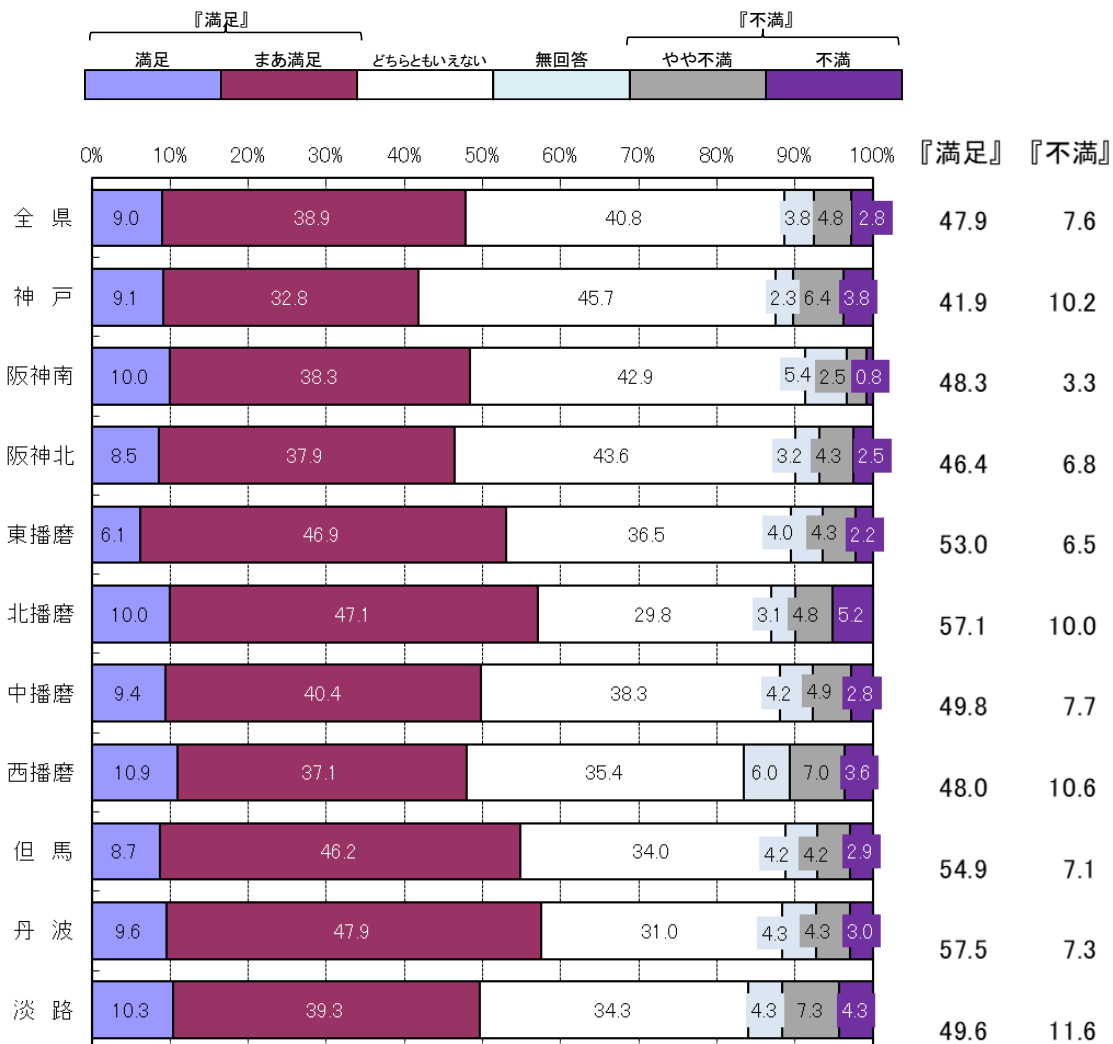


今の生活の項目別での満足度-知人や近所の人との関係

〔コ 知人や近所の人との関係〕

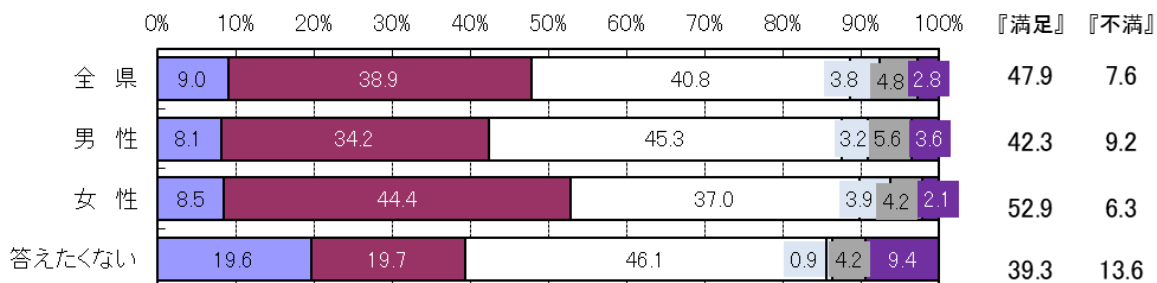
【地域別】

『満足』は、丹波が最も高く、北播磨、但馬が続いている。



【性別】

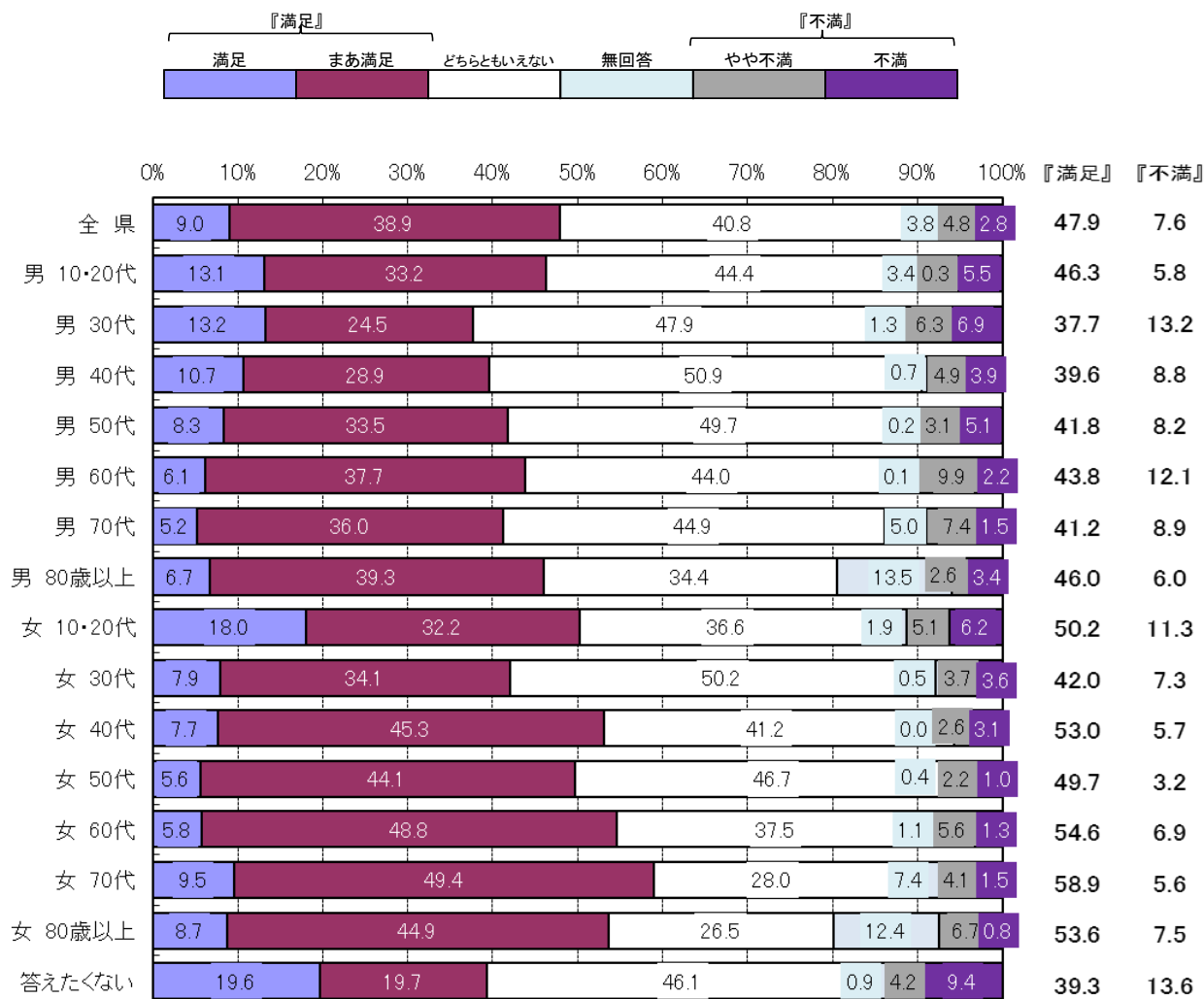
『満足』は、女性の方が男性より 10.6 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-知人や近所の人との関係

【性・年代別】

『満足』は、男性は10・20代が最も高く女性は70代が最も高い。

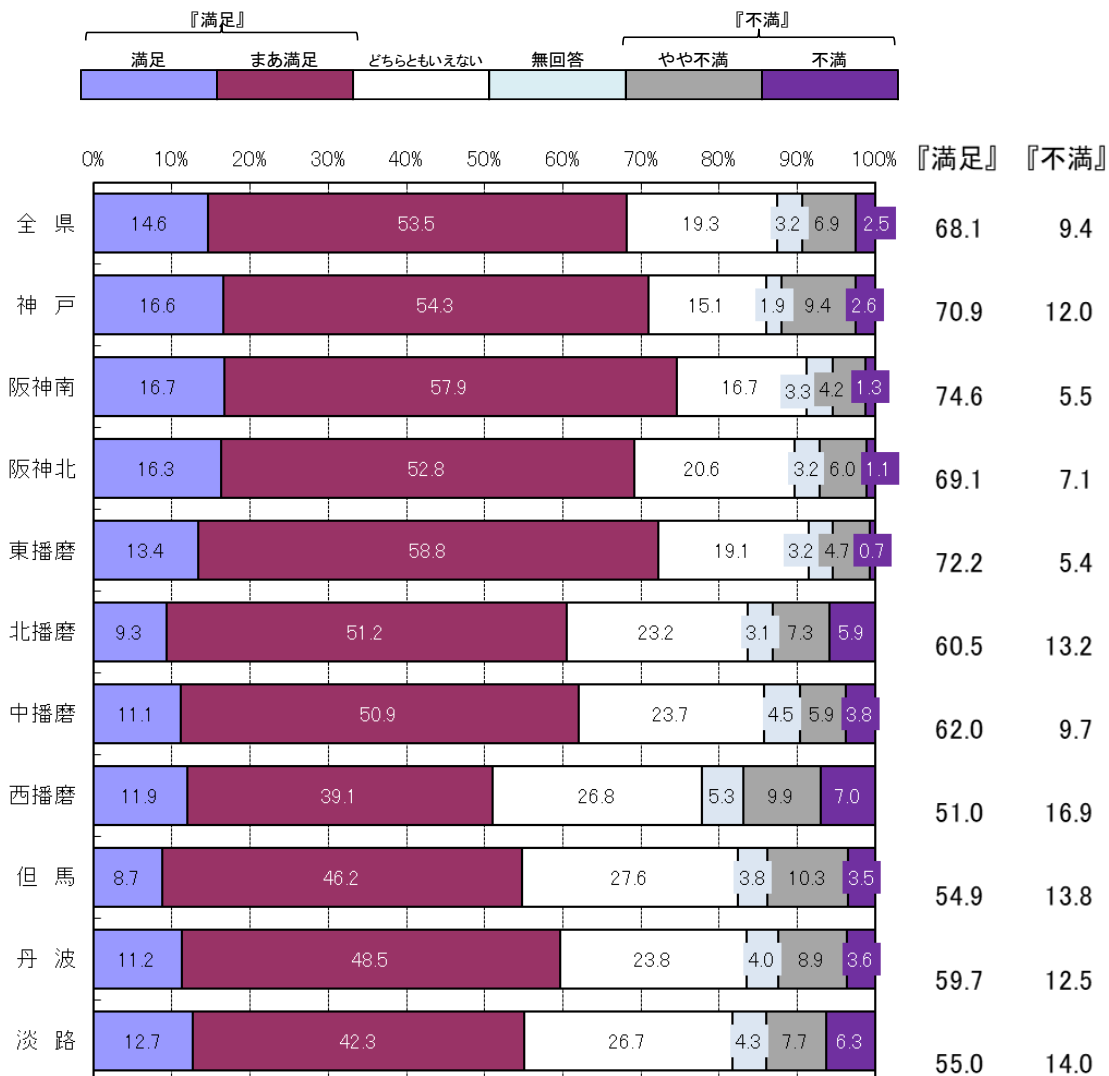


今の生活の項目別での満足度-住んでいる地域の住み心地

〔サ 住んでいる地域の住み心地〕

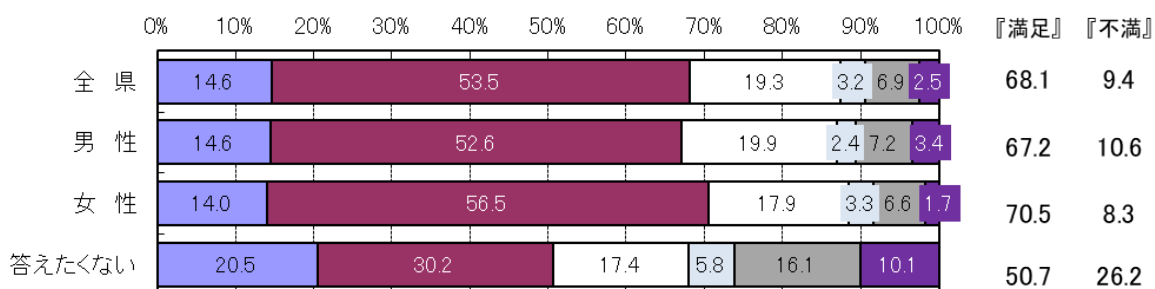
【地域別】

『満足』は阪神南が最も高く、東播磨、神戸が続いている。



【性別】

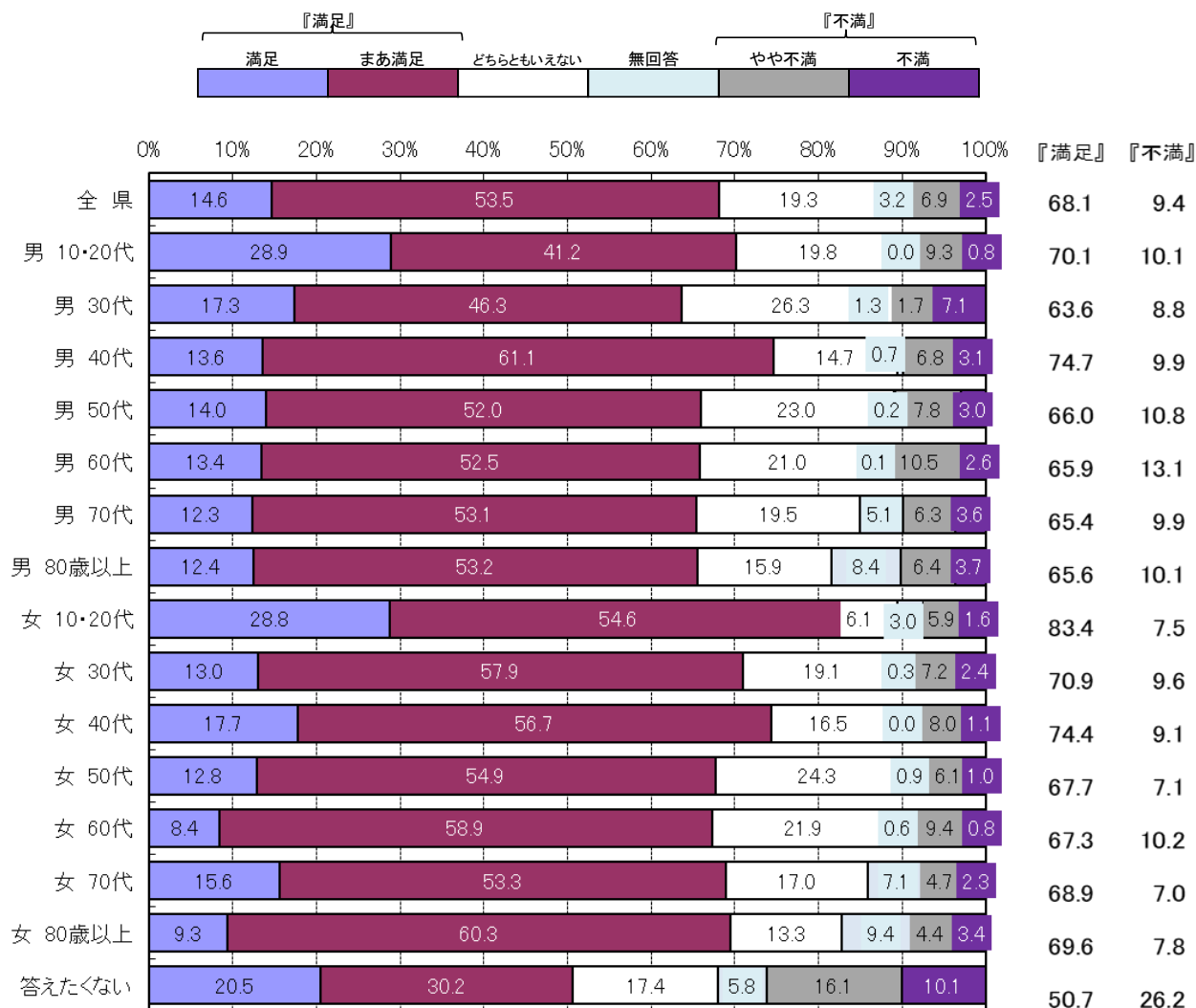
『満足』は、女性の方が男性より 3.3 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-住んでいる地域の住み心地

【性・年代別】

『満足』は、男性は40代が最も高く、女性は10・20代が最も高い。

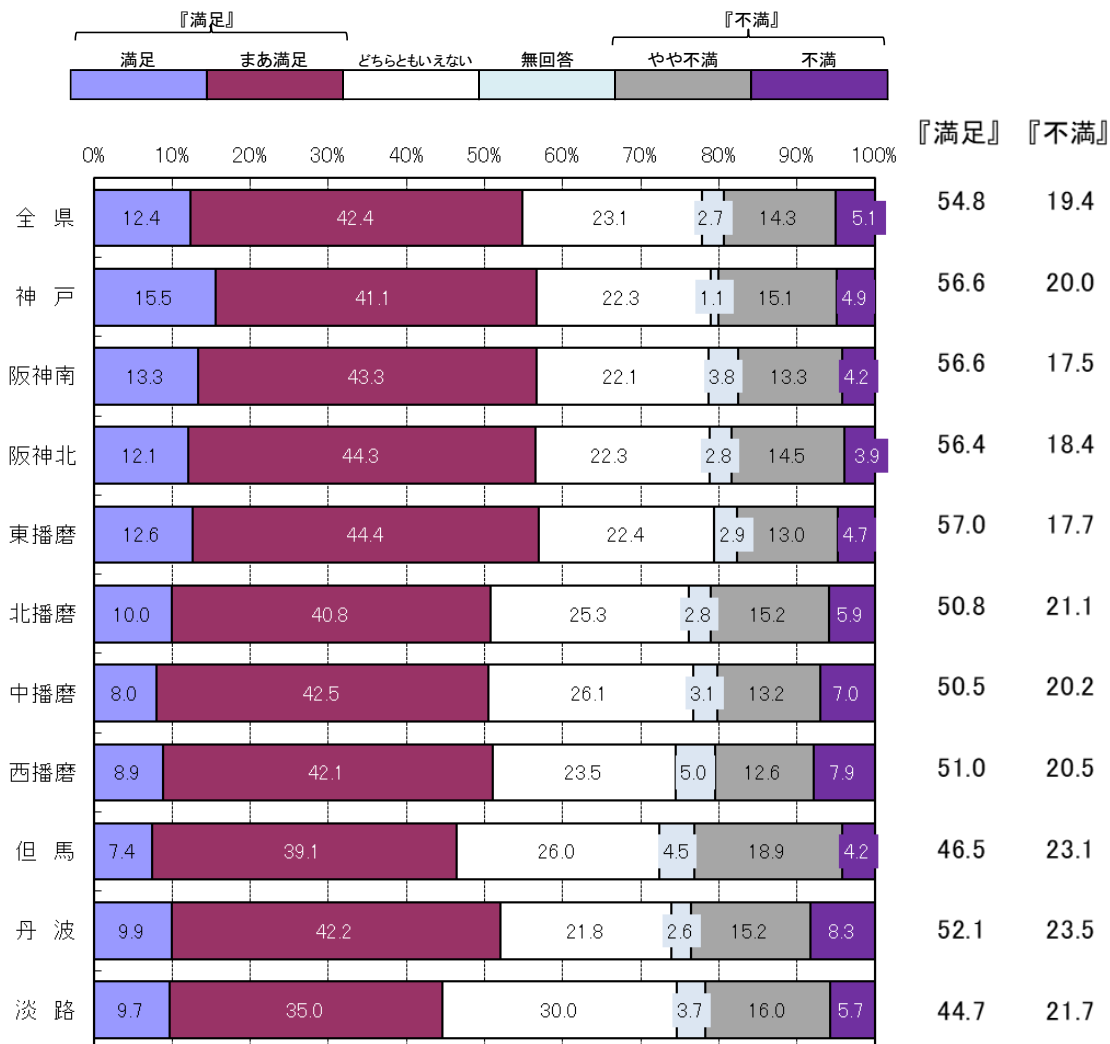


今の生活の項目別での満足度-あなた自身の健康

〔シ あなた自身の健康〕

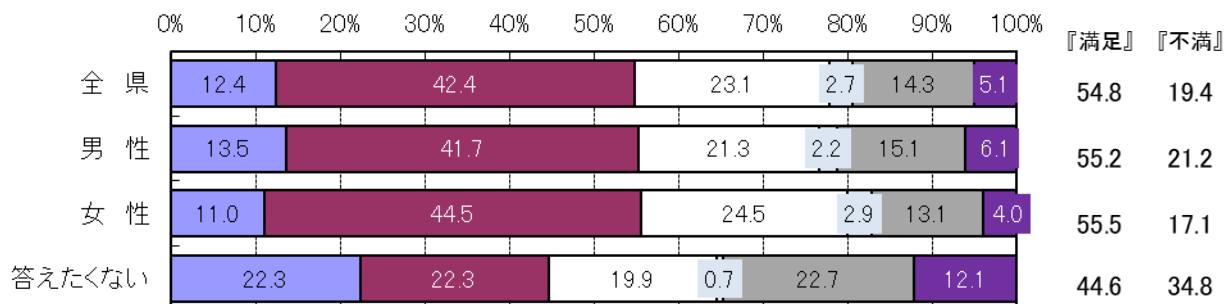
【地域別】

『満足』は、東播磨が最も高く、神戸・阪神南、阪神北が続いている。



【性別】

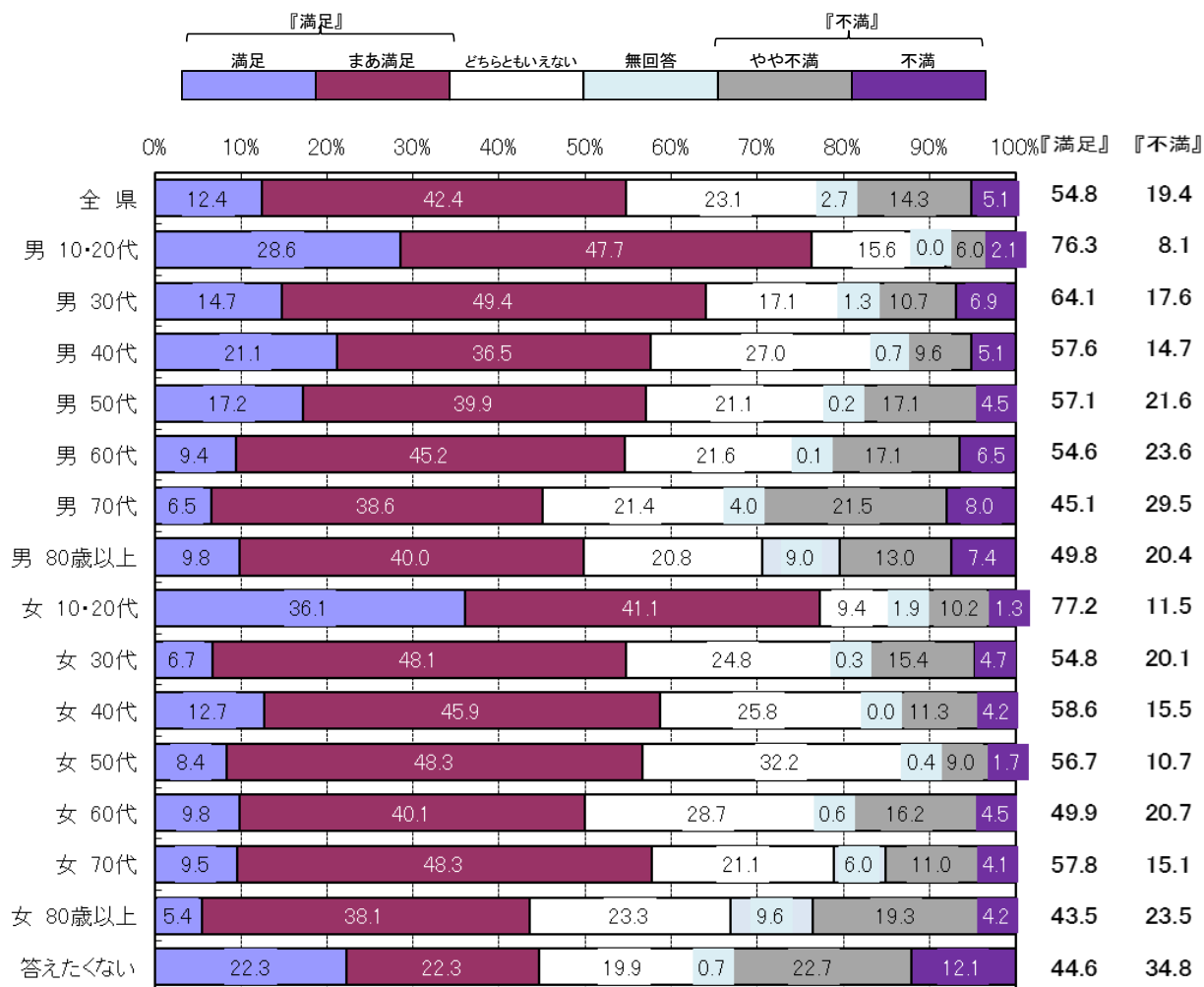
『満足』は女性の方が男性より 0.3 ポイント高く、『不満』は、男性の方が女性より 4.1 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-あなた自身の健康

【性・年代別】

『満足』は、男性は10・20代、女性も10・20代が最も高い。

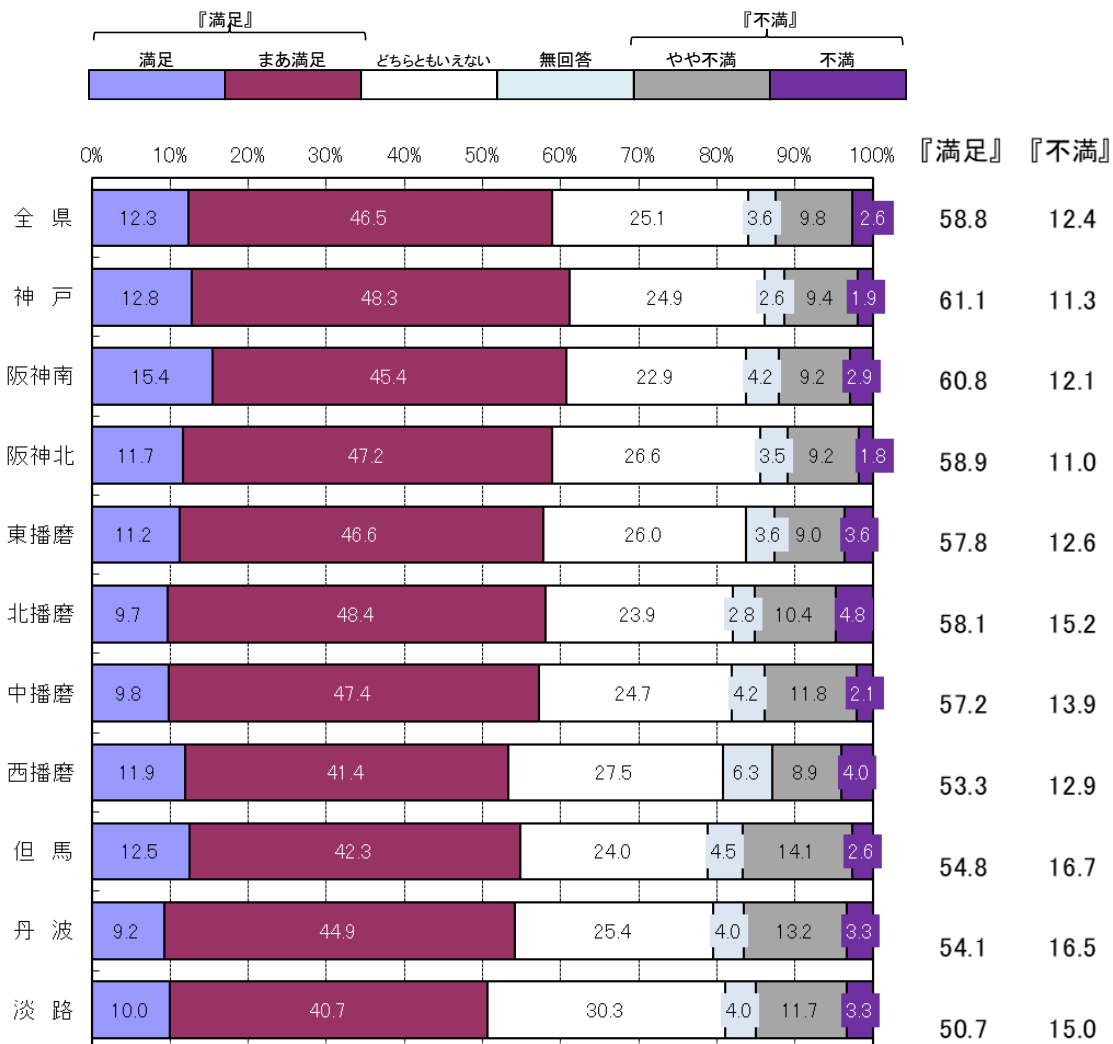


今の生活の項目別での満足度-家族の健康

〔ス 家族の健康〕

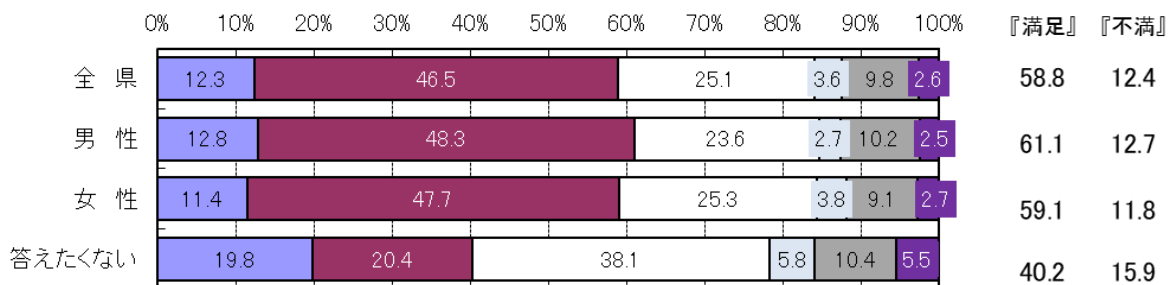
【地域別】

『満足』は、神戸が最も高く、阪神南、阪神北が続いている。



【性別】

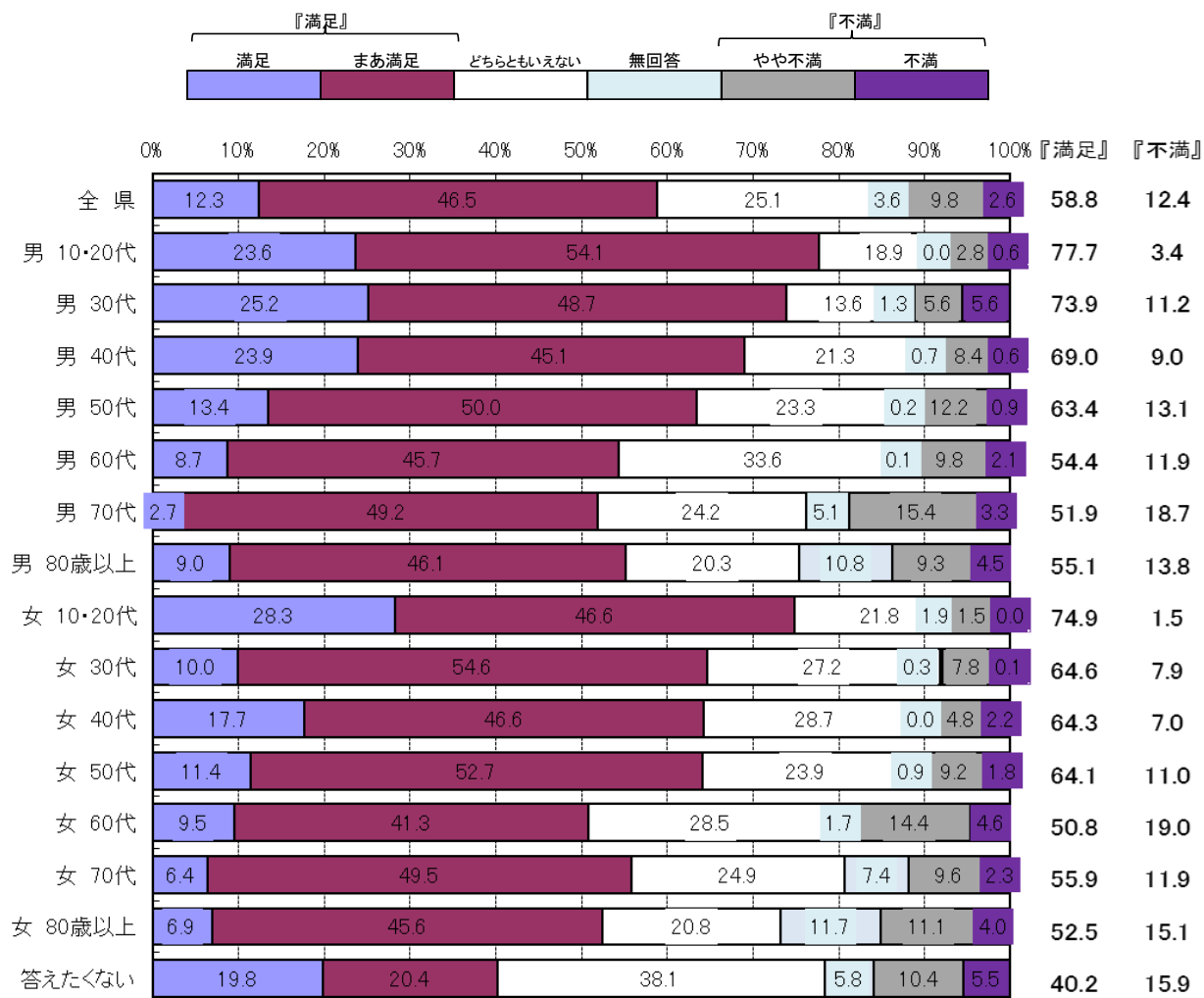
『満足』は、男性の方が女性より 2.0 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-家族の健康

【性・年代別】

『満足』は、男性は10・20代、女性も10・20代が最も高い。



去年と比べた生活の向上感

問 21 去年と比べた生活の向上感

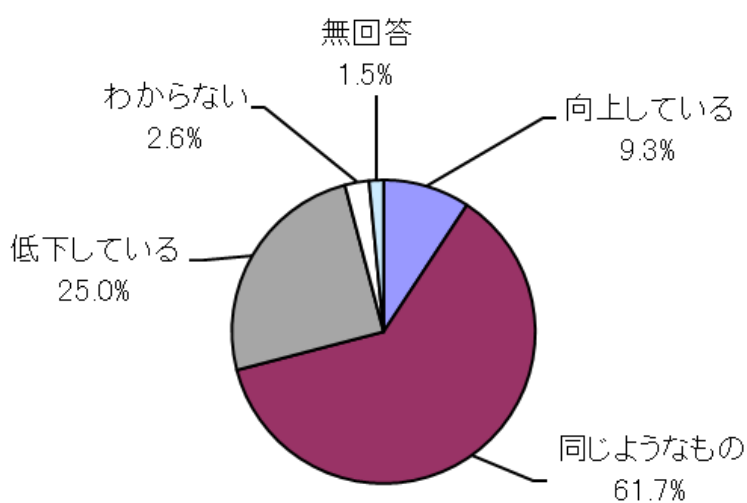
問 21

あなたが、今の生活をどう思っておられるかお聞きします。あなたの生活は、去年の今頃と比べてどうでしょうか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 向上している
- 2 同じようなもの
- 3 低下している
- 4 わからない

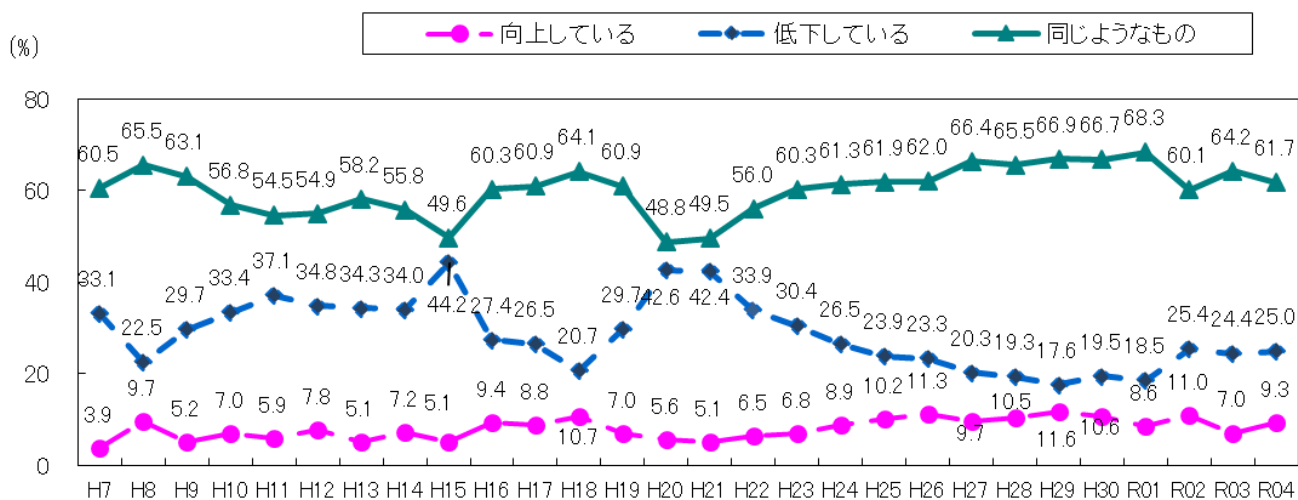
【全県】

「同じようなもの」が最も高く(61.7%)、次いで「低下している」、「向上している」の順となった。



【経年比較】

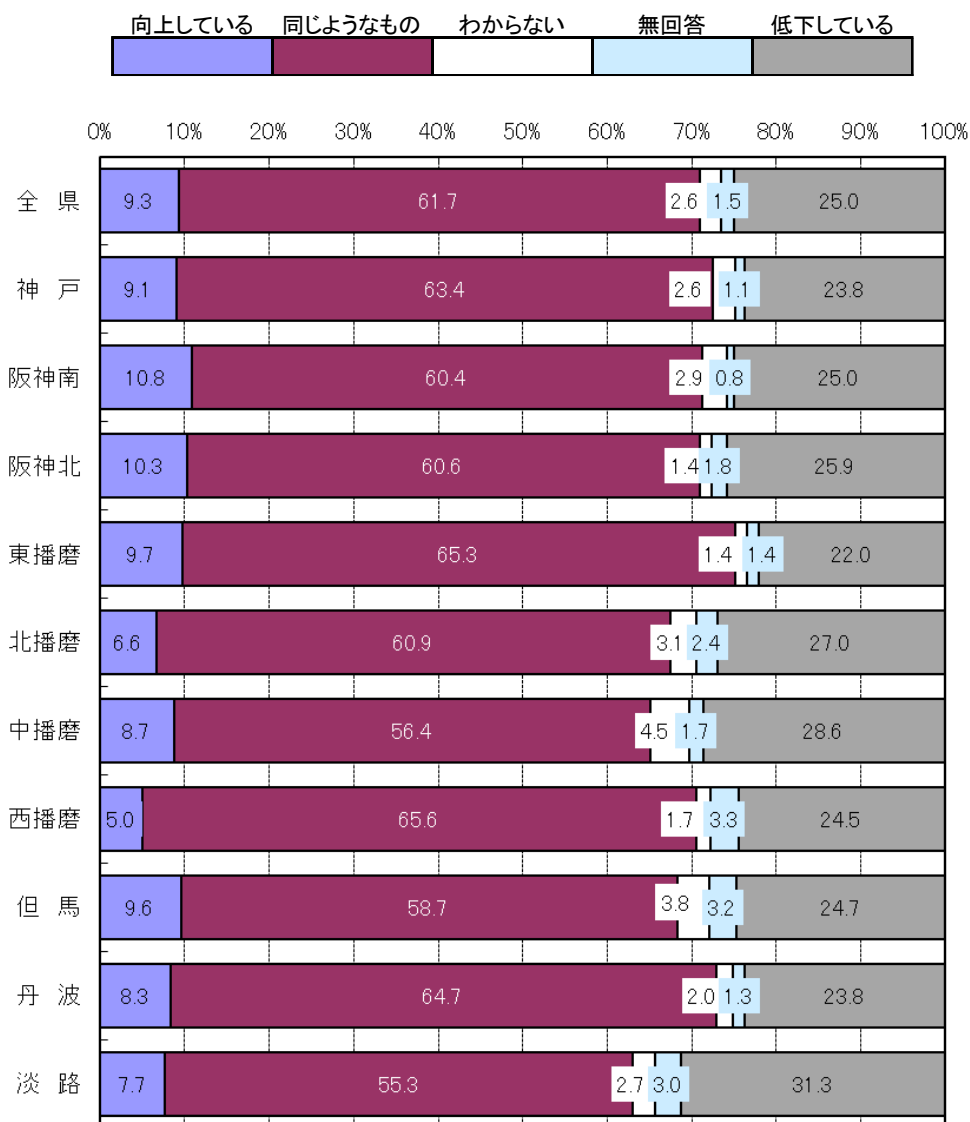
「向上している」は前年から2.3ポイント増加し、「低下している」は0.6ポイント増加した。



去年と比べた生活の向上感

【地域別】

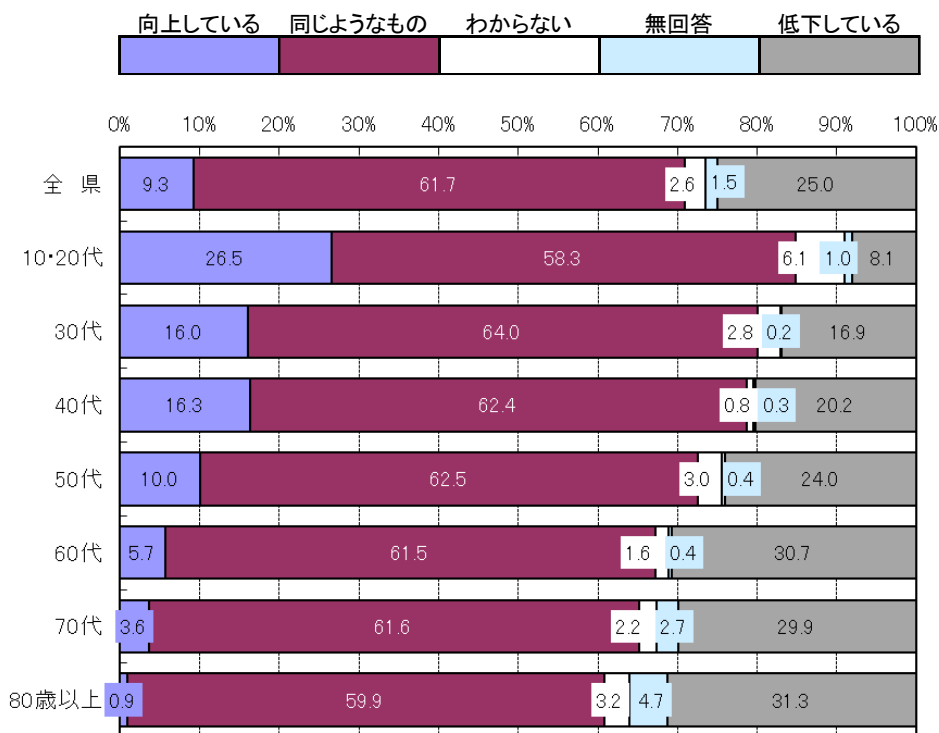
「向上している」は阪神南が最も高く、阪神北、東播磨が続いている。



去年と比べた生活の向上感

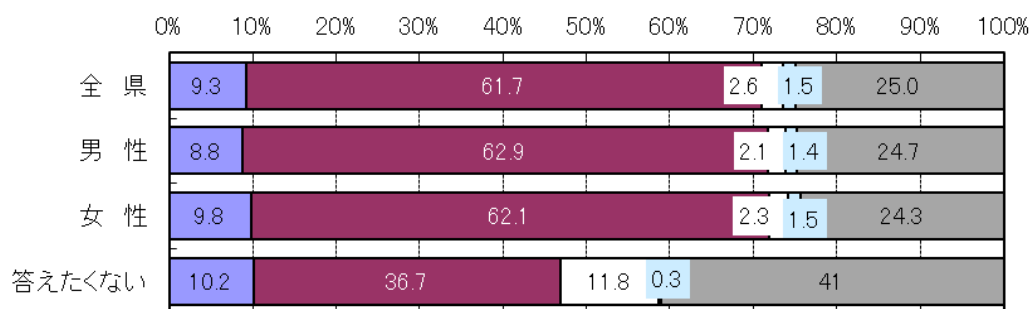
【年代別】

「向上している」は10・20代が最も高い。



【性別】

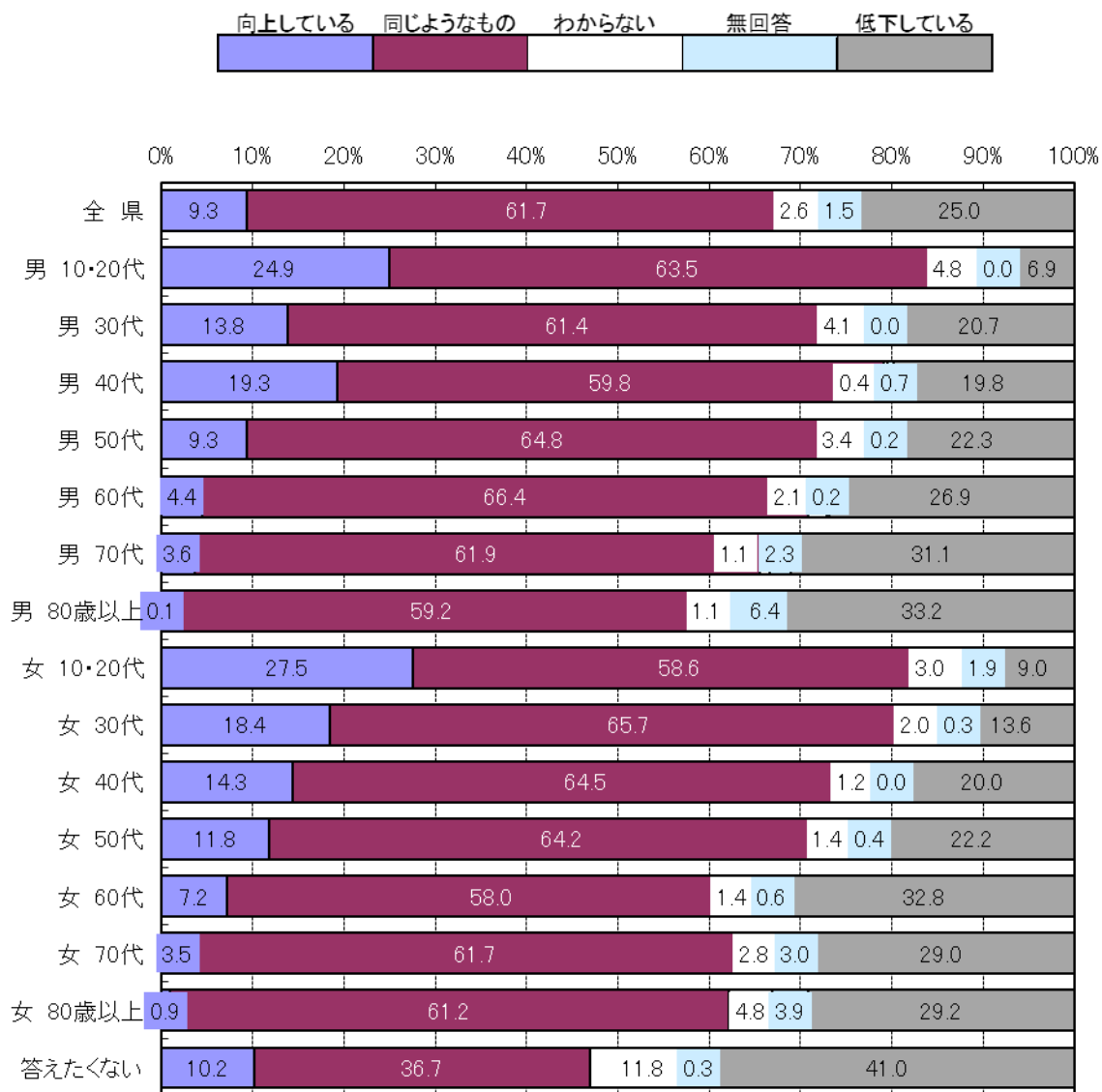
「向上している」は、女性の方が男性より1.0ポイント高い。



去年と比べた生活の向上感

【性・年代別】

「向上している」は、男女ともに10・20代が最も高い。



問 22 大地震発生の可能性

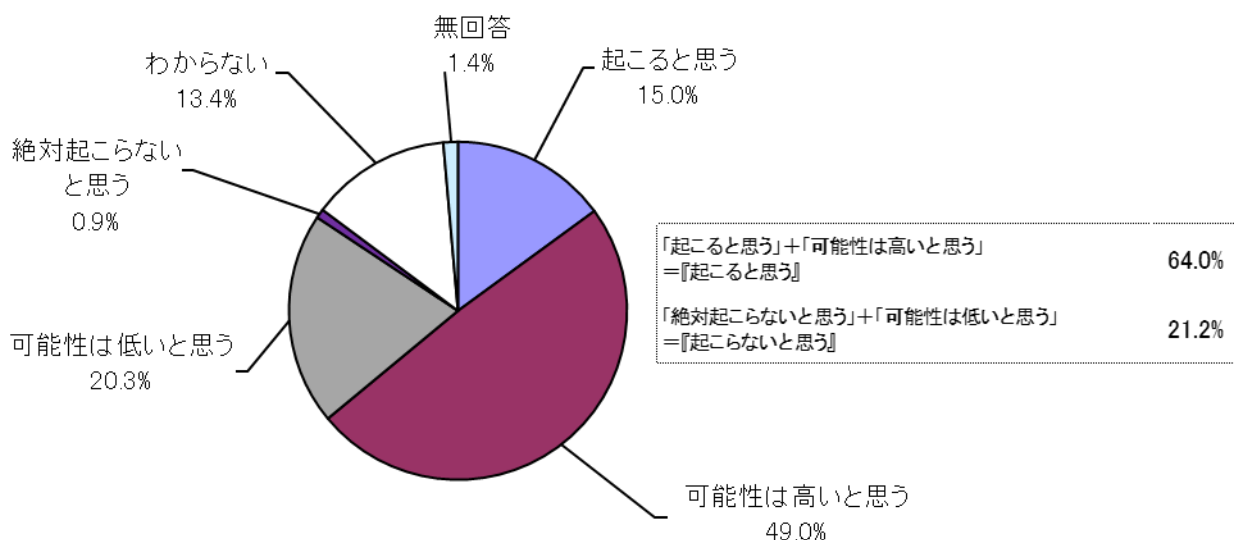
問 22

あなたの住んでいる地域で、今後 10 年くらいの間に大地震が起こると思いますか。次の中から 1 つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 起こると思う
- 2 可能性は高いと思う
- 3 可能性は低いと思う
- 4 絶対起こらないと思う
- 5 わからない

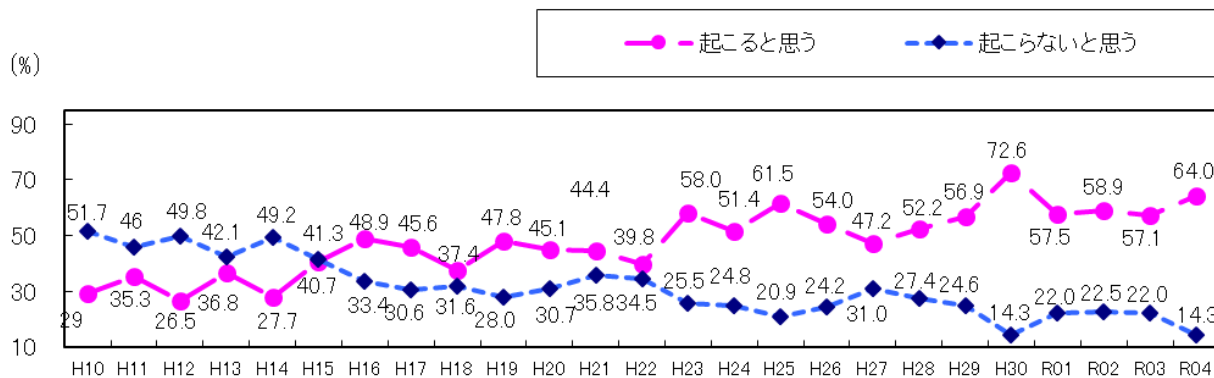
【全県】

「起こると思う」と「可能性は高いと思う」を合わせた『起こると思う』は 64.0%で、「絶対起こらない」と「可能性は低いと思う」を合わせた『起こらないと思う』は 21.2%となった。



【経年比較】

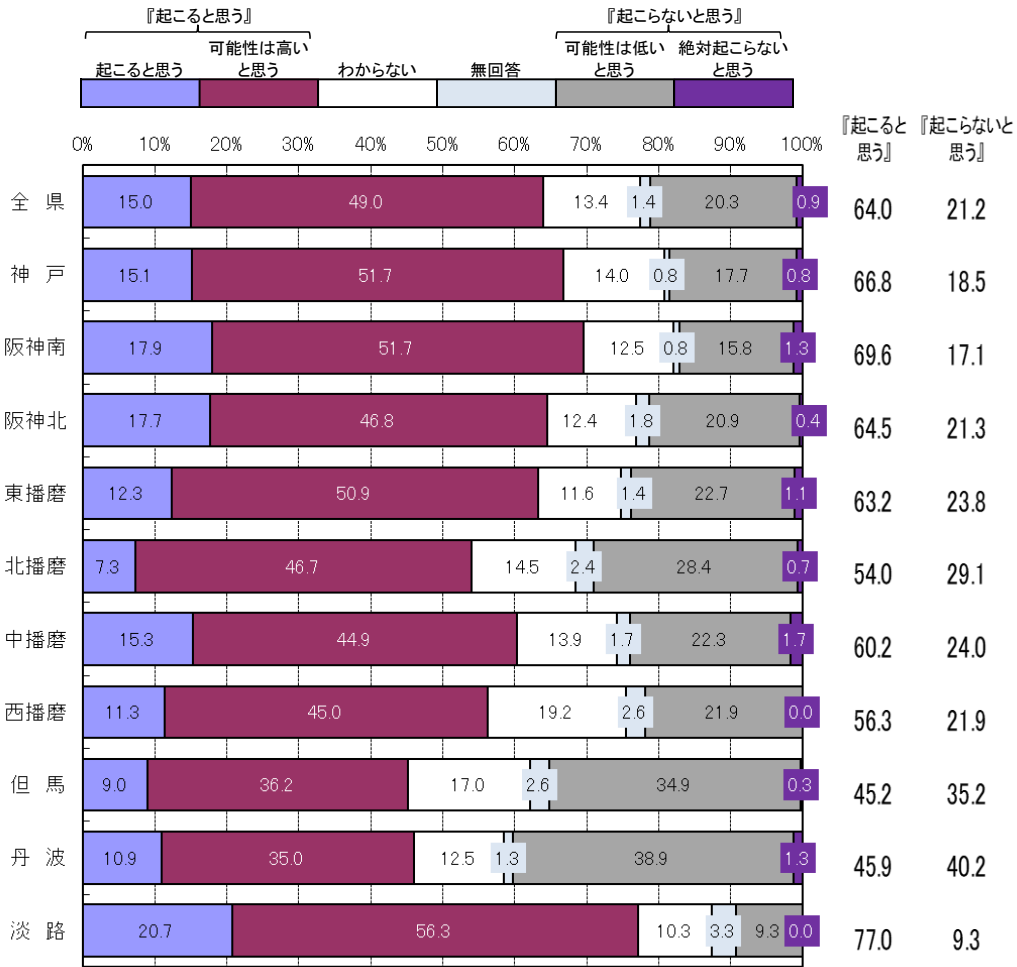
『起こると思う』は、前年よりも 6.9 ポイント増加している。



大地震発生の可能性

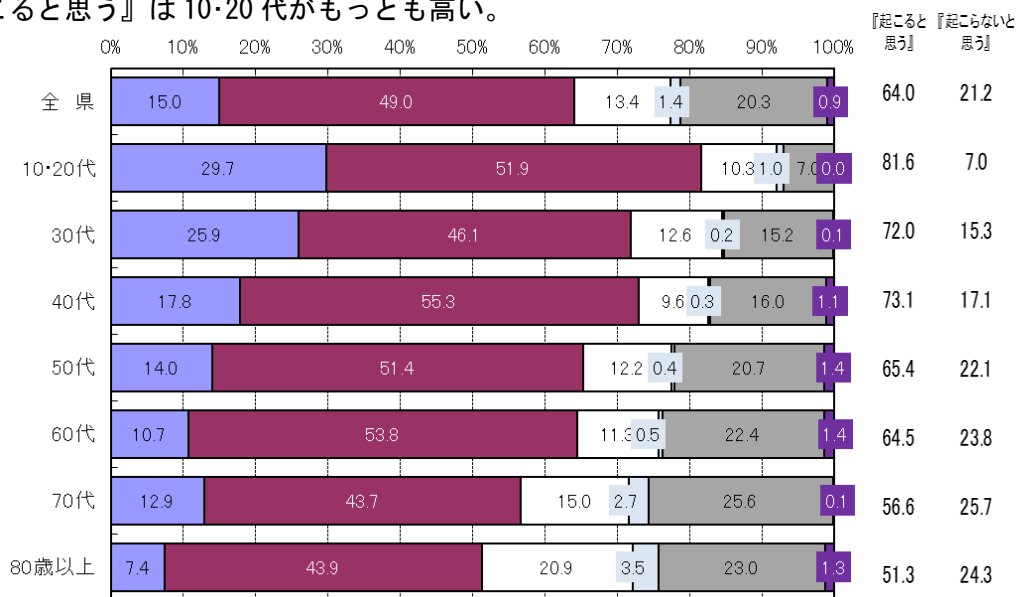
【地域別】

『起こると思う』は淡路が最も高く、次いで阪神南、神戸が続いている。



【年代別】

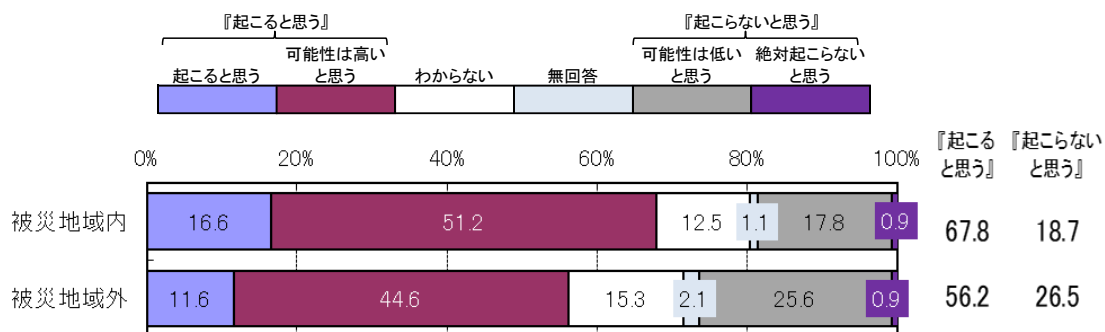
『起こると思う』は10・20代がもっとも高い。



大地震発生の可能性

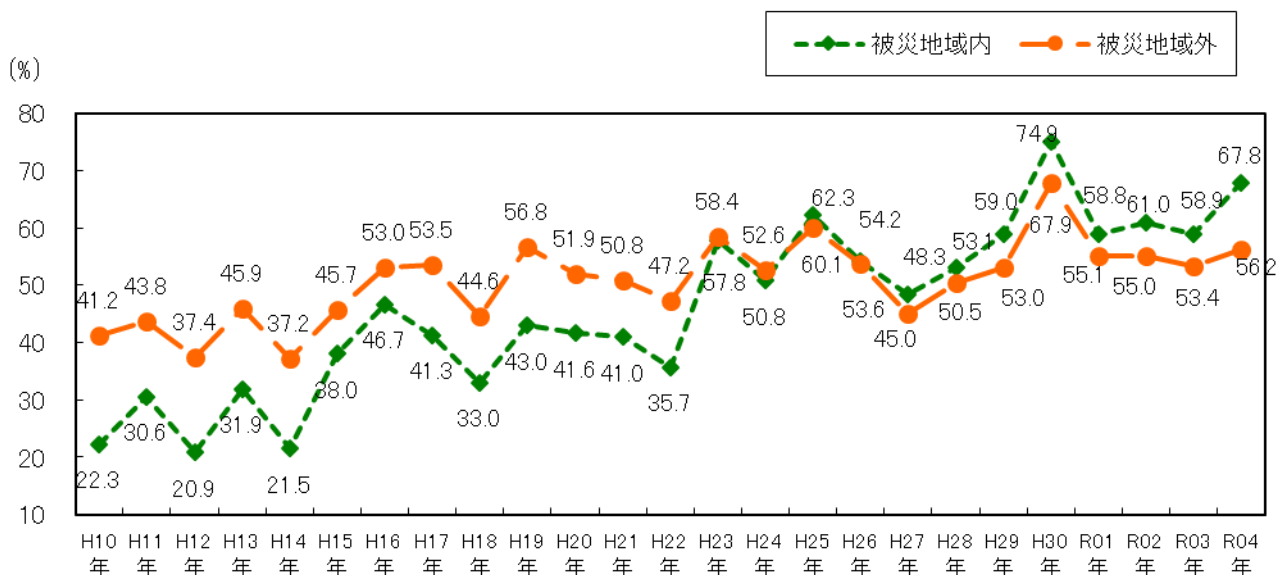
【阪神・淡路大震災 被災地域内外別(※)】

『起こると思う』は、被災地域外よりも被災地域内の方が11.6ポイント高くなっている。



【阪神・淡路大震災 被災地域内外別『起こると思う』(経年比較)】

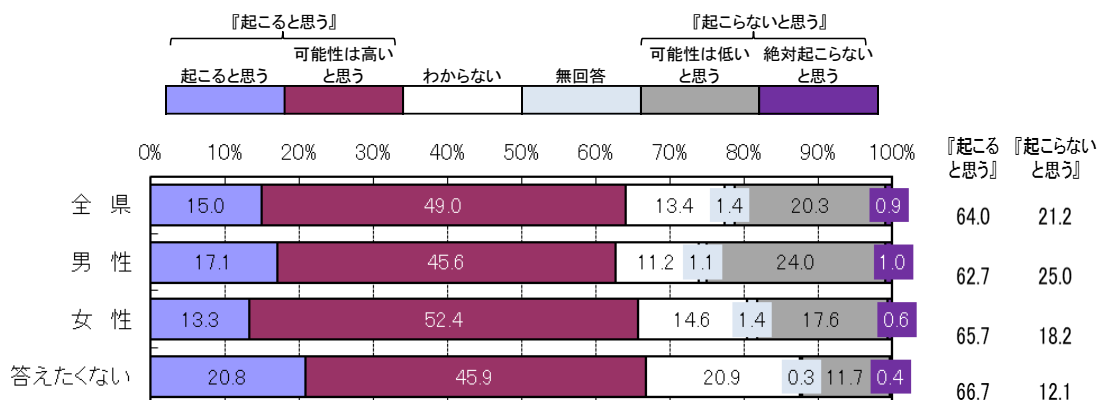
被災地域内は前年より8.9ポイント増加し、被災地域外も2.8ポイント増加している。



※被災地域…神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、川西市、淡路市、洲本市、南あわじ市

【性別】

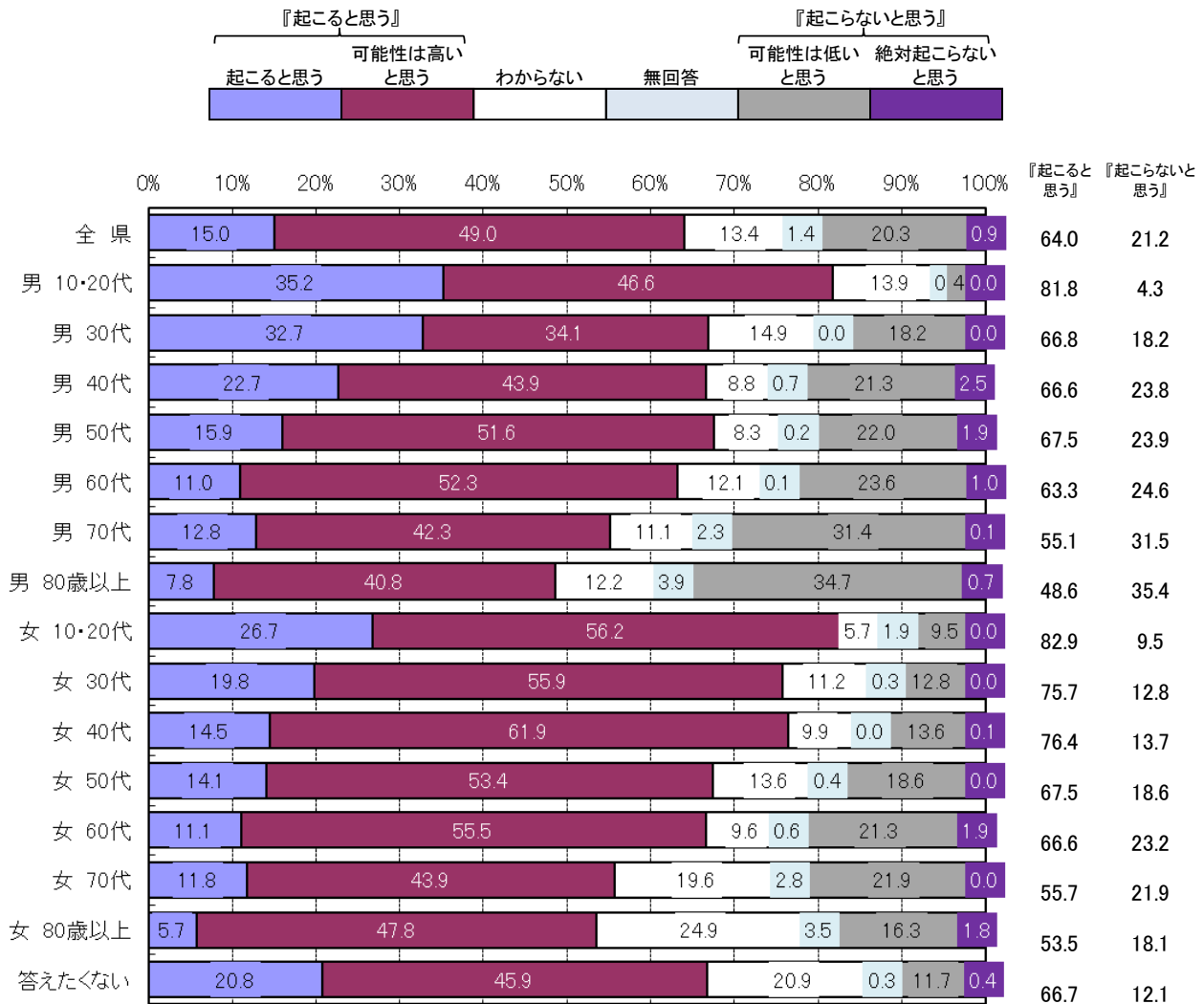
『起こると思う』は、女性の方が男性より3.0ポイント高い。



大地震発生の可能性

【性・年代別】

『起こると思う』は、男女ともに10・20代が最も高い。



問 23 県政への関心

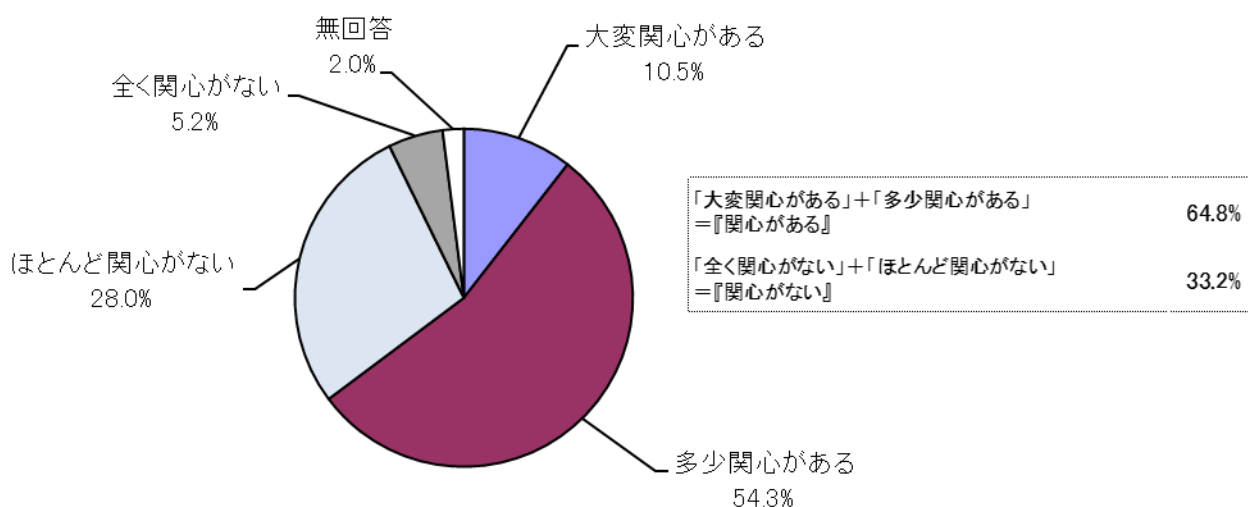
問 23

あなたは県政に関心がありますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 大変関心がある
- 2 多少関心がある
- 3 ほとんど関心がない
- 4 全く関心がない

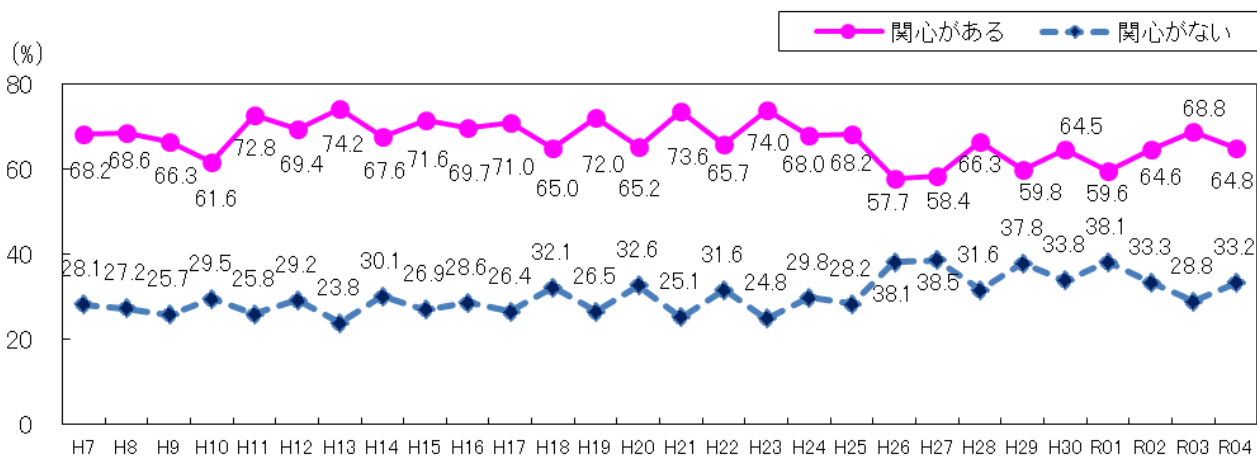
【全県】

「大変関心がある」と「多少関心がある」を合わせた『関心がある』が 64.8%で、「全く関心がない」と「ほとんど関心がない」を合わせた『関心がない』は 33.2%となった。



【経年比較】

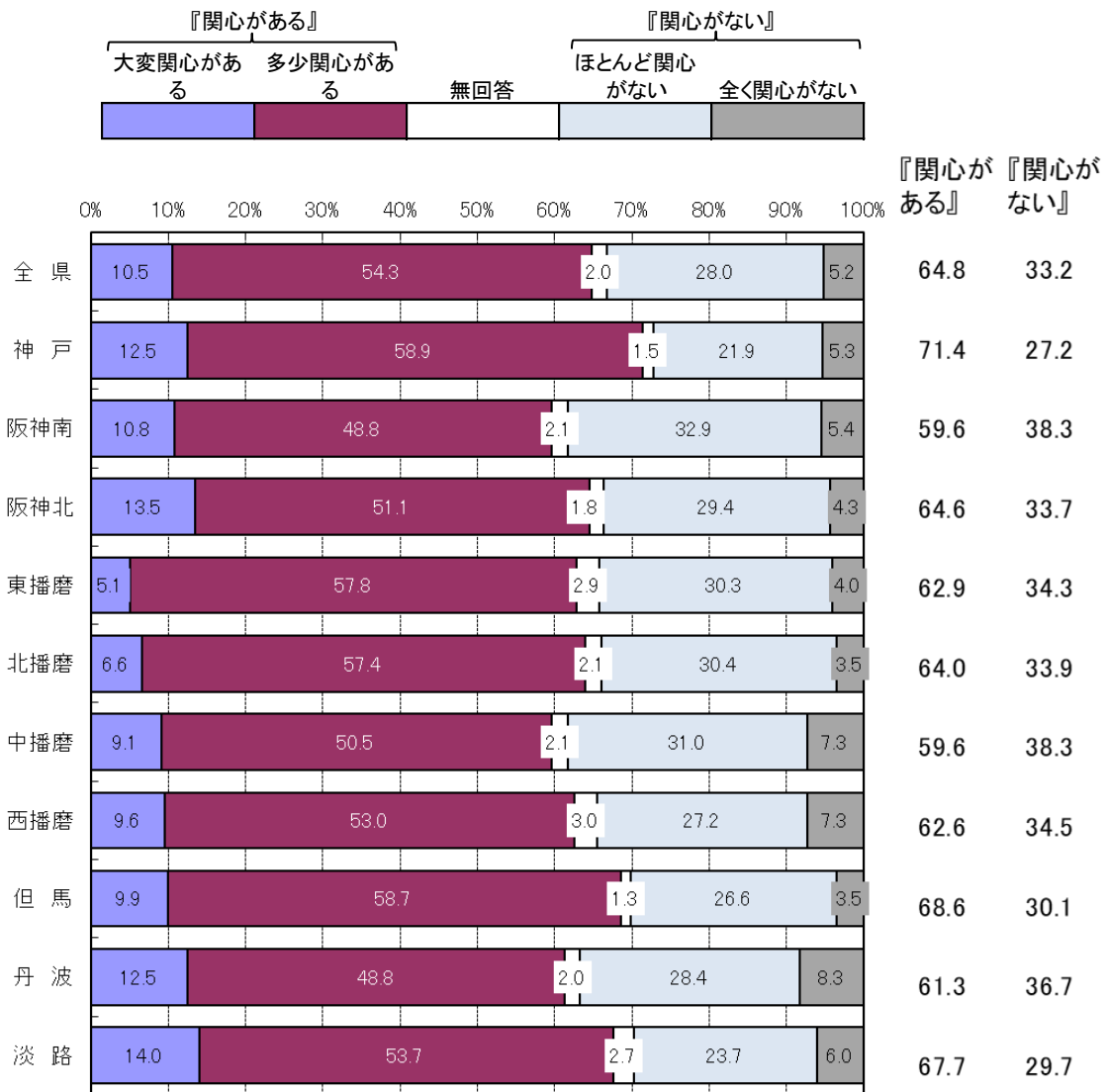
『関心がある』は前年より 4.0 ポイント減少し、『関心がない』は前年より 4.4 ポイント増加している。



県政への関心

【地域別】

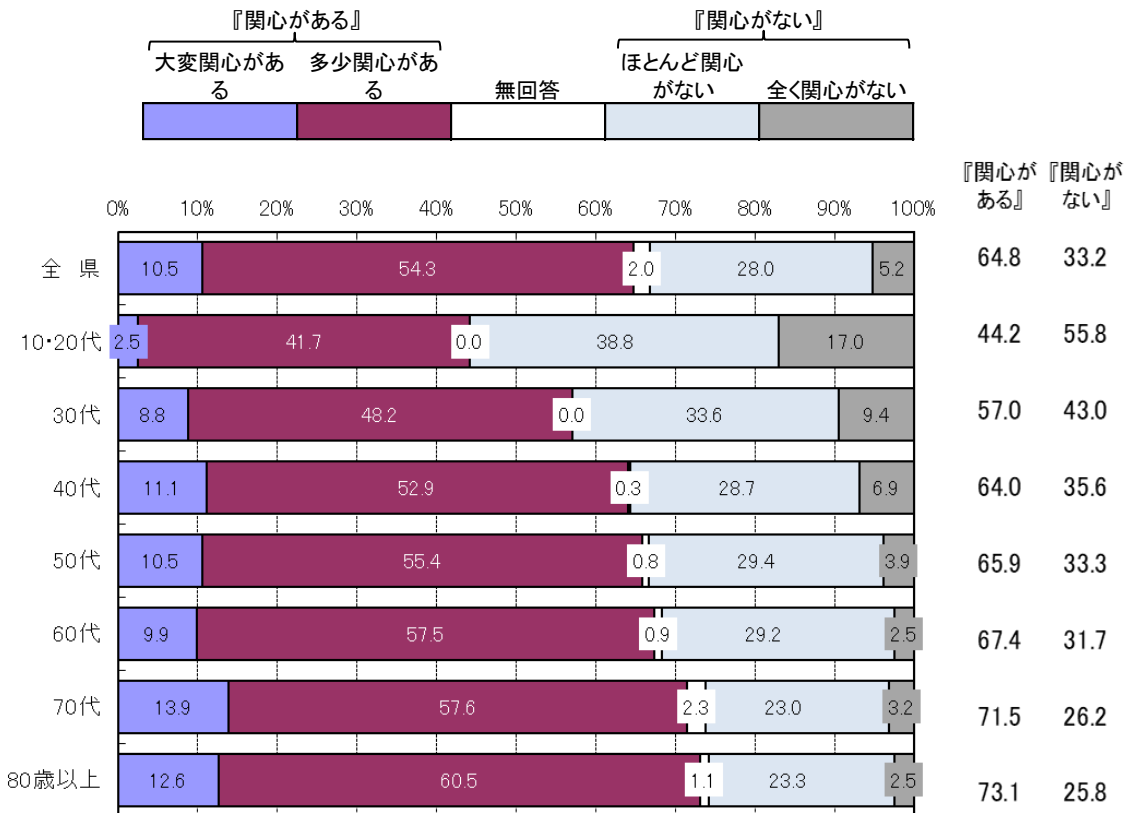
『関心がある』は神戸が最も高く、但馬、淡路が続いている。



県政への関心

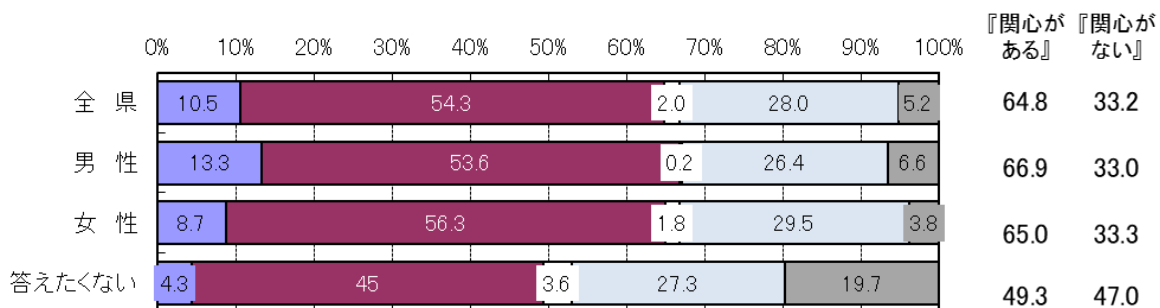
【年代別】

『関心がある』は、80歳以上が最も高い。



【性別】

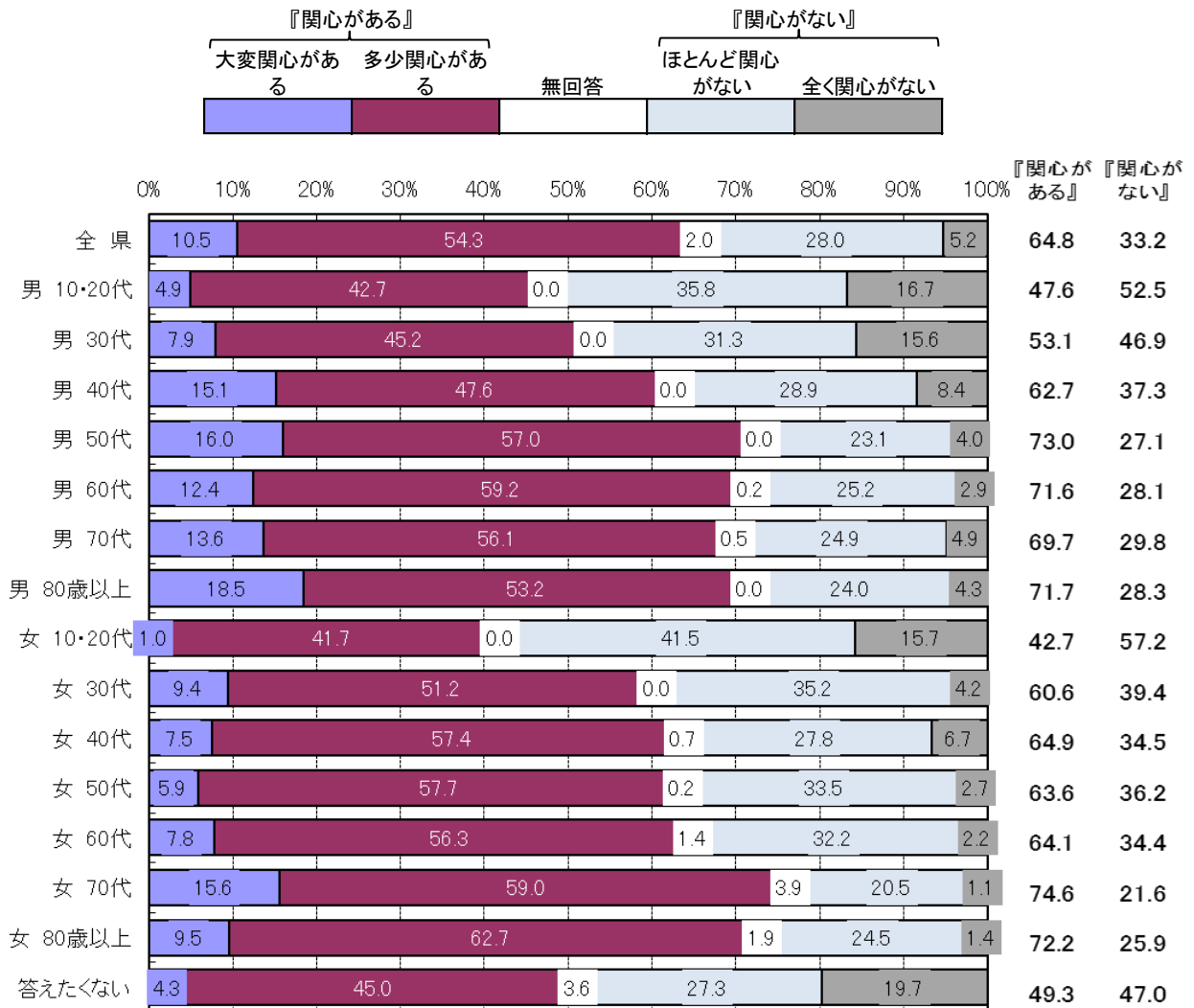
『関心がある』は、男性の方が女性より1.9ポイント高い。



県政への関心

【性・年代別】

『関心がある』は、男性は50代が最も高く、女性は70代が最も高い。



問 24 県政への評価

問 24

県の行っている仕事をあげています。次のア～ツについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- ア 国際的な交流や協力
- イ 県政の広報・広聴活動
- ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力
- エ 防災対策の充実
- オ 生涯学習活動への支援
- カ 芸術文化の振興
- キ 環境の保全と創造
- ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策
- ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実
- コ 県内中小企業の育成
- サ 雇用の安定と職業能力の開発
- シ 観光の振興
- ス 農林水産業の活性化対策
- セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備
- ソ 良質な住宅の供給
- タ 学校教育の充実
- チ 交通安全・防犯対策
- ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 よくやっている | 2 まあまあやっている | 3 どちらともいえない |
| 4 もう少し努力が必要 | 5 もっと努力が必要 | |

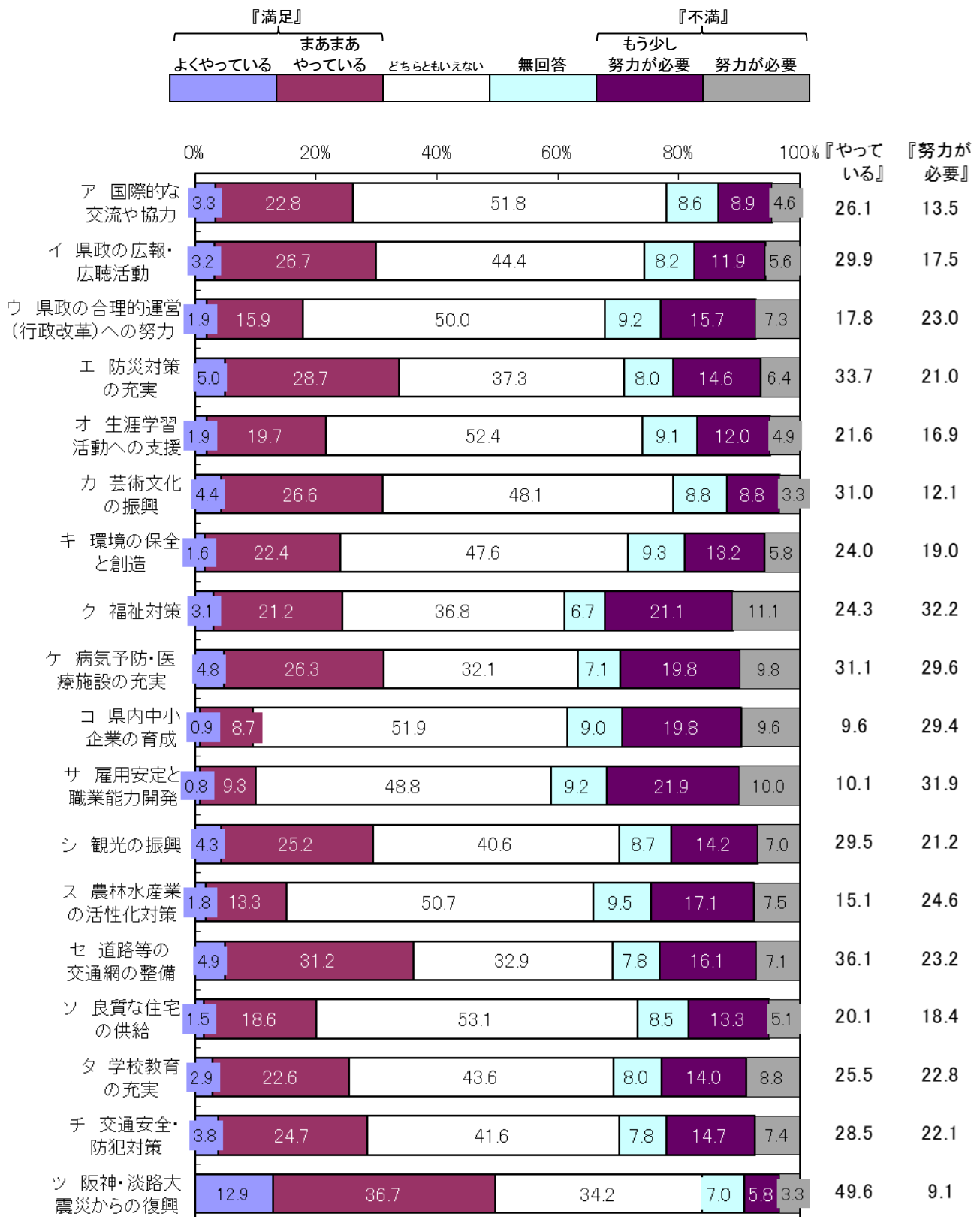
【全 県】

「よくやっている」と「まあまあやっている」を合わせた『やっている』は「ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策(49.6%)」が最も高く、「セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備(36.1%)」、「エ 防災対策の充実(33.7%)」、と続く。

「もう少し努力が必要」と「もっと努力が必要」を合わせた『努力が必要』は、「ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策(32.2%)」が最も高く、「サ 雇用の安定と職業能力の開発(31.9%)」「ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実(29.6%)」、と続く。

18項目中、13項目で『やっている』が『努力が必要』を上回った。

県政への評価



県政への評価

【前年度比較】

『やっている』は、〔ア 国際的な交流や協力 (4.7ポイント増)〕、〔ケ 病気予防や医療施設の充実 (4.6ポイント増)〕、〔ソ 良質な住宅の供給 (4.6ポイント増)〕など17項目で増加した。

一方、『努力が必要』は〔コ 県内中小企業の育成 (3.4ポイント増)〕、〔ス 農林水産業の活性化対策 (2.4ポイント増)〕、〔サ 雇用の安定と職業能力の開発 (2.1ポイント増)〕など、10項目で増加した。

◎県政への評価【前年度比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ア 国際的な交流や協力	4.7
ケ 病気予防や医療施設の充実	4.6
ソ 良質な住宅の供給	4.6
タ 学校教育の充実	4.6
チ 交通安全・防犯対策	3.2
シ 観光の振興	3.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.0
キ 環境の保全と創造	2.7
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.6
カ 芸術文化の振興	2.5
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.4
ス 農林水産業の活性化対策	2.3
イ 県政の広報・広聴活動	2.0
ク お年寄り等が安心して暮らせる福祉対策	1.2
オ 生涯学習活動への支援	0.2
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.1
コ 県内中小企業の育成	0.1
エ 防災対策の充実	-0.6

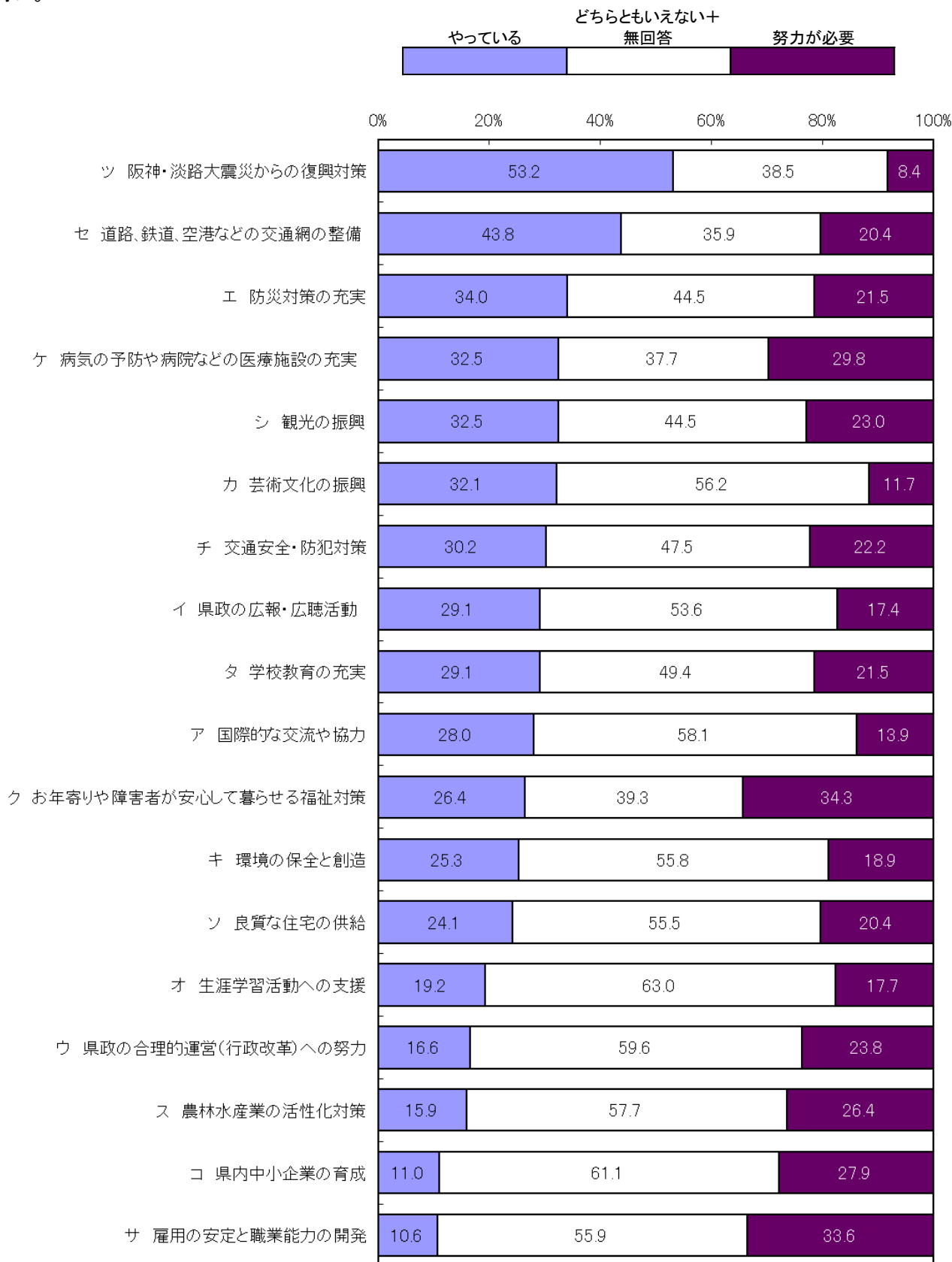
◎県政への評価【前年度比較】

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

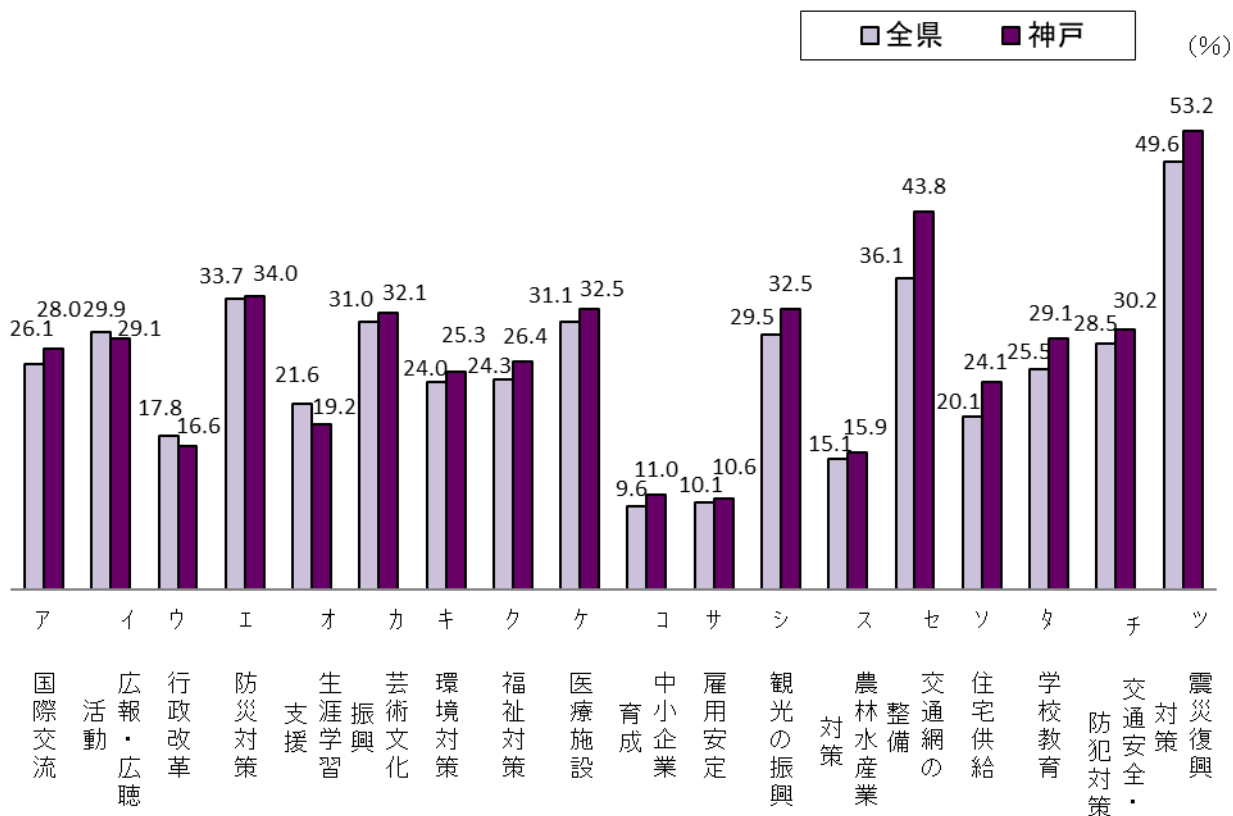
『努力が必要』	増減
コ 県内中小企業の育成	3.4
ス 農林水産業の活性化対策	2.4
サ 雇用の安定と職業能力の開発	2.1
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.8
ソ 良質な住宅の供給	1.7
ク お年寄り等が安心して暮らせる福祉対策	1.5
オ 生涯学習活動への支援	1.2
キ 環境の保全と創造	0.9
エ 防災対策の充実	0.6
ア 国際的な交流や協力	0.5
カ 芸術文化の振興	-0.2
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.1
チ 交通安全・防犯対策	-1.4
イ 県政の広報・広聴活動	-1.7
シ 観光の振興	-2.1
タ 学校教育の充実	-2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.9
ケ 病気予防や医療施設の充実	-5.0

《神戸地域》

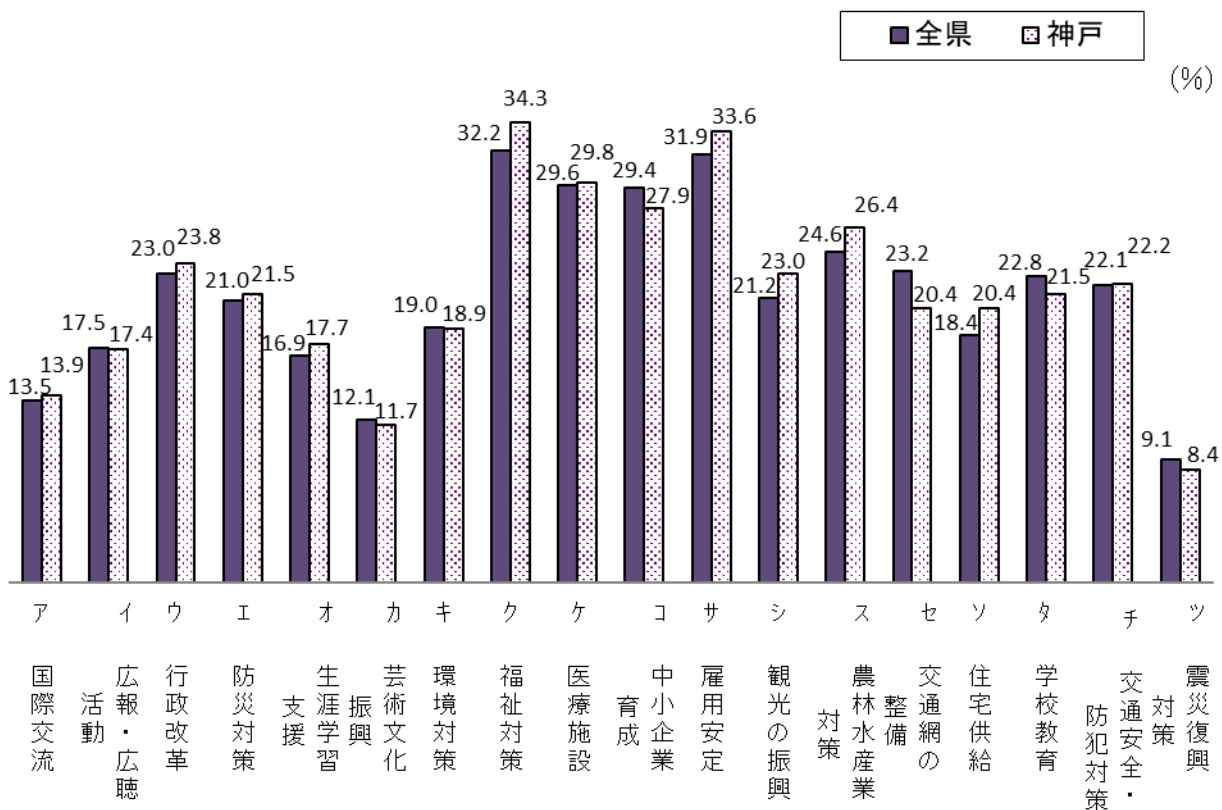
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と神戸】



『努力が必要』【全県と神戸】



県政への評価-神戸地域

全県との比較では、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔タ 学校教育の充実〕等の評価が高く、〔ス 農林水産業の活性化対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.7
ソ 良質な住宅の供給	4.0
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.6
タ 学校教育の充実	3.6
シ 観光の振興	3.0
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.1
ア 国際的な交流や協力	1.9
チ 交通安全・防犯対策	1.7
コ 県内中小企業の育成	1.4
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.4
キ 環境の保全と創造	1.3
カ 芸術文化の振興	1.1
ス 農林水産業の活性化対策	0.8
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.5
エ 防災対策の充実	0.3
イ 県政の広報・広聴活動	-0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.2
オ 生涯学習活動への支援	-2.4

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.1
ソ 良質な住宅の供給	2.0
シ 観光の振興	1.8
ス 農林水産業の活性化対策	1.8
サ 雇用の安定と職業能力の開発	1.7
オ 生涯学習活動への支援	0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.8
エ 防災対策の充実	0.5
ア 国際的な交流や協力	0.4
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.2
チ 交通安全・防犯対策	0.1
イ 県政の広報・広聴活動	-0.1
キ 環境の保全と創造	-0.1
カ 芸術文化の振興	-0.4
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.7
タ 学校教育の充実	-1.3
コ 県内中小企業の育成	-1.5
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

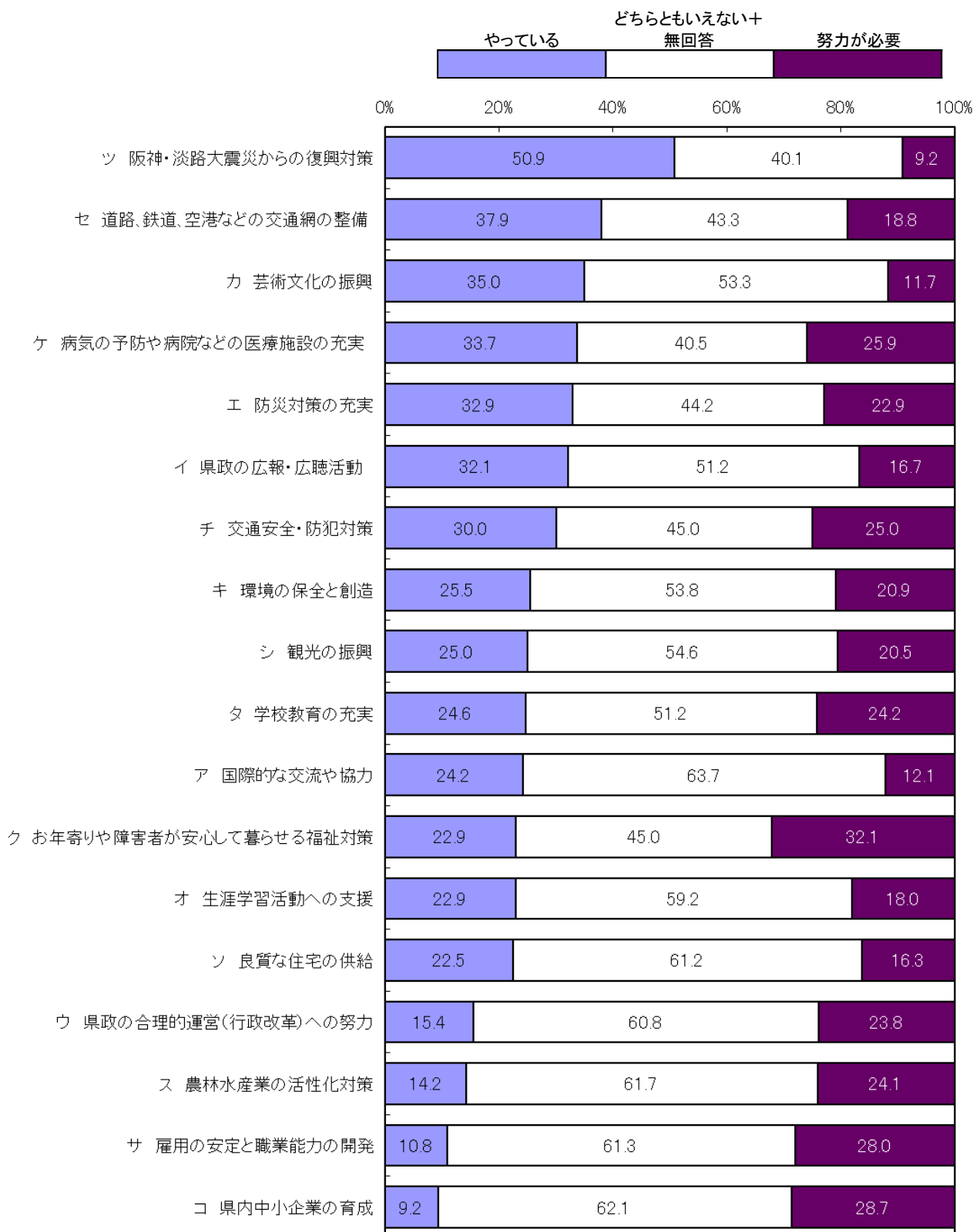
『やっている』	増減
タ 学校教育の充実	8.7
ソ 良質な住宅の供給	8.5
シ 観光の振興	5.3
ア 国際的な交流や協力	4.9
キ 環境の保全と創造	4.3
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.9
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.5
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.3
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.9
ス 農林水産業の活性化対策	2.6
チ 交通安全・防犯対策	2.4
カ 芸術文化の振興	0.8
コ 県内中小企業の育成	0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.7
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.4
イ 県政の広報・広聴活動	-0.9
オ 生涯学習活動への支援	-1.2
エ 防災対策の充実	-3.8

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

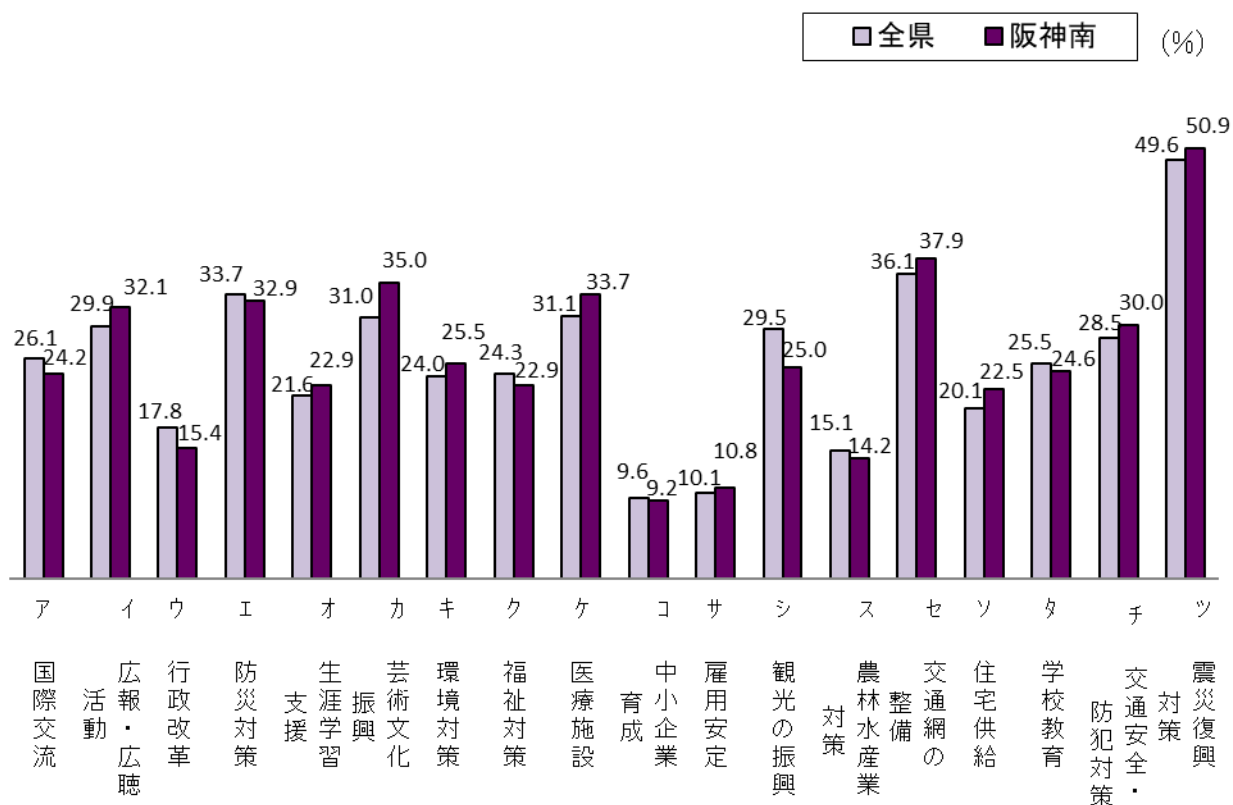
『努力が必要』	増減
ス 農林水産業の活性化対策	5.7
サ 雇用の安定と職業能力の開発	5.0
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.6
エ 防災対策の充実	1.8
オ 生涯学習活動への支援	1.7
ソ 良質な住宅の供給	1.7
キ 環境の保全と創造	1.2
コ 県内中小企業の育成	0.7
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.3
ア 国際的な交流や協力	0.0
カ 芸術文化の振興	-2.2
チ 交通安全・防犯対策	-2.3
シ 観光の振興	-2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-3.0
イ 県政の広報・広聴活動	-3.7
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-4.2
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.3
タ 学校教育の充実	-6.0

《阪神南地域》

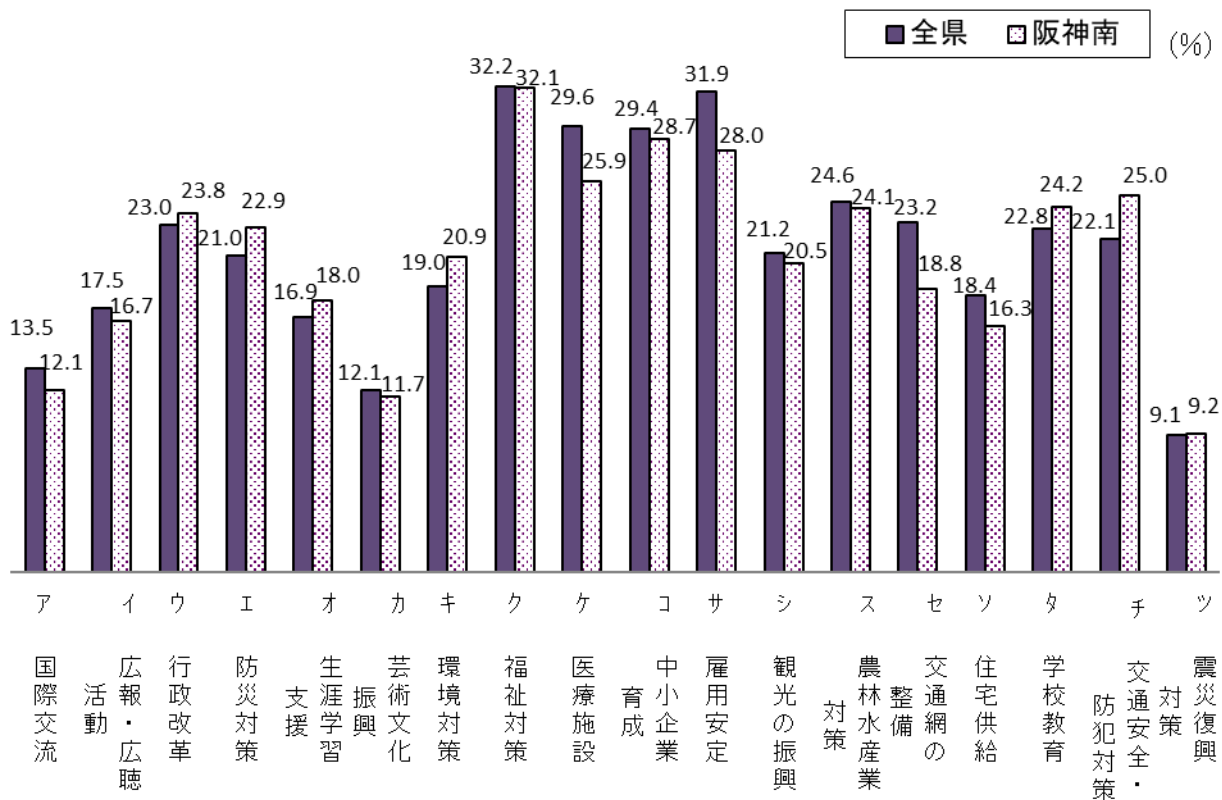
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神南】



『努力が必要』【全県と阪神南】



県政への評価-阪神南地域

全県との比較では、〔カ 芸術文化の振興〕等の評価が高く、〔チ 交通安全・防犯対策〕等で努力が求められている。

前年度の比較は〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等の評価が高く、〔コ 県内中小企業の育成〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
カ 芸術文化の振興	4.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.6
ソ 良質な住宅の供給	2.4
イ 県政の広報・広聴活動	2.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.8
キ 環境の保全と創造	1.5
チ 交通安全・防犯対策	1.5
オ 生涯学習活動への支援	1.3
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.3
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.7
コ 県内中小企業の育成	-0.4
エ 防災対策の充実	-0.8
タ 学校教育の充実	-0.9
ス 農林水産業の活性化対策	-0.9
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.4
ア 国際的な交流や協力	-1.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.4
シ 観光の振興	-4.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
チ 交通安全・防犯対策	2.9
エ 防災対策の充実	1.9
キ 環境の保全と創造	1.9
タ 学校教育の充実	1.4
オ 生涯学習活動への支援	1.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.8
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.1
カ 芸術文化の振興	-0.4
ス 農林水産業の活性化対策	-0.5
コ 県内中小企業の育成	-0.7
シ 観光の振興	-0.7
イ 県政の広報・広聴活動	-0.8
ア 国際的な交流や協力	-1.4
ソ 良質な住宅の供給	-2.1
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.7
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.9
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.4

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

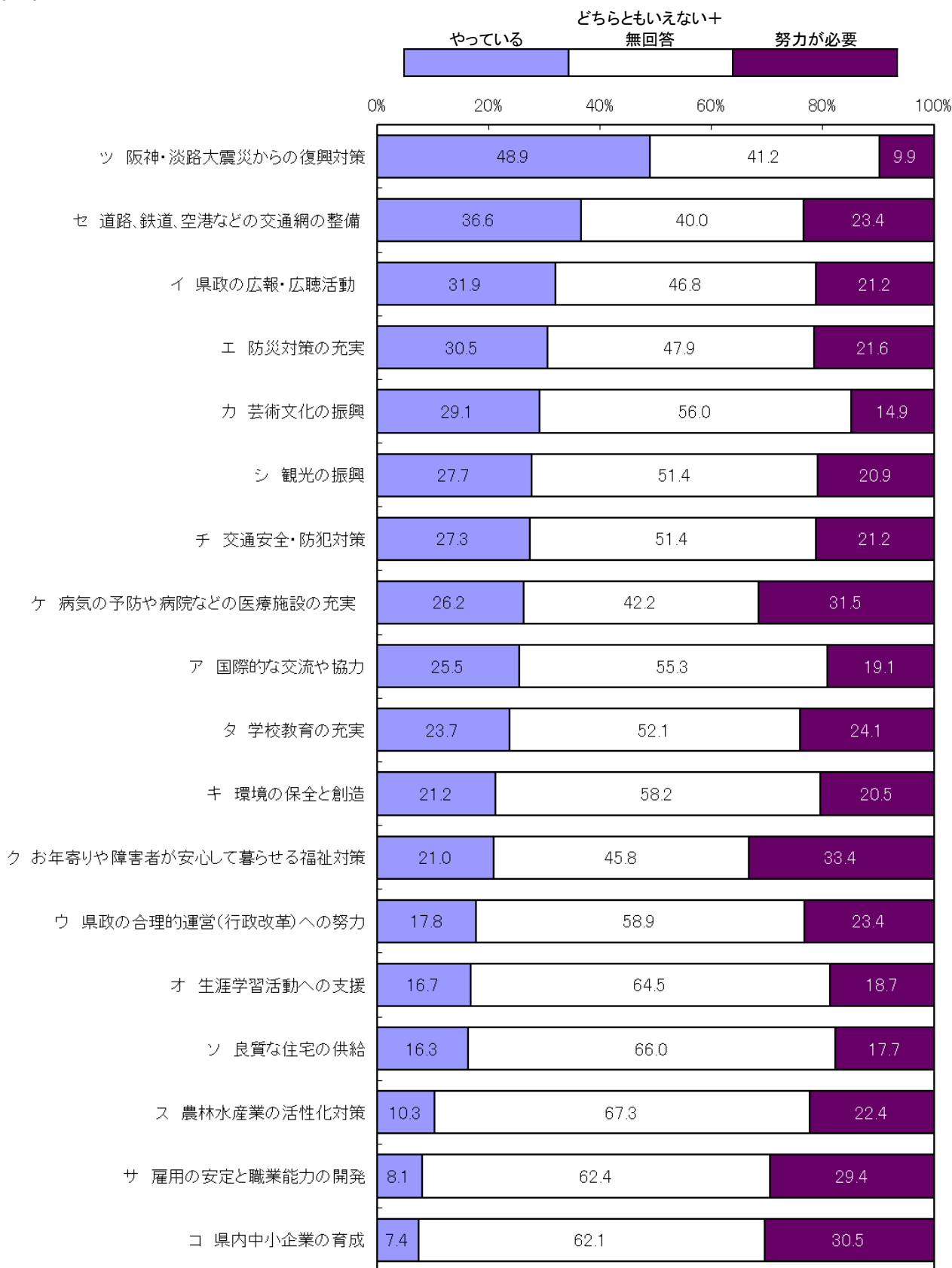
『やっている』	増減
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	9.8
カ 芸術文化の振興	9.3
ア 国際的な交流や協力	8.4
チ 交通安全・防犯対策	6.9
イ 県政の広報・広聴活動	6.8
キ 環境の保全と創造	6.7
オ 生涯学習活動への支援	5.6
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	5.4
ソ 良質な住宅の供給	5.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.5
ス 農林水産業の活性化対策	4.5
タ 学校教育の充実	4.4
シ 観光の振興	3.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.1
エ 防災対策の充実	1.5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.7
コ 県内中小企業の育成	0.5
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

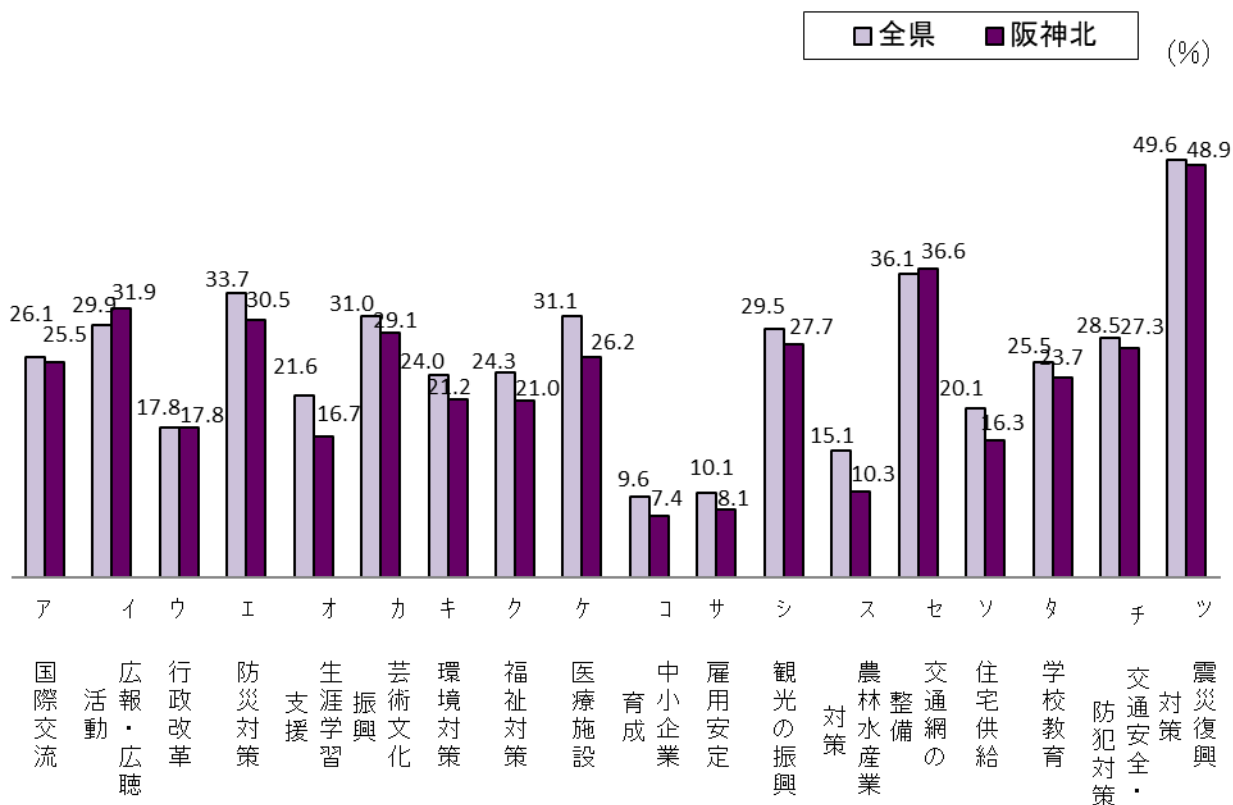
『努力が必要』	増減
コ 県内中小企業の育成	9.2
ス 農林水産業の活性化対策	6.8
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.3
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.3
オ 生涯学習活動への支援	3.9
エ 防災対策の充実	3.8
チ 交通安全・防犯対策	3.7
ソ 良質な住宅の供給	3.3
サ 雇用の安定と職業能力の開発	3.1
タ 学校教育の充実	1.9
キ 環境の保全と創造	1.4
カ 芸術文化の振興	0.6
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.0
シ 観光の振興	-0.5
ア 国際的な交流や協力	-0.9
イ 県政の広報・広聴活動	-1.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.2

《阪神北地域》

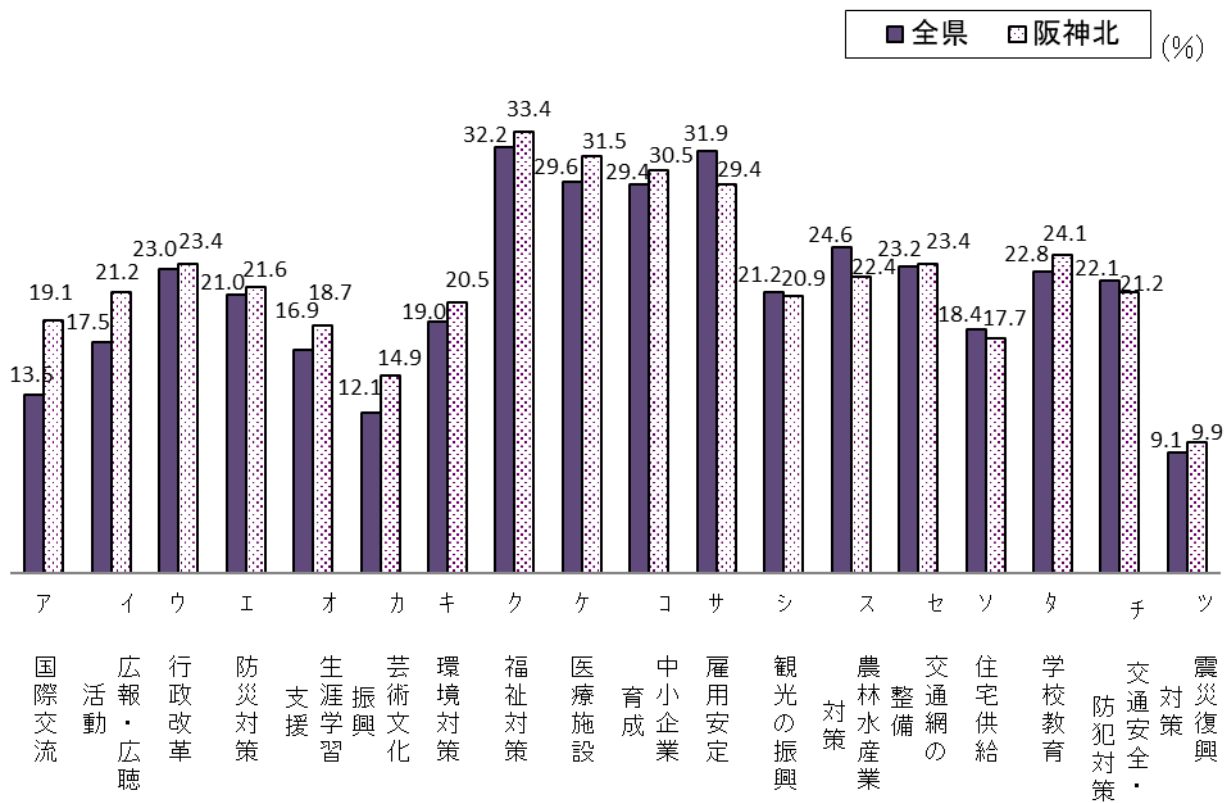
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神北】



『努力が必要』【全県と阪神北】



県政への評価-阪神北地域

全県との比較では、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で評価が高く、〔ア 国際的な交流や協力〕等で努力が求められている。

前年度の比較は〔イ 県政の広報・広聴活動〕等の評価が高く、〔コ 県内中小企業の育成〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
イ 県政の広報・広聴活動	2.0
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.0
ア 国際的な交流や協力	-0.6
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.7
チ 交通安全・防犯対策	-1.2
シ 観光の振興	-1.8
タ 学校教育の充実	-1.8
カ 芸術文化の振興	-1.9
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-2.0
コ 県内中小企業の育成	-2.2
キ 環境の保全と創造	-2.8
エ 防災対策の充実	-3.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.3
ソ 良質な住宅の供給	-3.8
ス 農林水産業の活性化対策	-4.8
オ 生涯学習活動への支援	-4.9
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.9

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ア 国際的な交流や協力	5.6
イ 県政の広報・広聴活動	3.7
カ 芸術文化の振興	2.8
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.9
オ 生涯学習活動への支援	1.8
キ 環境の保全と創造	1.5
タ 学校教育の充実	1.3
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.2
コ 県内中小企業の育成	1.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.8
エ 防災対策の充実	0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.4
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.2
シ 観光の振興	-0.3
ソ 良質な住宅の供給	-0.7
チ 交通安全・防犯対策	-0.9
ス 農林水産業の活性化対策	-2.2
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-2.5

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

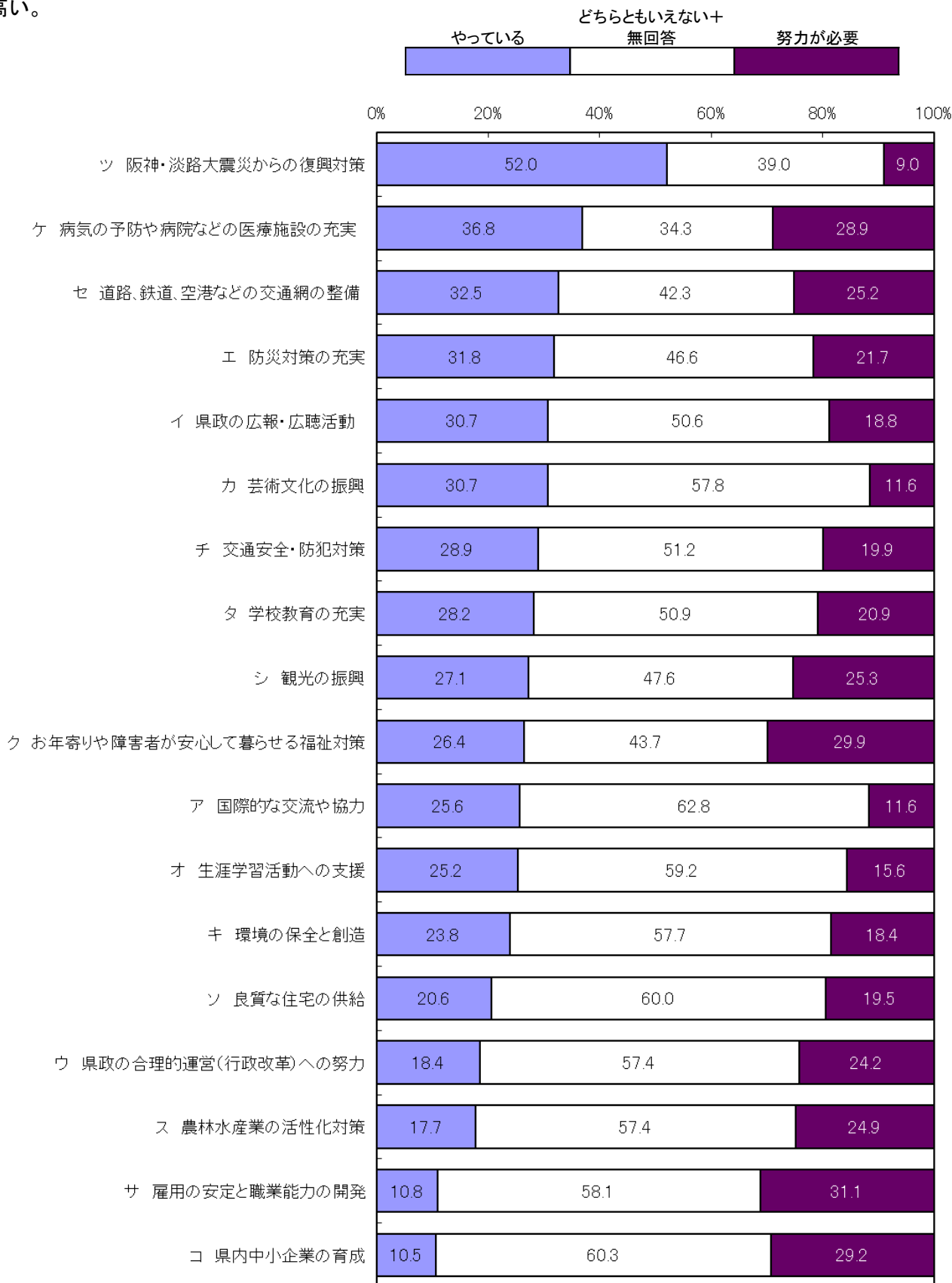
『やっている』	増減
イ 県政の広報・広聴活動	5.6
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.2
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.0
チ 交通安全・防犯対策	1.7
タ 学校教育の充実	1.1
ア 国際的な交流や協力	0.9
シ 観光の振興	0.8
ソ 良質な住宅の供給	0.4
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.8
エ 防災対策の充実	-1.4
ス 農林水産業の活性化対策	-1.7
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.1
コ 県内中小企業の育成	-3.6
キ 環境の保全と創造	-4.0
カ 芸術文化の振興	-4.4
オ 生涯学習活動への支援	-6.9
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-8.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
コ 県内中小企業の育成	6.6
ア 国際的な交流や協力	5.4
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.2
キ 環境の保全と創造	3.6
カ 芸術文化の振興	2.6
オ 生涯学習活動への支援	1.0
エ 防災対策の充実	-0.3
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.5
ソ 良質な住宅の供給	-0.9
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.5
イ 県政の広報・広聴活動	-1.7
ス 農林水産業の活性化対策	-2.2
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.4
シ 観光の振興	-3.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.7
チ 交通安全・防犯対策	-4.1
タ 学校教育の充実	-4.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-5.5

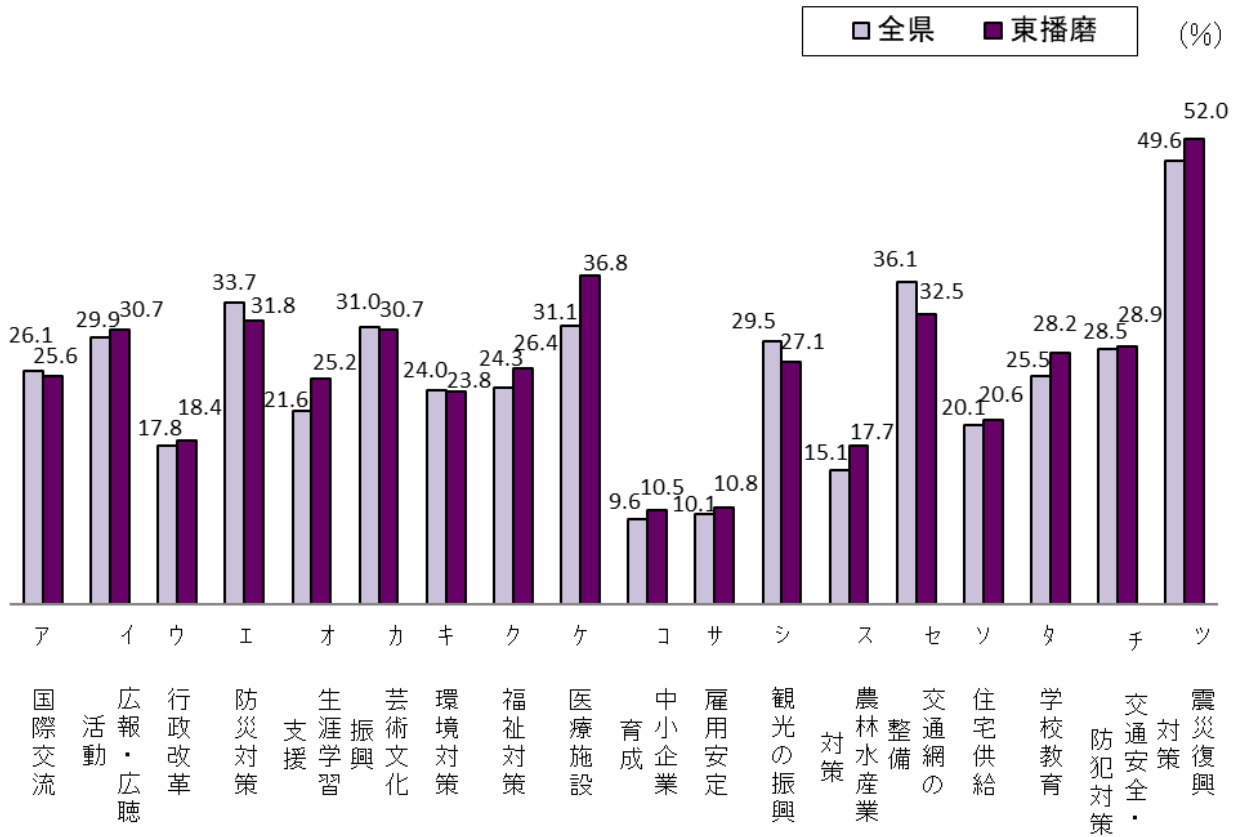
《東播磨地域》

〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕などで評価が高い。

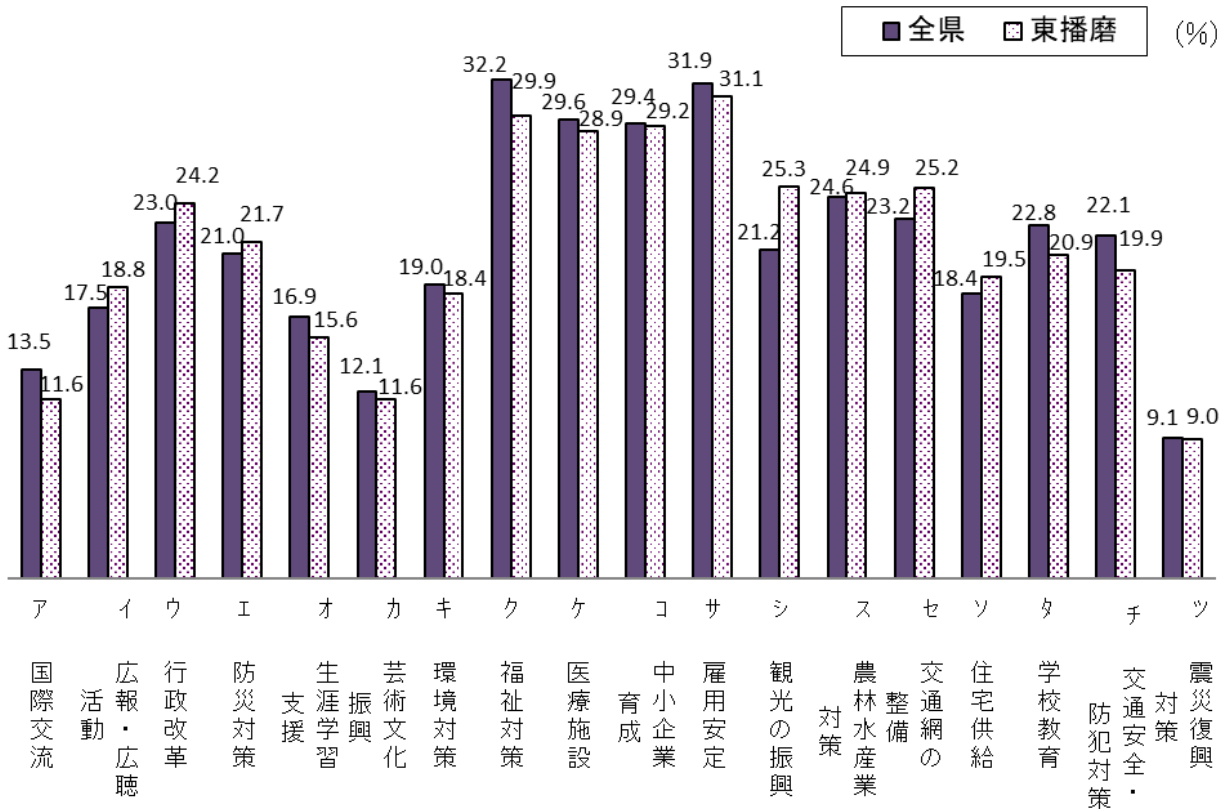


県政への評価-東播磨地域

『やっている』【全県と東播磨】



『努力が必要』【全県と東播磨】



県政への評価-東播磨地域

全県との比較では、〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で評価が高く、〔シ 観光の振興〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で評価が高く、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	5.7
オ 生涯学習活動への支援	3.6
タ 学校教育の充実	2.7
ス 農林水産業の活性化対策	2.6
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.4
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.1
コ 県内中小企業の育成	0.9
イ 県政の広報・広聴活動	0.8
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.6
ソ 良質な住宅の供給	0.5
チ 交通安全・防犯対策	0.4
キ 環境の保全と創造	-0.2
カ 芸術文化の振興	-0.3
ア 国際的な交流や協力	-0.5
エ 防災対策の充実	-1.9
シ 観光の振興	-2.4
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
シ 観光の振興	4.1
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.0
イ 県政の広報・広聴活動	1.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.2
ソ 良質な住宅の供給	1.1
エ 防災対策の充実	0.7
ス 農林水産業の活性化対策	0.3
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.1
コ 県内中小企業の育成	-0.2
カ 芸術文化の振興	-0.5
キ 環境の保全と創造	-0.6
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.7
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.8
オ 生涯学習活動への支援	-1.3
ア 国際的な交流や協力	-1.9
タ 学校教育の充実	-1.9
チ 交通安全・防犯対策	-2.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.3

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	9.7
タ 学校教育の充実	6.8
チ 交通安全・防犯対策	4.8
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.3
ソ 良質な住宅の供給	4.2
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	4.0
ス 農林水産業の活性化対策	3.4
オ 生涯学習活動への支援	2.8
ア 国際的な交流や協力	2.6
カ 芸術文化の振興	2.6
イ 県政の広報・広聴活動	2.0
キ 環境の保全と創造	1.7
コ 県内中小企業の育成	1.1
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.0
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.4
エ 防災対策の充実	-1.3
シ 観光の振興	-1.3

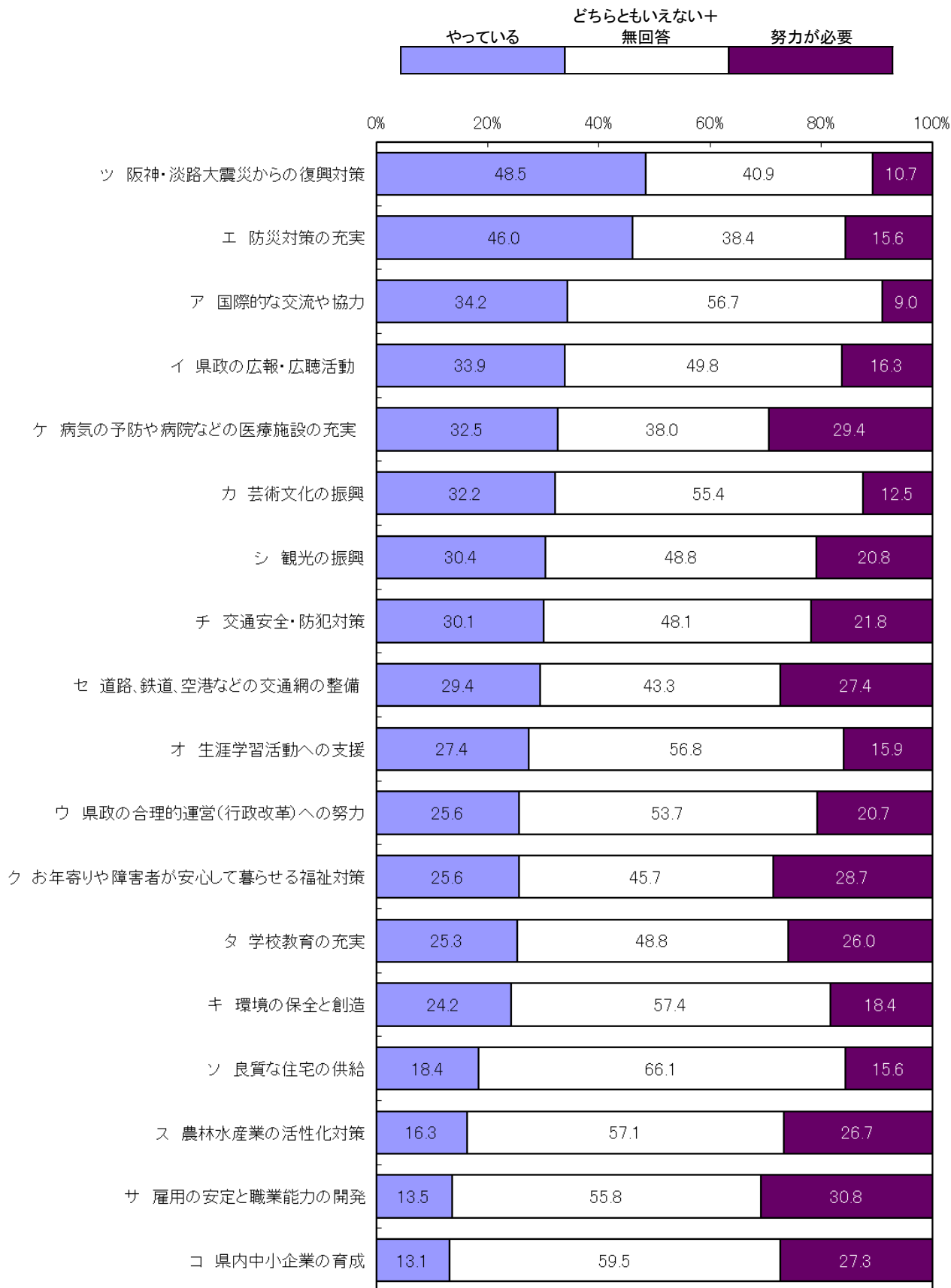
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.8
ス 農林水産業の活性化対策	4.1
シ 観光の振興	3.6
コ 県内中小企業の育成	3.1
ソ 良質な住宅の供給	2.5
エ 防災対策の充実	1.7
キ 環境の保全と創造	1.0
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.7
カ 芸術文化の振興	0.2
ア 国際的な交流や協力	-0.5
オ 生涯学習活動への支援	-0.8
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.3
イ 県政の広報・広聴活動	-1.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.9
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.2
タ 学校教育の充実	-2.6
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.2
チ 交通安全・防犯対策	-4.5

県政への評価-北播磨地域

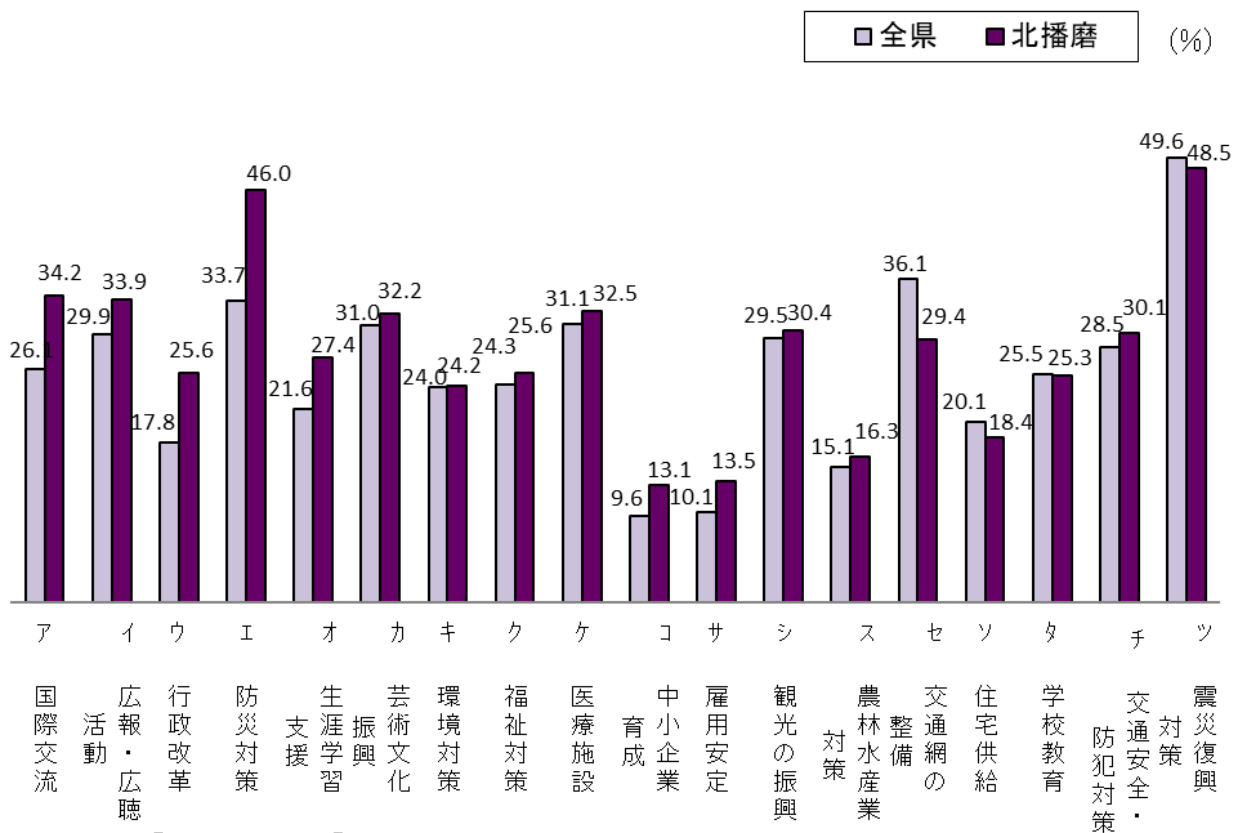
《北播磨地域》

〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔エ 防災対策の充実〕などで評価が高い。

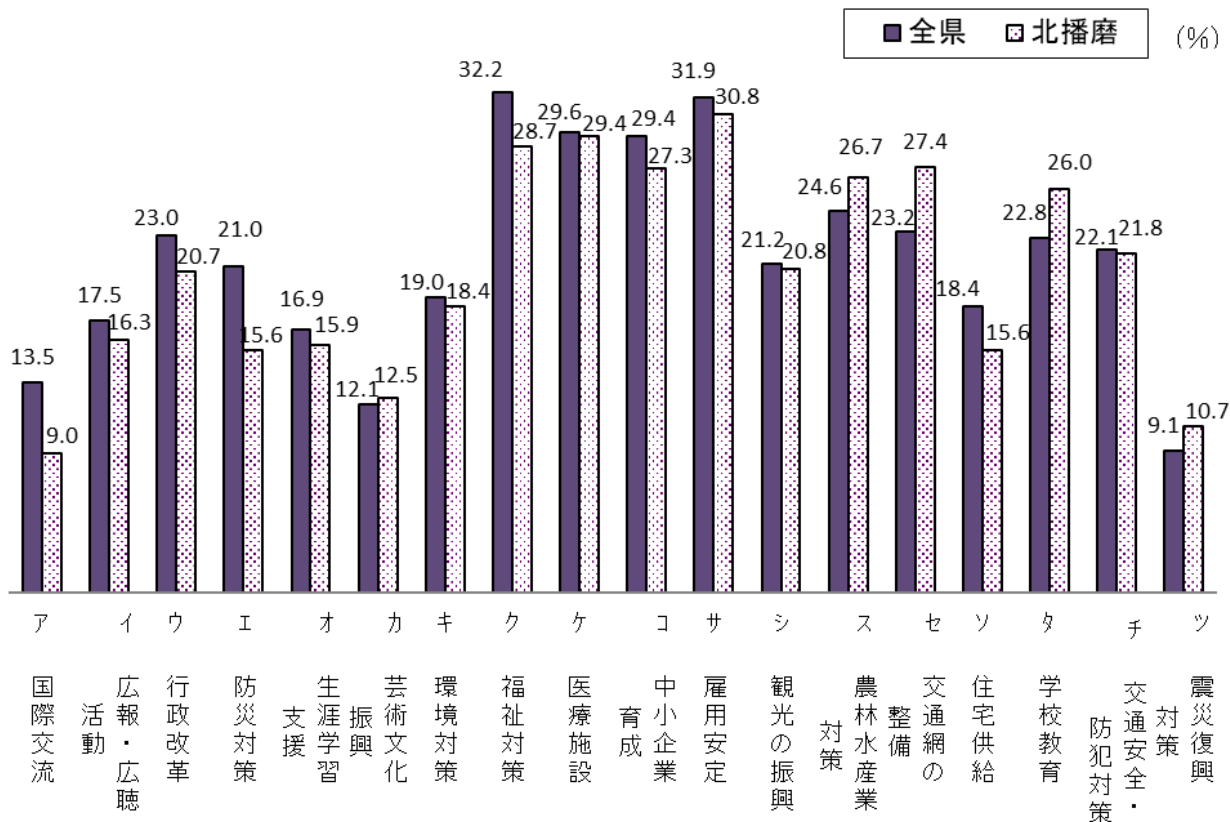


県政への評価-北播磨地域

『やっている』【全県と北播磨】



『努力が必要』【全県と北播磨】



県政への評価-北播磨地域

全県との比較では〔エ 防災対策の充実〕等で評価が高く、〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔コ 国際的な交流や協力〕等で評価が高く、〔ス 農林水産業の活性化対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
エ 防災対策の充実	12.3
ア 国際的な交流や協力	8.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.8
オ 生涯学習活動への支援	5.8
イ 県政の広報・広聴活動	4.0
コ 県内中小企業の育成	3.5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	3.4
チ 交通安全・防犯対策	1.6
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.4
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.3
カ 芸術文化の振興	1.2
ス 農林水産業の活性化対策	1.2
シ 観光の振興	0.9
キ 環境の保全と創造	0.2
タ 学校教育の充実	-0.2
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.1
ジ 良質な住宅の供給	-1.7
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-6.7

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.2
タ 学校教育の充実	3.2
ス 農林水産業の活性化対策	2.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.6
カ 芸術文化の振興	0.4
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.2
チ 交通安全・防犯対策	-0.3
シ 観光の振興	-0.4
キ 環境の保全と創造	-0.6
オ 生涯学習活動への支援	-1.0
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.1
イ 県政の広報・広聴活動	-1.2
コ 県内中小企業の育成	-2.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.3
ソ 良質な住宅の供給	-2.8
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.5
ア 国際的な交流や協力	-4.5
エ 防災対策の充実	-5.4

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ア 国際的な交流や協力	12.6
エ 防災対策の充実	10.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	9.5
イ 県政の広報・広聴活動	7.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.6
シ 観光の振興	6.5
カ 芸術文化の振興	5.6
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	5.1
サ 雇用の安定と職業能力の開発	5.1
コ 県内中小企業の育成	4.7
チ 交通安全・防犯対策	4.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.1
ソ 良質な住宅の供給	3.6
オ 生涯学習活動への支援	3.2
ス 農林水産業の活性化対策	1.8
キ 環境の保全と創造	1.7
タ 学校教育の充実	1.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.3

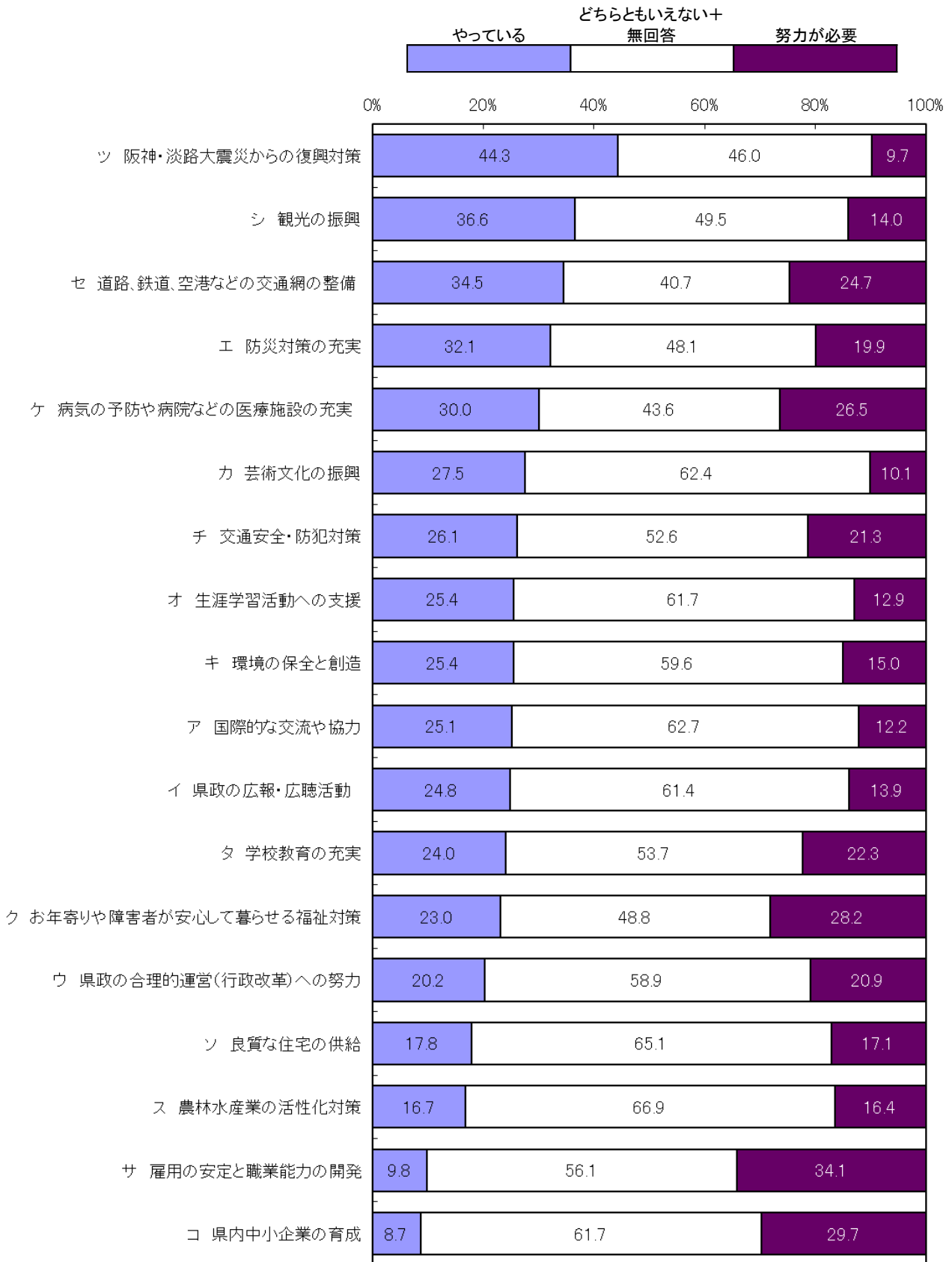
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ス 農林水産業の活性化対策	3.8
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.9
キ 環境の保全と創造	-0.1
カ 芸術文化の振興	-0.3
シ 観光の振興	-0.5
ソ 良質な住宅の供給	-0.9
タ 学校教育の充実	-1.2
ア 国際的な交流や協力	-1.4
イ 県政の広報・広聴活動	-1.6
コ 県内中小企業の育成	-2.3
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.3
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.0
オ 生涯学習活動への支援	-4.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-5.9
チ 交通安全・防犯対策	-6.1
エ 防災対策の充実	-7.3
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-7.7

県政への評価-中播磨地域

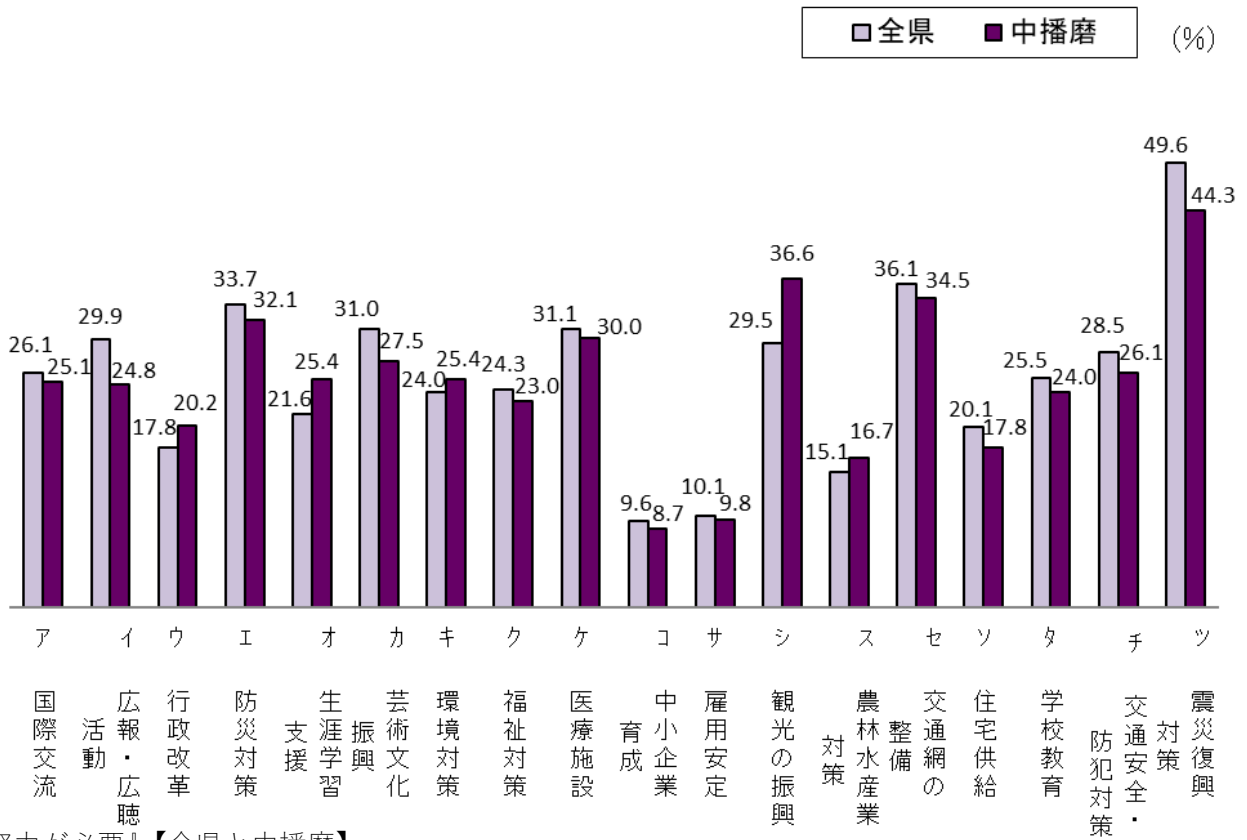
《中播磨地域》

〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔シ 観光の振興〕などで評価が高い。

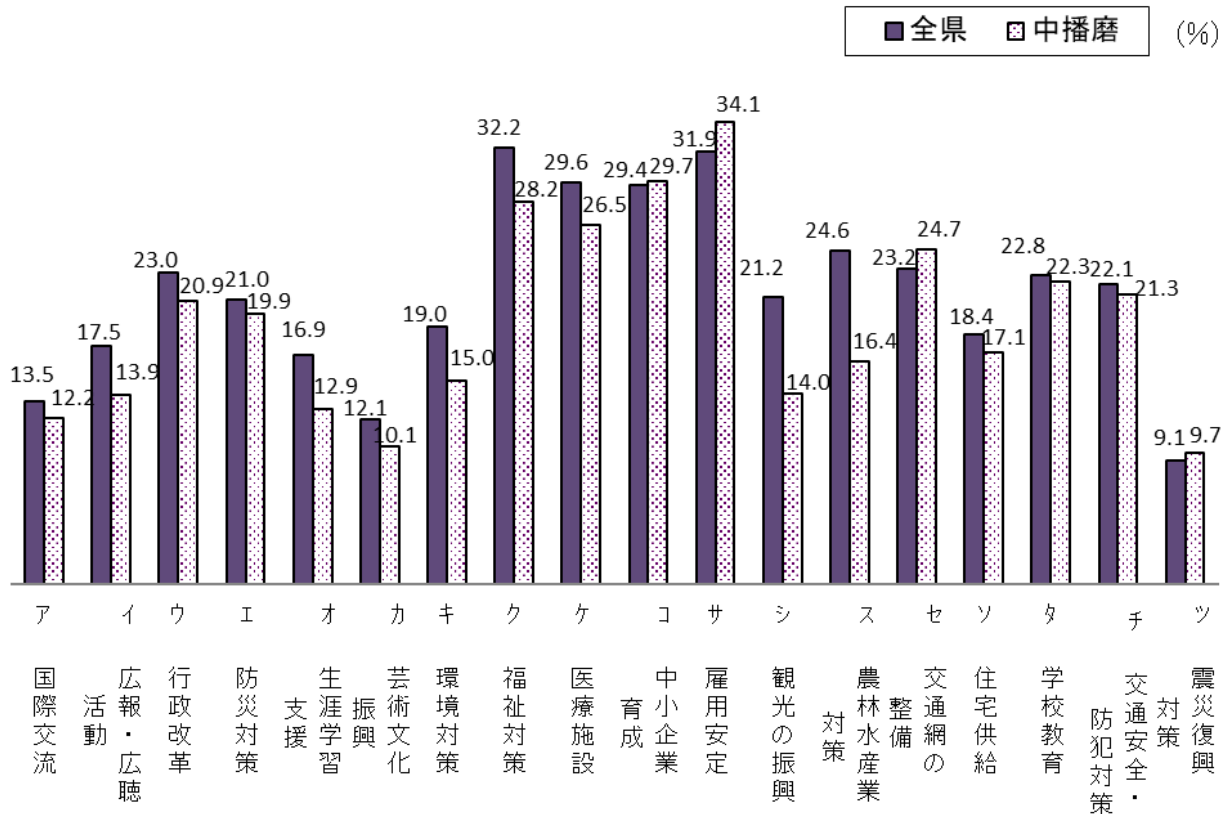


県政への評価-中播磨地域

『やっている』【全県と中播磨】



『努力が必要』【全県と中播磨】



県政への評価-中播磨地域

全県との比較では〔シ 観光の振興〕等で評価が高く、〔サ 雇用の安定と職業能力の開発〕等で努力が求められている。

前年との比較では〔セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で評価が高く、〔ソ 良質な住宅の供給〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
シ 観光の振興	7.1
オ 生涯学習活動への支援	3.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.4
ス 農林水産業の活性化対策	1.6
キ 環境の保全と創造	1.4
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.3
コ 県内中小企業の育成	-0.9
ア 国際的な交流や協力	-1.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.3
タ 学校教育の充実	-1.5
エ 防災対策の充実	-1.6
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.6
ソ 良質な住宅の供給	-2.3
チ 交通安全・防犯対策	-2.4
カ 芸術文化の振興	-3.5
イ 県政の広報・広聴活動	-5.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-5.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
サ 雇用の安定と職業能力の開発	2.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.5
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.6
コ 県内中小企業の育成	0.3
タ 学校教育の充実	-0.5
チ 交通安全・防犯対策	-0.8
エ 防災対策の充実	-1.1
ソ 良質な住宅の供給	-1.3
ア 国際的な交流や協力	-1.3
カ 芸術文化の振興	-2.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.1
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.1
イ 県政の広報・広聴活動	-3.6
オ 生涯学習活動への支援	-4.0
キ 環境の保全と創造	-4.0
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.0
シ 観光の振興	-7.2
ス 農林水産業の活性化対策	-8.2

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.3
シ 観光の振興	8.5
ア 国際的な交流や協力	6.8
タ 学校教育の充実	5.7
キ 環境の保全と創造	5.6
ソ 良質な住宅の供給	5.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.0
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.8
チ 交通安全・防犯対策	4.3
ス 農林水産業の活性化対策	4.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.5
コ 県内中小企業の育成	2.4
カ 芸術文化の振興	2.1
オ 生涯学習活動への支援	1.5
エ 防災対策の充実	0.3
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.5
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.7
イ 県政の広報・広聴活動	-2.3

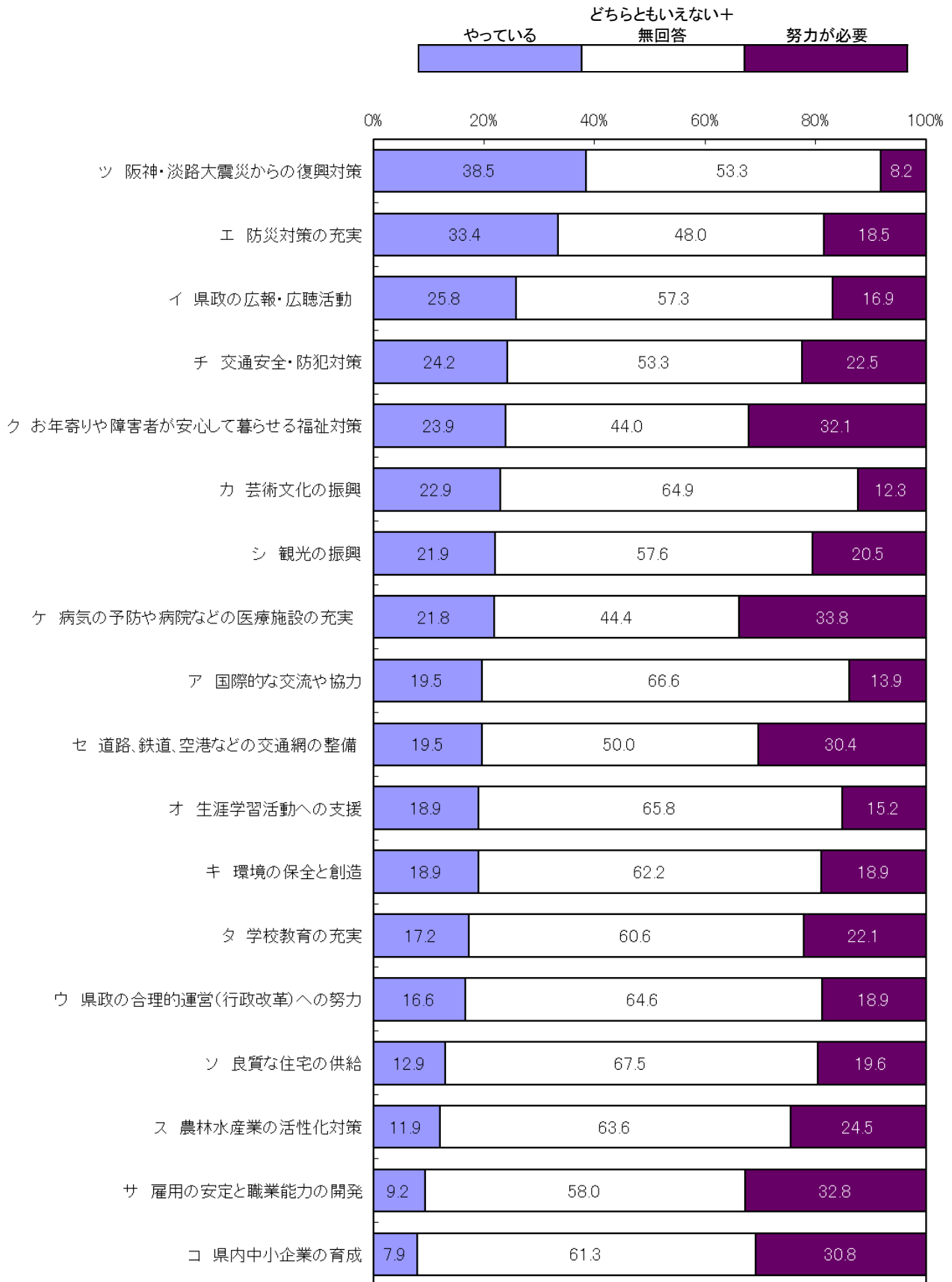
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ソ 良質な住宅の供給	2.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.2
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	1.0
チ 交通安全・防犯対策	-0.5
イ 県政の広報・広聴活動	-2.0
コ 県内中小企業の育成	-2.0
オ 生涯学習活動への支援	-2.3
エ 防災対策の充実	-2.3
タ 学校教育の充実	-2.5
ア 国際的な交流や協力	-3.1
カ 芸術文化の振興	-3.8
キ 環境の保全と創造	-3.9
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-5.9
ス 農林水産業の活性化対策	-10.4
シ 観光の振興	-10.8
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-13.6

県政への評価-西播磨地域

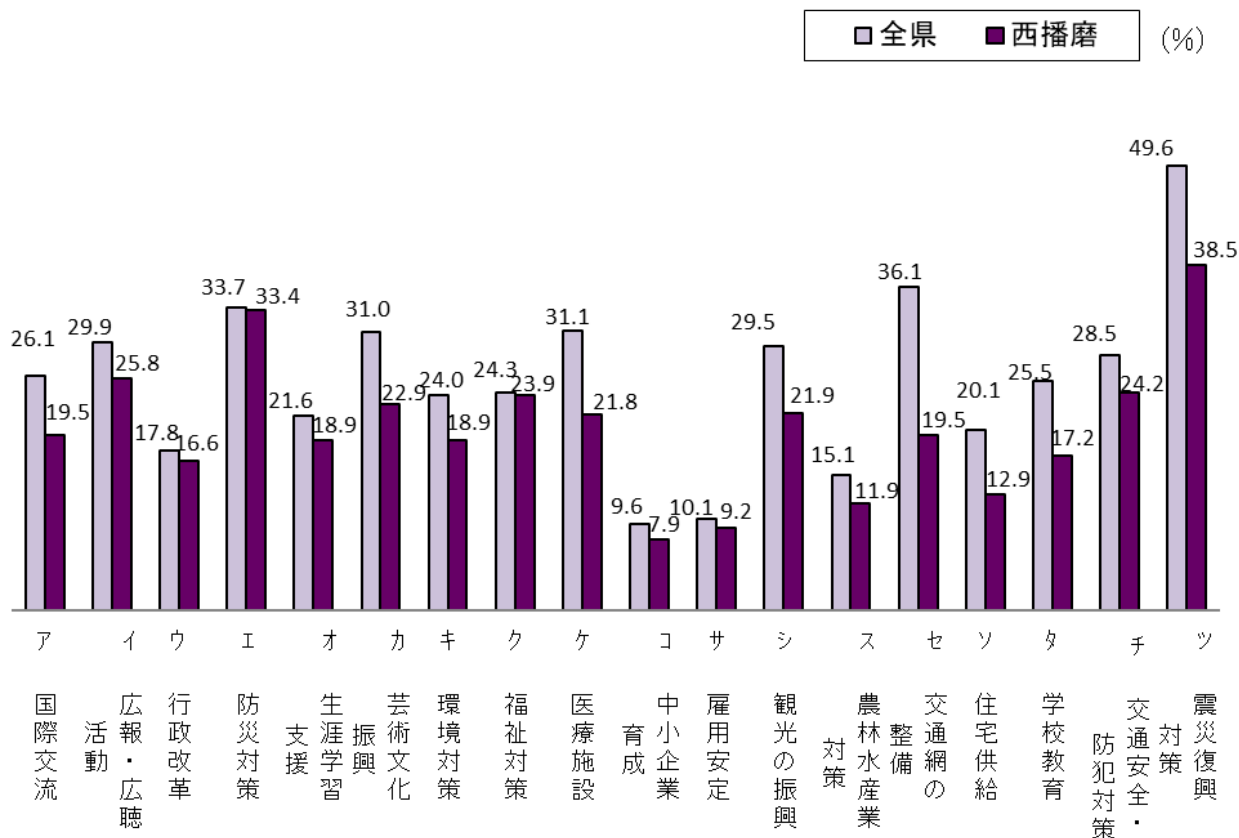
《西播磨地域》

〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔エ 防災対策の充実〕などで評価が高い。

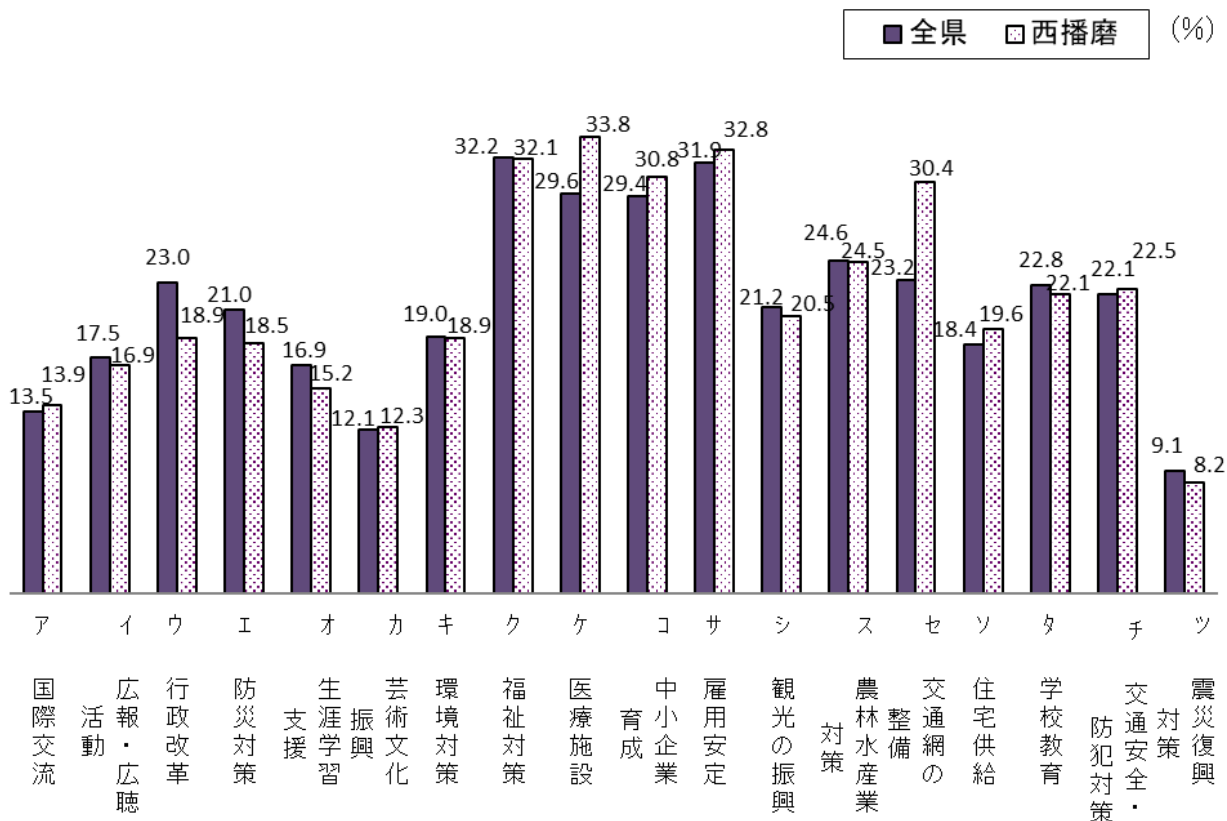


県政への評価-西播磨地域

『やっている』【全県と西播磨】



『努力が必要』【全県と西播磨】



県政への評価-西播磨地域

前年との比較では〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕で評価が高く、〔ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
エ 防災対策の充実	-0.3
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.4
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.9
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.2
コ 県内中小企業の育成	-1.7
オ 生涯学習活動への支援	-2.7
ス 農林水産業の活性化対策	-3.2
イ 県政の広報・広聴活動	-4.1
チ 交通安全・防犯対策	-4.3
キ 環境の保全と創造	-5.1
ア 国際的な交流や協力	-6.6
ソ 良質な住宅の供給	-7.2
シ 観光の振興	-7.6
カ 芸術文化の振興	-8.1
タ 学校教育の充実	-8.3
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-9.3
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-11.1
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-16.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.2
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
コ 県内中小企業の育成	1.4
ソ 良質な住宅の供給	1.2
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.9
ア 国際的な交流や協力	0.4
チ 交通安全・防犯対策	0.4
カ 芸術文化の振興	0.2
ス 農林水産業の活性化対策	-0.1
キ 環境の保全と創造	-0.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.1
イ 県政の広報・広聴活動	-0.6
シ 観光の振興	-0.7
タ 学校教育の充実	-0.7
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.9
オ 生涯学習活動への支援	-1.7
エ 防災対策の充実	-2.5
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	-4.1

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.5
ソ 良質な住宅の供給	-0.9
カ 芸術文化の振興	-1.4
ス 農林水産業の活性化対策	-2.5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.4
コ 県内中小企業の育成	-3.5
イ 県政の広報・広聴活動	-3.9
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.0
タ 学校教育の充実	-4.1
オ 生涯学習活動への支援	-4.2
キ 環境の保全と創造	-4.5
ア 国際的な交流や協力	-4.8
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-5.1
チ 交通安全・防犯対策	-5.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.2
エ 防災対策の充実	-5.3
シ 観光の振興	-6.3
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-8.9

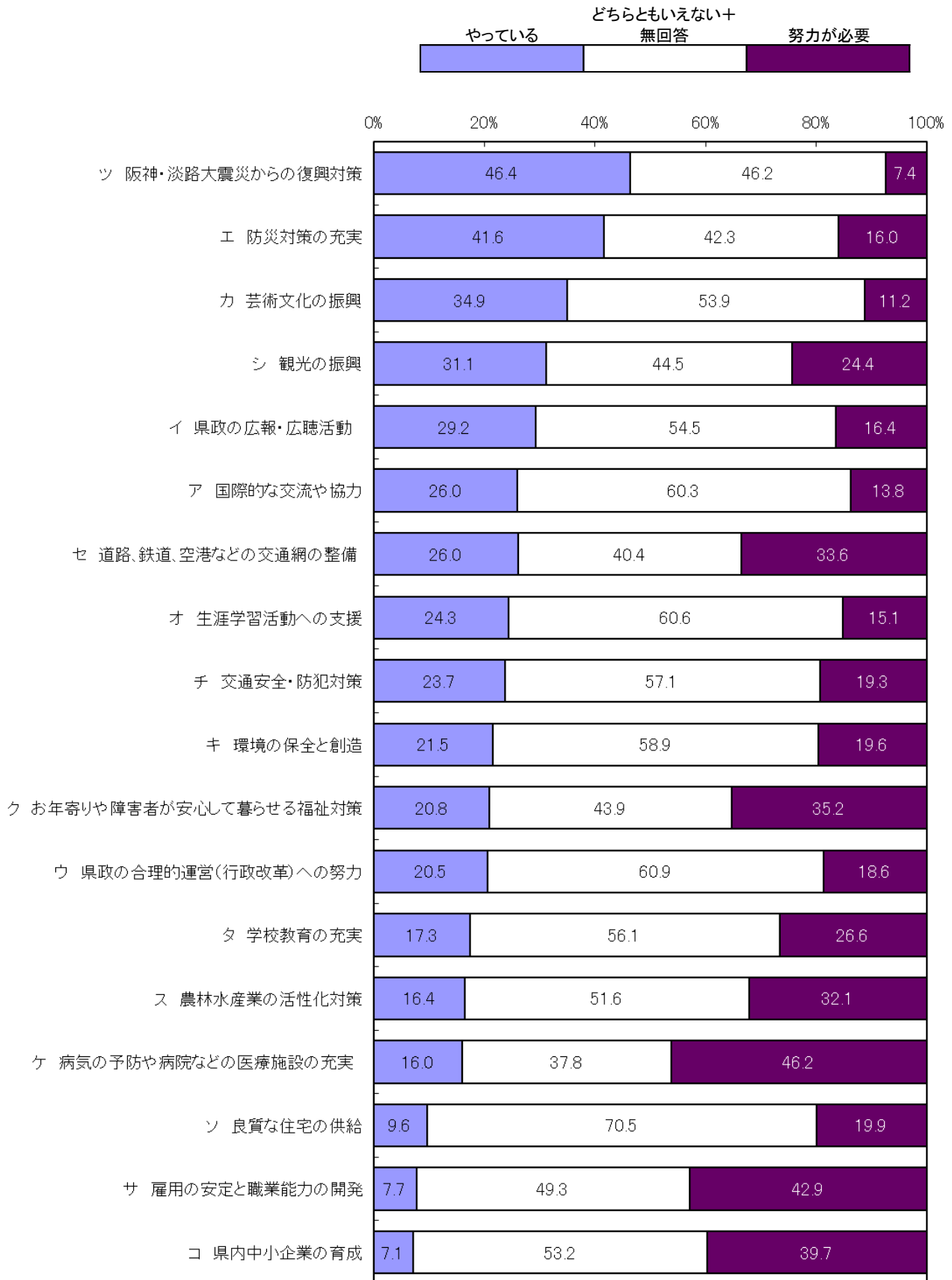
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.0
オ 生涯学習活動への支援	4.7
コ 県内中小企業の育成	4.7
ア 国際的な交流や協力	4.6
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.0
ソ 良質な住宅の供給	3.1
イ 県政の広報・広聴活動	3.1
サ 雇用の安定と職業能力の開発	3.1
カ 芸術文化の振興	3.0
チ 交通安全・防犯対策	2.4
キ 環境の保全と創造	2.1
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.0
ス 農林水産業の活性化対策	0.5
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.2
エ 防災対策の充実	-1.0
タ 学校教育の充実	-1.3
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.5
シ 観光の振興	-2.9

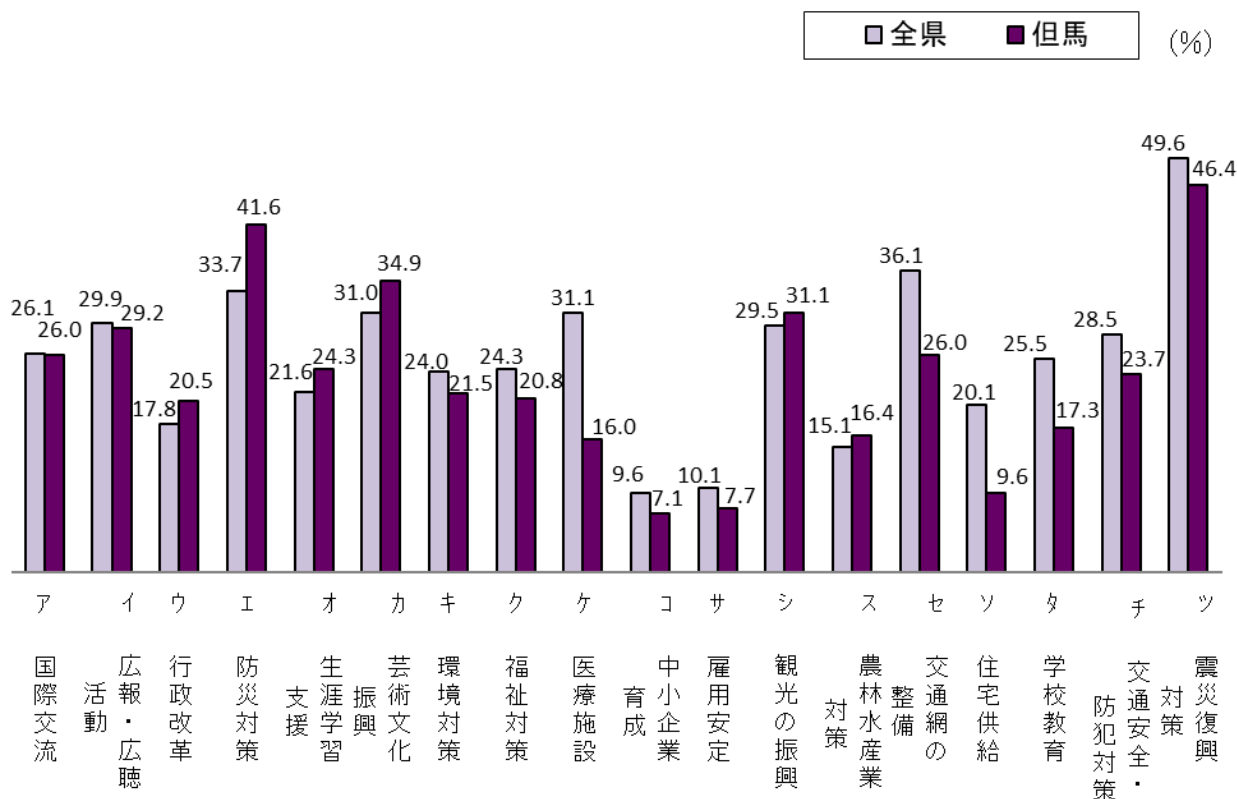
県政への評価-但馬地域

《但馬地域》

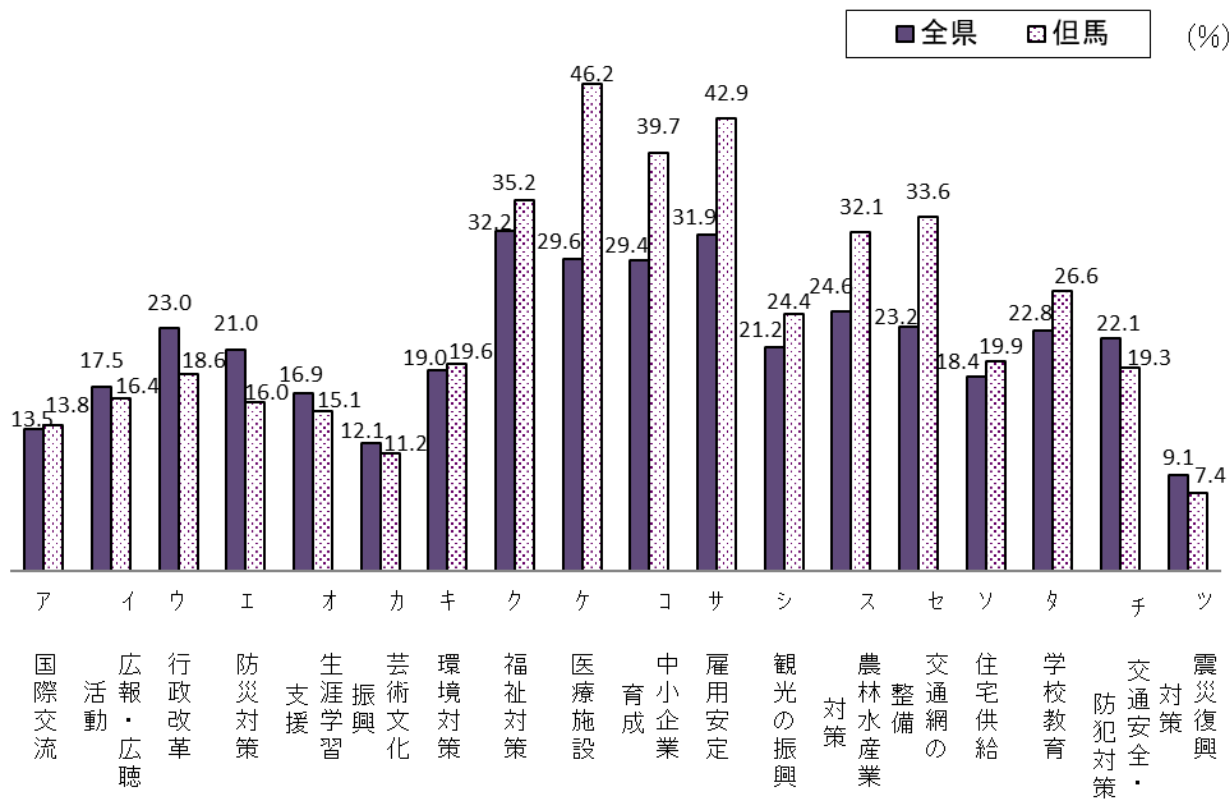
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔エ 防災対策の充実〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と但馬】



『努力が必要』【全県と但馬】



県政への評価-但馬地域

全県との比較では、〔エ 防災対策の充実〕等で評価が高く、〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔カ 芸術文化の振興〕等で評価が高く、〔サ 雇用の安定と職業能力の開発〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
エ 防災対策の充実	7.9
カ 芸術文化の振興	3.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.7
オ 生涯学習活動への支援	2.7
シ 観光の振興	1.6
ス 農林水産業の活性化対策	1.3
ア 国際的な交流や協力	-0.1
イ 県政の広報・広聴活動	-0.7
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-2.4
キ 環境の保全と創造	-2.5
コ 県内中小企業の育成	-2.5
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-3.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.5
チ 交通安全・防犯対策	-4.8
タ 学校教育の充実	-8.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-10.1
ソ 良質な住宅の供給	-10.5
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-15.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	16.6
サ 雇用の安定と職業能力の開発	11.0
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.4
コ 県内中小企業の育成	10.3
ス 農林水産業の活性化対策	7.5
タ 学校教育の充実	3.8
シ 観光の振興	3.2
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.0
ソ 良質な住宅の供給	1.5
キ 環境の保全と創造	0.6
ア 国際的な交流や協力	0.3
カ 芸術文化の振興	-0.9
イ 県政の広報・広聴活動	-1.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.7
オ 生涯学習活動への支援	-1.8
チ 交通安全・防犯対策	-2.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-4.4
エ 防災対策の充実	-5.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
カ 芸術文化の振興	8.1
シ 観光の振興	5.8
エ 防災対策の充実	3.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.6
ス 農林水産業の活性化対策	1.7
ア 国際的な交流や協力	1.3
オ 生涯学習活動への支援	1.2
キ 環境の保全と創造	0.2
イ 県政の広報・広聴活動	-0.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.1
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.3
コ 県内中小企業の育成	-2.6
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.7
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.4
チ 交通安全・防犯対策	-3.8
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.0
ソ 良質な住宅の供給	-4.7
タ 学校教育の充実	-5.8

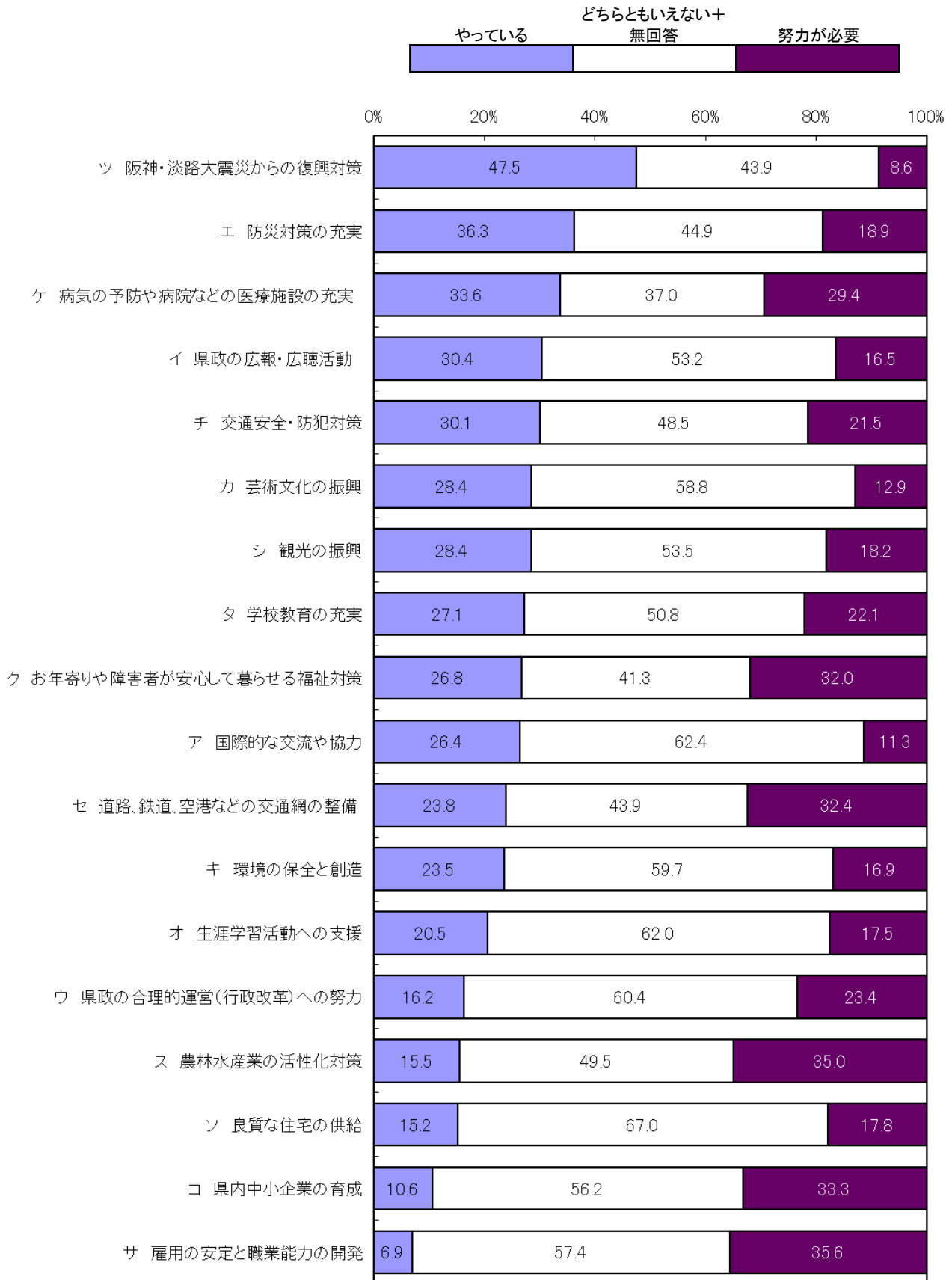
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
サ 雇用の安定と職業能力の開発	7.9
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.5
コ 県内中小企業の育成	5.9
ソ 良質な住宅の供給	4.3
ア 国際的な交流や協力	4.1
キ 環境の保全と創造	2.8
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.4
タ 学校教育の充実	2.2
カ 芸術文化の振興	1.8
ス 農林水産業の活性化対策	1.8
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.7
シ 観光の振興	0.9
チ 交通安全・防犯対策	0.8
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.2
オ 生涯学習活動への支援	0.1
イ 県政の広報・広聴活動	-0.5
エ 防災対策の充実	-3.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-6.4

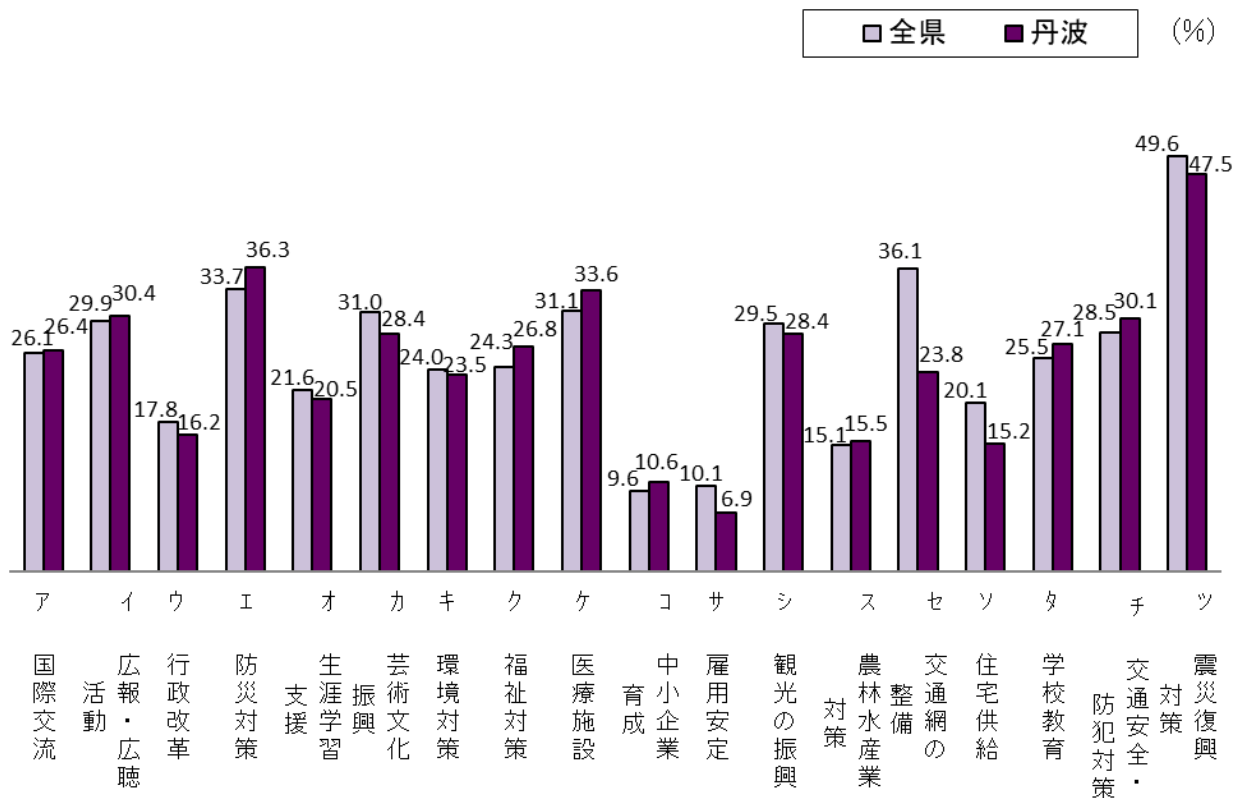
県政への評価-丹波地域

《丹波地域》

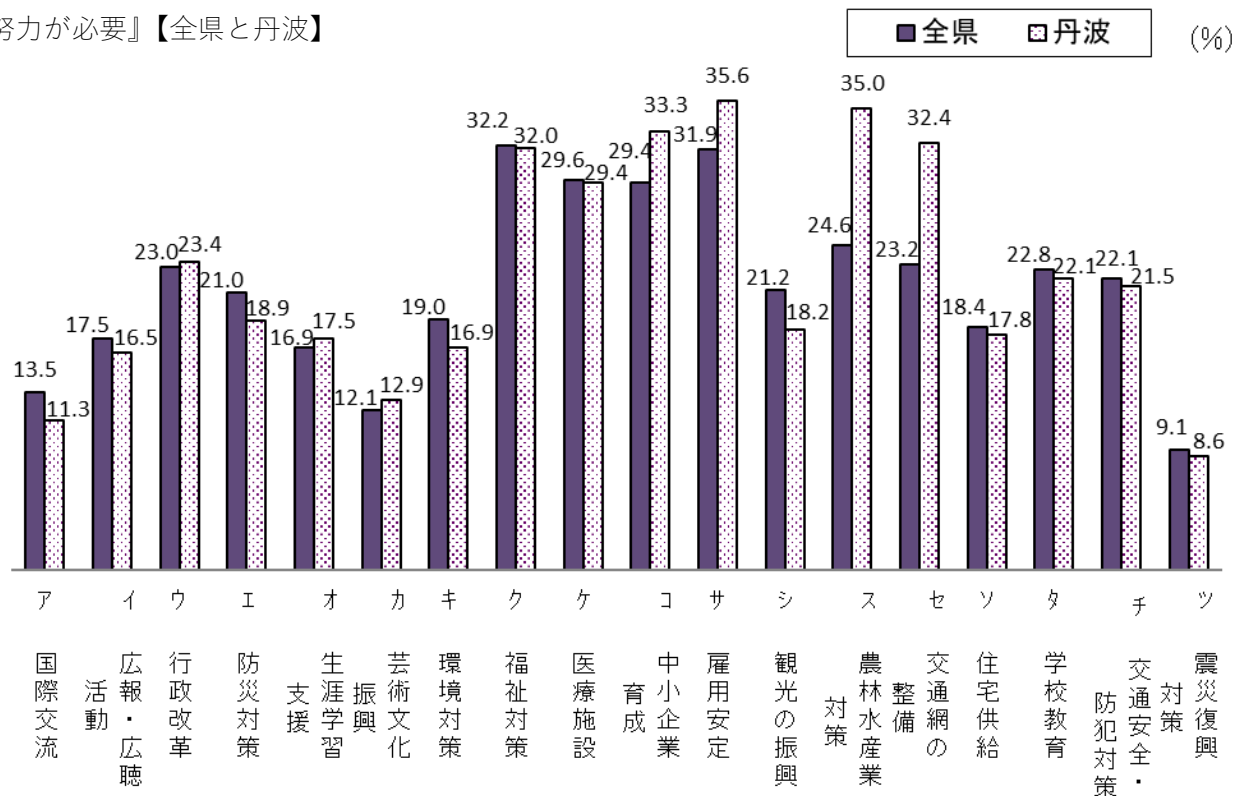
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔エ 防災対策の充実〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と丹波】



『努力が必要』【全県と丹波】



県政への評価-丹波地域

全県との比較では〔エ 防災対策の充実〕が最も評価が高く、〔ス 農林水産業活性化対策〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔チ 交通安全・防犯対策〕等で評価が高く、〔サ 雇用の安定と職業能力の開発〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
エ 防災対策の充実	2.6
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.5
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.5
タ 学校教育の充実	1.6
チ 交通安全・防犯対策	1.6
コ 県内中小企業の育成	1.0
イ 県政の広報・広聴活動	0.5
ス 農林水産業の活性化対策	0.4
ア 国際的な交流や協力	0.3
キ 環境の保全と創造	-0.5
オ 生涯学習活動への支援	-1.1
シ 観光の振興	-1.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.6
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.1
カ 芸術文化の振興	-2.6
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.2
ソ 良質な住宅の供給	-4.9
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-12.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ス 農林水産業の活性化対策	10.4
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.2
コ 県内中小企業の育成	3.9
サ 雇用の安定と職業能力の開発	3.7
カ 芸術文化の振興	0.8
オ 生涯学習活動への支援	0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.4
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.2
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.2
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.5
ソ 良質な住宅の供給	-0.6
チ 交通安全・防犯対策	-0.6
タ 学校教育の充実	-0.7
イ 県政の広報・広聴活動	-1.0
エ 防災対策の充実	-2.1
キ 環境の保全と創造	-2.1
ア 国際的な交流や協力	-2.2
シ 観光の振興	-3.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
チ 交通安全・防犯対策	6.6
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.5
タ 学校教育の充実	2.7
ス 農林水産業の活性化対策	0.3
コ 県内中小企業の育成	0.2
ア 国際的な交流や協力	-0.1
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.1
ソ 良質な住宅の供給	-0.6
シ 観光の振興	-0.8
キ 環境の保全と創造	-0.9
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.9
カ 芸術文化の振興	-1.1
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.2
エ 防災対策の充実	-2.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.9
イ 県政の広報・広聴活動	-3.0
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.8
オ 生涯学習活動への支援	-7.2

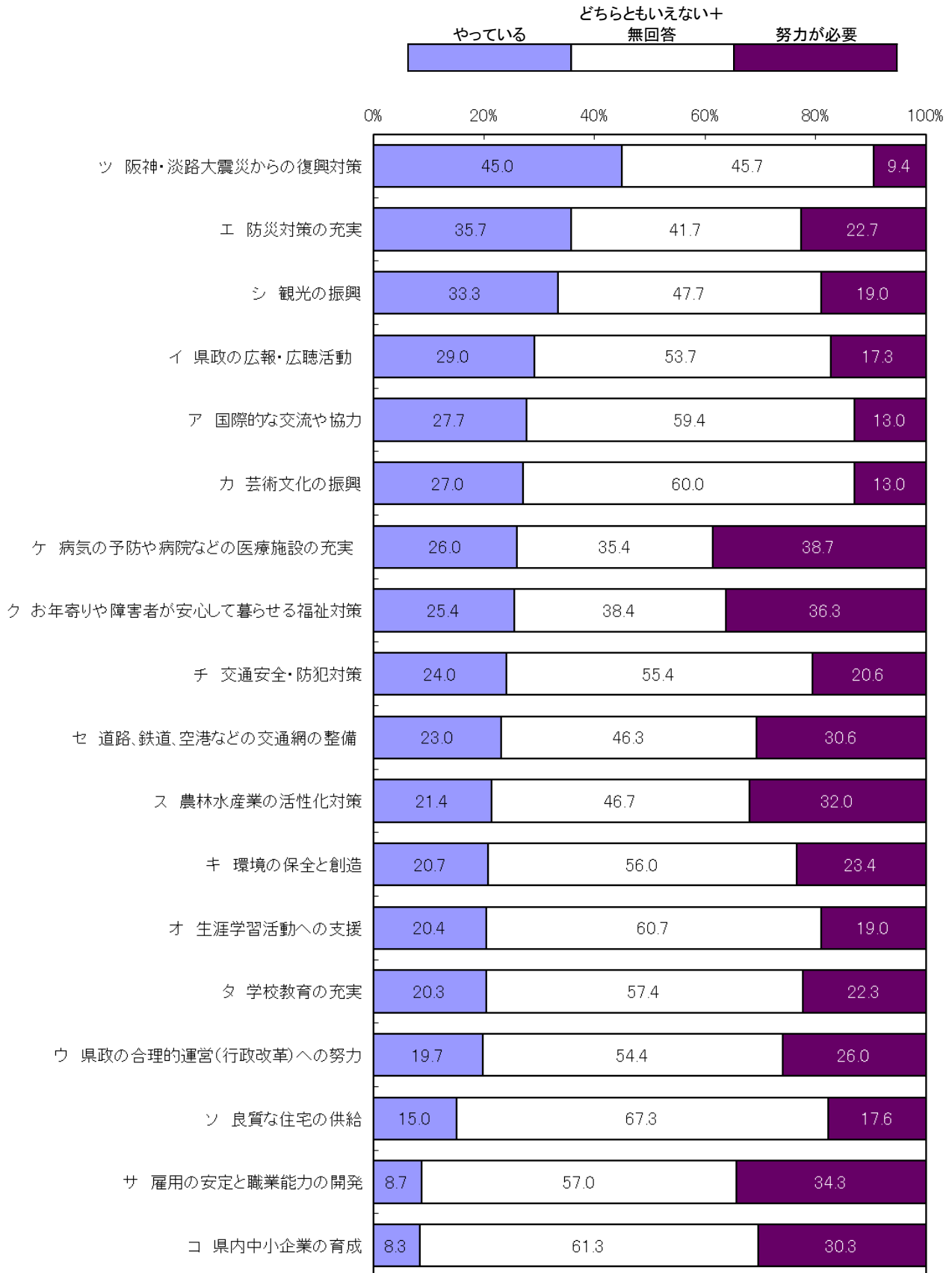
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
サ 雇用の安定と職業能力の開発	4.1
ス 農林水産業の活性化対策	3.5
コ 県内中小企業の育成	2.7
カ 芸術文化の振興	1.3
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.8
オ 生涯学習活動への支援	0.2
ソ 良質な住宅の供給	0.2
タ 学校教育の充実	0.1
ア 国際的な交流や協力	0.0
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
イ 県政の広報・広聴活動	-0.5
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.7
キ 環境の保全と創造	-1.6
シ 観光の振興	-2.7
エ 防災対策の充実	-2.8
チ 交通安全・防犯対策	-3.8
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.9

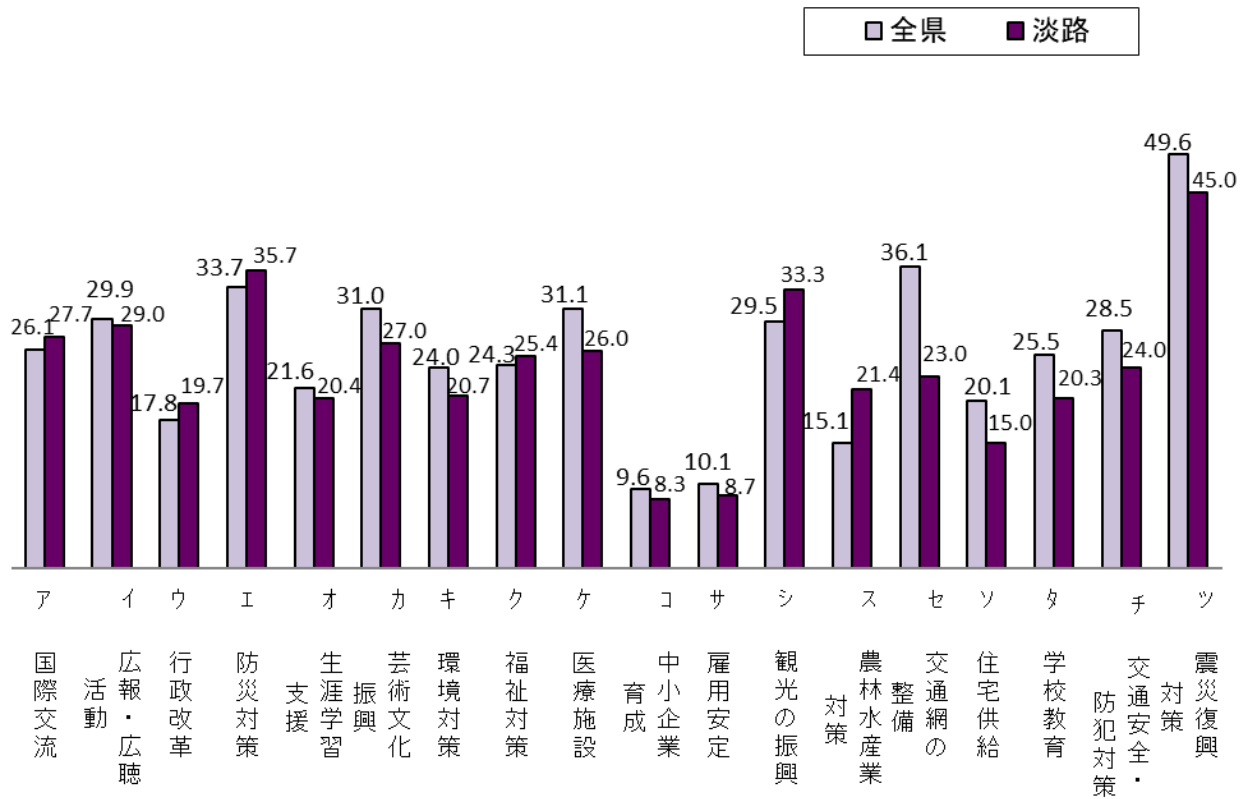
県政への評価-淡路地域

《淡路地域》

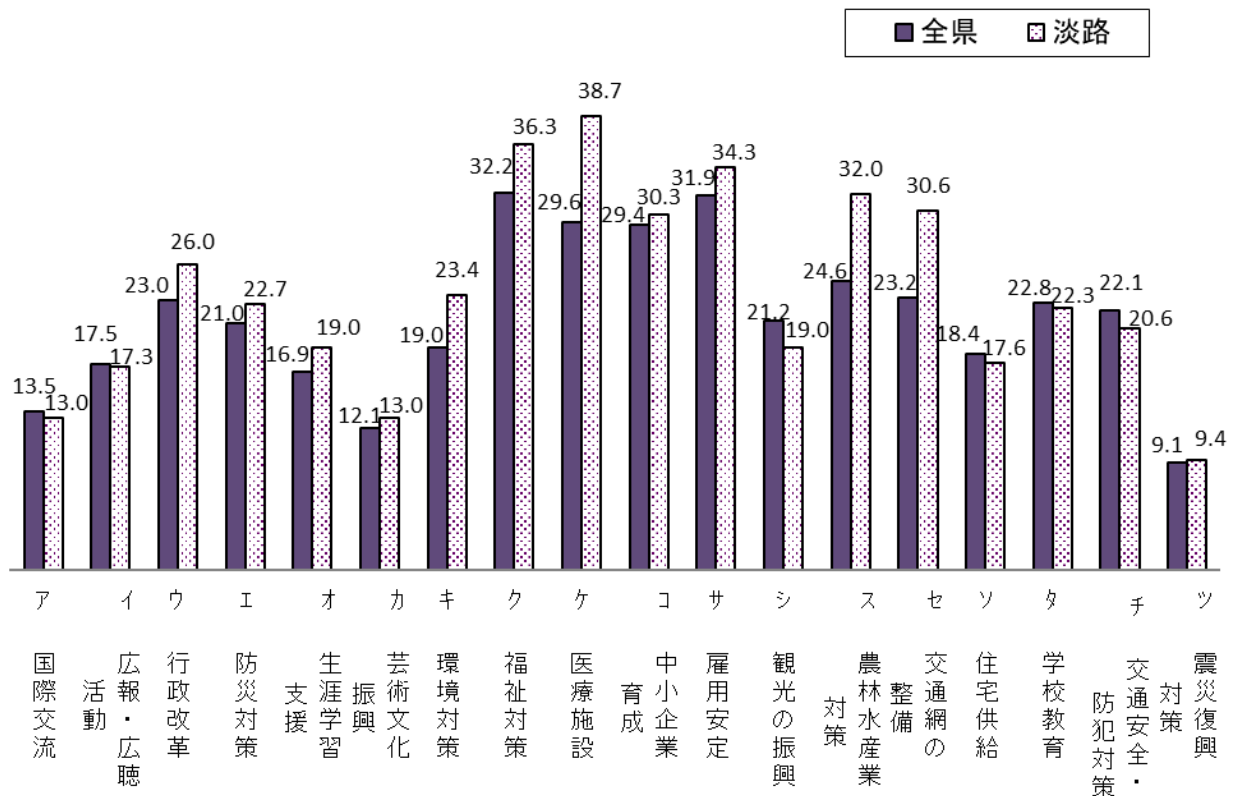
〔ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔エ 防災対策の充実〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と淡路】



『努力が必要』【全県と淡路】



県政への評価-淡路地域

全県との比較では〔ス 農林水産業の活性化対策〕が最も評価が高く、〔ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ア 国際的な交流や協力〕等で評価が高く、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 農林水産業の活性化対策	6.3
シ 観光の振興	3.8
エ 防災対策の充実	2.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.9
ア 国際的な交流や協力	1.6
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.1
イ 県政の広報・広聴活動	-0.9
オ 生涯学習活動への支援	-1.2
コ 県内中小企業の育成	-1.3
サ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.4
キ 環境の保全と創造	-3.3
カ 芸術文化の振興	-4.0
チ 交通安全・防犯対策	-4.5
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-4.6
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.1
ソ 良質な住宅の供給	-5.1
タ 学校教育の充実	-5.2
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-13.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	9.1
ス 農林水産業の活性化対策	7.4
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.4
キ 環境の保全と創造	4.4
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.0
サ 雇用の安定と職業能力の開発	2.4
オ 生涯学習活動への支援	2.1
エ 防災対策の充実	1.7
コ 県内中小企業の育成	0.9
カ 芸術文化の振興	0.9
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.3
イ 県政の広報・広聴活動	-0.2
ア 国際的な交流や協力	-0.5
タ 学校教育の充実	-0.5
ソ 良質な住宅の供給	-0.8
チ 交通安全・防犯対策	-1.5
シ 観光の振興	-2.2

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ア 国際的な交流や協力	10.0
カ 芸術文化の振興	6.9
イ 県政の広報・広聴活動	6.2
ス 農林水産業の活性化対策	5.4
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.6
エ 防災対策の充実	4.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	4.3
チ 交通安全・防犯対策	4.2
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.9
オ 生涯学習活動への支援	3.3
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.3
キ 環境の保全と創造	2.0
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.8
ソ 良質な住宅の供給	1.7
タ 学校教育の充実	1.6
シ 観光の振興	1.6
サ 雇用の安定と職業能力の開発	0.3
コ 県内中小企業の育成	-2.4

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.0
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.8
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.6
サ 雇用の安定と職業能力の開発	2.8
オ 生涯学習活動への支援	2.6
カ 芸術文化の振興	2.6
コ 県内中小企業の育成	2.5
ス 農林水産業の活性化対策	2.5
キ 環境の保全と創造	2.3
エ 防災対策の充実	1.6
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.5
イ 県政の広報・広聴活動	1.2
ア 国際的な交流や協力	0.7
シ 観光の振興	0.6
タ 学校教育の充実	-0.8
ソ 良質な住宅の供給	-1.8
ソ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-4.4
チ 交通安全・防犯対策	-5.2

問 25 県民局・県民センターの認知度

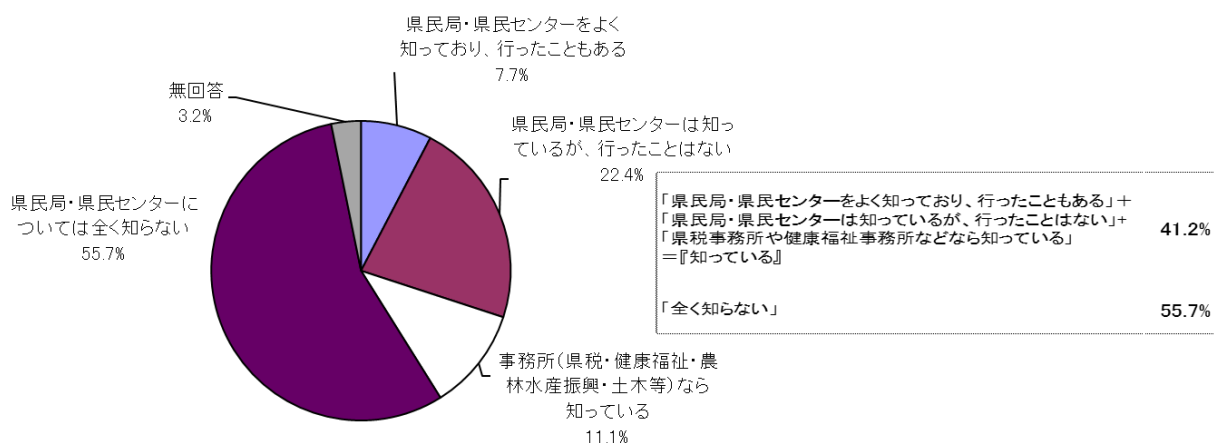
問 25

あなたがお住まいの地域の県民局・県民センターについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 県民局・県民センターをよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局・県民センターは知っているが、行ったことはない
- 3 事務所（県税・健康福祉・農林水産振興・土木等）なら知っている
- 4 県民局・県民センターについては全く知らない

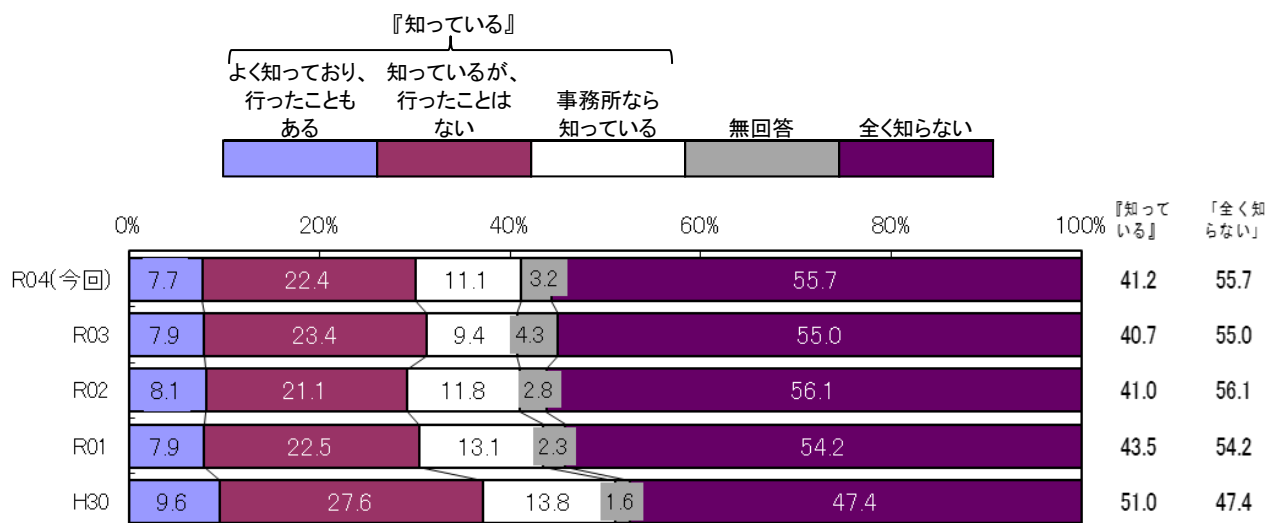
【全県】

「よく知っており、いったこともある」、「知っているが、行ったことはない」、「事務所なら知っている」を合わせた『知っている』は41.2%となった。



【経年比較】

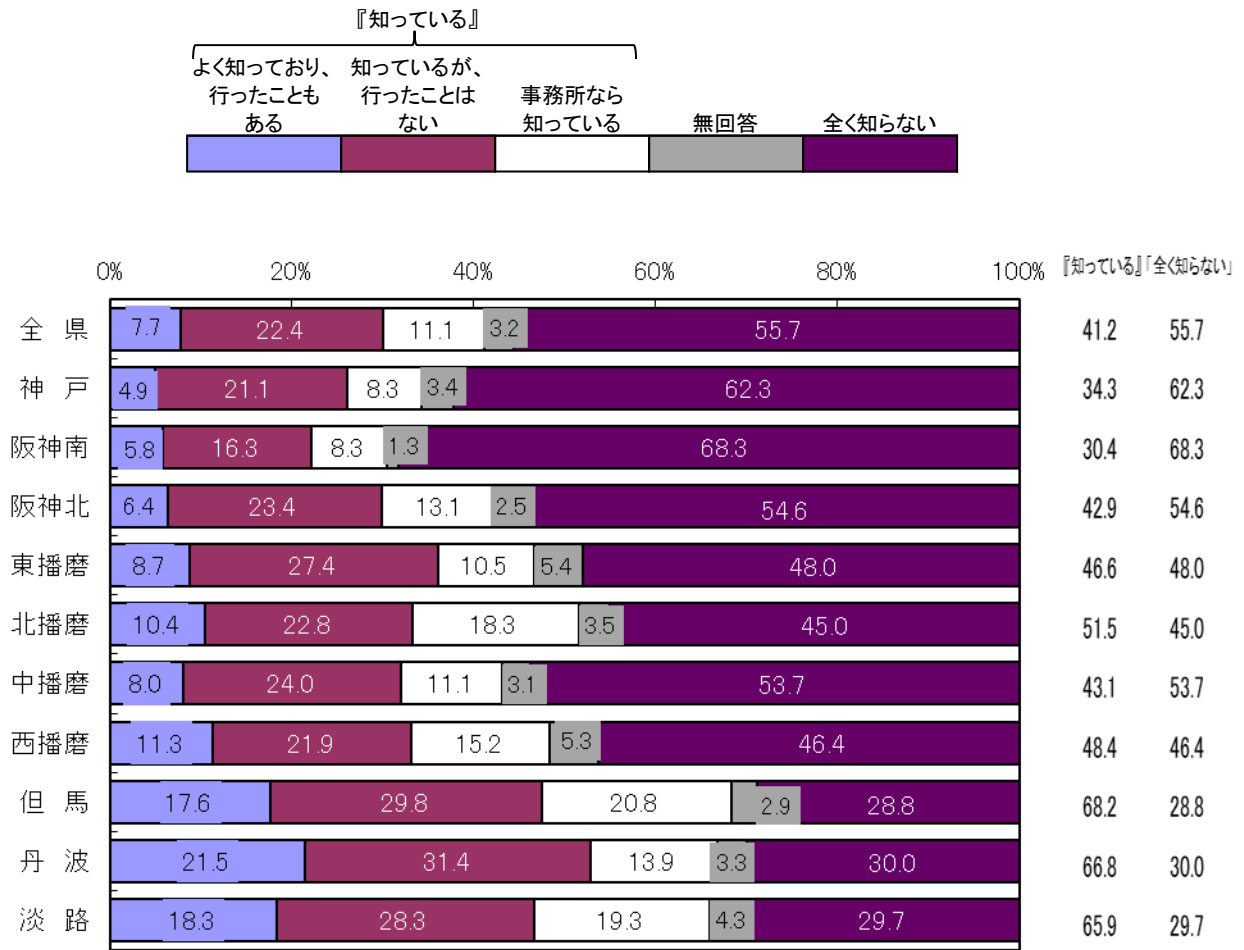
『知っている』は、前年より0.5ポイント増加した。



県民局・県民センターの認知度

【地域別】

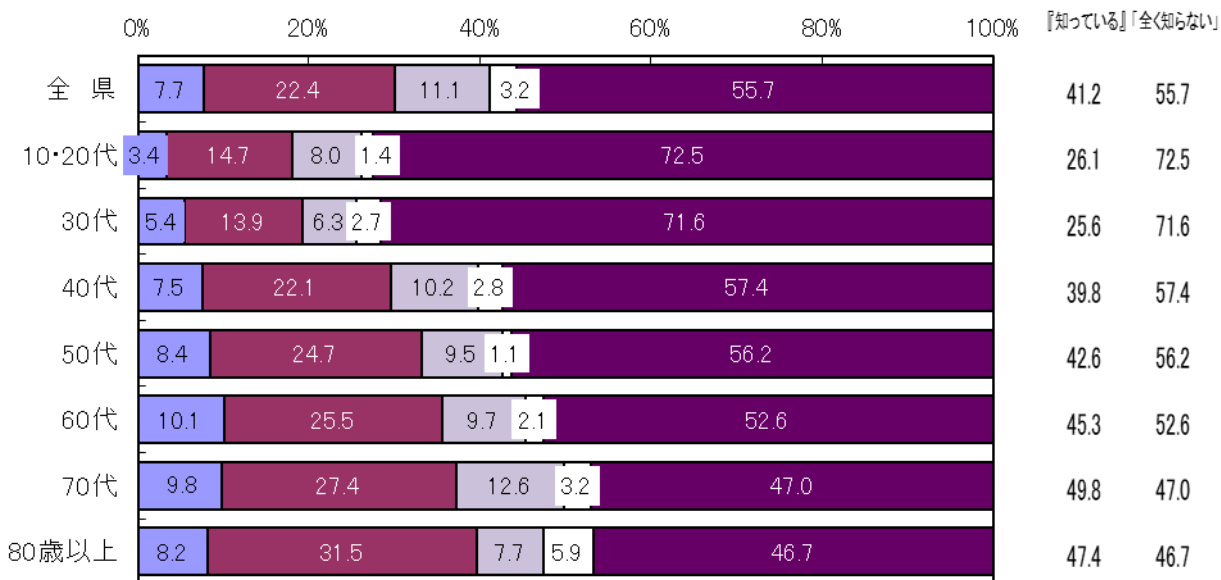
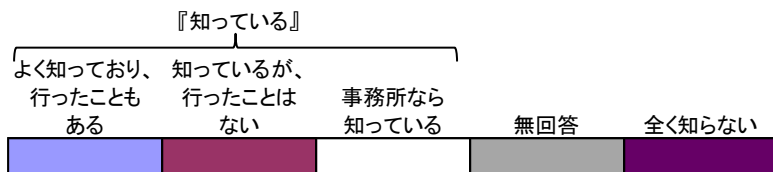
『知っている』は、但馬が最も高く、丹波、淡路が続いている。



県民局・県民センターの認知度

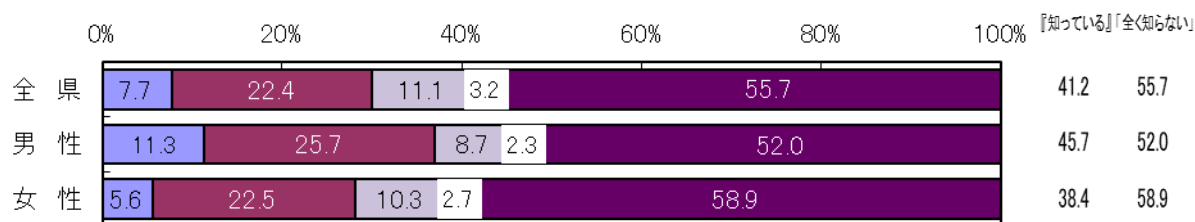
【年代別】

『知っている』は70代が最も高い。



【性別】

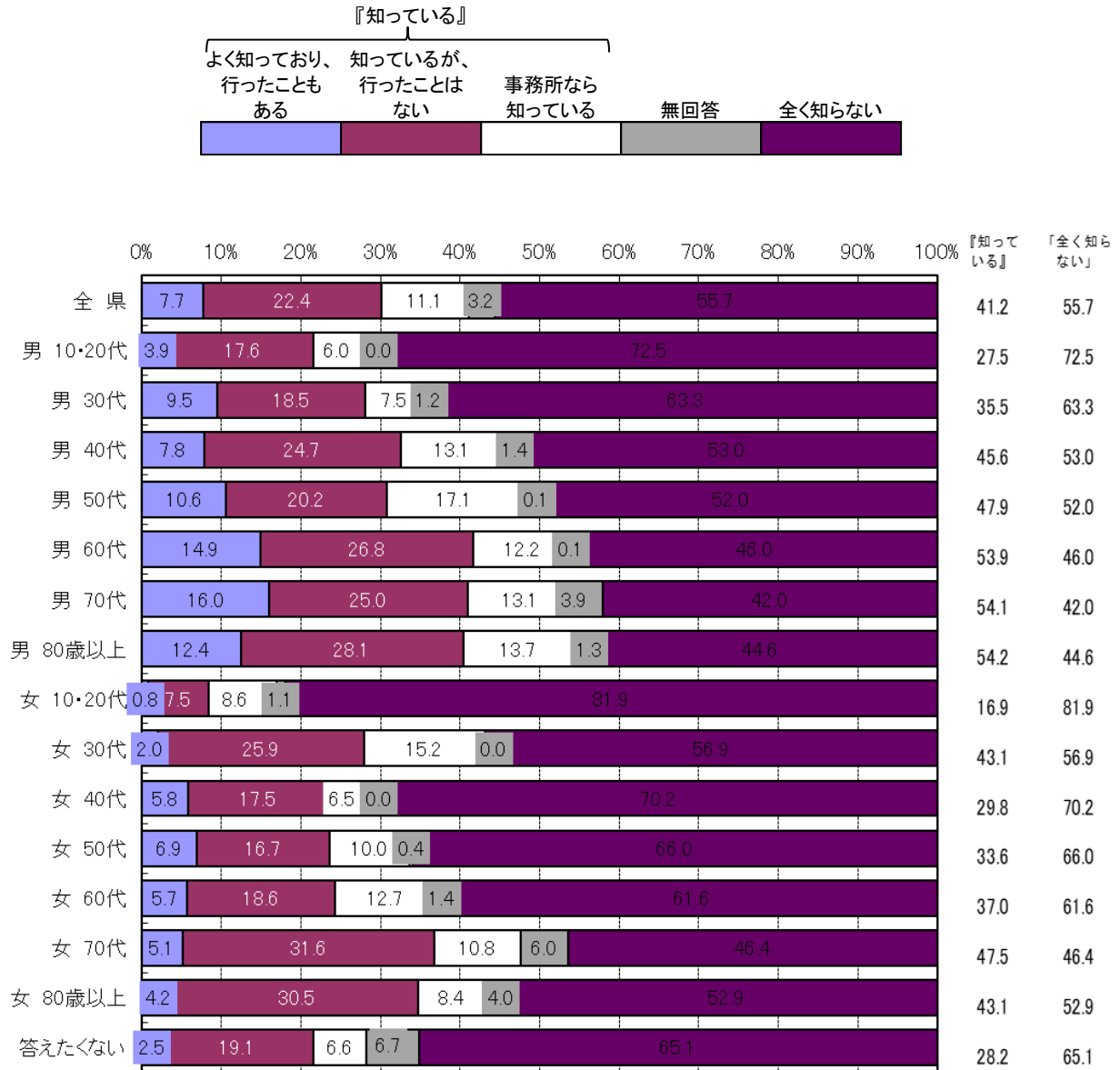
『知っている』は、男性の方が女性より7.3ポイント高い。



県民局・県民センターの認知度

【性・年代別】

『知っている』は、男性は80歳以上が最も高く、女性は70代が最も高い。



Ⅲ 調査票

第 28 回 県民意識調査「地域の魅力づくり」調査票



地域の魅力づくり

兵庫県では、「誰も置き去りにしない」というSDGs®の理念のもと、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。地場産業や環境にやさしい農林水産業、歴史文化など、兵庫が誇るブランド価値をさらに高めるとともに、地域に新たな成長の種をまくことで、皆が希望をもって暮らせる兵庫を、将来世代へと繋いでいくことが大事です。

そこで、新たな地域振興施策の検討に役立てるため県民の皆様のお考えをお伺いします。このたび、回答者として県民の皆様の中からあなたを選ばせていただきました。居住地・観光地としての魅力、地域コミュニティ、農業とのかかわり、少子化、SDGsの取り組みについて、下記の質問にお答えください。

お忙しい中誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

※2015年国連総会で採択された、持続可能でよりよい世界をめざす17の国際目標



令和4年11月
兵庫県知事 齋藤元彦

※ 回答ご記入についてのお願い

- ご回答は、必ずあて名の方がご記入くださいますようお願いいたします。なお、調査票は、両面刷りになっておりますのでお聞きいただき1から4ページまでのすべてに回答をお願いします。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、恐縮ですが、12月13日（火）までにご返送くださいますようお願いいたします。
- この調査は無記名でお願いしておりますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。
- 調査結果は、来年3月をめどに、県ホームページなどで公表するとともに、県政の貴重な資料として活用いたします。
- ご不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。また、点字の調査票を用意いたしますので、必要な場合は下記までご連絡ください。
- ◆ 兵庫県 総務部 広報広聴課 広聴相談班 TEL078(362)3022

問1 お住まいの市町について、次の中からあてはまるものを

1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 生まれた市町にずっと住み続けている
- 2 生まれた市町で、一時的に離れることはあったが戻って住んでいる
- 3 結婚相手や親族のいる市町に引越をして住んでいる
- 4 通勤や通学に便利な市町に引越をして住んでいる
- 5 その他（ ）

問2 お住まいの市町に住み続けている（転居した）理由について、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 たまたまそこで生まれ育ったから
- 2 近くに親類・友人が住んでいるから
- 3 交通が便利
- 4 商業施設が充実している
- 5 スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実している
- 6 高齢者施設が充実している
- 7 医療施設が充実している
- 8 子どもを育てる環境が良い
- 9 自然環境が良い
- 10 安全安心な環境が良い
- 11 街並みがきれい
- 12 不動産や家賃が適当な価格の物件があった
- 13 物価が安い
- 14 その他（ ）

問3 お住まいの市町の将来について、不安に感じていることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 自然の豊かさや環境保全の状況
- 2 まちなみや景観の整備状況
- 3 まちの魅力やにぎわいに富んだ地域社会の状況
- 4 自然災害等に対する防災体制
- 5 雇用機会や働く場
- 6 商工業、農業、観光業などの地域の産業の状況
- 7 日常の買い物の利便性
- 8 ショッピングが楽しめるような多様な商店等の集積
- 9 病院や診療所などの施設や医療サービスの状況
- 10 公共交通（鉄道、バス等）の利便性
- 11 生活道路や幹線道路の整備の状況
- 12 子育てのための施設やサービスの状況
- 13 居住地域内での学校教育の機会
- 14 地域の人々のつながりや地域のコミュニティの状況
- 15 地域の伝統文化の保護・活用の状況

問4 お住まいの市町以外で定期的な往来のある市町（県内外を問わない）がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 帰省先がある
- 2 通勤・通学・通院・買物先がある
- 3 観光やレジャーで訪れる場所がある
- 4 定期的な往来のある市町はない
- 5 その他（ ）

問5 お住まいの市町以外で県内で関心のある市町がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、該当する市町を（ ）内にご記入ください。

- 1 買い物先として関心のある市町がある(市町:)
- 2 観光やレジャー先として関心のある市町がある(市町:)
- 3 祭りや地域の催しなどで関心のある市町がある(市町:)
- 4 引越先として関心のある市町がある(市町:)
- 5 関心のある市町はない
- 6 その他() 市町:)

最後のページまでよろしくお願ひします。



兵庫県マスコット ははたん

問6 お住まいの市町を観光地としてどのように思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 とても魅力を感じる
- 2 それなりに魅力を感じる
- 3 どちらでもない
- 4 あまり魅力を感じない
- 5 まったく魅力を感じない
- 6 住んでいるところは観光地とは思えない

問7 お住まいの市町の発展に、観光が果たす役割をどのように思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 とても重要だと思う
- 2 それなりに重要だと思う
- 3 どちらでもない
- 4 あまり重要だと思わない
- 5 まったく重要だと思わない

問8 お住まいの市町を訪れる観光客の増加により、どのような影響があると思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 観光施設の利用や地元産品の消費が地域住民の所得増加につながる
- 2 雇用機会が増える
- 3 交通機関や日常生活に不可欠な施設・サービスの充実
- 4 自然環境や文化財などの維持・保全・継承
- 5 地域内外の人や文化の交流
- 6 住民の愛着や誇りの増大
- 7 地域の賑わいや店舗の増加
- 8 移住者の増加
- 9 ゴミの投棄（住宅地、公共の場）の増加
- 10 公共交通機関や自動車の混雑
- 11 観光施設の混雑による地元住民の観光資源への利便性の低下
- 12 自然や文化財への悪影響（不法投棄、破損など）
- 13 影響はない
- 14 その他（ ）

問9 あなたのお住まいの市町内に、友人や外から来た人に体験して欲しいものはありますか（食、伝統行事、地場産業、景観、その他地域に根ざしたもの）。

- 1 ある（⇒ 問10へ）
- 2 ない（⇒ 問11へ）

問10（問9で「1 ある」を選択された方）
具体的にどのようなものかご記入ください。

（ ）

問11 あなたは、お住まいの市町内の地区の自治会やコミュニティ組織などによる「地域活動」に参加されたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 定期的に参加している
- 2 参加したことがあり、機会があればまた参加したい
- 3 過去に参加していたが現在は参加していない
- 4 参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい
- 5 関心がない

問12 あなたは、地域ボランティア活動に参加されたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 定期的に参加している
- 2 参加したことがあり、機会があればまた参加したい
- 3 過去に参加していたが現在は参加していない
- 4 参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい
- 5 関心がない

問13 あなたは、暮らしの中で農業とどのように関わっていきたいですか（関わっていますか）。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 仕事として自ら農業に取り組みたい（取り組んでいる）
- 2 農業者の農作業を支援したい（支援している）
- 3 趣味として家庭菜園や市民農園などに取り組みたい（取り組んでいる）
- 4 農作業体験ツアーや農泊など交流活動に参加したい
- 5 農産物の購入により農業者や農村を支えたい
- 6 農業への関心はない
- 7 わからない

問14 県から日常的に提供して欲しい情報について、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 イベント情報・観光情報
- 2 グルメ情報
- 3 県・市町の行政情報
- 4 住んでいる市町以外の「ゆかりの地域」情報
- 5 特にない
- 6 その他（ ）

問15 全国的に子どもの数が減少する「少子化」が進んでいる中、あなたは「少子化」となっている主な原因は何だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 結婚や子育てに対する意識・価値観の変化
- 2 男女が出会う機会の減少
- 3 晩婚化による出産年齢の上昇
- 4 家事や子育てに対する夫婦間での分担が不公平
- 5 子育てと仕事の両立の難しさ
- 6 生活費や教育費など、経済的な不安
- 7 雇用・就業環境における収入の不安定さ
- 8 出産・子育ての身体的・精神的な負担
- 9 祖父母との同居・近居の減少
- 10 地域住民同士の関係の希薄化
- 11 出産・子育てなどに関する支援制度が不十分
- 12 その他（ ）

問16 あなたがお住まいの地域は、次のようなことが、どの程度あてはまりますか。次のア～コについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

	よ く あ て は ま る	少 し あ て は ま る	ど ち ら も 言 え な い	あ ま り あ て は ま ら な い	全 く あ て は ま ら な い
ア 近所の人に子育ての悩みが相談できる	1	2	3	4	5
イ 子育てをする親同士で話ができる仲間がいる	1	2	3	4	5
ウ 子育ての情報が手に入りやすい	1	2	3	4	5
エ 車の不意の外出や帰りが遅くなったときに子どもを預けやすい	1	2	3	4	5
オ 近所の大人が子どもにスポーツや勉強を教えている	1	2	3	4	5
カ 地域の伝統文化が子どもに伝えられている	1	2	3	4	5
キ 子どもの筋書のための声かけや壁下校の見守りがされている	1	2	3	4	5
ク 子ども会活動が活発に行われている	1	2	3	4	5
ケ 地域で多世代が交流するような機会が多くある	1	2	3	4	5
コ 子育てを支援するNPO、任意団体等の活動が活発である	1	2	3	4	5

問17 持続可能な開発目標（SDGs）という言葉を知っていますか。また、知っている方は、日常生活の中でSDGsを意識して行動していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- よく知っており、意識して行動している
- よく知っているが、意識して行動していない
- 少しは知っており、意識して行動している
- 少しは知っているが、意識して行動していない
- 全く知らない

問18 持続可能な開発目標（SDGs）における17のゴールがあります。そのうち、とくに重要と考えるものは次のうちどれですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 貧困をなくそう
- 飢餓をゼロに
- すべての人に健康と福祉を
- 質の高い教育をみんなに
- ジェンダー平等を実現しよう
- 安全な水とトイレを世界中に
- エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- 働きがいも 経済成長も
- 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 人や国の不平等をなくそう
- 住み続けられるまちづくりを
- つくる責任 つかう責任
- 気候変動に具体的な対策を
- 海の豊かさを守ろう
- 陸の豊かさを守ろう
- 平和と公正をすべての人に
- パートナーシップで目標を達成しよう
- いずれも重要と感じない

◆「生活全般や集住」に関することについてお聞きします。

問19 あなたは、全体として、今の生活にどの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 満足
- まあ満足
- どちらともいえない
- やや不満
- 不満

問20 あなたは、今の生活の次のような面ではそれぞれの程度満足していますか。次のア～スについて、それぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満
ア 所得・収入	1	2	3	4	5
イ 貯蓄などの金融資産	1	2	3	4	5
ウ 住居	1	2	3	4	5
エ 車、家具などの耐久消費財	1	2	3	4	5
オ 時間のゆとり	1	2	3	4	5
カ 趣味やレクリエーションへの取組	1	2	3	4	5
キ 地域活動やボランティアへの取組	1	2	3	4	5
ク 仕事の内容	1	2	3	4	5
ケ 家族との関係	1	2	3	4	5
コ 知人や近所の人との関係	1	2	3	4	5
サ 住んでいる地域の住み心地	1	2	3	4	5
シ あなた自身の健康	1	2	3	4	5
ス 家族の健康	1	2	3	4	5

問21 あなたが、今の生活をどう思っておられるかお聞きします。あなたの生活は、去年の今頃と比べてどうでしょうか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 向上している
- 同じようなもの
- 低下している
- わからない

問22 あなたの住んでいる地域で、今後10年くらいの間に大地震が起こると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 起こると思う
- 可能性は高いと思う
- 可能性は低いと思う
- 絶対起こらないと思う
- わからない

問23 あなたは県政に関心がありますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 大変関心がある
- 2 多少関心がある
- 3 ほとんど関心がない
- 4 全く関心がない

問24 県の行っている仕事をあげています。次のア～ツについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

	よ	ま	ど	も	も
	く	あ	ち	う	っ
	や	ま	ら	少	と
	っ	あ	と	し	努
	て	や	も	努	力
	い	っ	い	力	が
	る	て	え	が	必
				い	な
				必	要
				る	い
				要	
ア 国際的な交流や協力	1	2	3	4	5
イ 県政の広報・広聴活動	1	2	3	4	5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1	2	3	4	5
エ 防災対策の充実	1	2	3	4	5
オ 生涯学習活動への支援	1	2	3	4	5
カ 芸術文化の振興	1	2	3	4	5
キ 環境の保全と創造	1	2	3	4	5
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1	2	3	4	5
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1	2	3	4	5
コ 県内中小企業の育成	1	2	3	4	5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	1	2	3	4	5
シ 観光の振興	1	2	3	4	5
ス 農林水産業の活性化対策	1	2	3	4	5
セ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1	2	3	4	5
ソ 良質な住宅の供給	1	2	3	4	5
タ 学校教育の充実	1	2	3	4	5
チ 交通安全・防犯対策	1	2	3	4	5
ツ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1	2	3	4	5

問25 あなたがお住まいの地域の県民局・県民センターについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 県民局・県民センターをよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局・県民センターは知っているが、行ったことはない
- 3 事務所(県税・健康福祉・農林水産振興・土木等)なら知っている
- 4 県民局・県民センターについては全く知らない

★最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身や家族構成等についてお聞かせください。下記のことについて、あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない

F 2 あなたの年代は

- 1 18～23歳
- 2 24～29歳
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70代
- 8 80歳以上

F 3 あなたの主な職業は

- 1 自営業(農林漁業、商工サービス業、自由業などを含む)
- 2 会社・団体などの正規社員(職員)
- 3 会社・団体などの役員
- 4 契約社員や派遣社員など
- 5 短時間勤務のパートタイマーやアルバイト
- 6 専業主婦(主夫)
- 7 学生
- 8 無職(専業主婦(主夫)・学生を除く)

F 4 あなたは現在、お住まいのところに通算、何年お住まいですか。1つ選んで○をつけてください。

- 1 1年未満
- 2 1～3年未満
- 3 3～5年未満
- 4 5～10年未満
- 5 10～15年未満
- 6 15～20年未満
- 7 20年以上

F 5 あなたの同居のご家族の構成は

- 1 1人世帯
- 2 夫婦だけ(1世代)
- 3 自分(たち)と子ども、または親と自分(たち)(2世代)
- 4 親と子と孫(3世代)
- 5 その他()

F 6 あなたがインターネットを利用する環境についておたずねします

- 1 主にパソコンを使っている
- 2 主にスマートフォンを使っている
- 3 持っていない



兵庫県マスコット はばタン

ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒でご返送ください。